

日本の身体障害者

— 昭和55年身体障害者実態調査報告 —



財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

はじめに

第6回身体障害者実態調査は、昭和55年2月15日を調査時点として実施され、同年7月10日、基礎的数値を発表することができた。爾来、各方面からその詳細な分析結果を報告するようという強い要請を受けていたところであるが、今般ようやくまとめられたのでここに報告する。

身体障害者実態調査は、昭和26年12月の第1回調査以来、5年毎に実施されてきたのであるが、昭和50年の調査が集計不能となり、今回は10年ぶりの実施となったものである。

本年は、障害者の「完全参加と平等」をテーマとする「国際障害者年」である。障害者問題の昨日をふりかえり、今日を見つめ、明日を考える好機であり、問題解決のための長期行動計画の策定が当面の課題となっている。

一方、身体障害者福祉法も制定以来30年余を経て今、一つの転機にあり、その見直しが進められている。こうした時期に身体障害者の実態が明らかにされるとの意義は極めて大きく、関係方面のご利用とご検討を期待したいと思う。

なお、本調査の実施にあたっての障害者関係団体のご理解とご協力、各都道府県指定都市及び福祉事務所関係者のご労苦に心からの敬意と感謝の意を表したい。また、この解析に当っては、厚生大臣官房統計情報部社会統計課の西野謙治補佐を中心に、同社会局更生課の西沢（現環境庁）、塩崎（現保課）、浅野の各補佐及び河野専門官、北本、有馬、塩出の各事務官が激務の寸暇をさいてとりくんだものであることを特記しておきたい。

以下、調査実現までの経緯と所感を述べることにする。

調査の経緯と若干の感想

昭和50年調査が集計不能となった理由は一部の障害者団体等の反対により10数県で調査の実施が不可能となったためである。

当時、障害者団体等が調査反対の理由として掲げた事項は、概ね次の3点である。

- 1) 調査の目的が、障害者を家庭や地域から隔離し、施設に收容しようとするところにあること。
- 2) 調査用語、調査事項に障害者の人権を侵害するおそれのあるものがあること。
- 3) 調査の実施に関して障害者団体等に事前の協議がなかったこと。

こうした立場からの反対運動は、厚生省、都道府県、福祉事務所などかなり広い範囲にわたって集団交渉、座りこみなどの形で展開され13都府県で集計不能となり、全国集計もまた不可能となったのである。

たしかに、指摘されるような誤解を生ずる部面が当時の行政をとりまく環境、方向のなかに一部とはいえ認められたことは否定できない。しかしながら、調査阻止という事態がうみ出した悪影響

には、はかり知れないほどのものがあった。

その第一は、身体障害福祉施策の企画立案、予算の編成にあたって45年調査結果に依存せざるを得なかった点である。実に10年の長きにわたって古いデータによってわが国身体障害者福祉のあり方が左右されてきたのである。

第二には、障害者運動への偏見と障害者問題を敬遠する風潮の醸成である。

実態調査反対運動の激しい展開の後遺症として残されたものは、①障害者運動は極端なもの、話しあう余地のないもの、②障害者問題はタブーだ。ヤクドをするからそっとしておけといった「偏見」と「敬遠」の風潮であった。とりわけこうしたふんいきは障害者福祉行政担当者に著しく、ある種の「ことなかれ」主義をも生み出していたようである。

「データの無いところに計画はなく」「計画の無いところに行政はない」というのがわたくしの信念である。昭和53年の春、身体障害者福祉を担当することになって今更のようにデータの不足に驚かされた。予算積算数値が現実ばなれしていることにもあきれた。また一方、障害者福祉関係者の障害者団体ないし障害者運動に対するアレルギーの強いことにも驚いた。

何とかしなくてはいけないという思いにかられながら決心したのが、実態調査の実施であった。それによって「新しいデータを得る」とともに「障害者アレルギーの克服」をも期待したのである。

特に、昭和56年に国際障害者年を控えていたことも調査実施を決意する要因となった。できれば、この年を期しておくれがちな身障福祉の画期的前進を図りたいと考えていたし、国際的情報交換の場に10年前の古めかしいデータを出す恥しさを味わいたくないという思いも強かったからである。

幸い、昭和54年度予算の中に関係者各位のご理解を得て約3,300万円の調査費を計上することに成功した。大蔵省折衝の過程で「敢えて火中の栗を拾うのですか？」と理解と同情を示されたことが印象に残っている。

予算は確保したもののいよいよ調査の実施である。

54年4月早々「調査原案」の作成に入り、5月中旬「全国的規模をもち、前回調査に関りのある障害者団体等」に調査素案を送付し、協力を依頼した。10団体のうち6団体からは、前向きなご意見とともに賛成する旨の回答を得たが、3つの障害者団体からは引き続き協議しなければ賛否は決められない旨の回答があり、自治労からは障害者団体の態度をみてからという返事もらった。

障害者団体との協議は、5月から12月まで約半年にわたり延50回を教えたが、特に問題となった事項は、次のようなものであった。

(1) 身体障害者福祉の理念に関すること

- ア. 身障者が家庭や地域で生きていける条件整備 — 施策の方向、現状をめぐる論議
- イ. 生活保障の確立を最優先と考える主張

- ウ. 収容施設の意義の明確化 — 1部団体からは不要論が根づよく主張された。
- エ. 障害者の発生予防の意義 — 1部の団体からは障害者の発生予防対策は、障害者の存在否定に連なる旨の指摘があった。

(2) 実態調査の方法、用語に関する事

- ア. 障害原因からの「先天性」の削除 — 優性保護、精神衛生施策等に悪用されるおそれがあるからという。

イ. 人権、プライバシーを優すごとき調査事項の削除 — 学歴、収入額、婚姻歴等

ウ. 収容対策を推進するような調査事項の削除 — 「施設収容の要否」

エ. 調査員他計方式から自計郵送方式への切りかえ

(3) 過去の行政方針等のあり方に関する事

ア. 過去の身障行政の功罪 — 行政責任の追及

イ. 前回調査をめぐる追及

ウ. 現行施策の不備に関する追及

エ. 行政機関、施設、医療機関等の現業活動での事例、追及 — 職員の言動、処遇のあり方等

54年12月中旬、障害者団体との協議は最終段階を迎えた。双方が前向きで誠意をもって話し合ったこともあって漸く「全面的賛成はできないが反対はしない」「賛成はできないが、今後諸問題について継続協議する」といった回答が出されるに至り大勢が決した。明けて1月末、障害者団体の動向を見守るとしていた自治労も基本的には反対しない旨を明らかにされたのである。

こうして、2月15日現在を調査時点とする調査は大した混乱もなく無事終了することになったのであるが、こうした成果を収め得た要因は次の5点に要約できそうである。

- 1) 誠意をもつてのねばり強い話しあい
- 2) 身体障害者福祉を前進させなければという願望の一致
- 3) 障害者運動の成長 — 障害者の主体性の確立、よきリーダーの存在
- 4) マスコミの理解ある対応 — 調査の意義についての理解と反対運動への冷静な対応
- 5) 都道府県担当責任者の毅然たる対応 — 数県でみられた反対運動への説得と対応は見事であった。

昭和56年（国際障害者年）9月

厚生省社会局更生課長
板山賢治

〔参 考〕

1. 日本の障害者（在宅+施設人所）

1 基本となる心身障害児者	約 352万人	
(1) 心身障害児者	251万6千人	
ア 身体障害児（17才以下）	11万1千人	
（児童福祉法）		（45年10月）	
イ 身体障害者（18才以上）	203万人	
（身体障害者福祉法）		（55年2月）	
ウ 精神薄弱児・者	35万6千人	
（精神薄弱者福祉法）		（45年10月）	
エ 重度心身障害児	1万9千人	
（児童福祉法）		（49年9月）	
(2) 精神障害者	101万人	
（精神衛生法）			
2. その他難病患者等	約 100万人	以上
総 計（1+2）		約 452万人	以上

II. 世界の障害者（国連の資料による）

1. 今日、世界には、およそ4億5千万人の障害者がいると推定されているが、その大半は、発展途上国において生活している。
2. 全世界の障害者

世界各国において、少くとも国民の10人に1人は何らかの障害をもっている。

 - (1) 事 故（特に家庭内事故）…… 毎年少くとも2,000万人が事故にあい、そのうち11万人が恒久的な機能障害をもつ。
 - (2) 交通事故…… 毎年1,000万人が頭部外傷、脊髄損傷、切断などの大事故にあっている。
 - (3) 病気と栄養失調…… 恒久的な障害を伴う病気や栄養失調は、特に発展途上国に多く、例えば、ハンセン氏病には毎年2,000万人が罹り、毎年25万人の子供がビタミン不足で盲目となっている。
 - (4) 精 神 病…… 10人に1人は人生のある時期精神病となっている。
 - (5) 視 覚 障 害…… 世界中には、1,000万人～1,500万人
 - (6) 難 聴…… 7,000万人が聴覚障害
 - (7) 脳性まひ…… 1,500万人
 - (8) てんかん…… 1,500万人
 - (9) 脳血管障害…… 富める国に顕著
 - (10) 戦 傷…… 紛争は絶えず、悲劇は続いている。

目 次

はじめに

第1章 調査の概要 16

- 1 調査の目的
- 2 調査の対象及び客体
- 3 調査の時期
- 4 調査の事項
- 5 調査の方法
- 6 調査の機関
- 7 調査票の回収状況と推計方法

第2章 調査結果の概要 26

- 1 身体障害者の障害の現状 26
 - (1) 障害の種類 26
 - 全国の身体障害者数(18歳以上)は2,030,000人、そのうち在宅の身体障害者は1,977,000人。 26
 - 肢体不自由者が全身体障害者の57%と過半数。 26
 - 身体障害者は10年間に50%増加。なかでも肢体不自由者の増加が著しい。 28
 - 国民1,000人のうち身体障害者は23.8人。したがって国民42人に1人が身体障害者。身体障害者の出現率も逐年高率化の傾向。 28
 - (2) 障害の程度 31
 - 障害の程度が1級は293,000人、2級は355,000人、10年前に比べ重度化の傾向。 31
 - 視覚障害者、重複障害者のほぼ半数は1・2級の重度障害者。 32

(3) 年 齢	34
<input type="checkbox"/> 60歳以上の身体障害者は1,067,000人、54.1%で、身体障害者全体の年齢構成の高齢化が進む。	34
(4) 障害の原因と障害の発生時期	36
<input type="checkbox"/> 障害の原因は「事故」によるもの24.5%、「疾病」によるもの63.8%。	36
(5) 障害の原因となった疾病	39
<input type="checkbox"/> 障害の原因となった疾病は、視覚障害者では「網脈絡膜・視神経系疾患」が、内部障害者では「心臓疾患」が高い割合。	39
(6) 身体障害者手帳の所持の状況	41
<input type="checkbox"/> 手帳の所持者は1,433,000人、全身体障害者の72.5%、視覚障害者、肢体不自由者の手帳を所持している割合が高い。	41
(7) 治療・機能回復訓練または職業訓練の受療・受講の状況	43
<input type="checkbox"/> 身体障害者の55.3%が何らかの治療・訓練を受け、殊に内部障害者、肢体不自由者に受療・受講者が多い。	43
2 身体障害者の日常生活	46
(1) 身体障害者の世帯	46
1) 世帯人員	46
<input type="checkbox"/> 身体障害者の世帯の平均世帯人員は3.87人で一般世帯の3.30人に比べ世帯規模が大きく、とくに聴覚障害者の世帯は4.07人ともっとも大きい。	46
2) 世帯員構成による各種類型別世帯	47
<input type="checkbox"/> 単独世帯は7.4%、核家族世帯は46.4%、三世帯世帯は32.6%で、全国の一般世帯に比べて三世帯世帯の割合が身体障害者の世帯は2倍。	47
<input type="checkbox"/> 高齢者世帯は12.6%、常雇者世帯は36.6%と全国の一般世帯より少なく、自営業者世帯(17.7%)、農耕世帯(24.5%)は全国一般世帯より多い。	48
3) 世帯主からみた続柄	50
<input type="checkbox"/> 世帯主は51.6%、父母18.7%、配偶者17.4%の順に多く、長子は4.2%、その他の子は3.0%。	50
4) 配偶者の状況	50
<input type="checkbox"/> 配偶者のいる身体障害者は65.8%、未婚は11.6%、死別・離別などは22.6%、40歳未満の身体障害者の「有配偶」の割合が低い。	50
<input type="checkbox"/> 視覚障害者の「有配偶」、1級の重度障害者の「有配偶」の割合が低い。	52

5) 身体障害者とその世帯の所得税及び市町村民税の課税状況	53
□ 身体障害者のいる世帯の23.9%が市町村民税、所得税とも非課税。身体障害者本人の課税状況では、市町村民税は67.1%、所得税は77.5%が非課税。	53
6) 生活保護の受給状況	55
□ 生活保護を受けている身体障害者は98,000人、身体障害者20人に1人が受給し、全国保護率の4倍強。	55
(2) 住宅の所有状況と改造の希望	56
1) 住宅の種類別所有状況	56
□ 「持ち家」に居住している身体障害者は80.4%、「借家」は17.4%、借家のうち「公営住宅」は4.5%で、全国の一般世帯に比べ「持ち家」の割合が高い。	56
2) 住宅の改造の希望	57
□ 改造を希望している身体障害者は43.1%、肢体不自由者が47.6%ともっとも多く、1・2級の重症障害者の半数が改造を希望。	57
□ 改造を希望する場所でもっとも多いのは「トイレ」で52.8%、ついで「風呂」47.4%、「居室」26.4%など。	59
(3) 自動車及び自動車運転免許証の所有状況と免許証取得の希望	61
1) 自動車の所有状況	61
□ 身体障害者のいる世帯の51.0%が自動車を所有、肢体不自由者の世帯では54.5%ともっとも所有割合が高く、障害の程度では3・4・5級の中度障害者の所有割合が高い	61
2) 自動車運転免許証の所持状況と運転免許証の取得の希望	62
□ 運転免許証の所有者は全身障害者の16.3%。免許証を持っていない身体障害者のうち、7.3%が免許証の取得を希望。	62
(4) 就業状況とその収入	64
1) 就業率	64
□ 就業している身体障害者は638,000人、就業率は32.3%。前回調査時より就業率が低下。	64
□ 内部障害者及び視覚障害者の就業率がそれぞれ23.4%、26.6%と低い。	66
2) 就業者の職業、就業日数と収入	67
□ 身体障害者全体では、「農・林・漁業従事者」と「製造工程従事者」がともに18.7%ともっとも多いが、視覚障害者では、41.3%が「あんま・マッサージ・はり・きゅう従事者」。	67
□ 1カ月間(1月中)の1人あたり平均就労日数は19.0日、視覚障害者18.5	

日、聴覚障害者 18.6 日、肢体不自由者 19.4 日、内部障害者 17.2 日で、内部障害者の就労日数が少ない。	68
<input type="checkbox"/> 1 月中の就労による平均月収は 106,700 円、1 日平均収入は 5,616 円。視覚障害者及び聴覚障害者の収入が他の障害者より低い。	68
3) 不就業者の不就業の理由	71
<input type="checkbox"/> 不就業の理由でもっとも多いのは「重度の障害のため」32.4%、「高齢のため」が 26.2% で 2 位。「適職がないため」は 3.2%、「働く場がないため」は 2.6%。	71
(5) 補装具の所有状況と交付の希望	73
1) 補装具の所有状況	73
<input type="checkbox"/> 補装具を持っている割合は、視覚障害者では「眼鏡」が 38.7%、「盲人安全つえ」34.2%、「点字器」11.0%、聴覚障害者の「補聴器」が 59.0%、肢体不自由者の「歩行補助つえ」が 24.0%、「装具」8.8%。	73
2) 補装具の効果	75
<input type="checkbox"/> 補装具の所有者の 60% 以上は補装具が日常生活上効果があるとし、「電動車いす」、「歩行補助つえ」、「盲人安全つえ」、「車いす」、「点字器」は効果があるとするものの割合が高い。	75
3) 補装具の交付の希望	76
<input type="checkbox"/> 視覚障害者で「盲人安全つえ」、「眼鏡」の交付希望者はそれぞれ 109,000 人、85,000 人、聴覚障害者では「補聴器」を 155,000 人、肢体不自由者では「歩行補助つえ」、「車いす」がそれぞれ 228,000 人、109,000 人と、これらの補装具の交付の希望が強い。	76
(6) 身体障害者用日常生活用具の所有状況と交付の希望	79
1) 障害者用日常生活用具の所有状況と使用効果	79
<input type="checkbox"/> 「盲人用テープレコーダー」、「盲人用時計」は視覚障害者のそれぞれ 9.8%、10.8% が、「聴覚障害者用屋内信号灯」は聴覚障害者の 3.9% が、また「肢体不自由者用便器」は肢体不自由者の 7.0% が持っている。	79
2) 障害者用日常生活用具の交付の希望	81
<input type="checkbox"/> 「盲人用テープレコーダー」と「盲人用時計」は視覚障害者の 20% が、「目覚時計」と「屋内信号灯」は聴覚障害者の 10% が、「浴槽」と「便器」は肢体不自由者の 10% が交付を希望。	81
(7) 介助の状況	82
1) 日常生活動作別の介助の必要度	82

□ 一部又は全部の介助が必要な身体障害者は、「食事」は8.3%、「排便」は11.7%、「入浴」19.7%、「衣服の着脱」16.7%、「屋内移動」10.9%。 ……	82
□ 視覚障害者のほぼ10%が、また肢体不自由者の10～27%が生活動作に介助が必要。 ……	82
□ 「全部介助が必要」な身体障害者は241,000人、全身体障害者の12.2%であり、日常生活動作のすべてを「全部介助が必要」な身体障害者は57,000人。 ……	83
2) 主な介助者 ……	85
□ 主な介助者でもっとも多いのは「配偶者」で、各生活動作とも40%台、ついで「子供」が20%、介助者の90%ちかくはこれらの家族。 ……	85
(8) 過去1年間の受療状況 ……	86
□ 身体障害者の73.8%が病気のため医療機関に入・通院しており、年間の入・通院日数でもっとも多いのは1～10日で30.9%、ついで31日以上が26.3%、内部障害者の受療日数が多い。 ……	86
(9) 身体障害者の外出 ……	88
1) 外出の頻度 ……	88
□ 「ほぼ毎日外出する」身体障害者は43.8%、「年に数回」、「全く外出しない」はともに11.4%。なかでも肢体不自由者は「年に数回」と「全く外出しない」を合せて26.3%みられ、他の障害者に比べ外出の頻度が少ない。 ……	88
2) 外出するうえで困ること・外出しない理由 ……	89
□ 外出するうえで困ることは、視覚障害者では「車などに危険を感じる」が47.0%、聴覚障害者は「人と話をすることが困難」が43.5%、肢体不自由者は「道路や駅に階段が多い」が24.7%ともっとも多い。 ……	89
(10) 公的年金・手当及び公的扶助の受給状況 ……	91
1) 公的年金の受給状況 ……	91
□ 年金受給者は1,365,000人、身体障害者の69.0%が受給。そのうち障害年金の受給者は689,000人で34.9%。 ……	91
□ 国民年金の受給者は945,000人(身体障害者の47.8%)、厚生年金は234,000人(11.8%)、恩給法による年金は149,000人(7.5%)。 ……	93
2) 諸手当の受給状況 ……	95
□ 身体障害者に対する諸手当の受給者は372,000人、全身体障害者の18.8%で、そのうち「国の制度による手当」のみの受給者は204,000人(10.3%)、「地方公共団体の制度による手当」のみの受給者は122,000人(6.1%)、「国・地方公共団体双方の手当」の受給者は47,000人(2.4%) ……	95

3	身体障害者の「現在、特に必要な福祉サービス」	98
	□ 「福祉サービス」としてもっとも要望が強いのは「所得保障の充実」で身体障害者の64.1%が要望、ついで「医療費の軽減」が29.9%、「障害に適した住宅の確保」19.2%、「機能回復訓練の実施」16.4%。	98

第3章 統計表 107

第1表	身体障害者数，年齢階級・性・障害の種類（重複障害－再掲）別	10
第2表	身体障害者数，年齢階級・性・障害の種類（重複障害－別掲）別	10
第3表	身体障害者数（延数），年齢階級・性・障害の種類（重複障害－再掲）別	10
第4表	身体障害者数，障害の程度・性・障害の種類（重複障害－再掲）別	10
第5表	身体障害者数，障害の程度・性・障害の種類（重複障害－別掲）別	11
第6表	身体障害者数（延数），障害の程度・性・障害の種類（重複障害－再掲）別	11
第7表	重複障害者数，障害の種類のご組合せ・障害の程度別	11
第8表	身体障害者数，障害の種類（重複障害－別掲）・障害の原因・性別	11
第9表	身体障害者数，障害の種類（重複障害－再掲）・疾病の種類・性別	11
第10表	身体障害者数，障害の種類（重複障害－別掲）・疾病の種類・性別	11
第11表	身体障害者数（延数），障害の種類・疾病の種類・性別	11
第12表	身体障害者数，疾病の種類・年齢階級別	11
第13表	身体障害者数，障害の種類（重複障害－再掲）・障害の程度・身体障害者手帳所持の有無別	11
第14表	身体障害者数，障害の種類・年齢階級・障害の程度・身体障害者手帳所持の有無別	11
第15表	身体障害者数，疾病の種類・障害の程度・身体障害者手帳所持の有無別	11
第16表	身体障害者数，障害の種類・障害の程度・障害の原因別	11
第17表	身体障害者数，障害の種類・障害発生時の年齢階級・障害の原因別	11
第18表	身体障害者数，障害の種類・障害の程度・治療訓練の有無別	11
第19表	身体障害者数，障害の種類・年齢階級・治療訓練の有無別	11
第20表	身体障害者数，障害の程度・年齢階級・治療訓練の有無別	11
第21表	治療訓練を受けたことのある身体障害者数（延数），障害の種類・障害の程度・治療訓練を受けた場所別	11
第22表	身体障害者数，性・障害の種類・年齢階級・過去1年間の受療状況別	11
第23表	身体障害者数，性・障害の程度・年齢階級・過去1年間の受療状況別	11

第 24 表	身体障害者数, 障害の種類・世帯業態別	144
第 25 表	身体障害者数, 障害の種類・世帯構造別	144
第 26 表	身体障害者数, 障害の種類・世帯類型別	144
第 27 表	身体障害者数, 障害の種類・世帯主との続柄別	145
第 28 表	身体障害者数, 障害の種類・障害の程度・年齢階級・配偶の状況別	146
第 29 表	身体障害者数, 障害の種類・世帯人員・住宅の種類別	149
第 30 表	身体障害者数, 障害の種類・年齢階級・住宅の種類別	150
第 31 表	身体障害者数, 障害の程度・年齢階級・住宅の種類別	151
第 32 表	住宅の改造を希望する身体障害者数(延数), 障害の種類(重複障害-再掲) ・改造希望場所別	153
第 33 表	住宅の改造を希望する身体障害者数(延数), 障害の種類・障害の程度・改 造希望場所別	154
第 34 表	住宅の改造を希望する身体障害者数(延数), 障害の種類・年齢階級・改造 希望場所別	155
第 35 表	住宅の改造を希望する身体障害者数(延数), 障害の程度・年齢階級・改造 希望場所別	156
第 36 表	身体障害者数, 障害の種類・障害の程度; 自動車所有の有無; 運転免許証の 有無; 運転免許証の取得の希望の有無(再掲)別	158
第 37 表	身体障害者数, 障害の種類・年齢階級・運転免許証の有無; 運転免許証取得 希望の有無(再掲)別	159
第 38 表	身体障害者数, 障害の程度・年齢階級・運転免許証の有無; 運転免許証の取 得希望の有無(再掲)別	160
第 39 表	就業している身体障害者数, 障害の種類・障害の程度・年齢階級別	161
第 40 表	就業している身体障害者数, 職業・収入金額階級・年齢階級別	162
第 41 表	就業している身体障害者数, 障害の種類・就労日数階級・収入金額階級別	166
第 42 表	就労している身体障害者の平均就労日数, 障害の種類・就労日数階級・収入 金額階級別	166
第 43 表	就業している身体障害者数, 性・障害の種類・職業別	168
第 44 表	就業している身体障害者数, 従業上の地位・障害の種類別	169
第 45 表	就業している身体障害者の平均就労日数, 障害の種類・年齢階級別	170
第 46 表	就業している身体障害者の平均収入金額, 障害の種類・年齢階級別	170
第 47 表	就業している身体障害者の平均就労日数・障害の種類・職業別	170
第 48 表	就業している身体障害者の平均収入金額, 障害の種類・職業別	170

第 49 表	不就業の身体障害者数, 障害の種類・障害の程度・不就業の理由・性別	17
第 50 表	身体障害者数, 障害の種類・世帯人員・世帯の課税状況別	17
第 51 表	身体障害者数, 障害の種類・障害の程度・本人の課税状況別	17
第 52 表	身体障害者数, 障害の種類・補装具の所有状況・身体障害者福祉法で交付されたもの(再掲); 効果があったもの(再掲)・交付希望・補装具の種類別	17
第 53 表	身体障害者数, 年齢階級・補装具の所有状況; 身体障害者福祉法で交付されたもの(再掲); 効果があったもの(再掲)・交付希望・補装具の種類別	17
第 54 表	身体障害者数, 障害の程度・補装具の所有状況; 身体障害者福祉法で交付されたもの(再掲); 効果があったもの(再掲); 交付希望・補装具の種類別	17
第 55 表	身体障害者数, 障害の種類・日常生活用具の所有状況; 国の制度で交付されたもの(再掲); 効果があったもの(再掲)・交付希望・日常生活用具の種類別	17
第 56 表	身体障害者数, 年齢階級・日常生活用具の所有状況; 国の制度で交付されたもの(再掲); 効果があったもの(再掲)・交付希望・日常生活用具の種類別	17
第 57 表	身体障害者数, 障害の程度・日常生活用具の所有状況; 国の制度で交付されたもの(再掲); 効果があったもの(再掲)・日常生活用具の種類別	17
第 58 表	身体障害者数, 障害の種類・障害の程度・日常生活動作の種類・介助の必要度別	17
第 59 表	身体障害者数, 日常生活動作の種類・障害の種類・障害の程度・年齢階級・介助の必要度別	17
第 60 表	身体障害者数, 日常生活動作の種類・疾病の種類・介助の必要度別	17
第 61 表	介助が必要な身体障害者数, 障害の種類・主な介助者・日常生活動作の種類・介助の必要度別	17
第 62 表	全部介助が必要な身体障害者数, 疾病の種類・年齢階級・日常生活動作の種類別	17
第 63 表	身体障害者数, 障害の種類・障害の程度・外出回数別	17
第 64 表	身体障害者数(延数), 障害の種類・障害の程度・外出に困ることと外出しない理由別	17
第 65 表	身体障害者数, 性・年齢階級・公的年金の受給状況・公的年金の種類別	17
第 66 表	身体障害者数, 障害発生時の年齢階級・公的年金の受給状況・公的年金の種類別	17
第 67 表	身体障害者数, 障害の種類・年齢階級・公的年金の受給状況・公的年金の種類別	17

第 68 表	身体障害者数, 障害の種類・障害の程度・公的年金の受給状況・公的年金の種類別	225
第 69 表	身体障害者数, 世帯主から見た続柄・年齢階級・公的年金の受給状況・公的年金の種類別	226
第 70 表	身体障害者数, 障害の原因・障害の程度・公的年金の受給状況・公的年金の種類別	228
第 71 表	身体障害者数, 疾病の種類・障害の程度・公的年金の受給状況・公的年金の種類別	230
第 72 表	障害に起因する公的年金を受給している身体障害者数(延数), 障害の種類・年齢階級・公的年金の制度別	233
第 73 表	障害に起因する公的年金を受給している身体障害者数(延数), 障害の種類・障害の程度・公的年金の制度別	234
第 74 表	障害以外の理由による公的年金を受給している身体障害者数(延数), 障害の種類・年齢階級・公的年金制度別	235
第 75 表	障害以外の理由による公的年金を受給している身体障害者数(延数), 障害の種類・障害の程度・公的年金の制度別	235
第 76 表	身体障害者数, 障害の種類・年齢階級・公的手当の受給状況・公的手当の種類別	237
第 77 表	身体障害者数, 障害の種類・障害の程度・公的手当の受給状況・公的手当の種類別	238
第 78 表	国の制度による手当を受給している身体障害者数(延数), 障害の種類・年齢階級・手当の制度別	239
第 79 表	国の制度による手当を受給している身体障害者数(延数), 障害の種類・障害の程度・手当の制度別	240
第 80 表	身体障害者数, 障害の程度・被保護者-その他・障害の種類別	241
第 81 表	身体障害者数, 年齢階級・被保護者-その他・障害の種類別	241
第 82 表	身体障害者数(延数), 障害の種類・障害の程度・必要な福祉サービス別	242
第 83 表	身体障害者数(延数), 障害の種類・年齢階級・必要な福祉サービス別	243
第 84 表	身体障害者数(延数), 障害の程度・年齢階級・必要な福祉サービス別	244
第 4 章	用語の解説	246

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、

- ① 身体障害者の障害の種類、程度及び原因等の基礎的資料
- ② 日常生活の状況、補装具の所持状況、各種年金の受給状況及び住宅状況等の生活実態
- ③ 障害別ニーズ

を把握する等、今後における身体障害者福祉対策、特に在宅障害者対策の企画・推進のための基礎資料を得ることを目的として、調査を行ったものである。

2 調査の対象及び客体

全国の身体障害者（昭和55年2月15日現在、18歳以上の者であって、身体障害者福祉法別表に掲げる障害を有する者）及びその属する世帯を対象とし、昭和54年厚生行政基礎調査地区1,791地区（昭和50年国勢調査区の1/360）の身体障害者及びその属する世帯を調査の客体とした。

3 調査の時期

昭和55年2月15日現在の状況について、調査を行った。

4 調査の事項

昭和55年身体障害者実態調査・調査票（以下、調査票という。頁参照。）に掲げる事項である

5 調査の方法

- (1) 厚生省では、昭和54年厚生行政基礎調査（昭和54年6月1日現在で実施）で調査された身体障害者及びその属する世帯について身体障害者実態調査・被調査世帯名簿及び地区要函を作成し、調査票に厚生行政基礎調査票から所定の事項を転記したうえ、これら関係書類を都道府県・指定都市の民生主管部（局）長に送付して調査を依頼した。

- (2) 都道府県・指定都市の民生主管部（局）長は、上記の調査関係書類を該当担当地区を所管する福祉事務所長に配付するとともに指揮監督して調査を実施した。
- (3) 福祉事務所長は、調査員に調査関係書類を配付するとともに、調査票等の記入のしかた、その他調査上の必要事項を調査員に説明し、指導監督にあたった。
- (4) 調査員は該当世帯を訪問して、調査票の記入及び郵送による返信を依頼した（郵送法による回収方法を採用した。）。ただし、調査事項のうち障害の種類、程度、原因及び疾病名（調査票の問1の事項）については、医師が自ら又は、医師の意見によって調査員が記入した。
- (5) 調査票の記入は身体障害者本人が記入することを原則とした。

6 調査の機関

厚生省社会局長が大臣官房統計情報部員の協力を得て企画、立案し、都道府県・指定都市民生主管部（局）長は管下の福祉事務所長を、福祉事務所長は調査員を指揮監督して調査を行った。

7 調査票の回収状況と調査結果の推計方法

この調査は、標本調査法に基づく標本設計に従って全国から無作為に抽出された標本調査である厚生行政基礎調査によって把握された身体障害者を調査の客体としている。厚生行政基礎調査の標本設計は昭和50年に行った国勢調査で使用された調査区を用い、層化無作為抽出法により全国の調査区を抽出率1/360で抽出し、その調査区内に居住する全世帯員を調査したものである。

この調査は「5 調査の方法」で述べたように、調査の客体となった身体障害者のプライバシーを保護すること、調査票提出の自由意思を尊重することを配慮して、調査票の回収は郵送法をもって行った。その回収状況は表1のとおりである。厚生行政基礎調査において身体障害者として調査され、この調査の客体となった身体障害者数は7,779人であったが、この調査が実施された時点までに死亡、転出された者、調査時点長期不在であった者は合計630人であり、この調査は7,149人について調査した結果、回答されたものは6,807人で回収（答）率は95.2%と郵送調査としては極めて高い回収率であった。

表1 調査実施状況と回答(収)状況

調査実施の状況	客体数
厚生行政基礎調査による調査対象者数……………(a)	7,779人
本調査が不能のもの……………(b)	630人
死亡したもの	269
他に転出したもの	234
長期間不在となっているもの	127
本調査が可能であったもの……………(c = a - b)	7,149
調査票が回収(答)されたもの……………(d)	6,807
障害の程度が1～6級に該当するもの	4,457
障害の程度が7級に該当するもの	134
障害の程度が級外に該当するもの	1,660
障害がないと判定されたもの	556
調査票が回収(答)されなかったもの	342
調査を拒否したもの	181
未回収となったもの	161
回収(答)率 ($\frac{d}{c} \times 100$)	95.2%

上述の調査方法と回収状況を考慮して、死亡、転出、長期不在、調査拒否及び未回収のもの障害の程度が回収(答)したもののそれと同一であったと仮定して、比推定法による推計方法を試みたものである。すなわち、全国推計値は世帯人員を補助変数とする比推定により、つぎのように算定した。

Z ; ある属性をもつ世帯人員の全国推計値

P_i ; i 標本地区内の世帯員総数

Z_i ; i 標本地区内の当該属性をもつ調査対象世帯員数総数

X_i ; i 標本地区内の当該属性をもつ世帯員数

Y_i ; i 標本地区内の当該属性をもつ回答世帯の世帯員数

P ; 昭和54年6月1日全国日本人口(総理府統計局)

とすると、全国推計値は

$$\begin{aligned}
 Z &= P \cdot \frac{\sum Z_i}{\sum P_i} \cdot \frac{\sum X_i}{\sum Y_i} \\
 &= 443.64 \cdot \sum X_i \div 1,977,000 \text{ 人}
 \end{aligned}$$

で与えられる。

なお、次章、結果の概要における推計値算出にあたって推計数の100位を、また、構成割合は小数点以下2位を四捨五入してあるので、必ずしも総数と一致しないことに留意されたい。

また、次章の表、図及び統計表の中で表章記号は以下のとおり取り扱った。

計数のない場合	—
統計項目のありえない場合	•
比率が微小(0.05未満)の場合	0.0
推計数が1,000未満の場合	0

身体障害者実態調査・調査票

(昭和55年2月15日現在)

厚 生 省

秘 行在管理庁承認第12439号
 昭和55年3月15日まで
 厚 2-7-35-1
 昭和55年1月10日登録

地区番号	市区町村番号	世帯番号	世帯員番号

続柄	年齢	性別	身体障害	身体手帳	火傷等
		1 男 2 女	1 2 3 4	1 有 2 無	1 有 2 無

00 世帯主	01 配偶者	02 長子	1 眼
03 その他の子	04 子の配偶者	05 孫	2 耳・耳聾
06 父母	07 祖父母	08 兄弟	3 手・足・体
09 その他の親族	10 その他		4 心臓・じん臓・呼吸器

郵便局 _____ 市 _____ 区町村 _____

 電話番号 _____
 西 野 名 _____

この調査は、特に専門的な判断の必要な「問1」を除き、身体に障害のあるご本人に記入していただくものです。

問1 あなたの障害の種類と、その程度は次のいずれに該当しますか。また、障害の原因と疾病名はいずれに該当しますか。
 (障害の程度は、種類ごとに該当する番号に○印をつけ、原因と疾病名については、障害の種類ごとに主なものの一つの番号を記入します。)

群	障害の種類	障害の程度							原因	疾病名
		1	2	3	4	5	6	その他		
I	1. 視覚障害	1	2	3	4	5	6	8. 不明 9. 除外		
	2. 聴覚障害	1	2	3	4	5	6	8. 不明 9. 除外		
II	3. 平衡感覚障害	3	5					8. 不明 9. 除外		
	4. 音声・言語機能障害	3	4					8. 不明 9. 除外		
III	5. 上肢切断	1	2	3	4	5	6	7	8. 不明 9. 除外	
	6. 上肢機能障害	1	2	3	4	5	6	7	8. 不明 9. 除外	
	7. 下肢切断	1	2	3	4	5	6	7	8. 不明 9. 除外	
	8. 下肢機能障害	1	2	3	4	5	6	7	8. 不明 9. 除外	
IV	9. 体幹機能障害	1	2	3	5				8. 不明 9. 除外	
	10. 心臓機能障害	1	3	4					8. 不明 9. 除外	
V	11. 呼吸器機能障害	1	3	4					8. 不明 9. 除外	
	12. じん臓機能障害	1	3	4					8. 不明 9. 除外	
	13. 聴覚障害	1	2	3	4	5	6		8. 不明 9. 除外	
	14. 総合判定	1	2	3	4	5	6	7	8. 不明 9. 除外	

- (障害の原因)
- 1. 交通事故
 - 2. 労働災害
 - 3. その他の事故
 - 4. 戦傷・戦病
 - 5. 戦災
 - 6. 震災
 - 7. 中毒性疾患
 - 8. その他の疾患
 - 9. 出生時の損傷
 - 10. その他
 - 11. 不明

- (障害の疾病名)
- 1. 脳性マヒ
 - 2. 脊髄性小児マヒ
 - 3. 脊髄損傷
 - 4. 進行性筋萎縮疾患
 - 5. 脳血管障害
 - 6. 骨関節炎
 - 7. リウマチ性疾患
 - 8. 中耳炎
 - 9. 内耳性疾患
 - 10. 角膜炎
 - 11. 水晶体疾患
 - 12. 網膜剥離・視神経系疾患
 - 13. じん臓疾患
 - 14. 心臓疾患
 - 15. 呼吸器疾患
 - 16. その他
 - 17. 不明

問2 障害をうけたのは河原町のときですか。

1. 是 頃

2. 不 明

問3 身体障害者手帳をお持ちですか。

1. 持 っ て い る

2. 持 っ て い ない

- ※1. あなたの障害等級の判定についてどう思いますか。
- 1. 判定は適切
 - 2. 最低がきびしい
 - 3. 判定があまい
 - 4. 判断できない

- ※2. 持っていない理由は、次のいずれですか。
- 手帳を申請したことがある

 - 1. 身体障害者福祉法の等級に該当しない
 - 2. 申請中
 - 3. その他

手帳を申請したことがない

 - 4. 手帳制度を知らない
 - 5. 申請を必要としない
 - 6. 手帳が面倒
 - 7. その他

問4 次の手帳をお持ちですか。

(該当するものすべてに○印をします)

1. 健康診断手帳	2. 履歴手帳	3. 被選挙権手帳	4. 1～3の手帳は持っていない
-----------	---------	-----------	------------------

問5 次の①から⑤までの動作を、あなたは自分一人で行えますか。

(この場合、できる、できないの判断は現に所持している
義肢具や補助具をつけた状態で見ます。)

自分一人で行えない場合は、介助の程度と主な介助者を答えてください。

(各動作ごとに1～4のいずれか一つに○印をします。)

(3または4に○印をした人は、主な介助者の番号を記入します。)

動作	一人で行える	時間をかければ できる	一人ではできない		主な 介助者
			一部介助が必要	全部介助が必要	
① 食事をする	1	2	3	4	
② トイレが使える	1	2	3	4	
③ 入浴をする	1	2	3	4	
④ 衣服の着脱をする	1	2	3	4	
⑤ 家の中を移動する	1	2	3	4	

(主な介助者)

- 1. 配偶者
- 2. 親
- 3. 子供
- 4. その他の家族
- 5. 親戚
- 6. 家庭スタッフ
- 7. 隣人・知人
- 8. 雇人
- 9. その他

補1. (3、4に○印をした人のみ)

介助をうけはじめから現在までどれくらい経過しましたか。

年 月 日

補2. 介助に要する費用はどのようにまかなっていますか。

(該当するものすべてに○印をつけ、月額は、昭和55年1月中に要した費用を記入します。)

1. 無料	
2. 自費(世帯の収入を含む)で支払っている	(月額) 円
3. 生活保護の障害者加算のうち他人介護料をうけている	(月額) 円
4. 地方自治体からの介護手当をうけている	(月額) 円
5. その他	(月額) 円

問6 過去1年間に外出した回数はどれくらいですか。

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に2～3回
- 3. 月に2～3回
- 4. 年に数回
- 5. 全くなかった

補1. 外出するうえでこまること、及び外出されない理由は何ですか。

(該当する主なものを5つまでに○印をします。)

- 1. 介助者がいない
- 2. 経費がかかる
- 3. 人の目が気になる
- 4. 人と話ることが困難
- 5. 利用できる交通機関がない
- 6. 車などに危険を感じる
- 7. 道路や駅に障害が多い
- 8. 外出しても困ることはない
- 9. 外出したいとは思わない
- 10. その他()

補2. (外出したことがある人のみ)

外出の目的は何でしたか。(該当するものすべてに○印をします。)

1. 通勤	2. 通学	3. 治療のための通院	4. 買物	5. 訪問	6. 散歩
7. 読書・レジャー・ショッピング	8. サークル・仲間との集まり	9. 文化施設への参加	10. 旅行	11. その他()	

問7 自動車をお持ちですか。

(同居する世帯員が所有している自動車も含めます。)

- 1. 所有している
- 2. 所有していない

補1. あなた自身運転免許証を持っていますか。

- 1. もっている
- 2. もっていない

補2. 運転免許証を今後取得したいと思いませんか。

- 1. 思う
- 2. 思わない

れまでに障害を軽くするための治療・機能回復訓練または職業訓練を受けたことがありますか。

あ る	→ 種	それはどういう状態でうけたのですか。 (該当するものすべてに○印をします。)
な い		

- | | | | |
|---------|-----------|----------|--------|
| 1. 医療機関 | 2. 社会福祉施設 | 3. 職業訓練校 | 4. その他 |
|---------|-----------|----------|--------|

9 過去1年間にかぜや腰痛などの病気のため医療機関で治療(入院・住診も含む)を受けたことがありますか。

1. 全くかからなかった	2. 1~10日	3. 11~30日	4. 31日以上
--------------	----------	-----------	----------

問10 あなたの住宅は次のうちいずれですか。

1. 持ち家	2. 公営住宅	3. 公社・公団住宅	4. 給付住宅	5. 賃貸借家	6. その他
--------	---------	------------	---------	---------	--------

補 あなたの住んでいる住宅で、住みやすいように改造したい場所はどこですか。
(該当するもの三つまでに○印をします。)

1. 玄関	2. 風呂	3. トイレ	4. 台所
5. 廊下	6. 階段	7. 居室	8. その他
9. 改造の必要はない			

問11 あなた自身とあなたを含む世帯の課税状況は次のいずれに該当しますか。

あなた自身の課税状況	① 所得税	1. 課税	2. 非課税
	② 市(区)町村民税	1. 所得割を課税	2. 均等割のみ課税 3. 非課税
あなたと含む世帯の課税状況	③ 所得税	1. 課税	2. 非課税
	④ 市(区)町村民税	1. 所得割を課税	2. 均等割のみ課税 3. 非課税

問12 あなたは公的年金・手当をうけていますか。うけている場合はその年額及び年金名・手当名を記入してください。

(該当するものすべてに○印をします。年金名、手当名は該当する番号を記入します。)

年金について 1. 障害に起因する年金 2. 障害以外の理由による年金 3. 年金は受給していない		年額 <input type="text"/> 万円 <input type="text"/> 千円 <input type="text"/> 円 ,000円 年金名 <input type="text"/>	年額 <input type="text"/> 万円 <input type="text"/> 千円 <input type="text"/> 円 ,000円 年金名 <input type="text"/>	その1 <input type="checkbox"/> その2 <input type="checkbox"/> その3 <input type="checkbox"/> その4 <input type="checkbox"/>	(年金名) 1 国民年金 2 厚生年金 3 各種共済年金 4 給付保塊 5 遺給法による年金 6 労災補償 7 その他公的年金
手当について 4. 国の制度による手当 5. 地方公共団体の制度による手当 6. 手当は受給していない		年額 <input type="text"/> 万円 <input type="text"/> 千円 <input type="text"/> 円 ,000円	年額 <input type="text"/> 万円 <input type="text"/> 千円 <input type="text"/> 円 ,000円	その1 <input type="checkbox"/> その2 <input type="checkbox"/> その3 <input type="checkbox"/> その4 <input type="checkbox"/>	(手当名) 1 福祉手当 2 特別児童扶養手当 3 児童扶養手当 4 児童手当 5 原簿被爆者介護手当 6 その他の公的年金

問13 あなたは心身障害者扶養共済制度をご存知ですか。

- 1. 知っている
- 2. 知らない

補 あなた、またはあなたの家族は、この制度に加入していますか。

- 1. 加入したことがある
- 2. 加入している
- 3. 加入していない

問14 あなたは昭和55年1月中どのような仕事についていましたか。

- | | | |
|-----------------------|------------------------|--------------|
| 1. 農業・林業・漁業従事 | 2. 採石・採石従事 | 3. 運輸・通信従事 |
| 4. 事務従事 | 5. 管理的事務従事 | 6. 販売・サービス従事 |
| 7. あんま・マッサージ・はり・きゅう従事 | 8. 専門的・技術的職業従事 (7.を除く) | |
| 9. 製造従事 | 10. その他(1~9以外)の従事 | 11. 仕事をしなかった |

補1. (1~10に○印をした人のみ)

昭和55年1月中働いた実日数と収入はどれくらいですか。

実日数	<input type="text"/>	日
収入	<input type="text"/>	円

補2. (11に○印をした人のみ)

仕事をしなかった理由は次のいずれですか。(該当する主なものを一つに○印をします。)

- | | | | |
|-------------|-------------|------------------|-------------|
| 1. 雇用の障害のため | 2. 病状のため | 3. 高齢のため | 4. 働く場がないため |
| 5. 通勤がないため | 6. 通勤が困難なため | 7. 家事・子育てに専念するため | 8. その他 |

補3. (障害をうける前に仕事をしていた人のみ)

仕事は障害をうける前と比べて、次のうちどれに該当しますか。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 勤務先も仕事の内容も同じ | 2. 勤務先は同じだが仕事の内容が変わった |
| 3. 仕事の内容は同じだが勤務先が変わった | 4. 勤務先も仕事の内容も変わった |
| 5. 障害をうけてから仕事がない | |

問15 あなたは補綴具をお持ちですか。その状況は次のいずれに該当しますか。

(①~⑩のそれぞれについて該当するものに○印をします。)

	所有の有無		身体障害者 福祉法で 交付された	効果		今後の交付希望	
	あり	なし		効果あり	あまり効果なし	希望する	希望しない
① 眼鏡	1	2	3	4	5	6	7
② 点字器	1	2	3	4	5	6	7
③ 盲人安全つえ	1	2	3	4	5	6	7
④ 補聴器	1	2	3	4	5	6	7
⑤ 假肢	1	2	3	4	5	6	7
⑥ 假鼻	1	2	3	4	5	6	7
⑦ 車いす	1	2	3	4	5	6	7
⑧ 電動車いす	1	2	3	4	5	6	7
⑨ 歩行補助つえ	1	2	3	4	5	6	7
⑩ その他の補綴具	1	2	3	4	5	6	7

5

問16 あなたは日常生活用具をお持ちですか。その状況は次のいずれに該当しますか。

（①-⑭のそれぞれについて該当するものに○印をします。）

	所有の有無			国の制度で 交付された	効果		今後の交付希望			
	あり	なし			効果あり	あまり 効果なし	希望する	希望しない		
① 盲人用テープレコーダー	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
② / 時計	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
③ / カナクタイプライター	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
④ 聴覚障害者用サウンドマナー	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
⑤ / 目覚時計	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
⑥ / 屋内信号灯	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
⑦ 肢体不自由者用浴槽	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
⑧ / 浴槽	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
⑨ / 便器	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
⑩ / 特殊便器	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
⑪ / 特殊寝台	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7
⑫ 電動タイプライター	1	2	-	3	-	4	5	-	6	7

問17 この質問のみは太平洋戦争によって火傷等をうけた人におたずねします。

あなたの火傷等は、何によるものですか。

1. 戦傷・戦病（戦時行為に起因する）によるもの
2. 戦災（空襲・艦砲射撃）によるもの

問18 現在のあなたにとって、特に必要な福祉サービスはどのようなことですか。

（五つまで選んで○印をします。）

1. 専門的な機能回復訓練の実施
2. 病気にかかりやすいので医療費の軽減
3. 日常生活のなかで、かなりの介助が必要なので、介助体制の充実
4. 能力に応じた職業訓練の実施
5. 就労がむずかしいので、働く場の確保
6. 障害に適した設備をもった住宅の確保
7. 年金などの所得保障の充実
8. スポーツ・レクリエーション・文化活動に対する援助
9. 結婚についての相談活動
10. その他（具体的に）

問19 社会に対して望むことはどのようなことですか。自由にお書きください。

1. 政府に対して

2. 地方自治体に対して

3. 地域社会（住民）に対して

ご協力ありがとうございました。この調査票は添付された封筒で最寄りの郵便ポストに投函してください。

第2章 調査結果の概要

第2章 調査結果の概要

本章は、この調査の結果を概観したものであるが、本書を利用されるにあたって、つぎの点を留意されたい。すなわち、この調査は前章で説明したように「18歳以上の身体障害者」を調査の対象としていること、また、「社会福祉施設に入所している身体障害者」は調査の対象から除かれていることである。したがって、本書における数値はすべて「18歳以上の在宅の身体障害者」についての結果である。

1 身体障害者の障害の現状

(1) 障害の種類

□ 全国の身体障害者（18歳以上）は2,030,000人、そのうち在宅の身体障害者は1,977,000人

昭和55年2月現在、全国の18歳以上の在宅の身体障害者は表2にみるように1,977,000人と推計され、そのうち男1,134,000人、女843,000人である。このほか社会福祉施設に入所している身体障害者は表3に示すとおり約53,000人であり、わが国の18歳以上の身体障害者は両者あわせて2,030,000人である。

□ 肢体不自由者が全身体障害者の57%と過半数

身体障害者を障害の種類別にみると、視覚障害者は336,000人、聴覚障害者は317,000人、肢体不自由者は1,127,000人、内部障害者は197,000人であり、肢体不自由者は全身体障害者の57%と過半数を占めている。また、二つ以上の障害を有する重複障害者は150,000人であるが、障害の種類のを組合せてみると表4のとおり、「聴覚障害と肢体不自由」が59,000人で、重複障害者の39.6%と最も多く、ついで「視覚障害と肢体不自由」が35,000人（23.1%）、「視覚障害と聴覚障害」23,000人（15.1%）となっており、三種類以上の障害を有する者は11,000人である。

表2 性別にみた障害の種類別身体障害者数

障害の種類	推計数			構成割合		
	総数	男	女	総数	男	女
	千人	千人	千人	%	%	%
総数	1,977	1,134	843	100.0	100.0	100.0
視覚障害	336	153	183	17.0	13.5	21.7
聴覚障害	317	184	134	16.0	16.2	15.8
聴覚障害	283	161	123	14.3	14.2	14.6
平衡機能障害	7	5	2	0.4	0.5	0.2
音声・言語機能障害	27	18	9	1.3	1.6	1.1
肢体不自由	1,127	699	428	57.0	61.7	50.8
上肢切断	73	61	12	3.7	5.4	1.5
上肢機能障害	334	213	121	16.9	18.8	14.4
下肢切断	48	40	8	2.4	3.5	1.0
下肢機能障害	480	274	207	24.3	24.1	24.5
体幹機能障害	191	111	79	9.6	9.8	9.4
内部障害	197	98	98	10.0	8.7	11.7
心臓機能障害	115	51	64	5.8	4.5	7.6
呼吸器機能障害	47	31	16	2.4	2.7	1.9
腎臓機能障害	35	16	18	1.8	1.4	2.2
(再掲)重複障害	150	80	70	7.5	7.1	8.3

表3 性・障害の種類別にみた社会福祉施設に入所している身体障害者数

(昭和54年10月1日現在)

障害の種類	実数			構成割合		
	総数 ¹⁾	男	女	総数	男	女
総数	53,206	27,049	26,157	100.0	100.0	100.0
視覚障害	8,982	3,797	5,185	16.9	14.0	19.8
聴覚障害	5,774	2,562	3,212	10.9	9.5	12.3
肢体不自由	27,197	14,696	12,501	51.1	54.3	47.9
上肢	3,281	1,916	1,365	6.2	7.1	5.2
下肢・体幹	23,916	12,780	11,136	44.9	47.2	42.6
内部障害	1,486	845	641	2.8	3.1	2.5
重複障害	9,767	5,149	4,618	18.4	19.0	17.7

資料：厚生省、昭和54年社会福祉施設調査

注1): 総数には18歳未満の者が311人含まれている。

表4 障害の組合せ別にみた重複障害者数

障害の種類	推計数	構成割合
	千人	%
総数	150	100.0
視覚障害と聴覚障害	2.3	15.1
視覚障害と肢体不自由	3.5	23.1
視覚障害と内部障害	4	2.4
聴覚障害と肢体不自由	5.9	39.6
聴覚障害と内部障害	6	4.1
肢体不自由と内部障害	1.2	8.0
3種以上の障害	1.1	7.7

□ 身体障害者は10年間に50%増加、なかでも肢体不自由者の増加が著しい。

身体障害者の実態調査は昭和26年よりほぼ5年ごとに実施されており、身体障害者数の年次推移をうかがうことができる。これを障害の種類別にみると、表5及び図1のとおりである。前回(昭和45年)の調査時の1,314,000人比へ663,000人、50.5%の増加となっており、障害の種類別にみると視覚障害者34.4%増、聴覚障害者34.9%増、肢体不自由者47.7%増で、内部障害者は昭和45年調査時には新規に設けられ発足後間もない時期であり、またその後障害の範囲が拡充された結果298.5%増とこの10年間にほぼ3倍増となった。

□ 国民1,000人のうち身体障害者は23.8人。したがって、国民42人に1人が身体障害者。身体障害者の出現率も逐年高率化の傾向。

わが国の人口1,000人に対する身体障害者数の年次推移をみると表6のように、前回調査時(昭和45年)の17.9人から33.0%増加して、23.8人となり、これは国民42人に1人の割合で身体障害者がいることを示している。このような出現率の高率化の傾向は40年調査以降、5年間にほぼ11%台の増加となっていることがうかがわれ、身体障害者数の増加傾向と併わせて、出現率の高率化傾向も注目される。

表5 障害の種類別にみた身体障害者数の年次推移

年次	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	(再掲) 重複障害
推 計 数 (単位:千人)						
昭和26年	512	121	100	291	.	—
30	785	179	130	476	.	—
35	829	202	141	486	.	4.4
40	1,048	234	204	610	.	21.5
45	1,314	250	235	763	6.6	12.1
55	1,977	336	317	1,127	19.7	15.0
構 成 割 合 (単位:%)						
昭和26年	100.0	23.6	19.5	56.9	.	—
30	100.0	22.8	16.6	60.6	.	—
35	100.0	24.4	17.0	58.6	.	5.3
40	100.0	22.3	19.5	58.2	.	20.5
45	100.0	19.0	17.9	58.1	5.0	9.2
55	100.0	17.0	16.0	57.0	10.0	7.6
対前回増加割合 (単位:%)						
昭和30年	153.3	147.9	130.0	163.6	.	—
35	105.6	112.9	108.5	102.1	.	—
40	126.4	115.8	144.7	125.5	.	488.6
45	125.4	106.8	115.2	125.1	.	56.3
55	150.5	134.4	134.9	147.7	298.5	124.0

表6 人口千人対身体障害者数の年次推移

年次	身体障害者数		人口千対身体障害者数 ²⁾	
	推計数	対前回 増加割合	推計数	対前回 増加割合
	千人	%	人	%
昭和26年 ¹⁾	512	.	6.1	.
30	785	153.3	14.5	237.7
35	829	105.6	13.9	95.9
40	1,048	126.4	16.0	115.1
45	1,314	125.4	17.9	111.0
55	1,977	150.5	23.8	133.0

注1) : 昭和26年の数値は18歳未満の者を含む。

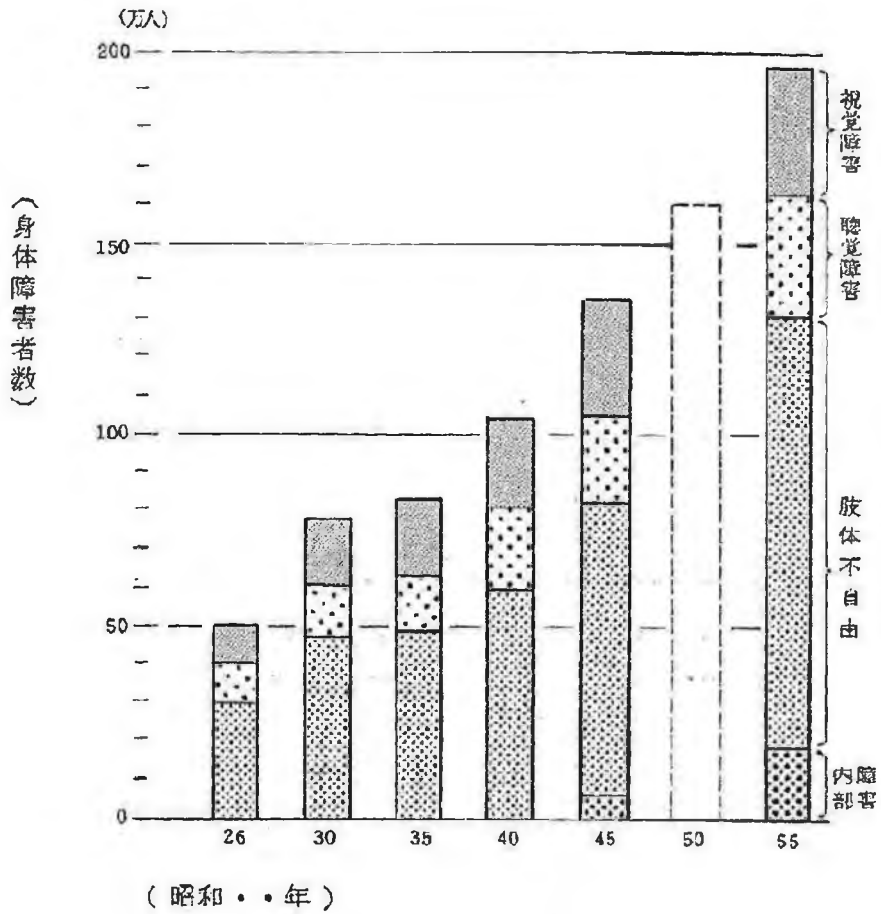
2) : 人口千対身体障害者数算出の基礎人口は、総理府統計局の「推計人口」及び「国勢調査」におけるつぎの調査時の18歳以上の日本人人口を用いた。

昭和26年 — 昭和26年10月1日現在の推計人口

昭和30年、35年、40年、45年 — 各国勢調査の人口

昭和55年 — 昭和54年10月1日現在の推計人口

図1 障害の種類別にみた身体障害者数の年次推移



注：50年は、伸び率 = $\sqrt{\frac{55年}{45年}}$ による推計である。

(2) 障害の程度

□ 障害の程度が1級は293,000人、2級は355,000人、10年前に比べ重度化の傾向。

身体障害者の障害の程度について、身体障害者福祉法施行規則別表(5)に準拠した等級別にみると、表7のとおりである。障害の程度でもっとも多いのは4級で381,000人であるが、1・2級の重い障害を有する障害者はあわせて648,000人、全身体障害者の32.8%で、前回調査時の349,000人に対して2倍と大幅な増加を示しており、障害の程度の重度化の傾向が認められる。

なお、社会福祉施設に入所している身体障害者の障害の程度別状況は表8のとおりである。

表7 障害の程度別身体障害者数と構成割合

障害の程度	推 計 数			構 成 割 合	
	昭和55年	昭和45年	対 前 回 増 加 割 合	昭和55年	昭和45年
総 数	千人	千人	%	%	%
総 数	1,977	1,314	150.5	100.0	100.0
1 級	293	142	206.3	14.8	10.8
2 級	355	207	171.5	17.9	15.7
3 級	337	165	204.2	17.0	12.5
4 級	381	233	163.5	19.3	17.8
5 級	265	200	132.5	13.4	15.3
6 級	244	165	147.9	12.4	12.5
不 明	101	202	50.0	5.1	15.4

表8 障害の程度別にみた社会福祉施設に入所している身体障害者数

障害の程度	人 員	構 成 割 合
	人	%
総 数	53,206	100.0
1 級	16,585	31.2
2 級	19,205	36.1
3 級	7,647	14.4
4 級	4,311	8.1
5 級	2,751	5.1
6 級	2,707	5.1

資料：厚生省「社会福祉施設調査（昭和54年）」

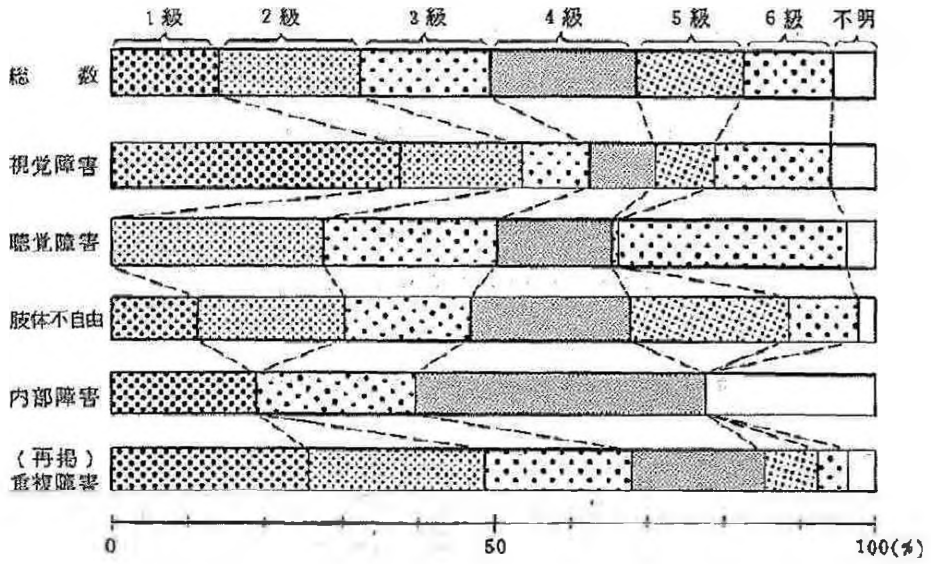
□ 視覚障害者、重複障害者のほぼ半数は1・2級の重度障害者。

障害の種類別に障害の程度をみると、表9及び図2のとおりである。1・2級者をみると視覚障害者では180,000人(53.8%)、聴覚障害者88,000人(27.9%)、肢体不自由者341,000人(30.3%)、内部障害者38,000人(19.3%)、重複障害者では73,000人(48.8%)となっており、視覚障害者及び重複障害者に重度の障害をもつものが多い。

表9 障害の種類別にみた障害の程度別身体障害者数

障害の程度	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	(再掲) 重複障害
推計数(単位:千人)						
総数	1,977	336	317	1,127	197	150
1級	293	128	0	127	38	39
2級	355	52	58	214	0	34
3級	337	29	71	196	40	29
4級	381	29	47	230	75	26
5級	265	28	4	233	—	11
6級	244	51	94	99	—	5
不明	101	18	12	28	43	6
構成割合(単位:%)						
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1級	14.8	38.2	0.1	11.3	19.1	26.0
2級	17.9	15.6	27.8	19.0	0.2	22.8
3級	17.0	8.6	22.5	17.4	20.5	19.2
4級	19.3	8.7	14.8	20.4	38.1	17.2
5級	13.4	8.3	1.4	20.7	—	7.4
6級	12.4	15.3	29.5	8.8	—	3.3
不明	5.1	5.3	3.8	2.5	22.1	4.1

図2 障害の種類別にみた障害の程度別構成割合



(3) 年 齢

□ 60歳以上の身体障害者は1,067,000人、54.1%で、身体障害者全体の年齢構成の高齢化が進む。

年齢階級別の分布をみると表10及び表11に示すように、60歳以上の身体障害者は1,067,000人に及んでおり、全身体障害者の54.1%と過半数を占めている。人口1,000人に対する身体障害者の割合をみると、全体では23.79人であるが、60～64歳では55.83、65～69歳68.74、70歳以上87.54となっており、高齢になるほど高い割合となっている。年齢階級別の分布を前回調査時と比べると図3にみるように、40歳代までは増減がほとんどみられぬが、50歳以上の年齢階層の増加が著しく、殊に60歳以上では前回調査時(595,000人)に対し80%増と急激な増加を示しており、身体障害者全体の年齢構成の高齢化が進んでいることをものごとっている。

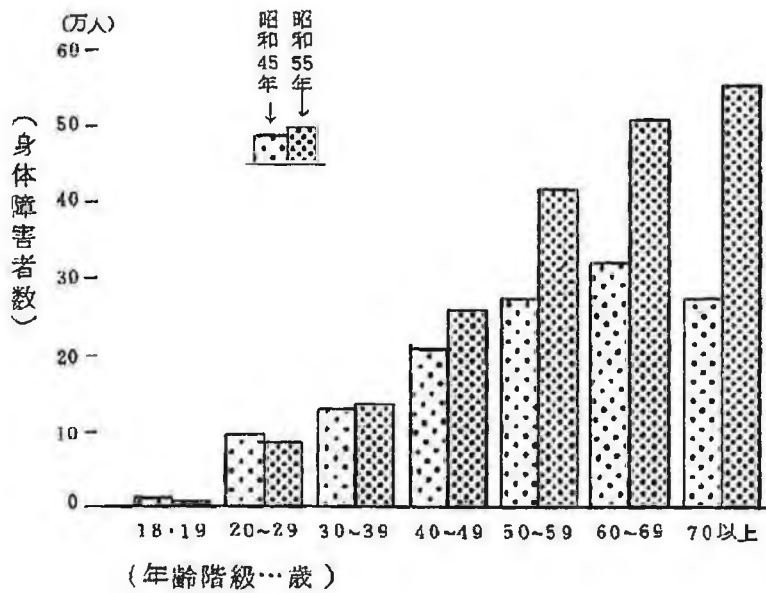
表10 年齢階級別にみた性別身体障害者数

年 齢 階 級	昭 和 5 5 年			昭 和 4 5 年		
	総 数	男	女	総 数	男	女
	推 計 数 (単位：千人)					
総 数	1,977	1,134	843	1,314	785	529
18・19歳	11	7	4	13	7	7
20～29	86	55	30	97	57	40
30～39	135	80	55	127	80	47
40～49	260	159	102	209	133	77
50～59	417	251	167	274	176	98
60～64	240	146	94	152	95	56
65～69	268	163	106	167	97	70
70～	558	273	285	275	141	134
	構 成 割 合 (単位：%)					
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
18・19歳	0.6	0.6	0.5	1.0	0.8	1.3
20～29	4.3	4.9	3.6	7.3	7.2	7.6
30～39	6.8	7.0	6.6	9.6	10.2	8.8
40～49	13.2	14.0	12.0	15.9	16.9	14.5
50～59	21.1	22.1	19.8	20.9	22.4	18.5
60～64	12.2	12.9	11.2	11.5	12.1	10.6
65～69	13.6	14.4	12.5	12.7	12.3	13.3
70～	28.2	24.1	33.8	20.9	17.9	25.4

表 11 年齢階級別にみた人口
千人当り身体障害者数

年齢階級	(人)	
	1) 昭和55年	2) 昭和45年
総数	23.79	17.92
18・19歳	3.51	3.29
20～29	4.94	4.93
30～39	6.96	7.74
40～49	16.03	15.84
50～59	33.69	29.74
60～69	55.83	40.87
65～69	68.74	56.20
70～	87.54	63.63

図 3 年齢階級別にみた身体障害者数の分布



(4) 障害の原因と障害の発生時期

□ 障害の原因は「事故」によるもの24.6%、「疾病」によるもの63.8%。

身体障害者の障害の原因をみると表12のとおり、「事故」によるものが24.6%、「疾病」によるものが63.8%、原因が「不詳」のものは11.6%となっている。「事故」のうちでもっとも多いものは「労働災害」によるものであり、「疾病」のうちでは「感染症」、「中毒性疾患」以外の「その他の疾患」となっている。これを前回調査時と比べると「事故」、「疾病」の割合にほとんど差は認められないが、対前回増加割合でみると「事故」では「交通事故」、「労働災害」によるもの増加割合が高く、また「疾病」では「感染症」が減少する一方、「出生時の損傷・その他」が高い増加割合を示している。

障害の種類別に障害の原因をみると表13のとおりである。各障害の種類を通じて「その他の疾患」がもっとも多いが、肢体不自由者では「労働災害」をはじめとする「事故」によるものが、他の障害者より多いことが目立つ。

つきに障害が何歳に発生したかを、障害の原因別にみよう。表14に示すように、3歳までの乳幼児期は「感染症」及び「出生時の損傷」が、13～39歳では「交通事故」及び「労働災害」が、40歳以上では「その他の疾患」がそれぞれ他の原因に比較して多い。また、障害の種類別に障害の発生時期をみると表15のとおり、視覚障害者及び聴覚障害者は12歳以下の乳幼児期及び少年期に、肢体不自由者は18歳～64歳の青・壮年期に、内部障害者は40歳以降の壮年期に発生した割合が高い。

表12 身体障害の原因別にみた身体障害者数

傷害の原因	推 計 数			構 成 割 合	
	昭和55年	昭和45年	対前回 増加割合	昭和55年	昭和45年
	千人	千人	%	%	%
総 数	1,977	1,314	150.5	100.0	100.0
事 故	486	350	138.9	24.6	26.6
交通事故	92	58	158.6	4.7	4.4
労働災害	177	117	151.3	9.0	8.9
その他の事故	119	100	119.0	6.0	7.6
戦傷病・戦災	97	75	129.3	4.9	5.7
疾 病	1,261	853	147.8	63.8	64.9
感染症	91	150	60.7	4.6	11.4
中毒性疾患	8	7	114.3	0.4	0.5
その他の疾患	841	583	144.3	42.5	44.4
出生時の損傷	70	113	285.0	3.5	8.6
その他1)	252				
不 詳	230	111	207.2	11.6	8.5

注1) 昭和55年の調査の「その他」には先天性障害を含む。

表 13 障害の種類別にみた傷害の原因別構成割合

傷害の原因	総数	(%)					(別掲) 重複障害
		視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害		
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
事 故	24.6	14.5	11.3	36.1	4.8	10.7	
交通事故	4.7	1.4	1.3	7.4	-	3.8	
労働災害	9.0	4.1	2.9	13.8	2.7	3.0	
その他の事故	6.0	5.5	2.9	8.5	0.5	2.1	
戦傷病・戦災	4.9	3.5	4.3	6.5	1.7	1.8	
疾 病	63.8	68.6	65.0	59.0	74.2	73.4	
感染症	4.6	3.0	3.0	5.1	7.0	4.4	
中毒性疾患	0.4	0.5	1.0	0.2	-	0.9	
その他の疾患	42.5	45.7	33.3	42.2	49.0	47.9	
出生時の損傷	3.5	3.5	5.1	3.4	1.9	3.3	
そ の 他	12.8	16.0	22.3	8.2	16.2	16.9	
不 詳	11.6	16.9	23.8	4.8	21.0	16.0	

表 14 障害の原因別にみた障害の発生時の年齢階級別分布

障害の原因	総数	(%)							不詳
		0~3歳	4~12	13~17	18~39	40~64	65以上		
総 数	100.0	12.4	7.2	3.2	23.2	33.9	14.7	5.5	
事 故	100.0	3.9	5.0	4.6	49.1	31.0	5.2	1.2	
交通事故	100.0	1.0	4.8	5.8	35.1	44.2	8.7	0.5	
労働災害	100.0	-	-	5.8	51.6	38.3	2.5	1.8	
その他の事故	100.0	14.9	15.6	5.6	22.7	29.0	10.4	1.9	
戦傷病・戦災	100.0	-	0.5	1.4	90.4	7.3	0.5	-	
疾 病	100.0	15.2	8.0	2.8	14.7	34.8	17.7	6.8	
感染症	100.0	33.5	16.5	3.9	22.8	17.5	1.9	3.9	
中毒性疾患	100.0	-	23.5	-	35.3	35.3	5.9	-	
その他の疾患	100.0	7.9	7.5	2.9	16.0	40.2	20.6	4.7	
出生時の損傷	100.0	80.3	7.6	0.6	0.6	1.9	-	8.9	
そ の 他	100.0	17.8	6.7	2.1	12.5	32.0	19.5	9.5	
不 詳	100.0	12.4	6.9	3.5	12.7	34.9	17.2	12.4	

表 15 障害の種類別にみた障害の発生時の年齢階級別分布

障害の種類	総 数	(%)						
		0~3歳	4~12	13~17	18~39	40~64	65以上	不詳
総 数	100.0	12.4	7.2	3.2	23.2	33.9	14.7	5.5
視覚障害	100.0	12.4	11.1	4.1	19.4	30.4	15.5	7.3
聴覚障害	100.0	17.5	9.5	1.8	14.1	28.3	19.4	9.4
肢体不自由	100.0	12.7	6.3	3.5	27.0	33.7	13.4	3.5
内部障害	100.0	2.7	2.7	2.7	22.3	49.8	12.6	7.2

(5) 障害の原因となった疾病

□ 障害の原因となった疾病は、視覚障害者では「網脈絡膜・視神経系疾患」が、内部障害者では、「心臓疾患」が高い割合。

身体障害の原因を疾病別にみると表 16 に示すとおり、全体では「脳血管障害」、「骨関節疾患」及び「網脈絡膜・視神経系疾患」が多くみられるが、これを障害の種類別にみると視覚障害者では「網脈絡膜・視神経系疾患」が 33.9%、聴覚障害者は「中耳性、内耳性疾患」が 47.2%、肢体不自由者は「脳血管疾患」が 19.0%、内部障害者では「心臓疾患」が 53.8%と高い割合を示している。

疾病別に前回調査時と比較すると表 17 のとおり、肢体不自由者の障害の原因である「骨関節疾患」が 3.1 倍、「脊髄損傷」が 2.2 倍、「網脈絡膜・視神経系疾患」が 1.8 倍と、他の疾患に比べ高増加割合を示している。

表16 障害の種類別にみた身体障害者の疾病別構成割合

(%)

疾 病 名	総 数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	(再掲) 重複障害
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
脳 性 マ ヒ	3.0	0.1	1.7	4.7	—	6.2
脊 髓 性 小 児 マ ヒ	2.7	0.1	0.6	4.5	—	1.1
脊 髓 損 傷	3.3	—	0.1	5.8	—	1.4
進 行 性 筋 萎 縮 症	0.3	—	—	0.4	—	—
脳 血 管 障 害	11.5	0.7	3.0	19.0	0.5	17.8
骨 関 節 疾 患	9.3	—	—	16.3	—	2.7
リウマチ性疾患	4.7	0.1	0.1	8.1	0.2	3.8
中 耳 性 疾 患	3.7	0.5	22.0	0.1	—	2.1
内 耳 性 疾 患	4.1	0.1	25.2	0.1	—	5.9
角 膜 疾 患	3.7	21.5	0.3	0.0	—	6.8
水 晶 体 疾 患	3.3	18.9	0.3	0.0	—	7.4
網脈絡膜・視神経系疾患	5.9	33.9	0.6	0.2	—	5.9
じ ん 臓 疾 患	1.6	—	—	—	16.4	0.9
心 臓 疾 患	5.4	0.2	—	0.1	53.8	4.4
呼 吸 器 疾 患	3.4	0.1	1.0	1.7	22.7	4.1
そ の 他 の 疾 患	27.0	15.6	26.6	34.9	2.3	18.9
不 明	7.0	7.9	18.6	4.0	4.0	10.3

表17 疾病別身体障害者数の推移

疾 病 名	推 計 数			構 成 割 合	
	昭和55年	昭和45年	対 前 回 増 加 割 合	昭和55年	昭和45年
	千人	千人	%	%	%
総 数	1,977	1,314	150.5	100.0	100.0
脳 性 マ ヒ	59	49	120.4	3.0	3.7
脊 髓 性 小 児 マ ヒ	53	39	135.9	2.7	3.0
脊 髓 損 傷	66	30	220.0	3.3	2.3
進 行 性 筋 萎 縮 症	5	5	100.0	0.3	0.4
脳 血 管 障 害	227	172	132.0	11.5	13.1
骨 関 節 疾 患	184	59	311.9	9.3	4.5
リウマチ性疾患	92	69	133.3	4.7	5.3
中 耳 性 疾 患	72	67	107.5	3.7	5.1
内 耳 性 疾 患	82	70	117.1	4.1	5.3
角 膜 疾 患	74	48	154.2	3.7	3.6
水 晶 体 疾 患	65	63	103.2	3.3	4.8
網脈絡膜・視神経系疾患	118	67	176.1	5.9	5.1
そ の 他 の 疾 患	880	576	152.8	44.5	43.8

(6) 身体障害者手帳の所持の状況

- 手帳の所持者は1,433,000人、全身体障害者の72.5%、視覚障害者、肢体不自由者の手帳を所持している割合が高い。

身体障害者福祉法にもとづく身体障害者手帳の交付を受けて所持している者は、表18のように1,433,000人、全身体障害者の72.5%で、所持していないものは544,000人、27.5%である。障害の種類別に手帳の所持しているものの割合をみると、視覚障害者77.0%、聴覚障害者70.5%、肢体不自由者78.0%、内部障害者36.3%、重複障害者55.6%で、視覚障害者及び肢体不自由者の手帳の所持している割合が高い。

身体障害者手帳を所持している割合を障害の種類別に45年調査時と比較してみると、図4のとおりである。全体では45年の57.9%から72.5%と大幅に増加しており、各障害の種類を通じて所持している割合が高くなっていることが認められる。

つぎに障害の程度及び、障害の原因となった疾病別にみると、表19及び表20のとおりである。障害の程度では1・2級の重度障害者は80%以上の所持割合となっており、疾病別には「脳性マヒ」、「脊髄性小児マヒ」及び「進行性筋萎縮症」は90%以上が手帳を所持し高い割合となっている。

表18 障害の種類別にみた身体障害者手帳の所持の状況

障害の種類	推 計 数			構 成 割 合		
	総 数	手帳を持 っている	手帳を持 っていない	総 数	手帳を持 っている	手帳を持 っていない
	千人	千人	千人	%	%	%
総 数	1,977	1,433	544	100.0	72.5	27.5
視 覚 障 害	336	259	77	100.0	77.0	23.0
聴 覚 障 害	317	224	94	100.0	70.5	29.5
肢 体 不 自 由	1,127	880	247	100.0	78.0	22.0
上肢切断	73	69	4	100.0	93.9	6.1
上肢機能障害	334	259	75	100.0	77.5	22.5
下肢切断	48	45	3	100.0	93.6	6.4
下肢機能障害	480	371	109	100.0	77.4	22.6
体幹機能障害	191	135	56	100.0	70.7	29.3
内 部 障 害	197	71	126	100.0	36.3	63.7
心臓機能障害	115	34	82	100.0	29.2	70.8
呼吸器機能障害	47	20	27	100.0	41.5	58.5
じん臓機能障害	35	18	16	100.0	52.6	47.4
(再掲)重複障害	150	83	67	100.0	55.6	44.4

図4 障害の種類別にみた身体障害者手帳の所持の割合の前回調査との比較

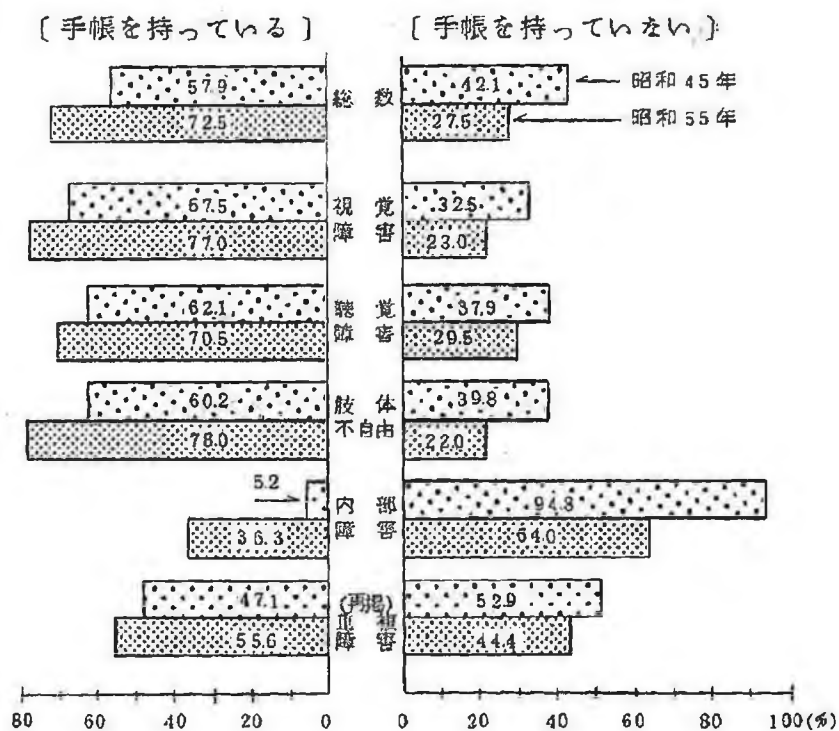


表19 障害の程度別にみた身体障害者手帳の所持の状況 (%)

障害の程度	総数	手帳を持っている	手帳を持っていない
総数	100.0	72.5	27.5
1級	100.0	82.0	18.0
2級	100.0	86.8	13.2
3級	100.0	75.1	24.9
4級	100.0	70.5	29.5
5級	100.0	75.6	24.4
6級	100.0	65.7	34.3
不明	100.0	2.2	97.8

表 20 疾病の程度別にみた身体障害者手帳の所持の状況

(%)

疾 病 名	総 数	手帳を持っている	手帳を持っていない
総 数	1 0 0.0	7 2.5	2 7.5
脳 性 マ ヒ	1 0 0.0	9 5.5	4.5
脊 髄 性 小 児 マ ヒ	1 0 0.0	9 4.2	6.8
脊 髄 損 傷	1 0 0.0	8 8.5	1 1.5
進 行 性 筋 萎 縮 症	1 0 0.0	9 1.7	8.3
脳 血 管 障 害	1 0 0.0	6 5.6	3 4.4
骨 関 節 疾 患	1 0 0.0	7 9.8	2 0.2
リ ウ マ チ 性 疾 患	1 0 0.0	5 9.1	4 0.9
中 耳 性 疾 患	1 0 0.0	7 9.8	2 0.2
内 耳 性 疾 患	1 0 0.0	7 1.7	2 8.3
角 膜 疾 患	1 0 0.0	8 0.7	1 9.3
水 晶 体 疾 患	1 0 0.0	5 9.6	4 0.4
網脈絡膜、視神経系疾患	1 0 0.0	8 5.2	1 4.8
じ ん 臓 疾 患	1 0 0.0	5 4.8	4 5.2
心 臓 疾 患	1 0 0.0	3 0.3	6 9.7
呼 吸 器 疾 患	1 0 0.0	6 0.8	3 9.2
そ の 他 の 疾 患	1 0 0.0	7 8.3	2 1.7
不 明	1 0 0.0	6 4.2	3 5.8

(7) 治療・機能回復訓練または職業訓練の受療・受講の状況

身体障害者の55.3%が何らかの治療・訓練を受け、殊に内部障害者、肢体不自由者に受療・受講者が多い。

今までに障害の治療や機能回復訓練あるいは職業訓練などを医療機関や社会福祉施設、職業訓練校で受けたことがあるかどうかを、障害の種類及び障害の程度別にみると図5のとおりである。身体障害者の55.3%は何らかの治療・訓練を受けており、障害の種類別にみると内部障害者、肢体不自由者の割合が高く、聴覚障害者は44.3%と低い。障害の程度別にみると、重度障害者ほど治療・訓練を受けた者が多く、1級では64.0%となっている。

つぎに、どのような機関で治療や訓練を受けたかをみると、表21及び表22のとおりで、全体では49.8%と身体障害者の半数が「医療機関」で、「社会福祉施設」は2.8%、「職業訓練校」は1.6%に過ぎない。これを障害の種類別にみると、肢体不自由者は「社会福祉施設」を、視覚障害者では「職業訓練校（失明者更生施設、盲学校などを含む）」を利用している割合が他の障害者に比べて高いことがみとめられ、障害の程度別では2級の障害者の「社会福祉施設」の利用度が高くなる。高いことがわかる。

図5 障害の種類及び障害の程度別にみた治療・機能回復訓練
又は職業訓練を受けたことのある者の割合

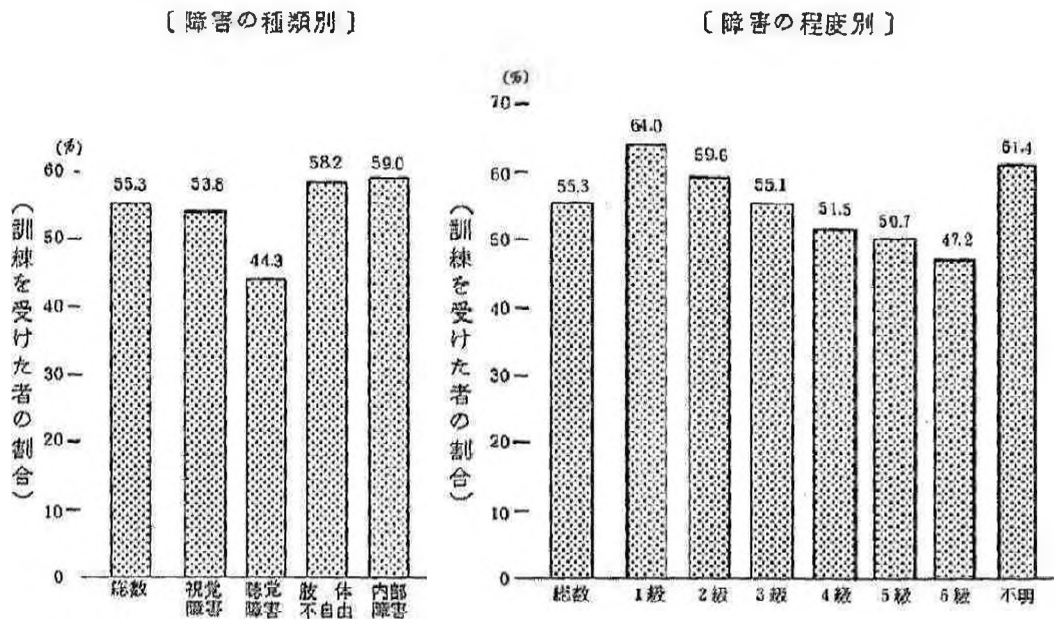


表 2 1 障害の種類別にみた治療・機能回復訓練又は
職業訓練をうけた機関の割合（重複回答）

(%)

障害の種類	治療・機能回復訓練などを受けた機関			
	医療機関	社会福祉施設	職業訓練校	その他
総数	49.8	2.8	1.6	3.7
視覚障害	46.8	2.2	3.3	3.7
聴覚障害	39.6	2.0	0.7	3.2
肢体不自由	52.0	3.5	1.6	4.3
内部障害	58.3	0.5	0.2	0.3

表 2 2 障害の程度別にみた治療・機能回復訓練又は
職業訓練をうけた機関の割合（重複回答）

(%)

障害の程度	治療・機能回復訓練などを受けた機関			
	医療機関	社会福祉施設	職業訓練校	その他
総数	49.8	2.8	1.6	3.7
1級	53.7	3.9	3.9	5.4
2級	50.6	5.8	2.8	5.1
3級	49.9	2.9	1.4	3.4
4級	48.0	2.0	0.7	2.1
5級	47.1	1.7	0.5	4.2
6級	45.2	0.4	0.4	2.0
不明	59.6	—	0.4	2.6

2. 身体障害者の日常生活

(1) 身体障害者の世帯

身体障害者の日常生活を観察するにあたって、まず、日常生活を営む生活の基本的な単位である家族との関係を、身体障害者がどのような世帯に属しているかで見よう。

1) 世帯人員

□ 身体障害者の世帯の平均世帯人員は3.87人で一般世帯の3.30人に比べ世帯規模が大きく、とくに聴覚障害者の世帯は4.07人ともっとも多い。

身体障害者の世帯規模を世帯人員別構成でみると表23のとおり、全体では2人の世帯がもっとも多く21.9%であるが、3～6人の世帯も全国の世帯人員別構成に比べてかなり高い割合で分布して、その平均世帯人員は3.87人であり、全国の一般世帯の3.30人に比べ身体障害者の世帯規模が大きいことを示している。

障害の種類別にみると、平均世帯人員のもっとも多いのは聴覚障害者の4.07人で、もっとも低いのは内部障害者の3.61人であるが、世帯人員別構成割合でみると、視覚障害者の「1人世帯」の10.7%、内部障害者の「2人世帯」の28.6%が他の障害者に比べ多くみられるのが注目される。

表23 障害の種類別にみた世帯人員別構成割合と
1世帯あたり平均世帯人員

障害の種類	総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人～	1世帯 平均世帯 人員
総数	100.0%	7.4%	21.9%	17.7%	17.3%	13.8%	12.7%	9.2%	3.87人
視覚障害	100.0	10.7	19.2	19.7	15.2	14.5	11.8	9.0	3.78
聴覚障害	100.0	7.3	22.1	10.9	18.6	15.4	13.7	12.0	4.07
肢体不自由	100.0	6.2	21.6	18.9	18.2	13.5	12.8	8.9	3.88
内部障害	100.0	8.3	28.6	18.0	13.3	11.9	12.6	7.2	3.61
全 国 ¹⁾	100.0	18.3	16.2	17.6	26.2	12.3	6.4	2.9	3.30

注1): 厚生省「厚生行政基礎調査(昭和54年)」

2) 世帯員構成による各種類型別世帯

□ 単独世帯は7.4%、核家族世帯は46.4%、三世代世帯は32.6%で、全国の一般世帯に比べて三世代世帯の割合が身体障害者の世帯は2倍。

世帯構造別分布を障害の種類及び障害の程度別にみると表24、表25のとおりである。夫婦のみか夫婦とその子からなる核家族世帯は46.4%、三世代世帯は32.6%、その他の世帯は13.6%であり、全国の一般世帯に比べ親・子・孫が同居する三世代世帯の割合が高い。これを障害の種類別にみると、聴覚障害者の三世代世帯の39.0%、内部障害者の夫婦のみの世帯の24.3%が目立つ。なお、障害の程度別にみると、各級ともほぼ同様な分布を示している。

表24 障害の種類別にみた身体障害者のいる世帯の世帯構造別世帯数の構成割合

世帯構造	(%)					全国 ¹⁾
	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
単独世帯	7.4	10.7	7.3	6.2	8.3	18.3
核家族世帯	46.4	38.7	38.5	49.7	53.6	60.1
夫婦のみの世帯	17.8	15.2	16.9	17.7	24.3	12.4
夫婦と未婚の子のみの世帯	24.9	20.5	18.2	28.0	25.5	43.3
片親と未婚の子のみの世帯	3.7	3.0	3.4	4.1	3.8	4.4
三世代世帯	32.6	33.3	39.0	31.2	23.8	16.1
その他の世帯	13.6	17.3	15.2	12.9	9.2	5.5

注1): 厚生省「厚生行政基礎調査(昭和54年)」

表 2 5 障害の程度別にみた身体障害者のいる世帯の世帯構造別世帯数の構成割合

世帯構造	(%)							
	総数	1級	2級	3級	4級	5級	6級	不明
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
単独世帯	7.4	7.0	7.0	6.9	8.1	6.4	8.3	8.8
核家族世帯	46.4	41.9	44.9	48.4	48.5	51.5	43.6	44.3
夫婦のみの世帯	17.8	17.2	16.4	19.2	16.3	19.6	18.3	19.3
夫婦と未婚の子のみの世帯	24.9	21.9	24.7	24.5	28.6	28.1	21.1	21.9
片親と未婚の子のみの世帯	3.7	2.7	3.7	4.6	3.6	3.8	4.2	3.1
三世代世帯	32.6	32.8	33.2	31.8	31.9	29.4	35.8	35.5
その他の世帯	13.6	18.3	14.9	13.0	11.5	12.7	12.3	11.4

□ 高齢者世帯は 12.6%。常雇者世帯は 36.6%と全国の一般世帯より少なく、自営業者世帯 (17.7%)、農耕世帯 (24.5%) は全国一般世帯より多い。

世帯類型別に身体障害者の世帯をみると表 2 6 のとおり、男 6 5 歳以上と女 6 0 歳以上者のみで構成するか、またはこれに 1 8 歳未満の子が加わった世帯、いわゆる高齢者世帯は身体障害者のいる世帯全体の 1 2.6 % であり、障害の種類別にみると肢体不自由者 (1 0.4 %) 以外の障害者は 1 5 % 前後が高齢者世帯である。

つぎに、世帯業態別にみると表 2 7 のように、身体障害者の世帯のうち常雇者の世帯 3 6.6 % で、一般世帯の割合より少く、自営者世帯 (1 7.7 %)、農耕世帯 (2 4.5 %) は一般世帯より大きな割合を示している。

表 26 障害の種類別にみた身体障害者のいる世帯の世帯類型
別世帯数の構成割合

(%)

世帯類型	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	全国 ¹⁾
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高齢者世帯	12.6	14.9	15.9	10.4	15.8	6.5
母子世帯	0.2	0.3	-	0.2	0.7	1.3
父子世帯	0.2	0.1	-	0.2	0.2	0.2
その他の世帯	87.1	84.7	84.1	89.3	83.3	92.0

注1): 厚生省「厚生行政基礎調査(昭和54年)」

表 27 障害の種類別にみた身体障害者のいる世帯の世帯業態別
世帯数の構成割合

(%)

世帯業態	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	全国 ¹⁾
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
雇用者世帯	39.5	37.3	34.1	41.8	39.0	63.5
常雇者世帯	36.6	34.6	31.6	38.5	37.2	61.0
会社・団体等の役員の世界	1.8	1.5	1.5	2.0	1.6	2.3
一般常雇者世帯	34.8	33.2	30.1	36.6	35.6	58.7
雇用者規模 30人未満	11.7	12.4	10.3	11.8	11.5	15.1
" 30~999人	13.6	13.2	12.7	14.3	11.9	21.3
" 1000人~官公庁	9.6	7.5	7.0	10.4	12.2	22.3
臨時雇用者世帯	1.2	0.9	1.1	1.3	0.9	1.3
日雇雇用者世帯	1.7	1.7	1.4	1.9	0.9	1.2
自営業者世帯	17.7	21.3	16.2	17.2	16.4	15.9
農耕世帯	24.5	20.9	30.6	24.8	19.1	10.1
専業世帯	7.8	7.3	10.2	7.6	5.9	3.0
兼業世帯	16.7	13.6	20.4	17.2	13.3	7.1
その他の世帯	18.3	20.6	19.0	16.2	25.5	10.5

注1): 厚生省「厚生行政基礎調査(昭和54年)」

3) 世帯主からみた続柄

□ 世帯主は51.6%、父母18.7%、配偶者17.4%の順に多く、長子は4.2%、その他の子は3.0%。

世帯内での身体障害者の地位を世帯主との続柄別にみると、表28のとおりである。世帯主であるものは51.6%と全身体障害者の半数であり、世帯主の父母は18.7%、配偶者は17.4%、長子など子はあわせて7.7%である。これを障害の種類別にみると、視覚障害者及び聴覚障害者の25%と $\frac{1}{4}$ は父母であり、また、肢体不自由者及び内部障害者の53%～55%が世帯主であることがわかる。

表28 障害の種類別にみた身体障害者の続柄別構成割合

世帯主からみた続柄	総 数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
世 帯 主	51.6	46.5	46.3	54.5	52.5
配 偶 者	17.4	16.4	14.4	16.6	24.5
長 子	4.2	2.0	4.1	5.1	2.5
長子以外の子	3.0	1.7	4.2	3.0	3.2
子の配偶者	0.5	0.4	0.3	0.6	0.9
孫	0.2	0.1	—	0.2	0.2
父 母	18.7	25.5	25.3	15.6	14.4
祖 父 母	0.3	0.8	0.1	0.3	—
兄 弟 ・ 姉 妹	2.8	3.0	3.1	2.9	1.1
その他の親族	1.2	1.5	2.1	0.9	0.5
そ の 他	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2

4) 配偶の状況

□ 配偶者のいる身体障害者は65.8%、未婚は11.6%、死別・離別などは22.6%。40歳未満の身体障害者の「有配偶」の割合が低い。

身体障害者の配偶の状況をみると表29及び図6のとおり、「有配偶」は65.8%、「未婚」は11.6%、死別・離別などの「その他」は22.6%である。これを昭和50年の国勢調査による国民全体の配偶の状況と比べてみると、身体障害者の「その他」が高い割合となっており、年齢階級

別にみると40歳未満での「有配偶」の割合が低い。

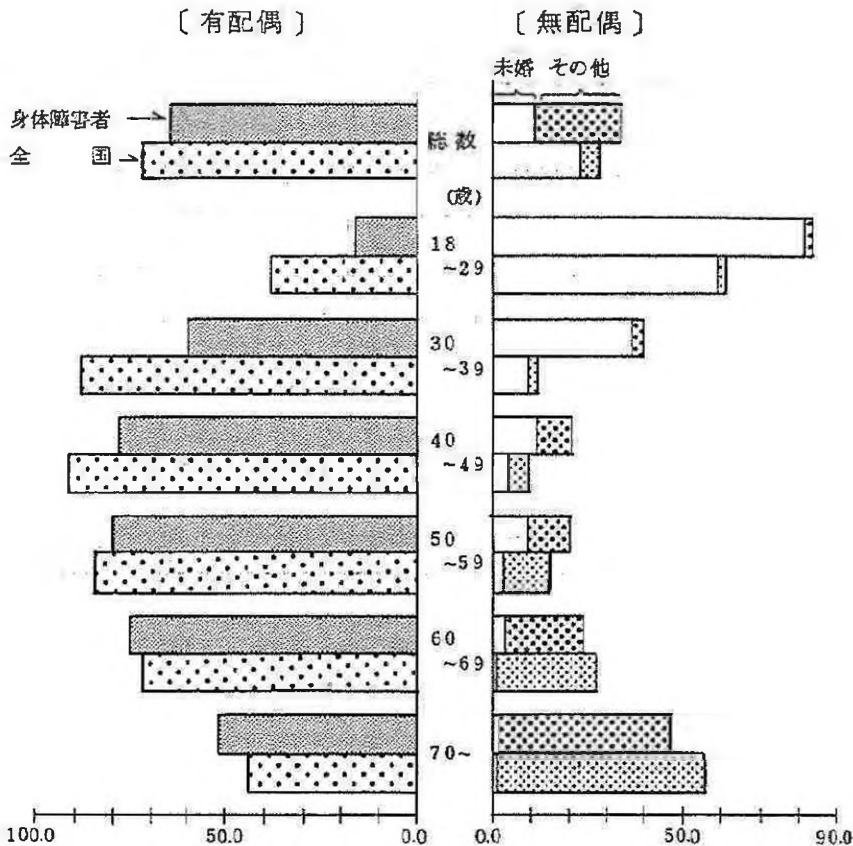
表29 年齢階級別にみた身体障害者の配偶状況

(%)

配偶の状況	総数	18~29歳	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上
総数	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
有配偶	65.8 (71.5)	17.4 (38.7)	60.0 (89.2)	78.4 (90.8)	78.6 (84.5)	75.3 (71.1)	51.5 (44.2)
未婚	11.6 (23.1)	80.7 (60.7)	37.4 (8.5)	12.9 (4.0)	9.0 (2.5)	3.7 (1.5)	1.7 (1.3)
その他	22.6 (5.4)	1.8 (0.6)	2.6 (2.3)	8.7 (5.2)	12.3 (13.0)	21.0 (27.4)	46.7 (54.5)

注：()内は総理府統計局昭和50年国勢調査の全国の配偶の状況。

図6 年齢階級別にみた配偶の状況別構成割合(%)



注：全国は総理府統計局「昭和50年国勢調査」

□ 視覚障害者の「有配偶」、1級の重度障害者の「有配偶」の割合が低い。

障害の種類及び障害の程度別に配偶の状況をみると、表30、表31のとおりである。視覚障害者は「有配偶」の割合が58.3%と最も低く、死別・離婚などの「その他」が32.9%と $\frac{1}{3}$ に及んでおり注目される。また、障害の程度別にみると、1級の「有配偶」の割合は58.7%で、軽度になるほどこの割合は高くなっている。

表30 障害の種類別にみた身体障害者の配偶状況 (%)

配偶の状況	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	(別掲) 重複障害
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
有配偶	65.8	58.3	63.1	69.1	68.8	58.6
未婚	11.6	8.8	12.2	12.4	9.4	12.4
その他	22.6	32.9	24.7	18.5	21.7	29.0

表31 障害の程度別にみた身体障害者の配偶状況 (%)

配偶の状況	総数	1級	2級	3級	4級	5級	6級	不明
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
有配偶	65.8	58.7	61.9	65.0	68.5	72.4	70.6	64.0
未婚	11.6	17.2	16.5	11.2	10.5	8.4	4.9	7.5
その他	22.6	24.1	21.6	23.8	20.9	19.2	24.5	28.5

5) 身体障害者とその世帯の所得税及び市町村民税の課税状況

□ 身体障害者のいる世帯の23.9%が市町村民税、所得税とも非課税。身体障害者本人の課税状況では、市町村民税は67.1%、所得税は77.5%が非課税。

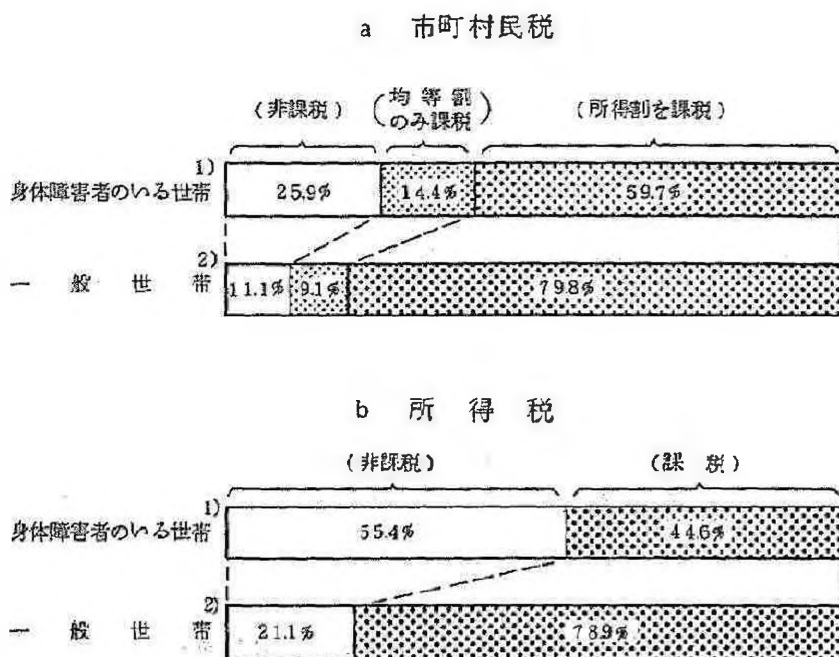
身体障害者のいる世帯の課税状況をみると、表32のとおり、市町村民税が非課税の世帯は24.6%、均等割のみ課税されている世帯は13.7%、所得割を課税されている世帯が56.6%であり、一方、所得税をみると非課税の世帯は42.1%、課税されている世帯は52.3%である。両税の課税状況の組み合わせでみると、両税とも非課税の世帯は23.9%、課税されている世帯は51.4%である。これを全国の一般世帯と比較すると図7のように、身体障害者世帯の非課税世帯は一般世帯に比べて市町村民税、所得税ともその割合は約2.5倍となっている。

つぎに身体障害者本人の課税状況をみると表33のとおりである。市町村民税が非課税のものは67.1%、所得税は77.5%であるが、これを障害の種類別にみると視覚障害者及び聴覚障害者は両税とも非課税のものが多。

表32 身体障害者のいる世帯の所得税及び市町村民税の課税状況
(%)

市 町 村 民 税	所 得 税			
	総 数	非 課 税	課 税	無 回 答
総 数	100.0	42.1	52.3	5.7
非 課 税	24.6	23.9	0.2	0.5
課 税	均 等 割 の み	13.7	11.4	1.7
	所 得 割	56.6	6.5	49.7
無 回 答	5.2	0.3	0.7	4.1

図 7 市町村民税・所得税の課税状況の身体障害者のいる世帯と一般世帯との比較



注 1): 身体障害者のいる世帯は「無回答」を除いた割合である。したがって表 3 2 とは一致しない。

2): 一般世帯は厚生省「昭和 5 5 年国民生活実態調査」

表 3 3 障害の種類別にみた身体障害者本人の所得税・市町村民税の課税状況

課税状況	(%)				
	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害
市町村民税	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
非課税	67.1	75.6	72.9	63.0	66.9
均等割のみ	9.2	9.2	9.7	9.1	9.5
所得割	20.0	11.4	14.5	24.2	19.4
無回答	3.7	3.8	2.9	3.8	4.3
所得税	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
非課税	77.5	85.5	81.4	74.2	76.6
課税	18.6	9.9	14.3	22.1	19.4
無回答	3.9	4.6	4.3	3.7	4.1

6) 生活保護の受給状況

□ 生活保護を受けている身体障害者は98,000人、身体障害者20人に1人が受給し、全国保護率の4倍強。

生活保護法による扶助を受けている身体障害者は98,000人であり、1,000人に対する受給率(保護率)は49.4人で、全国の保護率1.23%と比べて約4倍の保護率となっている。保護率を障害の種類別にみると表34のように、視覚障害者が83.7%と最も高く内部障害者が60.4%とつづいて高い保護率を示している。障害の程度別にみると表35のように1・2級の重度障害者ではそれぞれ60%であり、また、年齢階級別にみると表36に示すように40歳代での保護率が64.7%と最も高く、これらの身体障害者の生活の維持が困難であることを示している。

表34 障害の種類別にみた被保護者数と保護率

	身体障害者						全国 ¹⁾
	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	(別掲)重複障害	
推計数(千人)	98	24	11	40	11	11	1,433
保護率(%)	49.4	83.7	33.0	37.6	60.4	74.0	1.23

注1): 厚生省「厚生省報告例(社会福祉関係)55年2月」

表35 障害の程度別にみた被保護者数と保護率

	総数	1級	2級	3級	4級	5級	6級	不明
推計数(千人)	98	18	22	15	14	10	11	8
保護率(%)	49.4	60.5	61.3	43.5	37.2	40.1	43.6	78.9

表36 年齢階級別にみた被保護者数と保護率

	総数	18~29歳	30~39	40~49	50~59	60~64	65~69	70~
推計数(千人)	98	1	4	17	24	13	12	26
保護率(%)	49.4	13.8	32.8	64.7	57.4	53.5	44.6	46.9

(2) 住宅の所有状況と改造の希望

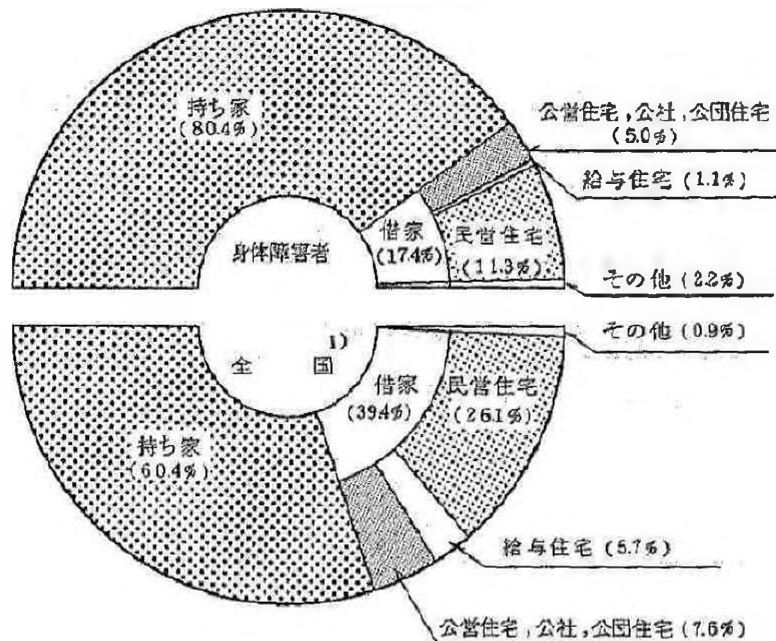
1) 住宅の種類別所有状況

□ 「持ち家」に居住している身体障害者は80.4%、「借家」は17.4%、借家のうち「公営住宅」は4.5%で、全国の一般世帯に比べ「持ち家」の割合が高い。

身体障害者が現在居住している住宅について、住宅の種類別にみると区8及び表37のとおりである。全体では「持ち家」が80.4%、「借家」が17.4%で、借家のうち「公営住宅」が4.5%、「民営住宅」が11.3%などとなっており、これを昭和53年住宅統計調査の結果と比較してみると身体障害者では「持ち家」の割合が一般世帯より高く、したがって「借家」の各住宅の割合がいずれも低くなっている。

障害の種類別にみると、聴覚障害者及び肢体不自由者の「持ち家」の割合が高く、80%を超えており、内部障害者の「公営住宅」が7.7%と高い割合を示しているが注目される。

図8 住宅の種類別構成割合の全国との比較



注1) 全国は総理府「昭和53年住宅統計調査」。

表 37 障害の種類別にみた住宅の種類別住宅の状況

(%)

障害の種類	総数	持ち家	借家					その他	無回答
			総数	公営住宅	公社・公団住宅	給与住宅	民営借家		
総数	100.0	80.4	17.4	4.5	0.5	1.1	11.3	1.6	0.6
視覚障害	100.0	77.9	19.2	3.8	0.3	0.5	14.5	2.1	0.8
聴覚障害	100.0	85.7	11.7	3.8	0.1	0.7	7.1	1.7	0.8
肢体不自由	100.0	80.7	17.3	4.3	0.6	1.3	11.1	1.4	0.6
内部障害	100.0	73.6	23.9	7.7	1.1	1.6	13.5	2.3	0.2

2) 住宅の改造の希望

- 改造を希望している全身体障害者は43.1%、肢体不自由者が47.6%と最も多く、1・2級の重度障害者の半数が改造を希望。

身体障害者が日常生活を営むうえで困難をきたさないように住みやすく家屋内を改造することを希望している者は43.1%である。これを障害の種類別にみると図9のように、肢体不自由者が47.6%と最も多く、とくに下肢切断・下肢機能障害者と体幹機能障害者がそれぞれ49.7%、50.9%と高い割合を示している。

また、障害の程度別にみると図10のとおり、1・2級の重度障害者のほぼ半数が改造を希望している。

図9 障害の種類別にみた住宅の改造を希望する
身体障害者の割合

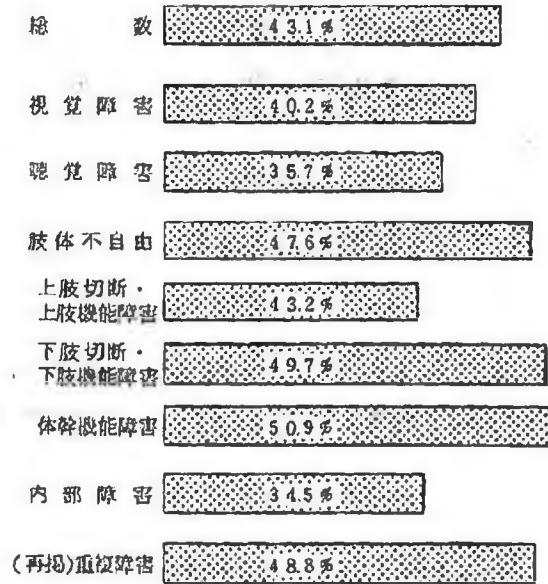
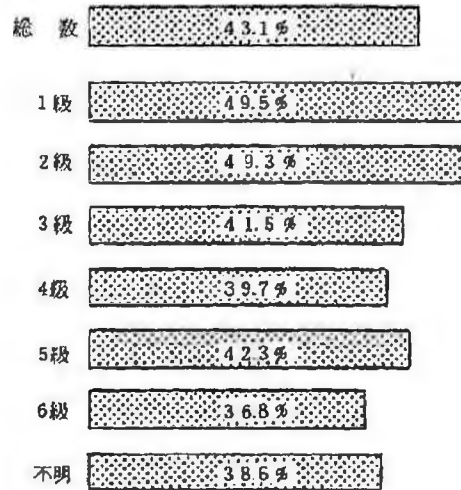


図10 障害の程度別にみた住宅の改造を希望する
身体障害者の割合



□ 改造を希望する場所でもっとも多いのは「トイレ」で52.8%、ついで「風呂」47.4%、「居室」26.4%など。

改造を希望する身体障害者のみについて、改造を希望する場所をみると、表38のとおりである。全体では、「トイレ」が52.8%のものが希望しておりもっとも多く、ついで「風呂」が47.4%、「居室」26.4%、「台所」23.1%の順となっている。障害の種類別にみると、肢体不自由者のなかでも、下肢切断・下肢機能障害者と重複障害者の「トイレ」の改造がそれぞれ61.4%、63.6%と希望が強いこと、また、聴覚障害者の「居室」の改造の希望が他の障害者に比べ高い割合を示していることが注目されよう。

つぎに障害の程度別にみると表39のように主として居室内で生活を余儀なくされている1・2級の重度障害者は「居室」の改造を希望する割合が高くそれぞれ33.9%、28.4%みられ、3・4・5級の中度障害者では、「トイレ」、「風呂」、「台所」、「階段」など日常生活上必要な屋内の場所の改造を希望する割合が高くなっている。

表38 障害の種類別にみた改造場所別の改造希望者の割合
(改造希望者総数を100.0とした割合)

障害の種類	改造を希望する場所								
	玄関	風呂	トイレ	台所	廊下	階段	居室	その他	
総数	14.0	47.4	52.8	23.1	4.7	11.8	26.4	9.6	
視覚障害	15.8	41.4	51.6	26.6	4.3	12.2	27.6	13.2	
聴覚障害	18.0	39.6	38.6	29.0	3.9	4.7	33.3	14.5	
肢体不自由	13.2	50.6	56.3	19.9	4.9	13.3	24.4	8.2	
上肢切断・上肢機能障害	11.8	50.4	51.4	21.7	6.8	11.6	27.2	7.8	
下肢切断・下肢機能障害	13.2	50.1	61.4	20.9	4.2	15.2	21.9	8.3	
体幹機能障害	15.5	52.5	51.6	14.2	3.2	11.4	26.0	8.7	
内部障害	10.5	46.4	51.6	32.0	5.2	10.5	28.8	5.9	
(再掲)重複障害	12.1	52.7	63.6	19.4	3.0	9.1	23.6	11.5	

表 3 9 障害の種度別にみた改造場所別の改造希望者の割合
 (改造希望者総数を100.0とした割合)

(%)

障害の程度		改造を希望する場所							
		玄関	風呂	トイレ	台所	廊下	階段	居室	その他
総	数	14.0	47.4	52.8	23.1	4.7	11.8	26.4	9.6
1	級	15.6	49.5	48.3	17.7	5.8	9.2	33.9	10.7
2	級	14.2	50.5	55.3	18.0	4.3	11.7	28.4	
3	級	13.3	48.9	55.2	21.0	3.8	13.7	23.2	10.8
4	級	13.8	48.1	57.5	25.2	3.2	12.9	24.0	11.7
5	級	10.7	44.7	56.1	23.7	6.3	13.4	22.1	6.7
6	級	19.2	36.9	42.9	34.5	3.9	8.9	26.1	8.4
不	明	8.0	48.9	45.5	36.4	8.0	12.5	23.9	4.5

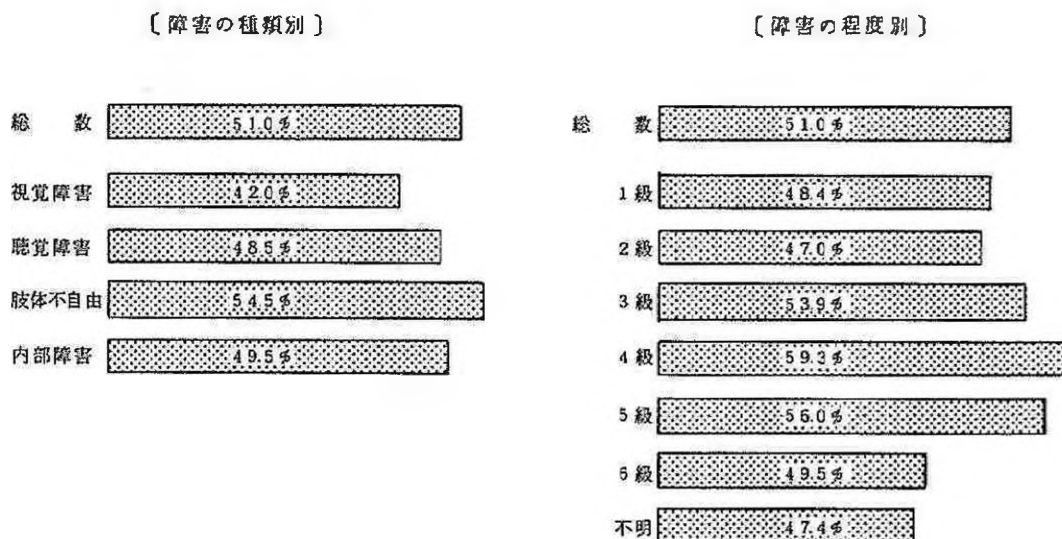
(3) 自動車及び自動車運転免許証の所有状況と免許証取得の希望

1) 自動車の所有状況

□ 身体障害者のいる世帯の51.0%が自動車を所有、肢体不自由者の世帯では54.5%ともっとも所有割合が高く、障害の程度では3・4・5級の中度障害者の所有割合が高い。

身体障害者自身または身体障害者の同居家族が自動車を所有している割合は、図11のとおりである。身体障害者の世帯の51.0%と半数が自動車を所有しており、障害の種類別にみると肢体不自由者がもっとも多く54.5%、視覚障害者が42.0%でもっとも低い。障害の程度別にみると、4級が59.3%ともっとも多く、ついで5級・3級の順となっており、中度障害者の世帯で所有割合が高くなっている。

図11 障害の種類別及び障害の程度別にみた自動車の所有者の割合



2) 自動車運転免許証の所持状況と運転免許証の取得の希望

- 運転免許証の所有者は全身体障害者の16.3%。免許証を持っていない身体障害者のうち、7.3%が免許証の取得を希望。

身体障害者の運転免許証を所持している割合をみると、表40、表41のとおりである。身体障害者の16.3%が運転免許証を所持しており、障害の種類別にみると肢体不自由者が21.3%、内部障害者が19.1%と多く、障害の程度別にみると5級が28.6%と他の級に比べて高い所持の割合を示している。

つきに、免許証を持っていない身体障害者について、免許証取得の希望があるかどうかをみると、持っていない者のうち7.3%が取得を希望しており、これを障害の種類別にみると肢体不自由で希望する割合がもっとも高く、障害の程度別にみると4級、5級の身体障害者の免許の取得を希望するものが多い。

表40 障害の種類別にみた自動車運転免許証の所持状況と
免許証取得の希望

障害の種類	総数	免許証を 持っている	免許証を持っていない				無回答
			総数	取得を 希望	取得を希 望しない	無回答	
総数	100.0	16.3	80.9 (100.0)	5.9 (7.3)	74.6 (92.2)	0.4 (0.4)	2.8
視覚障害	100.0	2.8	92.9 (100.0)	2.9 (3.1)	89.6 (96.4)	0.4 (0.4)	4.4
聴覚障害	100.0	11.2	86.6 (100.0)	5.6 (6.5)	80.7 (93.2)	0.3 (0.3)	2.2
肢体不自由	100.0	21.3	76.0 (100.0)	7.1 (9.4)	68.4 (90.1)	0.4 (0.6)	2.7
内部障害	100.0	19.1	79.7 (100.0)	5.0 (6.2)	74.8 (93.8)	- (-)	1.1

表 4 1 障害の程度別にみた自動車運転免許証の所有状況と
免許証取得の希望

(%)

障害の程度	総 数	免許証を 持っている	免許証を持っていない				無 回 答
			総 数	取 得 を 希 望	取得を希 望しない	無 回 答	
総 数	1 0 0.0	1 6.3	8 0.9 (1 0 0.0)	5.9 (7.3)	7 4.6 (9 2.2)	0.4 (0.4)	2.8
1 級	1 0 0.0	6.5	9 0.2 (1 0 0.0)	3.6 (4.0)	8 6.1 (9 5.5)	0.5 (0.5)	3.3
2 級	1 0 0.0	7.5	8 8.6 (1 0 0.0)	6.1 (6.9)	7 1.1 (9 2.5)	0.4 (0.6)	3.9
3 級	1 0 0.0	1 7.1	8 0.8 (1 0 0.0)	5.9 (7.3)	7 4.6 (9 2.3)	0.3 (0.3)	2.1
4 級	1 0 0.0	2 2.2	7 5.7 (1 0 0.0)	7.0 (9.2)	6 8.5 (9 0.6)	0.1 (0.2)	2.1
5 級	1 0 0.0	2 8.6	6 8.7 (1 0 0.0)	7.7 (1 1.2)	6 0.9 (8 8.6)	0.2 (0.2)	2.7
6 級	1 0 0.0	1 8.0	7 9.9 (1 0 0.0)	5.1 (6.4)	7 4.2 (9 3.0)	0.5 (0.7)	2.2
不 明	1 0 0.0	1 4.5	8 2.0 (1 0 0.0)	5.7 (7.0)	7 5.4 (9 2.0)	0.9 (1.1)	3.5

(4) 就業状況とその収入

1) 就業率

□ 就業している身体障害者は638,000人、就業率は32.3%。前回調査時(44.1%)より就業率が低下。

身体障害者の就業状況をみると表42のとおり、就業している者は638,000人であり、就業率は32.3%である。前回調査時と比べると不就業者の増加率が79.6%増と就業者の増加率10.2%増を大きく上回っており、したがって就業率も低下している。また、就業率も4回の調査の中でもっとも低い。

就業率を性別及び年齢階級別に、就業構造基本調査による全国一般の就業率と比較してみると、表43及び図12のとおりである。総数では、身体障害者の就業率32.3%に対し全国一般のそれは62.0%であり、性別にみると男44.4%に対して79.4%、女15.9%に対し45.6%となっており、全国値との比較でみると女の就業率が低い。つぎに年齢階級別にみると、40歳以上の身体障害者の就業率が全国の就業率と比べて差が大きくみられ、就業の困難さを示している。

表42 就業状況別身体障害者数及び就業率の年次推移

調査年月	総数	就業者	不就業者	無回答	就業率
昭和35年 7月	829千人	387千人	442千人	—千人	46.7
40年 8月	1048	412	636	—	39.3
45年10月	1314	579	735	—	44.1
55年 2月	1977	638	1320	19	32.3
対前回比($\frac{55年}{45年}$)	150.5%	110.2%	179.6%	—	•

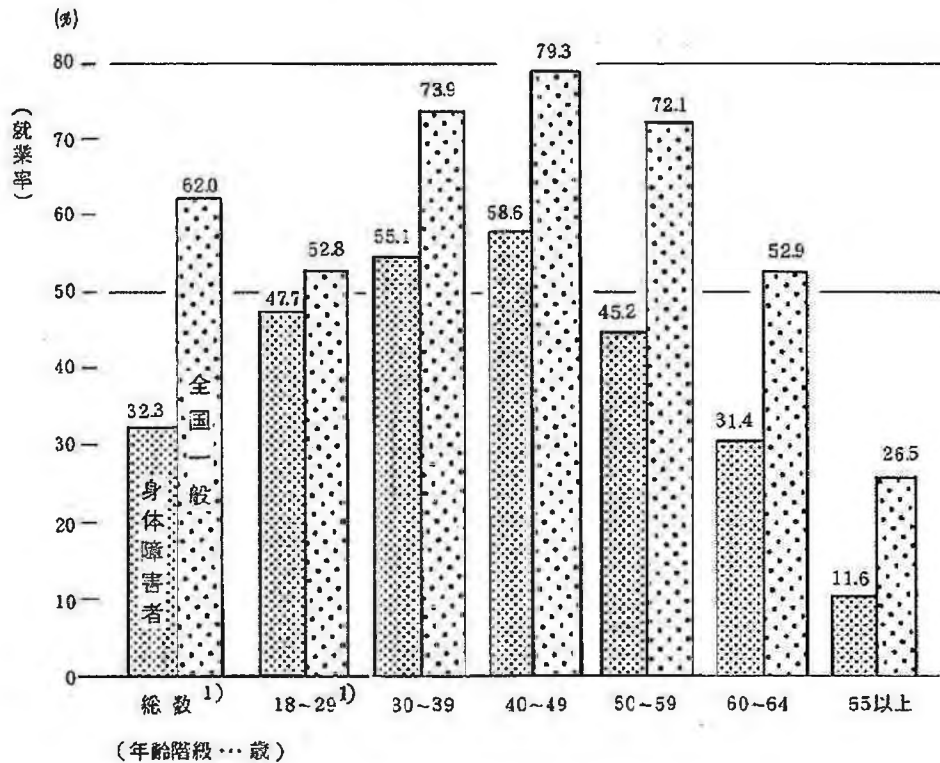
表 4 3 性別にみた就業状況別身体障害者数及び就業率

性	総 数	就 業 者	不 就 業 者	無 回 答	就 業 率	全国一般 ¹⁾ の就業率
総 数	1 9 7 7 千人	6 3 8 千人	1 3 2 0 千人	1 9 千人	3 2.3 %	6 2.0 %
男	1 1 3 4	5 0 4	6 2 0	1 0	4 4.4	7 9.4
女	8 4 3	1 3 4	6 9 9	9	1 5.9	4 5.6

注 1): 全国一般の就業率は 1 5 歳以上の就業率である。

資料: 全国一般の数値は総理府統計局「昭和 5 4 年就業構造基本調査」。

図 1 2 年齢階級別にみた身体障害者の就業率と全国一般の就業率との比較



注 1): 全国一般の「総数」及び「18-19」は 1 5 ~ 1 7 歳が含まれている

資料: 全国一般の数値は、総理府統計局「昭和 5 4 年就業構造基本調査」

□ 内部障害者及び視覚障害者の就業率がそれぞれ23.4%、26.6%と低い。

つぎに就業率を障害の種類及び障害の程度別にみると、表44及び表45のとおり、障害の種類別では内部障害者が23.4%ともっとも低く、つづいて視覚障害者が26.6%となっている。障害の程度別にみると1、2級の重度障害者ではそれぞれ16.9%、23.8%と低い就業率となっている。

表44 障害の種類別にみた就業状況別分布 (%)

障害の種類	総数	就業者	不就業者	無回答
総数	100.0	32.3	66.7	1.0
視覚障害	100.0	26.6	72.0	1.5
聴覚障害	100.0	31.6	68.1	0.3
肢体不自由	100.0	35.7	63.2	1.1
内部障害	100.0	23.4	75.9	0.7

表45 障害の程度別にみた就業状況 (%)

障害の程度	総数	就業者	不就業者	無回答
総数	100.0	32.3	66.7	1.0
1級	100.0	16.9	82.0	1.1
2級	100.0	23.8	75.3	0.9
3級	100.0	28.1	70.8	1.1
4級	100.0	40.9	58.8	0.3
5級	100.0	48.8	50.0	1.2
6級	100.0	40.1	59.0	0.9
不明	100.0	25.9	71.9	2.2

2) 就業者の職業、就業日数と収入

就業している身体障害者 638,000 人の職業や就労状況、収入について調査日前の昭和 55 年 1 月中の状況でみよう。

□ 身体障害者全体では、「農・林・漁業従事者」と「製造工程従事者」がともに 18.7% ともっとも多いが、視覚障害者では 41.3% が「あんま・マッサージ・はり・きゅう従事者」。

まず、職業についてみると表 4 6 のように、身体障害者全体では「農・林・漁業従事者」及び「製造工程従事者」が 18.7% ともっとも多く、ついで「あんま・マッサージ・はり・きゅう従事者」を含めた「専門的・技術的職業従事者」が 17.4%、「販売・サービス従事者」14.9% とが高い割合を占めている。これを障害の種類別にみると、視覚障害者では「あんま・マッサージ・はり・きゅう従事者」が 41.3% と高い割合を示しており、聴覚障害者では「専門的・技術的職業従事者」が 14.2%、肢体不自由者では「販売・サービス従事者」「事務従事者」がそれぞれ 16.1%、13.5%、内部障害者では「販売・サービス従事者」が 20.2% と他の障害者に比べて高い割合となっている。

表 4 6 障害の種類別にみた職業別従事者数の割合

(%)

職 業	総 数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
農 業 ・ 林 業 ・ 漁 業 従 事 者	18.7	12.9	26.1	18.7	13.5
採 鉱 ・ 採 石 従 事 者	0.5	0.5	0.9	0.6	1.0
運 輸 ・ 通 信 従 事 者	2.0	0.5	1.8	2.3	2.9
事 務 従 事 者	9.8	2.0	1.3	13.5	10.6
管 理 的 事 務 従 事 者	5.4	3.5	1.3	6.1	12.5
販 売 ・ サ ー ビ ス 従 事 者	14.9	10.4	11.5	16.1	20.2
あんま・マッサージ・はり・きゅう従事者	6.1	41.3	1.8	0.1	—
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業 従 事 者	11.3	5.0	14.2	11.7	13.5
製 造 工 程 従 事 者	18.7	10.4	24.3	19.5	15.4
そ の 他 の 職 業 従 事 者	12.5	13.4	16.8	11.5	10.6

□ 1か月間（1月中）の1人あたり平均就労日数は19.0日、視覚障害者18.5日、聴覚障害者18.6日、肢体不自由者19.4日、内部障害者17.2日で、内部障害者の就労日数が少ない。

昭和55年1月中の就労日数をみると表47のように、10日以下の就労日数のものが18.3%、11～15日が9.5%、16～20日が26.4%、21日以上が43.2%となっており、その平均就労日数は19.0日である。これを障害の種類別にみると、内部障害者の25.0%は10日以下の就労日数であり、21日以上は29.8%にすぎず、その平均就労日数は17.2日と視覚障害者の18.5日、聴覚障害者の18.6日及び肢体不自由者の19.4日比べて低い。

表47 障害の種類別にみた就労日数

障害の種類	総数	10日以下	11～15	16～20	21日以上	不詳	平均就労日数
総数	100.0	18.3	9.5	26.4	43.2	2.6	19.0 ^日
視覚障害	100.0	21.9	8.5	23.9	42.8	3.0	18.5
聴覚障害	100.0	18.1	12.4	28.8	35.4	5.3	18.6
肢体不自由	100.0	16.7	8.5	26.1	46.8	1.9	19.4
内部障害	100.0	25.0	14.4	28.8	29.8	1.9	17.2

□ 1月中の就労による平均月収は106,700円、1日平均収入は5,616円。視覚障害者及び聴覚障害者の収入が他の障害者より低い。

1月中の就労収入をみると表48のとおりである。月収3万～7万円未満が23.2%、7万～11万円未満が22.4%ともっとも多く分布して、11万円未満の就労者が62%に及んでおり平均月収は106,700円である。障害の種類別に平均月収をみると、視覚障害者が81,300円、聴覚障害者が84,900円と両障害が低く、肢体不自由者は115,300円、内部障害者は125,800円となっている。

つぎに1日あたりの収入を障害の種類と職業別にみると表49及び表50のとおりである。障害の種類別にみると視覚障害者及び聴覚障害者が、職業別では「あんま・マッサージ・はり・きゅう従事者」、「採鉱・採石従事者」、「販売・サービス従事者」及び「農・林・漁業従事者」が低く、これらの身体障害者の労働による収入の低位性が認められる。

なお、昭和55年1月における全国の就業状況及び収入は、労働省の「毎月勤労統計調査報告（昭和55年1月分）」によれば、「出勤日数」は19.9日、「現金給与総額」は197,945円であり、1日平均収入は9,947円となる。

表 4 8 障害の種類別にみた収入階級別身体障害者数の
度数分布及び平均収入

(%)

収入階級	相 对 度 数					累 積 相 对 度 数				
	総 数	視 覚 障 害	聴 覚 障 害	肢 体 不 自 由	内 部 障 害	総 数	視 覚 障 害	聴 覚 障 害	肢 体 不 自 由	内 部 障 害
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
～29,999 ^円	16.5	24.2	21.8	13.9	13.1	16.5	24.2	21.8	13.9	13.1
30,000～ 69,999	23.2	27.4	28.2	20.3	29.3	39.6	51.6	50.0	34.2	42.4
70,000～ 109,999	22.4	24.7	20.9	23.0	15.2	62.0	76.3	70.9	57.2	57.6
110,000～ 149,999	11.3	9.1	12.1	11.9	8.1	73.2	85.5	83.0	69.1	65.7
150,000～ 189,999	11.1	5.9	10.2	12.8	8.1	84.4	91.5	93.2	81.9	73.7
190,000～ 229,999	6.9	3.8	2.4	8.1	12.1	91.3	95.3	95.6	90.0	85.9
230,000～ 249,999	1.5	—	0.5	2.0	2.0	92.8	95.3	96.1	92.0	87.9
250,000～	7.2	4.8	3.9	8.0	12.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均収入金額 (単位=円)	106,700	81,300	84,900	115,300	125,800

表 4 9 障害の種類別にみた1日当り平均収入

障害の種類	平均就労日数	平均月収	1日当り平均収入
総 数	19.0 ^日	106,700 ^円	5,616 ^円
視 覚 障 害	18.5	81,300	4,395
聴 覚 障 害	18.6	84,900	4,565
肢 体 不 自 由	19.4	115,300	5,943
内 部 障 害	17.2	125,800	7,314

表 50 職業別にみた1日当り平均収入

職 業	平均就労日数	平均月収	1日当り 平均収入
総 数	19.0 ^日	106,700 ^円	5,616 ^円
農 業・林 業・漁 業 従 事 者	13.8	65,300	4,732
採 鉱・採 石 従 事 者	19.0	88,600	4,663
運 輸・通 信 従 事 者	21.4	144,300	6,743
事 務 従 事 者	21.3	147,900	6,944
管 理 的 事 務 従 事 者	21.8	236,400	10,844
販 売・サ ー ビ ス 従 事 者	21.8	101,900	4,674
あ ん ま・マ ッ サ ー ジ・は り・き ゅ う 従 事 者	17.8	76,400	4,292
専 門 的・技 術 的 職 業 従 事 者	20.6	137,400	6,670
製 造 工 程 従 事 者	19.3	102,500	5,311
そ の 他 の 職 業 従 事 者	18.5	66,600	3,600

3) 不就業者の不就業の理由

□ 不就業の理由でもっとも多いのは「重度の障害のため」32.4%、「高齢のため」が26.2%で2位。「適職がないため」は3.2%、「働く場がないため」は2.6%。

就業していない身体障害者について、不就業の理由をみると表51のとおり、「重度の障害のため」が32.4%でもっとも多く、ついで「高齢のため」26.2%、「病気のため」21.8%とこの三者で80%を占めているが、「働く場がない」、「適職がない」及び「通勤が困難」を理由とするものが三者あわせて6.1%みられ、これらの身体障害者は就業の意思を持ちながらその機会に恵まれずにいるものと考えられる。

障害の種類別にみると、各障害によって不就業の理由が多少異なり、視覚障害者及び肢体不自由者では「重度の障害のため」が、聴覚障害者では「高齢のため」が、また内部障害者では「病気のため」がもっとも多い理由となっている。

つぎに、障害の程度別にみると表52のとおり、1・2級の重度障害者では当然のことながら「重度の障害のため」がそれぞれ69.6%、53.5%と過半数以上みられ、3・4級の中度障害者では「働く場がないため」、「適職がないため」及び「通勤が困難なため」をあわせて、それぞれ10.8%、8.1%みられ、これら中度障害者の就労意欲に対応した就業の機会が少ないことを示している。

なお、性別に不就業の理由をみると図13のとおりである。

表51 障害の種類別にみた不就業の理由

(%)

不就業の理由	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
重度の障害のため	32.4	38.9	9.9	40.3	16.3
病気のため	21.8	15.8	15.4	20.4	47.5
高齢のため	26.2	29.4	50.9	19.0	19.9
働く場がないため	2.6	2.0	2.9	2.9	1.5
適職がないため	3.2	2.8	3.7	3.4	2.1
通勤が困難なため	0.3	-	-	0.4	0.6
家事・修学に専念するため	6.0	5.7	7.4	5.4	7.1
その他のため	5.7	3.9	8.0	6.0	3.6
不詳	1.9	1.7	1.8	2.1	1.5

表 5 2 障害の程度別にみた不就業の理由

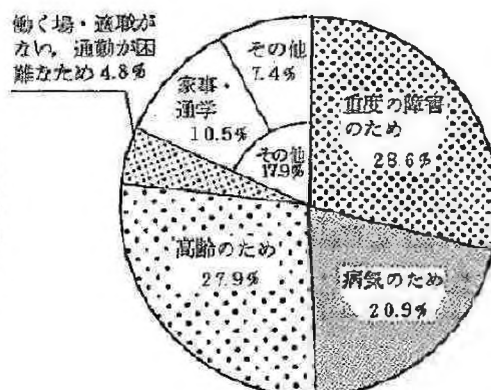
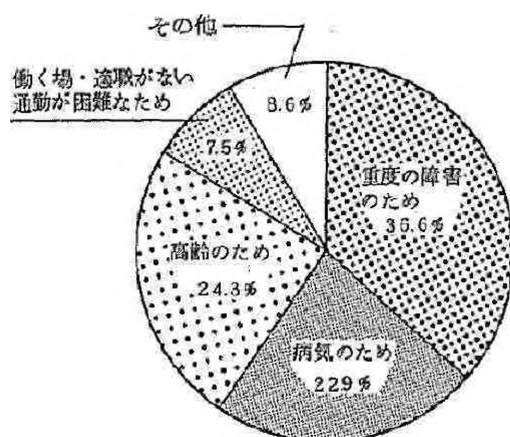
(%)

不就業の理由	総数	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	不明
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
重度の障害のため	32.4	69.6	53.5	26.3	12.5	11.0	5.8	4.9
病 気 の た め	21.8	13.3	15.0	23.8	26.9	27.4	23.4	39.6
高 齢 の た め	26.2	9.2	16.1	25.5	35.6	32.1	49.5	36.0
働く場がないため	2.6	0.7	2.0	4.1	3.4	3.3	2.8	1.2
適職がないため	3.2	0.9	1.7	6.0	4.3	4.3	1.8	4.3
通勤が困難なため	0.3	0.2	0.2	0.7	0.4	—	0.3	—
家事・修学に専念するため	6.0	2.0	4.3	5.4	9.5	9.4	6.5	9.1
その他のため	5.7	1.8	5.3	6.1	6.7	9.4	8.6	2.4
不 詳	1.9	2.2	1.0	2.0	0.8	3.0	1.2	2.4

図 1 3 性別にみた不就業者の不就業の理由

[男]

[女]



(5) 補装具の所有状況と交付の希望

1) 補装具の所有状況

□ 補装具を持っている割合は、視覚障害者では「眼鏡」が38.7%、「盲人安全つえ」34.2%、「点字器」11.0%、聴覚障害者の「補聴器」が59.0%、肢体不自由者の「歩行補助つえ」が24.0%、「装具」8.8%。

補装具を所持している身体障害者数と割合を補装具の種類別にみると表53のように、身体障害者全体では「歩行補助つえ」が320,000人(16.2%)、「眼鏡」314,000人(15.9%)、「補聴器」224,000人(11.4%)などとなっている。補装具は障害の種類によって必要度も当然異なるので、障害の種類別に各補装具の所持の状況をみると表54のとおりである。視覚障害者では「眼鏡」が38.7%、「盲人安全つえ」が34.2%、「点字器」11.0%となっており、聴覚障害者の「補聴器」が59.0%、肢体不自由者では「歩行補助つえ」が24.0%、「装具」が8.8%、「義肢」6.8%、「車いす」が5.5%となっている。

これらの補装具を所持している身体障害者のうち、身体障害者福祉法により支給された補装具の所持者の割合をみると表55のとおりである。補装具を所持している身体障害者全体でみると、「盲人安全つえ」が72.7%、「車いす」が71.4%、「義肢」が70.6%、「補聴器」52.0%、「点字器」

「装具」がともに48.8%と高い割合を示し、これらの身体障害者に補装具が支給されていることがわかる。また、障害の種類別にみると、視覚障害者の「盲人安全つえ」の73.4%、「点字器」の49.4%が、聴覚障害者の「補聴器」の57.1%が、また肢体不自由者の「車いす」の75.2%、「義肢」の71.3%、「装具」の50.4%が身体障害者福祉法によって支給されている。

表53 補装具の種類別にみた所有状況別身体障害者数と所有割合

補装具の種類	准 計 数			所持している割合
	所持している	所持していない	無 回 答	
眼 鏡	314 千人	1,599 千人	64 千人	15.9 %
点 字 器	37	1,865	75	1.9
盲人安全つえ	120	1,785	72	6.1
補 聴 器	224	1,682	70	11.4
義 肢	80	1,823	74	4.0
装 具	107	1,798	71	5.4
車 い す	68	1,836	72	3.5
電 動 車 い す	4	1,897	76	0.2
歩行補助つえ	320	1,592	65	16.2
その他の装具	52	1,850	75	2.6

表54 障害の種類別にみた補装具の種類別・所有状況別
身体障害者数と所有割合

補装具の種類	推 計 数			所持して いる割合	推 計 数			所持して いる割合
	所持して いる	所持して いない	無 回 答		所持して いる	所持して いない	無 回 答	
	〔 視 覚 障 害 〕				〔 聴 覚 障 害 〕			
眼鏡	130千人	198千人	8千人	38.7%	47千人	263千人	6千人	15.0%
点字器	37	289	10	11.0	—	309	8	—
盲人安全つえ	115	213	8	34.2	2	307	8	0.7
補聴器	15	308	12	4.6	187	127	3	59.0
義肢	1	321	13	0.4	1	308	8	0.4
装具	3	320	13	0.9	4	305	8	1.4
車いす	2	321	13	0.7	2	307	7	0.6
電動車いす	0	322	13	0.1	—	309	8	—
歩行補助つえ	16	308	11	4.8	25	284	7	7.8
その他の装具	8	315	12	2.5	6	303	8	1.8
	〔 肢 体 不 自 由 〕				〔 内 部 障 害 〕			
眼鏡	104	978	45	9.2	32	159	6	16.2
点字器	0	1,076	50	0.0	—	191	6	—
盲人安全つえ	3	1,075	50	0.2	0	190	6	0.2
補聴器	16	1,063	48	1.4	6	185	6	2.9
義肢	77	1,003	47	6.8	—	191	6	—
装具	99	983	44	8.8	0	190	6	0.2
車いす	64	1,017	45	5.5	—	191	6	—
電動車いす	4	1,074	49	0.3	—	191	6	—
歩行補助つえ	271	818	39	24.0	8	182	6	4.3
その他の装具	35	1,042	50	3.1	2	189	6	1.1

表 5 5 障害の種類別にみた補装具所有者のうち身体障害者福祉法で交付された補装具所有者の割合

		(%)				
補装具の種類	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	
眼鏡	6.8	14.7	2.8	0.9	0.0	
点字器	48.8	49.4	—	0.0	—	
盲人安全つえ	72.7	73.4	60.0	66.0	0.0	
補聴器	52.0	34.3	57.1	27.8	0.0	
義肢	70.6	33.3	66.7	71.3	—	
装具	48.8	14.3	40.0	50.4	0.0	
車いす	71.4	0.0	25.0	75.2	—	
電動車いす	22.2	0.0	—	25.0	—	
歩行補助つえ	27.9	13.9	14.3	30.8	0.0	
その他の装具	35.0	31.6	23.1	40.0	0.0	

2) 補装具の効果

□ 補装具の所持者の60%以上は補装具が日常生活上効果があるとし、「電動車いす」、「歩行補助つえ」、「盲人安全つえ」、「車いす」、「点字器」は効果があるとするものの割合が高い。

現在、補装具を所持している身体障害者について補装具が日常生活上、効果があるかどうかをみよう。補装具の種類ごとに効果があった者の割合をみると表56のように、「電動車いす」、「歩行補助つえ」、「盲人安全つえ」は80%以上の者が効果ありとしてもっとも多くおり、「車いす」、「点字器」、「装具」も70%以上が効果があるとしている。障害の種類別にみると、補装具の所持者のほぼ60%以上が効果があると答えている。

表56 障害の種類別にみた補装具所有者のうち「補装具の効果がある」と答えた補装具所有者の割合

(%)

補装具の種類	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害
眼鏡	66.3	59.3	70.1	74.0	63.9
点字器	77.4	77.1	-	100.0	-
盲人安全つえ	81.9	82.2	80.0	66.7	100.0
補聴器	65.6	37.1	68.2	72.2	38.5
義肢	69.4	33.4	66.7	70.1	-
装具	70.7	71.4	90.0	69.6	100.0
車いす	77.9	40.0	75.0	79.3	-
電動車いす	88.9	0.0	-	100.0	-
歩行補助つえ	83.1	75.0	83.9	83.6	78.9
その他の装具	64.1	73.7	46.2	63.8	80.0

3) 補装具の交付の希望

□ 視覚障害者で「盲人安全つえ」、「眼鏡」の交付希望者はそれぞれ109,000人、85,000人、聴覚障害者では「補聴器」を155,000人、肢体不自由者では「歩行補助つえ」、「車いす」がそれぞれ228,000人、109,000人と、これらの補装具の交付の希望が強い。

補装具の交付の希望者数を障害の種類別にみると表57のとおりであり、その交付を希望している身体障害者の割合をみると表58のとおりである。交付の希望が強い補装具を挙げると、視覚障害者では「盲人安全つえ」が32.5%、「眼鏡」が25.2%、聴覚障害者では「補聴器」が48.8%、肢体不自由者では「歩行補助つえ」が20.3%、「車いす」が9.6%となっているが、これを日常生活に必要のため所持し使用している者ののみについてみると総じて50%から90%の身体障害者が交付を希望していることがみとめられる。

表 57 障害の種類・補装具の所有状況別にみた今後の補装具
の交付希望者数

(単位：1,000人)

障害の種類・ 補装具の 所有状況	眼鏡	点字器	盲 安 全 つ え	補聴器	義 肢	装 具	車いす	電 動 車 い す	歩 行 補 つ え	そ の 他 の 装 具
総 数	158	31	117	207	52	80	116	28	267	43
補装具を所有 している	125	23	82	154	54	64	39	3	175	25
補装具を所有 していない	33	8	34	52	7	16	77	25	92	18
視 覚 障 害	85	29	109	13	0	2	3	2	10	6
補装具を所有 している	67	23	79	5	-	1	-	-	5	4
補装具を所有 していない	18	6	31	8	0	0	3	2	4	2
聴 覚 障 害	14	0	3	155	1	2	2	0	20	3
補装具を所有 している	12	-	2	136	1	2	1	-	13	2
補装具を所有 していない	2	0	1	19	0	-	1	0	6	1
肢 体 不 自 由	47	1	4	33	60	76	109	26	228	31
補装具を所有 している	35	-	2	11	55	60	38	3	152	18
補装具を所有 していない	12	1	2	22	6	16	71	23	76	14
内 部 障 害	13	-	0	6	-	0	2	0	9	3
補装具を所有 している	12	-	0	3	-	0	-	-	4	1
補装具を所有 していない	1	-	-	4	-	-	2	0	5	1

表.5.8 障害の種類・補装具の所有状況別にみた今後の補装具の交付希望者の割合

(%)

障害の種類・補装具の所有状況	眼鏡	点字器	盲安全つ	補聴器	義肢	装具	車いす	電動車いす	歩行補助	その他の装具
総 数	8.0	1.5	5.9	10.5	3.1	4.1	5.9	1.4	13.5	2.2
補装具を所有している	39.9	61.9	68.6	68.8	69.4	69.5	57.1	77.8	54.6	48.7
補装具を所有していない	2.1	0.4	1.9	3.1	0.4	0.9	4.2	1.3	5.8	1.0
視 覚 障 害	25.2	8.6	32.5	3.8	0.1	0.5	0.9	0.5	2.9	1.7
補装具を所有している	51.5	62.7	68.3	34.3	-	42.9	-	-	33.3	47.6
補装具を所有していない	8.9	2.0	14.4	2.4	0.1	0.1	1.0	0.6	1.4	0.6
聴 覚 障 害	4.3	0.1	1.0	48.8	0.4	0.6	0.6	0.1	6.2	1.0
補装具を所有している	25.2	-	80.0	72.5	66.7	40.0	50.0	-	53.6	38.5
補装具を所有していない	0.8	0.1	0.4	15.0	0.1	-	0.3	0.1	2.2	0.3
肢 体 不 自 由	4.1	0.1	0.4	2.9	5.4	6.8	9.6	2.3	20.3	2.8
補装具を所有している	33.2	-	66.7	66.7	70.7	60.7	59.3	87.5	56.2	50.0
補装具を所有していない	1.2	0.1	0.2	2.1	0.6	1.6	6.9	2.1	9.3	1.3
内 部 障 害	6.5	-	0.1	3.2	-	0.1	1.1	0.1	4.7	1.4
補装具を所有している	36.1	-	100.0	46.2	-	100.0	-	-	47.4	60.0
補装具を所有していない	0.8	-	-	1.9	-	-	1.2	0.2	2.9	0.7

(6) 身体障害者用日常生活用具の所有状況と交付の希望

1) 障害者用日常生活用具の所有状況と使用効果

□ 「盲人用テープレコーダー」、「盲人用時計」は視覚障害者のそれぞれ9.8%、10.8%が、「聴覚障害者用屋内信号灯」は聴覚障害者の3.9%が、また「肢体不自由者用便器」は肢体不自由者の7.0%が持っている。

各障害者用の日常生活用具の所有状況をみると、表59、表60及び表61のとおりである。視覚障害者では、「盲人用時計」が10.8%、「盲人用テープレコーダー」が9.8%と両生活用具は視覚障害者の1割が所持している。聴覚障害者では「屋内信号灯」が3.9%、「目覚時計」が1.4%で聴覚障害者用日常生活用具の所持の割合は低く、肢体不自由者では「便器」が7.0%、「浴槽」が2.5%、「湯沸器」、「特殊寝台」は1.8%となっている。

これらの日常生活用具を所有している者のうち、国の制度で交付された用具を持っている者の割合をみると、表62のとおり視覚障害者用の各生活用具と「電動タイプライター」の交付された割合が高い。

つぎに、日常生活用具を所有している者について使用効果をみると、表63のとおりで、ほとんどの用具は「効果がある」と答えている者が70～80%と高い割合を示している。

表59 視覚障害者用日常生活用具の所有状況別身体障害者数と所有割合

日常生活用具の種類	総 数				視 覚 障 害			
	推 計 数			所有して いる割合	推 計 数			所有して いる割合
	所有して いる	所有して いない	無 回 答		所有して いる	所有して いない	無 回 答	
千人	千人	千人	%	千人	千人	千人	%	
盲人用テープレコーダー	3.5	1,866	7.7	1.7	3.3	259	8	9.8
盲人用時計	4.4	1,857	7.6	2.2	3.6	290	9	10.8
盲人用カナタイプライター	5	1,893	7.8	0.3	5	321	10	1.6

表 60 聴覚障害者用日常生活用具の所有状況別身体障害者数と所有割合

日常生活用具の種類	総 数				聴 覚 障 害			
	推 計 数			所有して いる割合	推 計 数			所有して いる割合
	所有して いる	所有して いない	無 回 答		所有して いる	所有して いない	無 回 答	
千人	千人	千人	%	千人	千人	千人	%	
聴覚障害者用サウンドマスター	1	1,893	82	0.1	1	309	7	0.4
“ 目覚時計	9	1,887	81	0.4	4	305	8	1.4
“ 屋内信号灯	12	1,882	82	0.6	12	298	7	3.9

表 61 肢体不自由者用日常生活用具の所有状況別身体障害者数と所有割合

日常生活用具の種類	総 数				肢 体 不 自 由			
	推 計 数			所有して いる割合	推 計 数			所有して いる割合
	所有して いる	所有して いない	無 回 答		所有して いる	所有して いない	無 回 答	
千人	千人	千人	%	千人	千人	千人	%	
肢体不自由者用浴槽	31	1,868	78	1.5	28	1,054	45	2.5
“ 湯沸器	26	1,873	79	1.3	21	1,061	46	1.8
“ 便器	95	1,804	78	4.8	79	1,003	45	7.0
“ 特殊便器	15	1,883	78	0.8	14	1,068	45	1.2
“ 特殊寝台	23	1,874	80	1.1	21	1,059	47	1.8
電動タイプライター	4	1,887	86	0.2	3	1,070	54	0.3

表 62 日常生活用具を所有している者のうち国の制度で交付された者の割合

日常生活用具の種類	国の制度で交付されたものの割合		日常生活用具の種類	国の制度で交付されたものの割合	
盲人用テープレコーダー	52.6		肢体不自由者用浴槽	29.0	
“ 時 計	47.5		“ 湯沸器	24.1	
“ カナタイプライター	75.0		“ 便器	9.8	
聴覚障害者用サウンドマスター	100.0		“ 特殊便器	11.1	
“ 目 覚 時 計	35.0		“ 特殊寝台	33.3	
“ 屋 内 信 号 灯	28.6		電動タイプライター	50.0	

表 6 3 日常生活用具を所有している者のうち、「効果がある」と答えた者の割合

(%)

日常生活用具の種類	「効果がある」と答えた割合	日常生活用具の種類	「効果がある」と答えた割合
盲人用テープレコーダー	80.3	肢体不自由者用 浴 槽	73.9
“ 時 計	76.8	“ 湯 沸 器	74.1
“ カナタイプライター	75.0	“ 便 器	80.0
聴覚障害者用 サウンドマスター	100.0	“ 特殊便器	80.6
“ 目 覚 時 計	65.0	“ 特殊寝台	90.2
“ 屋 内 信 号 灯	75.0	電 動 タ イ プ ラ イ タ ー	12.5

2) 障害者用日常生活用具の交付の希望

□ 「盲人用テープレコーダー」と「盲人用時計」は視覚障害者の20%が、「目覚時計」と「屋内信号灯」は聴覚障害者の10%が、「浴槽」と「便器」は肢体不自由者の10%が交付を希望。

日常生活用具の交付を希望する割合を用具の種類別にみると表64のとおり「盲人用時計」がもっとも高く19.7%で、ついで「盲人用テープレコーダー」が18.0%、「肢体不自由者用浴槽」10.9%、「聴覚障害者用目覚時計」が10.5%と多くみられるが、これを現在これらの用具を所有している者と所有していない者に分けてみると、所有し実際に使用している者の交付希望が強いことがわかる。

表 6 4 障害の種類別にみた日常生活用具の所有状況別交付希望者の割合

(%)

日常生活用具の種類	総 数	所有している者の交付希望	所有していない者の交付希望
盲人用テープレコーダー	18.0	56.8	14.2
“ 時 計	19.7	59.8	15.3
“ カナタイプライター	5.8	41.7	5.4
聴覚障害者用サウンドマスター	5.0	33.3	5.0
“ 目 覚 時 計	10.5	60.0	10.9
“ 屋 内 信 号 灯	8.4	57.1	8.9
肢体不自由者用 浴 槽	10.9	39.7	10.6
“ 湯 沸 器	7.0	34.0	6.8
“ 便 器	9.4	34.3	7.9
“ 特殊便器	5.0	41.9	4.8
“ 特殊寝台	5.5	23.4	5.4
電 動 タ イ プ ラ イ タ ー	0.6	71.4	0.5

(7) 介助の状況

1) 日常生活動作別の介助の必要度

- 一部または全部の介助が必要な身体障害者は、「食事」は8.3%、「排便」は11.7%、「入浴」19.7%、「衣服の着脱」16.7%、「屋内移動」10.9%。

日常生活を営むうえで他人の介助を必要とする身体障害者がいる。ここでは、日常の生活動作のうち基本的な動作として、「食事をする」、「トイレを使う」、「入浴する」、「衣服の着脱をする」及び「家の中を移動する」の5つの動作について、介助の状況をとりあげてみよう。身体障害者全体では表65にみるように「食事」は「一部介助が必要」が4.1%、「全部介助が必要」が4.2%、「排便」は「一部介助」が4.7%、「全部介助」が7.0%、「入浴」は「一部介助」が8.5%、「全部介助」が11.2%、「衣服の着脱」は「一部介助」7.5%、「全部介助」9.2%、「屋内移動」は「一部介助」が4.1%、「全部介助」が6.8%となっており、生活動作のなかでも「入浴」の介助の必要度が高いことがみとめられる。

表 6 5 日常生活動作別介助の状況

日常生活動作	総 数	一 人 で き る	時 間 を かけ れ ば 可 能	(%)		
				一部介助が 必 要	全部介助が 必 要	無 回 答
食 事 を す る	1 0 0.0	8 1.4	9.3	4.1	4.2	0.9
ト イ レ を 使 う	1 0 0.0	7 7.5	9.8	4.7	7.0	1.0
入 浴 す る	1 0 0.0	7 1.6	7.7	8.5	1 1.2	1.1
衣 服 の 着 脱 を す る	1 0 0.0	7 1.0	1 1.4	7.5	9.2	1.0
家 の 中 を 移 動 す る	1 0 0.0	7 6.2	1 1.8	4.1	6.8	1.2

- 視覚障害者のほぼ10%が、また、肢体不自由者の10~27%が生活動作に介助が必要障害の種類別に、「一部介助が必要」と「全部介助が必要」とする身体障害者の割合をみると、図14のとおり、肢体不自由者では「入浴」の27.2%をはじめ各生活動作とも高い割合を示し、殊に「全部介助を必要とするもの」が10%以上みられ注目される。ついで、視覚障害者の介助を要する者の割合が高く、各生活動作ともほぼ10%程度の割合を示している。

つぎに障害の程度別にみると表66のとおり、1・2級の重度障害者では介助を要するものが各生活動作とも20%以上みられ、特に「入浴」は41.2%、「衣服の着脱」は35.2%と高い割合を示している。

表66 障害の程度別にみた日常生活動作の介助が必要な身体障害者の割合 (%)

日常生活動作に必要な介助の種類	総数	1・2級	3・4級	5・6級	不明
食事を する	8.3	21.1	2.7	1.0	3.6
一部介助	4.1	9.9	1.6	0.6	1.8
全部介助	4.2	11.2	0.9	0.4	1.8
トイレを 使う	11.7	28.3	4.8	1.2	7.0
一部介助	4.7	9.7	3.2	0.7	4.4
全部介助	7.0	18.6	1.7	0.5	2.6
入浴 する	19.7	41.2	12.2	4.5	11.0
一部介助	8.5	13.7	7.9	3.1	5.7
全部介助	11.2	27.5	4.3	1.4	5.3
衣服の着脱 をする	16.7	35.2	9.7	4.4	8.8
一部介助	7.5	12.0	6.6	3.5	4.4
全部介助	9.2	23.2	3.1	0.9	4.4
家の中を 移動する	10.9	27.5	4.1	1.3	5.7
一部介助	4.1	8.6	2.8	0.7	3.1
全部介助	6.8	18.9	1.3	0.6	2.6

□ 「全部介助が必要」な身体障害者数は241,000人、全身体障害者の12.2%であり、日常生活動作のすべてを「全部介助が必要」な身体障害者は67,000人。

以上で観察してきた介助の状況は、個々の生活動作についての介助の状況であったが、ここでは、5種類の生活動作のうち何種類の生活動作について介助を必要としているかを「全部介助が必要」とするものについてみよう。表67にみるように、「全部介助が必要」な身体障害者は241,000人で、これは全身体障害者の12.2%にあたる。1種類の生活動作だけの介助が必要なものは53,000人、2種類が44,000人、3種類が28,000人、4種類が49,000人、5種類全部の生活動作は67,000人となっており、「全部介助が必要」者の27.8%が、生活動作すべてに介助を要していることがわかる。

図 1 4 障害の種類別にみた日常生活動作の介助が必要な身体障害者の割合 (%)

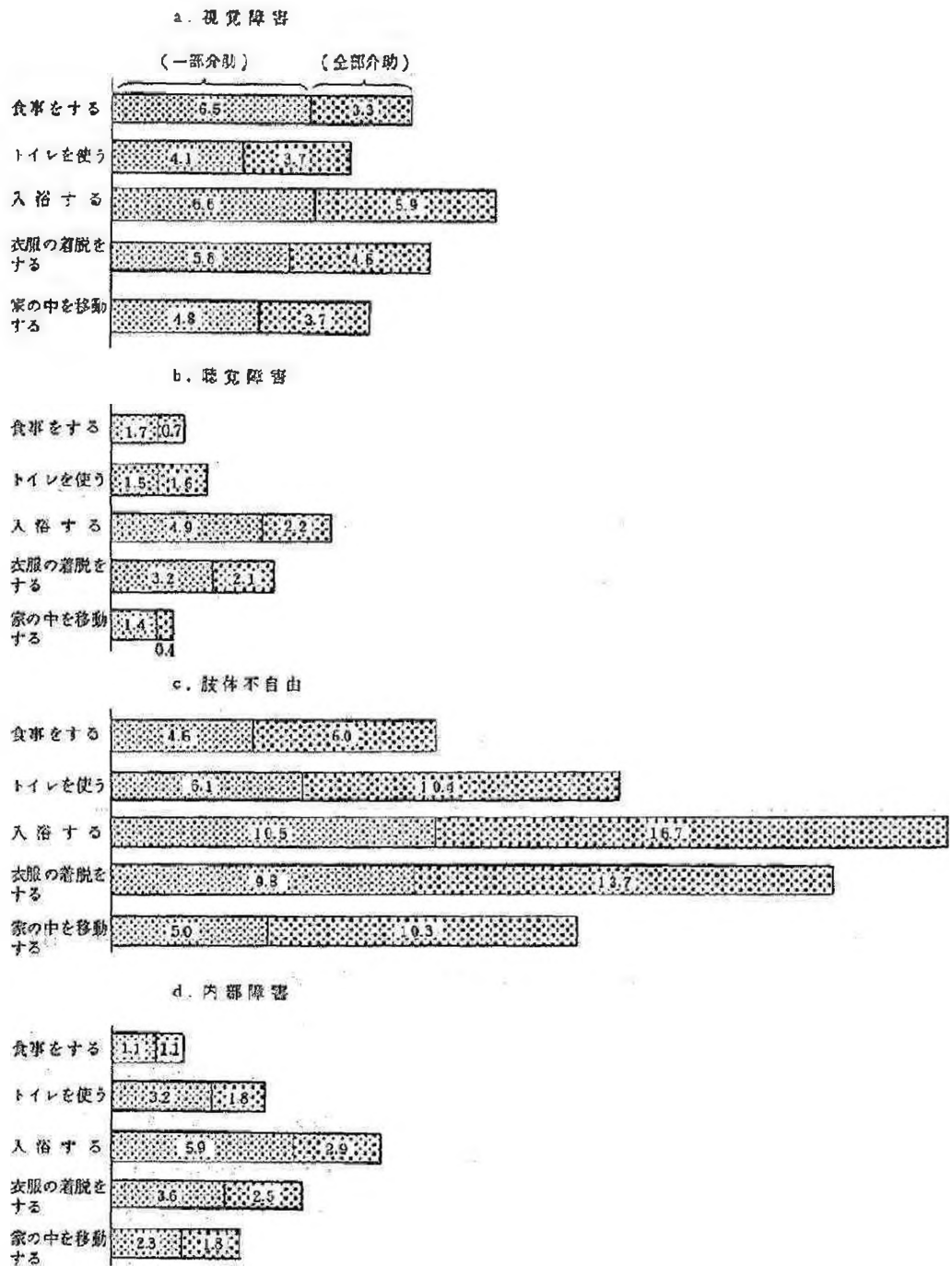


表 6 7 日常生活動作の種類数別の全部介助必要な身体障害者数

日常生活動作の種類	推 計 数		日常生活動作の種類	推 計 数	
	千人	構成割合 %		千人	構成割合 %
総 数	2 4 1	1 0 0.0	3 種 類	2 8	1 1.6
1 種 類	5 3	2 2.1	4 "	4 9	2 0.4
2 "	4 4	1 8.2	5 "	6 7	2 7.8

2) 主な介助者

主な介助者でもっとも多いのは「配偶者」で、各生活動作とも40%台、ついで「子供」が20%で、介助者の90%ちかくはこれらの家族。

介助を必要とする身体障害者の主な介助者をみると表68のとおりである。各日常生活動作ともほとんど同じ割合で介助者が分布しており、「配偶者」が40%台、「子供」が20%台で、「親」と「その他の家族」を加えた家族が介助しているものが、90%近くに及んでいる。

表 6 8 日常生活動作別にみた主な介助者

主な介助者	食事を する	トイ レを う	入浴 する	衣服の 着脱 をする	家の中 を移 動する
総 数	1 0 0.0	1 0 0.0	1 0 0.0	1 0 0.0	1 0 0.0
配 偶 者	4 3.1	4 5.8	4 4.8	5 0.7	4 4.1
親	9.4	9.2	8.5	7.4	7.2
子 供	2 0.8	1 9.3	2 2.5	1 8.9	2 2.2
そ の 他 の 家 族	1 4.6	1 3.4	1 3.4	1 3.0	1 3.5
親 戚	0.8	1.0	1.0	0.8	1.0
家 庭 奉 仕 員	0.3	—	0.6	0.1	—
隣 人 ・ 知 人	1.3	0.2	0.6	0.4	0.2
雇 人	3.0	2.7	1.6	1.9	2.5
そ の 他	3.8	4.4	3.2	2.7	4.3
不 詳	3.0	4.0	3.9	4.0	5.0

(8) 過去1年間の受療状況

□ 身体障害者の73.8%が病気のため医療機関に入・通院しており、年間の入・通院日数でもっとも多いのは1～10日で30.9%、ついで31日以上が26.3%。内部障害者の受療日数が多い。

身体障害者は、一般の健全者に比べて罹病する割合が高いと考えられる。ここでは、過去一年間に病気に罹り、医療機関に入院や通院をして治療を受けた日数をみよう。表69にみるように、「1～10日」が30.9%ともっとも多く、ついで「31日以上」と長期間受療しているものが26.3%と $\frac{1}{4}$ 以上となっている。これを障害の種類別にみると、内部障害者の受療日数が多く「31日以上」が36.9%に及んでいる。

つぎに年齢階級別にみると、表70及び図15のとおり、年齢が高くなるほど受療日数が多くなり、60歳以上では「31日以上」の受療日数が30%を超えている。

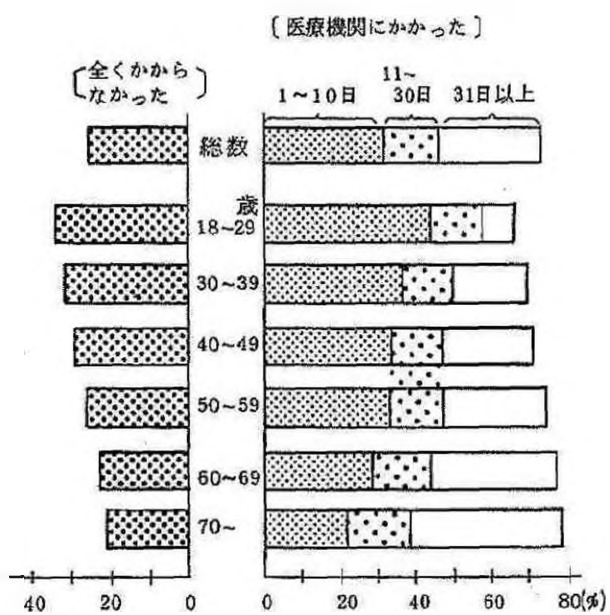
表69 障害の種類別にみた過去1年間の受療状況

障害の種類	総数	全くかからなかった	1～10日	11～30日	31日以上	無回答
総数	100.0	26.2	30.9	15.5	26.3	1.1
視覚障害	100.0	25.4	29.9	15.5	27.9	1.5
聴覚障害	100.0	25.7	30.6	15.2	27.0	1.7
肢体不自由	100.0	28.0	32.0	15.2	23.8	1.0
内部障害	100.0	18.2	26.4	18.0	36.9	0.5

表70 年齢階級別にみた過去1年間の受療状況

年齢階級	総数	全くかからなかった	1～10日	11～30日	31日以上	無回答
総数	100.0	26.2	30.9	15.5	26.3	1.1
18～29歳	100.0	33.5	43.1	14.2	7.3	1.8
30～39	100.0	33.4	37.4	11.8	15.4	2.0
40～49	100.0	30.5	33.0	14.7	21.3	0.5
50～59	100.0	27.9	32.7	14.8	23.3	1.3
60～69	100.0	24.4	28.0	16.0	30.3	1.3
70～	100.0	21.5	27.3	17.0	33.2	0.9

図 1 5 年齢階級別にみた過去 1 年間の受療状況



(9) 身体障害者の外出

1) 外出の頻度

□ 「ほぼ毎日外出する」身体障害者は43.8%、「年に数回」、「全く外出しない」はともに11.4%。なかでも肢体不自由者は「年に数回」と「全く外出しない」をあわせ26.3%みられ、他の障害者に比べ外出の頻度が少ない。

身体障害者の生活行動の中でも外出することはかなりの困難をとめない、外出が制約されているものと考えられる。ここでは、身体障害者がどの程度外出し、外出するうえで困難をきたしている理由などについてみよう。

表71及び表72は、障害の種類及び障害の程度別に外出する頻度をみたものである。全体では、「ほぼ毎日」外出するものが43.8%、「年に数回」、「全く外出しない」はともに11.4%で、両者あわせて1年中ほとんど外出しない身体障害者は22.8%である。これを障害の種類別にみると、視覚障害者と肢体不自由者は「年に数回」、「全く外出しない」者の割合が高く、両障害者のほぼ4人に1人はほとんど外出せず、これらの障害者の外出が困難であることを示している。障害の程度別にみると、軽度になるほど外出の頻度は高くなっている。

表71 障害の種類別にみた身体障害者の外出の頻度別割合

障害の種類	総数	頻度					無回答
		ほぼ毎日	週に2-3回	月に2-3回	年に数回	全くなかった	
総数	100.0	43.8	17.6	14.7	11.4	11.4	1.0
視覚障害	100.0	34.2	20.1	20.5	13.2	10.4	1.6
聴覚障害	100.0	52.2	20.3	11.6	9.8	5.2	0.7
肢体不自由	100.0	44.7	14.8	13.3	11.6	14.7	1.0
内部障害	100.0	41.9	25.5	18.2	10.1	4.3	-

表 7 2 障害の程度別にみた身体障害者の外出の頻度別割合

障害の程度	総数	ほぼ毎日	週に 2・3回	月に 2・3回	年に 回数	全くな かった	無回答
総数	100.0	43.6	17.6	14.7	11.4	11.4	1.0
1 級	100.0	14.5	17.1	16.0	18.3	33.4	0.6
2 級	100.0	33.4	15.6	16.8	16.1	17.0	1.1
3 級	100.0	48.2	16.9	14.8	10.1	9.1	0.9
4 級	100.0	51.2	22.1	14.0	8.8	3.4	0.6
5 級	100.0	60.0	15.7	12.5	7.0	3.0	1.7
6 級	100.0	58.4	16.5	13.8	7.8	2.9	0.5
不明	100.0	45.2	19.7	14.5	9.2	9.2	2.2

2) 外出するうえで困ること・外出しない理由

□ 外出するうえで困ることは、視覚障害者では「車などに危険を感じる」が47.0%、聴覚障害者は「人と話することが困難」が43.5%、肢体不自由者は「道路や駅に階段が多い」が24.7%と最も多い。

外出するうえで困ること、あるいは外出しない理由をみると表73及び表74のとおりである。全体では「車などに危険を感じる」が26.6%と最も多く、ついで「道路や駅に階段が多い」21.5%、「人と話することが困難」10.8%、「介助者がいない」10.7%となっており、これらが困ることあるいは外出しない理由として高い割合を示している。障害の種類別にみると、視覚障害者の47.0%と半数近くが「車などに危険を感じる」からとしており、また「介助者がいない」が18.5%と他の障害者に比べ高い割合を占めている。また、聴覚障害者では「人と話することが困難」が43.5%と最も多く、肢体不自由者では「道路や駅に階段が多い」ことを外出が困難なことのなかでも大きな問題として24.7%が挙げている。

つぎに障害の程度別にみると、重度、中度、軽度の各程度を通じて、困難あるいは外出しない理由として挙げている身体障害者の割合はほとんど同様である。

表73 障害の種類別にみた「外出するうえで困ること及び外出しない理由」の割合

外出するうえで困ること 及び外出しない理由	総 数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害
介助者がいない	10.7	18.5	6.3	10.7	4.5
経費がかかる	8.1	8.7	5.7	9.3	8.3
人の目が気にかかる	6.3	4.6	3.9	8.3	1.4
人と話をすることが困難	10.8	5.4	43.5	4.6	2.5
利用できる交通機関がない	8.3	8.9	5.9	9.2	5.9
車などに危険を感じる	26.6	47.0	32.7	21.1	13.1
道路や駅に階段が多い	21.5	26.8	7.7	24.7	16.0
外出しても困ることはない	27.3	19.4	25.0	28.7	36.3
外出したいとは思わない	12.8	16.0	8.4	13.3	11.3
そ の 他	11.8	10.4	5.6	13.4	14.9
無 回 答	15.5	13.3	15.2	13.3	20.7

表74 障害の程度別にみた「外出するうえで困ること及び外出しない理由」の割合

外出するうえで困ること 及び外出しない理由	総数	1級	2級	3級	4級	5級	6級	不明
介助者がいない	10.7	23.8	15.6	11.2	5.5	4.2	3.8	5.2
経費がかかる	8.1	10.9	11.3	8.6	8.5	7.7	4.4	3.8
人の目が気にかかる	6.3	5.1	8.1	8.6	6.5	5.9	3.8	1.4
人と話をすることが困難	10.8	7.3	19.8	12.3	7.6	3.2	16.3	2.8
利用できる交通機関がない	8.3	12.9	12.5	7.2	6.3	5.9	5.6	3.1
車などに危険を感じる	26.6	32.2	37.1	27.8	22.7	18.4	23.8	9.7
道路や駅に階段が多い	21.5	25.1	24.3	22.3	21.7	21.1	15.6	10.1
外出しても困ることはない	27.3	10.1	14.8	27.5	35.6	36.8	40.7	26.7
外出したいとは思わない	12.8	24.1	14.8	12.6	9.4	7.9	7.4	9.4
そ の 他	11.8	21.8	13.4	11.3	9.8	8.0	6.2	8.0
無 回 答	15.5	10.3	12.4	14.8	16.5	21.1	15.4	20.1

(10) 公的年金・手当の受給状態

1) 公的年金の受給状況

□ 年金受給者は1,365,000人、身体障害者の69.0%が受給。そのうち、障害年金の受給者は689,000人で34.9%

身体障害者に各種の年金が支給されており、身体障害者の69.0%、1,365,000人が年金を受給している。そのうち、障害に起因する年金、いわゆる障害年金のみを受給している者は628,000人(31.8%)、老齢年金などの障害以外の理由で受給している者は675,000人(34.2%)、障害年金とそれ以外の年金の2種以上を受給している者は61,000人(3.1%)であり、年金を受給していない者は612,000人(31.0%)である。障害の種類別にみると、表75のとおり、現覚障害者及び聴覚障害者の受給率が80%弱と高く、肢体不自由者及び内部障害者がそれぞれ64.2%、63.1%と低い。

障害の程度別にみると表76のとおり、1級、2級では受給率がそれぞれ88.8%、86.6%と高く、障害年金もそれぞれ65.1%、59.7%と高い割合を示している。また、年齢階級別にみると表77のように、60歳未満では受給率は40%台で推移し、その年金の種類もほとんどが障害年金であるが、60歳を超えると障害年金以外の年金の受給割合が高くなっている。

表75 障害の種類別にみた年金の種類別受給者数

障害の種類	総数	年金を受給している				年金を受給していない
		総数	(1) 障害に起因する年金のみ	(2) 障害以外の理由による年金のみ	(1),(2)の両年金	
(推計数)						
総数	千人	千人	千人	千人	千人	千人
視覚障害	1,977	1,365	628	675	61	612
聴覚障害	336	267	151	112	4	69
肢体不自由	317	250	94	147	8	67
内部障害	1,127	724	337	344	43	403
	197	124	46	72	6	73
(構成割合)						
総数	%	%	%	%	%	%
視覚障害	100.0	69.0	31.8	34.2	3.1	31.0
聴覚障害	100.0	79.5	44.9	33.4	1.1	20.5
肢体不自由	100.0	78.7	29.8	46.3	2.7	21.3
内部障害	100.0	64.2	29.9	30.5	3.8	35.8
	100.0	63.1	23.4	36.7	2.9	36.9

表76 障害の程度別にみた年金の種類別受給状況

79

障害の程度	総数	年金を受給している				年金を受給していない
		総数	(1) 障害に起因する年金のみ	(2) 障害以外の理由による年金のみ	(1)・(2)の両年金	
総数	100.0	69.0	31.8	34.2	3.1	31.0
1級	100.0	88.8	65.1	21.9	1.8	11.2
2級	100.0	86.6	59.7	24.0	2.9	13.4
3級	100.0	70.0	30.6	35.6	3.8	30.0
4級	100.0	57.7	17.0	36.9	3.8	42.3
5級	100.0	50.5	11.2	35.6	3.7	49.5
6級	100.0	61.9	9.3	49.6	3.1	38.1
不明	100.0	55.7	5.7	49.6	0.4	44.3

表77 年齢階級別にみた年金の種類別受給状況

79

年齢階級	総数	年金を受給している				年金を受給していない
		総数	(1) 障害に起因する年金のみ	(2) 障害以外の理由による年金のみ	(1)・(2)の両年金	
総数	100.0	69.0	31.8	34.2	3.1	31.0
18~29歳	100.0	45.4	44.0	1.3	—	54.6
30~39	100.0	49.2	47.5	0.3	1.3	50.8
40~49	100.0	40.9	38.5	1.9	0.5	59.1
50~59	100.0	47.5	39.4	5.5	2.6	52.5
60~64	100.0	78.6	38.2	32.7	7.8	21.4
65~69	100.0	88.9	28.1	54.4	6.5	11.1
70~	100.0	93.5	16.0	75.5	2.0	6.5

□ 国民年金の受給者は945,000人(身体障害者の47.8%)、厚生年金は234,000(11.8%)、恩給法による年金は149,000人(7.5%)。

年金の制度別の受給者は表78にみるように、「国民年金」は945,000人(受給率47.8%)、「厚生年金」234,000人(11.8%)、「共済年金」56,000人(2.8%)、「恩給法による年金」149,000人(7.5%)である。受給している年金が障害に起因する年金か否かを制度別にみると、「国民年金」は障害年金とそれ以外の年金とはほぼ同じ割合となっているが、「厚生年金」、「共済年金」、「恩給法による年金」は障害年金以外の年金を受給している割合が高い。

つぎに、年金をどのような制度から受給しているかを、障害の種類、障害の程度及び年齢階級別にみると、表79、表80及び表81のとおりである。障害の種類別では、視覚障害者及び聴覚障害者の60%以上が「国民年金」の受給で他の障害者に比べ高い割合を示しており、障害の程度別にみると1級、2級の障害者のそれぞれ70.8%、67.6%が「国民年金」を受給しているが、5級、6級の軽度障害者ではそれぞれ11%が「恩給法による年金」を受給しているのが注目される。また、年齢階級別にみると60歳代になると各制度とも受給率が高くなっている。

表78 年金の制度別にみた年金の種類別受給者数

年金の種類	(延数)						
	国民年金	厚生年金	各種共済年金	船員保険	恩給法による年金	労災補償	その他の公的年金
	(推計数)						
	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人
総数	945	234	56	4	149	36	57
障害に起因する年金	478	96	12	2	60	32	16
障害以外の理由による年金	467	138	44	2	89	4	41
	(受給割合)						
	%	%	%	%	%	%	%
総数	47.8	11.8	2.8	0.2	7.5	1.8	2.9
障害に起因する年金	24.2	4.9	0.6	0.1	3.0	1.6	0.8
障害以外の理由による年金	23.6	7.0	2.2	0.1	4.5	0.2	2.1

表 7 9 障害の種類別にみた公的年金制度別年金受給者の割合

障害の種類	国民年金	厚生年金	各種 共済年金	船員保険	恩給法に よる年金	労災保償	その他の 公的年金
総 数	4 7.8	1 1.8	2.8	0.2	7.5	1.8	2.9
視 覚 障 害	6 3.4	8.2	0.9	—	5.9	0.4	3.0
聴 覚 障 害	6 0.6	1 1.2	2.4	0.1	7.3	0.3	2.8
肢 体 不 自 由	4 1.7	1 2.2	3.5	0.2	8.1	2.6	2.7
内 部 障 害	3 5.8	1 7.3	3.2	0.5	7.2	2.5	2.9

表 8 0 障害の程度別にみた公的年金制度別年金受給者の割合

障害の程度	国民年金	厚生年金	各種 共済年金	船員保険	恩給法に よる年金	労災保償	その他の 公的年金
総 数	4 7.8	1 1.8	2.8	0.2	7.5	1.8	2.9
1 級	7 0.8	1 1.3	1.7	—	3.6	1.2	3.3
2 級	6 7.6	1 1.8	2.9	0.4	4.6	1.5	2.9
3 級	4 5.2	1 5.4	3.2	0.3	8.2	2.0	2.8
4 級	3 5.6	1 2.3	2.3	0.2	8.6	3.0	2.8
5 級	2 8.6	9.0	3.2	0.2	1 0.9	1.8	2.7
6 級	3 9.9	1 0.7	4.4	—	1 0.9	1.1	2.7
不 明	3 6.4	1 0.5	1.8	—	6.1	1.8	2.6

表 8 1 年齢階級別にみた公的年金制度別年金受給者の割合

年齢階級	国民年金	厚生年金	各種 共済年金	船員保険	恩給法に よる年金	労災補償	その他の 公的年金
総 数	4 7.8	1 1.8	2.8	0.2	7.5	1.8	2.9
1 8 ~ 2 9 歳	3 9.9	2.8	—	0.5	—	1.4	1.4
3 0 ~ 3 9	3 9.0	7.2	0.3	—	—	3.6	0.3
4 0 ~ 4 9	2 9.3	8.7	—	0.5	—	3.7	0.7
5 0 ~ 5 9	2 7.8	8.9	2.4	—	7.2	2.9	1.3
6 0 ~ 6 4	4 3.0	1 9.9	7.4	0.2	1 6.8	2.0	3.9
6 5 ~ 6 9	5 9.0	2 1.7	3.3	0.3	1 1.7	1.0	4.0
7 0 ~	7 1.6	1 0.1	3.5	0.1	8.4	0.2	4.9

2) 諸手当の受給状況

□ 身体障害者に対する諸手当の受給者は372,000人、全身体障害者の18.8%で、そのうち「国の制度による手当」のみの受給者は204,000人(10.3%)、「地方公共団体の制度による手当」のみの受給者は122,000人(6.1%)、「国・地方公共団体双方の手当」の受給者は47,000人(2.4%)。

福祉手当や児童扶養手当など国の制度や地方公共団体の制度による身体障害者に対する手当を受給しているものは、全国で372,000人で、身体障害者全体の18.8%が受給しており、手当を受給していないものは1,605,000人で81.2%である。手当を受給している372,000人について、受給している手当が国の制度による手当か、あるいは地方公共団体の制度による手当かをみると、国の制度による手当のみを受給しているのは204,000人(10.3%)、地方公共団体の制度による手当のみの受給者は122,000人(6.1%)、国・地方公共団体の双方の手当の受給者は47,000人(2.4%)である。

手当の受給率を障害の種類、障害の程度及び年齢階級別にみると、表82、表83及び表84のとおりである。障害の種類別では視覚障害者の受給率をもっとも高く32.6%であり、障害の程度別にみると1級が54.0%、2級が34.3%と重度障害者に偏在しており、年齢階級別にみると50歳未満の受給率が20~30%台、50歳以上では10%台の受給率となっている。

表82 障害の種類別にみた国一地方公共団体の制度別手当の受給割合

障害の種類	総数	手当を受給している				手当を受給していない
		総数	(1) 国の制度による手当のみ	(2) 地方公共団体の制度による手当のみ	(1)・(2)の 両手当	
総数	100.0	18.8	10.3	6.1	2.4	81.2
視覚障害	100.0	32.6	20.3	7.1	5.2	67.4
聴覚障害	100.0	17.6	10.3	4.1	3.2	82.4
肢体不自由	100.0	15.7	7.9	6.5	1.3	84.3
内部障害	100.0	14.9	6.8	6.1	2.0	85.1

表 8 3 障害の程度別にみた国—地方公共団体の制度別手当の受給割合

69

障害の程度	総 数	手 当 を 受 給 し て い る			手当を受給 していない	
		総 数	(1) 国の制度に よる手当の み	(2) 地方公共団 体の制度に よる手当の み		(1)・(2)の 両 手 当
総 数	1 0 0 0	1 8.8	1 0.3	6.1	2.4	8 1.2
1 級	1 0 0 0	5 4.0	3 4.3	9.2	1 0.4	4 6.0
2 級	1 0 0 0	3 4.3	1 9.4	1 0.5	4.4	6 5.8
3 級	1 0 0 0	1 3.3	2.9	1 0.3	0.1	8 6.7
4 級	1 0 0 0	5.8	2.4	3.4	—	9 4.2
5 級	1 0 0 0	4.8	2.2	2.7	—	9 5.2
6 級	1 0 0 0	3.1	2.4	0.7	—	9 6.9
不 明	1 0 0 0	4.8	3.9	0.9	—	9 5.2

表 8 4 年齢階級別にみた国—地方公共団体の制度別手当の受給割合

69

年 齢 階 級	総 数	手 当 を 受 給 し て い る			手当を受給 していない	
		総 数	(1) 国の制度に よる手当の み	(2) 地方公共団 体の制度に よる手当の み		(1)・(2)の 両 手 当
総 数	1 0 0 0	1 8.8	1 0.3	6.1	2.4	8 1.2
1 8 ~ 2 9 歳	1 0 0 0	2 8.9	1 6.1	9.2	3.7	7 1.1
3 0 ~ 3 9	1 0 0 0	3 2.1	1 8.7	7.9	5.6	6 7.9
4 0 ~ 4 9	1 0 0 0	2 3.7	1 3.5	8.2	2.0	7 6.3
5 0 ~ 5 9	1 0 0 0	1 6.2	8.4	5.1	2.7	8 3.8
6 0 ~ 6 4	1 0 0 0	1 5.1	8.1	5.9	1.1	8 4.9
6 5 ~ 7 0	1 0 0 0	1 6.5	7.3	6.8	2.5	8 3.5
7 0 ~	1 0 0 0	1 6.3	9.7	4.8	1.7	8 3.7

国の制度による手当を受給している251,000人について受給している手当の制度をみると、表85のとおりで、「福祉手当」を受給しているものが203,000人と圧倒的に多く、全身体障害者の10.3%である。手当の制度を「福祉手当」と各種の制度の手当をまとめた「その他の手当」の2区分にして、障害の種類、障害の程度及び年齢階級別にみると、表85、表87及び表88のとおりであり、視覚障害者と聴覚障害者、1・2級の重度障害者及び50歳未満の身体障害者の「福祉手当」の受給率が高い。

表 8 5 国の制度による手当別受給者数及び受給割合（延数）

	福祉手当	特別児童 扶養手当	児童扶養 手当	児童手当	原爆被爆者 介護手当	その他の 公的手当
推 計 数	千人 2 0 3	千人 6	千人 1 3	千人 1 0	千人 8	千人 3 1
受 給 割 合	% 1 0.3	% 0.3	% 0.7	% 0.5	% 0.4	% 1.6

表 8 6 障害の種類別にみた国の制度による手当別受給割合

障 害 の 種 類	福 祉 手 当	そ の 他 の 手 当
総 数	1 0.3	3.5
視 覚 障 害	2 2.5	5.4
聴 覚 障 害	1 2.0	3.2
肢 体 不 自 由	6.9	3.0
内 部 障 害	5.4	3.4

表 8 7 障害の程度別にみた国の制度による手当別受給割合

障 害 の 程 度	福 祉 手 当	そ の 他 の 手 当
総 数	1 0.3	3.5
1 級	4 1.6	6.7
2 級	2 0.3	5.5
3 級	1.2	1.8
4 級	0.8	1.5
5 級	0.2	2.0
6 級	0.5	1.6
不 明	—	3.5

表 8 8 年齢階級別にみた国の制度による手当別受給割合

年 齢 階 級	福 祉 手 当	そ の 他 の 手 当
総 数	1 0.3	3.5
1 8 ~ 2 9 歳	1 7.0	5.0
3 0 ~ 3 9	2 0.0	7.5
4 0 ~ 4 9	1 1.0	7.0
5 0 ~ 5 9	9.4	2.6
6 0 ~ 6 4	7.6	1.7
6 5 ~ 7 0	8.1	2.0
7 0 ~	9.3	2.7

3. 身体障害者の「現在、特に必要な福祉サービス」

□ 「福祉サービス」としてもっとも要望が強いのは「所得保障の充実」で身体障害者の64.1%が要望、ついて「医療費の軽減」が29.9%、「障害に適した住宅の確保」19.2%、「機能回復訓練の実施」16.4%。

身体障害者の福祉サービスにおけるニーズを障害の種類別にみると表89及び図16のとおりである。身体障害者全体では「所得保障の充実」が64.1%と最も多くの者が要望しており、ついで「医療費の軽減」、「障害に適した設備をもった住宅の確保」、「機能回復訓練の実施」「介助体制の充実」、「働く場の確保」などの要望が強い。障害の種類別にみると、各障害の種類を通じて「所得保障の充実」が65%程度の強い要望を示しているが、視覚障害者では「住宅の確保」(24.0%)、「介助体制の確立」(18.5%)、聴覚障害者では「文化活動の援助」(15.4%)、肢体不自由者では「住宅の確保」(21.1%)、「介助体制の充実」(18.1%)、内部障害者では「医療費の軽減」(46.6%)と障害の種類によってニーズが異なっている。

つぎに、障害の程度別にみると表90のとおり、「所得保障の充実」は軽度になるにしたがって要望する割合が若干低くなるが、各級を通じてもっと高い。1・2級の重症障害者で要望の高いのは「介助体制の確立」と「住宅の確保」であり、中・軽度障害者では「医療費の軽減」と「働く場の確保」を要望する割合が高くなっている。

表89 障害の種類別にみた「現在、特に必要な福祉サービス」の要望している割合

現在、特に必要な福祉サービスの種類	総 数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害
専門的な機能回復訓練の実施	16.4	6.9	10.2	21.8	11.3
病気にかかりやすいので医療費の軽減	29.9	24.2	23.6	30.5	46.6
日常生活のなかで、かなりの介助が必要なので介助体制の充実	15.8	18.5	9.7	18.1	7.9
能力に応じた職業訓練の実施	9.1	5.7	8.8	10.5	7.2
就労がむずかしいので、働く場の確保	13.8	11.4	13.0	14.9	13.3
障害に適した設備をもった住宅の確保	19.2	24.0	12.3	21.1	11.3
年金などの所得保障の充実	64.1	65.9	64.3	63.3	65.5
スポーツ・レクリエーション・文化活動に対する援助	11.3	9.2	15.4	11.3	7.9
結婚についての相談活動	2.1	1.3	2.5	3.0	1.8
その他	4.5	4.1	5.2	4.6	3.6
無回答	17.5	15.7	19.0	17.4	16.4

図16 障害の種類別にみた「現在、特に必要な福祉サービス」の要望している割合

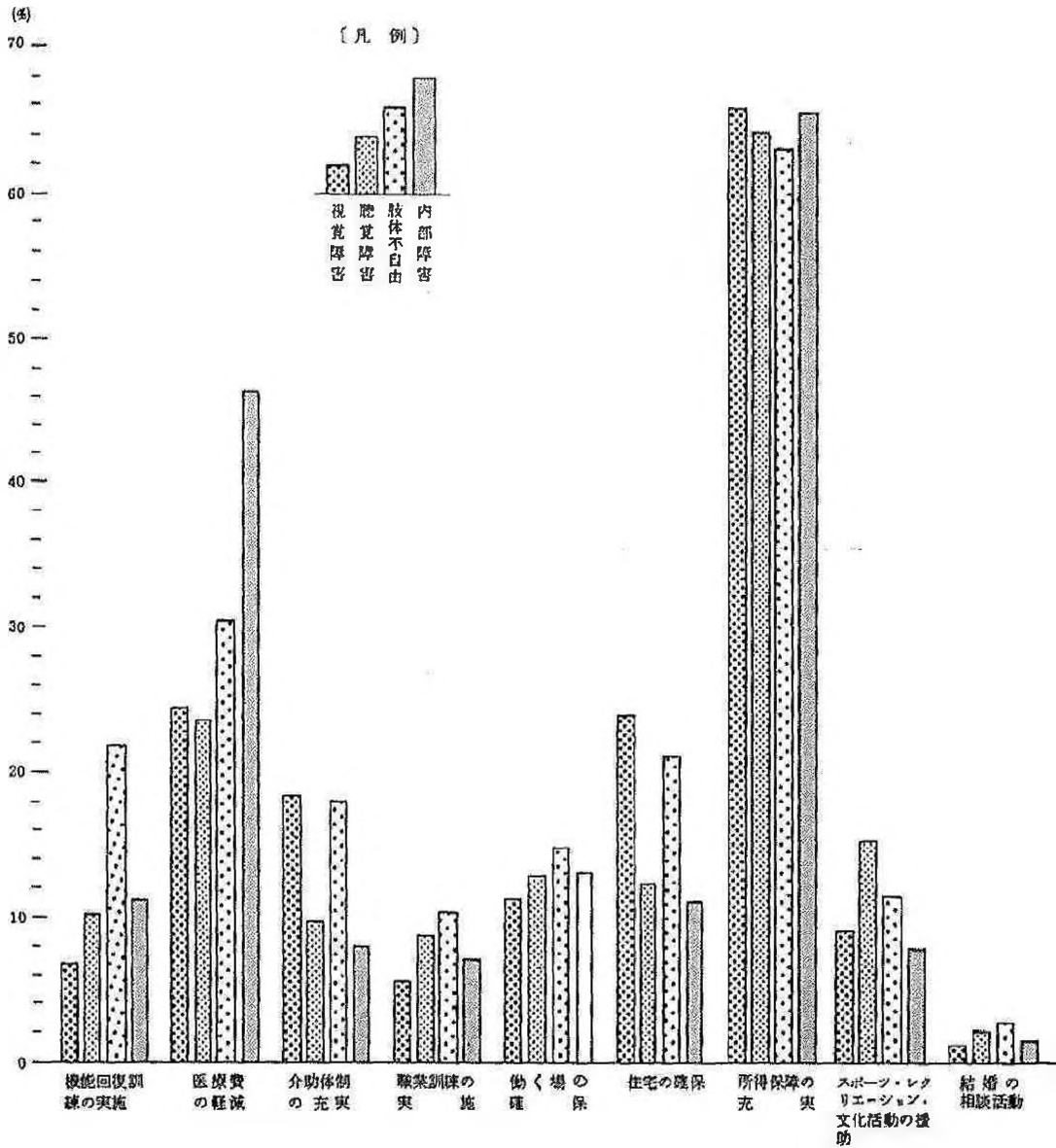


表 90 障害の程度別にみた「現在、特に必要な福祉サービス」を要望している割合

69

現在、特に必要な福祉サービスの種類	総数	1級	2級	3級	4級	5級	6級	不明
専門的な機能回復訓練の実施	16.4	15.1	22.0	17.4	15.1	16.6	11.4	12.7
病気にかかりやすいので医療費の軽減	29.9	20.0	24.9	30.8	36.1	35.3	27.8	39.9
日常生活の中で、かなりの介助が必要なので、介助体制の充実	15.8	36.8	25.3	13.2	8.6	6.0	5.1	8.8
能力に応じた職業訓練の実施	9.1	5.9	10.1	9.9	10.1	10.2	8.2	7.5
就労がむずかしいので働く場の確保	13.8	9.2	13.9	14.8	16.6	16.4	11.8	11.4
障害に適した設備をもった住宅の確保	19.2	27.5	26.0	18.2	16.4	15.7	12.5	10.5
年金などの所得保障の充実	64.1	67.2	67.3	64.4	66.4	60.0	58.8	58.3
スポーツ・レクリエーション・文化活動に対する援助	11.3	8.2	11.6	8.8	15.0	12.0	13.2	6.1
結婚についての相談活動	2.1	1.8	4.3	2.2	2.8	2.5	0.9	1.8
その他	4.5	4.5	3.8	5.2	4.4	5.2	3.6	2.6
無回答	17.5	12.7	13.9	18.3	16.0	20.7	22.3	22.4

第3章 統計表

本統計表には標本数を掲げてあるから、全国推計数を算出する場合は

443.54 を乗ずる。

第 1 表 身体障害者数，年令階級・

年齢階級 性	総 数	視覚障害	聴 覚 障 害				肢	
			総 数	聴覚障害	平衡機能 障 害	音声・言語 機能障害	総 数	上肢切断
総 数	4 457	757	715	639	16	60	2 541	165
男	2 556	344	414	362	12	40	1 576	137
女	1 901	413	301	277	4	20	965	28
18~19歳	25	—	5	3	—	2	18	—
男	16	—	4	2	—	2	11	—
女	9	—	1	1	—	—	7	—
20~29	193	22	32	28	—	4	125	8
男	125	17	17	16	—	1	83	6
女	68	5	15	12	—	3	42	2
30~39	305	29	59	53	1	5	190	19
男	180	12	29	26	1	2	124	18
女	125	17	30	27	—	3	66	1
40~49	587	81	67	53	2	12	381	40
男	358	44	41	31	2	8	241	33
女	229	37	26	22	—	4	140	7
50~59	941	159	93	83	4	6	573	42
男	565	86	49	44	3	2	378	35
女	376	73	44	39	1	4	195	7
60~64	542	93	60	51	—	9	336	24
男	329	45	40	33	—	7	216	20
女	213	48	20	18	—	2	120	4
65~69	605	104	92	81	3	8	332	13
男	367	50	61	52	2	7	216	12
女	238	54	31	29	1	1	116	1
70~	1 259	269	307	287	6	14	586	19
男	616	90	173	158	4	11	307	13
女	643	179	134	129	2	3	279	6

性・障害の種類（重複障害－再掲）別

体 不 自 由				内 部 障 害				(再 掲)
上肢機能 障 害	下肢切断	下肢機能 障 害	体幹機能 障 害	総 数	心臓機能 障 害	呼吸器機能 障 害	じん臓機能 障 害	重複障害
754	109	1 083	430	444	260	106	78	338
481	90	617	251	222	116	69	37	181
273	19	466	179	222	144	37	41	157
4	—	13	1	2	2	—	—	3
1	—	9	1	1	1	—	—	1
3	—	4	—	1	1	—	—	2
32	8	62	15	14	7	2	5	14
23	6	41	7	8	3	1	4	9
9	2	21	8	6	4	1	1	5
49	10	94	18	27	15	1	11	15
37	10	49	10	15	6	—	9	6
12	—	45	8	12	9	1	2	9
108	29	156	48	58	24	20	14	30
67	21	94	26	32	13	11	8	18
41	8	62	22	26	11	9	6	12
167	25	237	102	116	63	29	24	37
112	22	146	63	52	27	20	5	24
55	3	91	39	64	36	9	19	13
111	12	138	51	53	29	16	8	30
64	12	86	34	28	16	8	4	21
47	—	52	17	25	13	8	4	9
108	8	139	64	77	50	17	10	52
74	7	79	44	40	25	12	3	36
34	1	60	20	37	25	5	7	16
175	17	244	131	97	70	21	6	157
103	12	113	66	46	25	17	4	66
72	5	131	65	51	45	4	2	91

第2表 身体障害者数，年令階級・

年齢階級 性	総数	視覚障害	聴覚障害				肢	
			総数	聴覚障害	平衡機能障害	音声・言語機能障害	総数	上肢切断
総数	4 457	657	631	579	9	43	2 417	164
男	2 556	298	368	334	6	28	1 503	137
女	1 901	359	263	245	3	15	914	27
18~19歳	25	—	4	3	—	1	16	—
男	16	—	3	2	—	1	11	—
女	9	—	1	1	—	—	5	—
20~29	193	21	28	25	—	3	116	8
男	125	17	14	14	—	—	77	6
女	68	4	14	11	—	3	39	2
30~39	305	27	55	49	1	5	182	19
男	180	12	28	25	1	2	120	18
女	125	15	27	24	—	3	62	1
40~49	587	75	58	49	1	8	370	40
男	358	41	35	29	1	5	235	33
女	229	34	23	20	—	3	135	7
50~59	941	145	84	76	3	5	563	41
男	565	75	45	41	2	2	373	35
女	376	70	39	35	1	3	190	6
60~64	542	86	51	46	—	5	324	24
男	329	40	35	31	—	4	206	20
女	213	46	16	15	—	1	118	4
65~69	605	88	82	75	1	6	311	13
男	367	41	53	48	—	5	199	12
女	238	47	29	27	1	1	112	1
70~	1 259	215	269	256	3	10	535	19
男	616	72	155	144	2	9	282	13
女	643	143	114	112	1	1	253	6

性・障害の種類（重複障害一別掲）別

体 不 自 由				内 部 障 害				(別掲)
上肢機能 障 害	下肢切断	下肢機能 障 害	体幹機能 障 害	総 数	心臓機能 障 害	呼吸器機能 障 害	じん臓機能 障 害	重複障害
707	106	1 041	399	414	243	96	75	338
452	89	593	232	206	110	61	35	181
255	17	448	167	208	133	35	40	157
2	—	13	1	2	2	—	—	3
1	—	9	1	1	1	—	—	1
1	—	4	—	1	1	—	—	2
28	8	60	12	14	7	2	5	14
21	6	39	5	8	3	1	4	9
7	2	21	7	6	4	1	1	5
47	10	92	14	26	15	1	10	15
36	10	48	8	14	6	—	8	6
11	—	44	6	12	9	1	2	9
103	29	150	48	54	24	17	13	30
65	21	90	26	29	13	9	7	18
38	8	60	22	25	11	8	6	12
164	25	235	98	112	62	26	24	37
111	22	145	60	48	26	17	5	24
53	3	90	38	64	36	9	19	13
107	12	132	49	51	27	16	8	30
61	12	81	32	27	15	8	4	21
46	—	51	17	24	12	8	4	9
97	8	133	60	72	46	16	10	52
63	7	77	40	38	23	12	3	36
34	1	56	20	34	23	4	7	16
159	14	226	117	83	60	18	5	157
94	11	104	60	41	23	14	4	66
65	3	122	57	42	37	4	1	91

第3表 身体障害者数(延数), 年齢

年齢階級 性	総数	视觉障害	聴覚障害				肢	
			総数	聴覚障害	平衡機能 障害	音声・言語 機能障害	総数	上肢切断
総数	6 267	874	961	784	32	145	3 548	181
男	3 534	398	556	441	22	93	2 129	147
女	2 733	476	405	343	10	52	1 419	34
18~19歳	39	—	7	3	—	4	27	—
男	19	—	4	2	—	2	13	—
女	20	—	3	1	—	2	14	—
20~29	270	24	50	30	1	19	167	8
男	178	17	27	17	—	10	117	6
女	92	7	23	13	1	9	50	2
30~39	401	34	77	59	2	16	242	20
男	235	17	36	28	1	7	157	19
女	166	17	41	31	1	9	85	1
40~49	751	87	91	65	4	22	477	44
男	449	48	56	38	4	14	293	35
女	302	39	35	27	—	8	184	9
50~59	1 203	177	121	98	6	17	746	48
男	718	94	67	54	5	8	480	39
女	485	83	54	44	1	9	266	9
60~64	743	103	82	62	3	17	465	25
男	449	53	59	43	2	14	282	21
女	294	50	23	19	1	3	183	4
65~69	890	126	128	102	7	19	489	13
男	553	60	89	68	4	17	317	12
女	337	66	39	34	3	2	172	1
70~	1 970	323	405	365	9	31	935	23
男	933	109	218	191	6	21	470	15
女	1 037	214	187	174	3	10	465	8

階級・性・障害の種類（重複障害－再掲）別

体 不 自 由				内 部 障 害				(再掲)
上肢機能 障 害	下肢切断	下肢機能 障 害	体幹機能 障 害	総 数	心臓機能 障 害	呼吸器機能 障 害	じん臓機能 障 害	重複障害
940	131	1 700	596	546	310	139	97	338
594	102	946	340	270	140	83	47	181
346	29	754	256	276	170	56	50	157
6	—	17	4	2	2	—	—	3
2	—	10	1	1	1	—	—	1
4	—	7	3	1	1	—	—	2
39	10	89	21	15	7	3	5	14
30	7	61	13	8	3	1	4	9
9	3	28	8	7	4	2	1	5
58	10	123	31	33	16	5	12	15
41	10	68	19	19	7	2	10	6
17	—	55	12	14	9	3	2	9
127	30	217	59	66	25	22	19	30
79	21	126	32	34	14	11	9	18
48	9	91	27	32	11	11	10	12
195	29	353	121	122	65	33	24	37
131	26	210	74	53	27	21	5	24
64	3	143	47	69	38	12	19	13
131	15	221	73	63	34	20	9	30
77	13	128	43	34	19	11	4	21
54	2	93	30	29	15	9	5	9
142	10	235	89	95	59	22	14	52
99	8	137	61	51	30	15	6	36
43	2	98	28	44	29	7	8	16
242	27	445	198	150	102	34	14	157
135	17	206	97	70	39	22	9	66
107	10	239	101	80	63	12	5	91

第4表 身体障害者数，障害の

障害の程度 性	総数	視覚障害	聴覚障害				肢	
			総数	聴覚障害	平衡機能 障害	音声・言語 機能障害	総数	上肢切断
総数	4 457	757	715	639	16	60	2 541	165
男	2 556	344	414	362	12	40	1 576	137
女	1 901	413	301	277	4	20	965	28
1 級	661	289	1	1	—	—	286	1
男	339	134	1	1	—	—	158	1
女	322	155	—	—	—	—	128	—
2 級	800	118	199	194	2	3	482	28
男	436	58	110	106	1	3	268	22
女	364	60	89	88	1	—	214	6
3 級	759	65	161	123	5	33	442	50
男	454	27	90	63	4	23	295	43
女	305	38	71	60	1	10	147	7
4 級	860	66	106	82	4	20	519	37
男	512	27	63	48	4	11	333	32
女	348	39	43	34	—	9	186	5
5 級	598	63	10	6	4	—	525	29
男	375	28	5	3	2	—	342	25
女	223	35	5	3	2	—	183	4
6 級	551	116	211	211	—	—	224	20
男	334	61	127	127	—	—	146	14
女	217	55	84	84	—	—	78	6
7 級	—	—	—	—	—	—	—	—
男	—	—	—	—	—	—	—	—
女	—	—	—	—	—	—	—	—
不明	228	40	27	22	1	4	63	—
男	106	9	18	14	1	3	34	—
女	122	31	9	8	—	1	29	—

程度・性・障害の種類（重複障害－再掲）別

体 不 自 由				内 部 障 害				(再掲)
上肢機能 障 害	下肢切断	下肢機能 障 害	体幹機能 障 害	総 数	心臓機能 障 害	呼吸器機能 障 害	じん臓機能 障 害	重複障害
754	109	1 083	430	444	260	106	78	338
481	90	617	251	222	116	69	37	181
273	19	466	179	222	144	37	41	157
117	4	81	83	85	38	10	37	88
61	4	45	47	46	15	10	21	49
56	—	36	36	39	23	—	16	39
177	8	156	113	1	1	—	—	77
95	8	76	67	—	—	—	—	38
82	—	80	46	1	1	—	—	39
161	27	123	81	91	58	25	8	65
113	25	70	44	42	24	15	3	35
48	2	53	37	49	34	10	5	30
123	50	309	—	169	102	48	19	58
92	39	170	—	89	51	31	7	33
31	11	139	—	80	51	17	12	25
95	7	255	139	—	—	—	—	25
71	3	159	84	—	—	—	—	13
24	4	96	55	—	—	—	—	12
66	13	125	—	—	—	—	—	11
42	11	79	—	—	—	—	—	6
24	2	46	—	—	—	—	—	5
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	—	34	14	98	61	23	14	14
7	—	18	9	45	26	13	6	7
8	—	16	5	53	35	10	8	7

第5表 身体障害者数，障害の

障害の程度 性	総数	視覚障害	聴覚障害				肢	
			総数	聴覚障害	平衡機能 障害	音声・言語 機能障害	総数	上肢切断
総数	4 457	6 57	6 31	5 79	9	43	2 417	1 64
男	2 556	2 98	3 68	3 34	6	28	1 503	1 37
女	1 901	3 59	2 63	2 45	3	15	914	27
1 級	6 61	2 50	—	—	—	—	2 43	1
男	3 39	1 15	—	—	—	—	1 33	1
女	3 22	1 35	—	—	—	—	1 10	—
2 級	8 00	1 00	1 78	1 78	—	—	4 44	2 7
男	4 36	5 0	1 03	1 03	—	—	2 45	2 2
女	3 64	5 0	7 5	7 5	—	—	1 99	5
3 級	7 59	4 9	1 32	1 03	4	2 5	4 30	5 0
男	4 54	1 9	7 4	5 2	3	1 9	2 87	4 3
女	3 05	3 0	5 8	5 1	1	6	1 43	7
4 級	8 60	5 9	9 0	7 6	—	1 4	5 01	3 7
男	5 12	2 5	5 0	4 4	—	6	3 24	3 2
女	3 48	3 4	4 0	3 2	—	8	1 77	5
5 級	5 98	5 4	4	—	4	—	5 15	2 9
男	3 75	2 4	2	—	2	—	3 36	2 5
女	2 23	3 0	2	—	2	—	1 79	4
6 級	5 51	1 12	2 05	2 05	—	—	2 23	2 0
男	3 34	5 8	1 24	1 24	—	—	1 46	1 4
女	2 17	5 4	8 1	8 1	—	—	7 7	6
7 級	—	—	—	—	—	—	—	—
男	—	—	—	—	—	—	—	—
女	—	—	—	—	—	—	—	—
不明	2 28	3 3	2 2	1 7	1	4	6 1	—
男	1 06	7	1 5	1 1	1	3	3 2	—
女	1 22	2 6	7	6	—	1	2 9	—

程度・性・障害の種類（重複障害－別掲）

体 不 自 由				内 部 障 害				(別掲)
上肢機能 障 害	下肢切断	下肢機能 障 害	体幹機能 障 害	総 数	心臓機能 障 害	呼吸器機能 障 害	じん臓機能 障 害	重複障害
707	106	1 041	399	414	243	96	75	338
452	89	593	232	206	110	61	35	181
255	17	448	167	208	133	35	40	157
100	4	69	69	80	37	8	35	88
52	4	37	39	42	15	8	19	49
48	—	32	30	38	22	—	16	39
156	8	148	105	1	1	—	—	77
81	8	71	63	—	—	—	—	38
75	—	77	42	1	1	—	—	39
156	27	120	77	83	52	24	7	65
109	25	70	40	39	22	14	3	35
47	2	50	37	44	30	10	4	30
121	47	296	—	152	92	41	19	58
91	38	163	—	80	47	26	7	33
30	9	133	—	72	45	15	12	25
93	7	252	134	—	—	—	—	25
70	3	157	81	—	—	—	—	13
23	4	95	53	—	—	—	—	12
66	13	124	—	—	—	—	—	11
42	11	79	—	—	—	—	—	6
24	2	45	—	—	—	—	—	5
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	—	32	14	98	61	23	14	14
7	—	16	9	45	26	13	6	7
8	—	16	5	53	35	10	8	7

第6表 身体障害者数(延数), 障害

障害の程度 性	総数	視覚障害	聴覚障害				肢	
			総数	聴覚障害	平衡機能障害	音声・言語機能障害	総数	上肢切断
総数	6 267	874	961	784	32	145	3 548	181
男	3 534	398	556	441	22	93	2 129	147
女	2 733	476	405	343	10	52	1 419	34
1 級	770	282	—	—	—	—	328	1
男	395	129	—	—	—	—	181	1
女	375	153	—	—	—	—	147	—
2 級	961	125	198	198	—	—	570	28
男	514	63	109	109	—	—	307	22
女	447	62	89	89	—	—	263	6
3 級	1 200	66	220	138	11	71	752	49
男	684	25	124	67	7	50	455	42
女	516	41	96	71	4	21	297	7
4 級	1 183	77	156	106	—	50	687	42
男	719	36	93	64	—	29	454	36
女	464	41	63	42	—	21	233	6
5 級	736	69	14	—	14	—	639	31
男	456	30	10	—	10	—	407	24
女	280	39	4	—	4	—	232	7
6 級	718	148	259	259	—	—	283	20
男	416	77	151	151	—	—	174	16
女	302	71	108	108	—	—	109	4
7 級	109	—	—	—	—	—	109	4
男	63	—	—	—	—	—	63	1
女	46	—	—	—	—	—	46	3
不明	320	47	45	34	3	8	91	—
男	151	11	30	21	3	6	45	—
女	169	36	15	13	—	2	46	—
級外	270	60	69	49	4	16	89	6
男	136	27	39	29	2	8	43	5
女	134	33	30	20	2	8	46	1

の程度・性・障害の種類（重複障害－再掲）

体不自由				内部障害				(再掲)
上肢機能障害	下肢切断	下肢機能障害	体幹機能障害	総数	心臓機能障害	呼吸器機能障害	じん臓機能障害	重複障害
940	131	1 700	596	546	310	139	97	338
594	102	946	340	270	140	83	47	181
346	29	754	256	276	170	56	50	157
65	4	137	121	87	38	12	37	73
34	4	74	68	47	15	11	21	38
31	—	63	53	40	23	1	16	35
160	8	232	142	—	—	—	—	68
85	6	115	79	—	—	—	—	35
75	2	117	63	—	—	—	—	33
258	36	284	125	96	56	31	9	66
158	31	155	69	44	24	17	3	36
100	5	129	56	52	32	14	6	30
170	57	418	—	188	112	55	21	75
130	43	245	—	94	54	33	7	42
40	14	173	—	94	58	22	14	33
116	8	310	174	—	—	—	—	14
87	4	186	106	—	—	—	—	9
29	4	124	68	—	—	—	—	5
80	14	169	—	—	—	—	—	28
48	12	98	—	—	—	—	—	14
32	2	71	—	—	—	—	—	14
52	—	53	—	—	—	—	—	—
32	—	30	—	—	—	—	—	—
20	—	23	—	—	—	—	—	—
20	—	55	16	123	68	30	25	14
9	—	25	11	58	30	17	11	7
11	—	30	5	65	38	13	14	7
19	4	42	18	52	36	11	5	—
11	2	18	7	27	17	5	5	—
8	2	24	11	25	19	6	—	—

第7表 重複障害者数，障害の種類のご組合せ・障害の程度別

重複障害の種類	総数	1級	2級	3級	4級	5級	6級	不明
総数	338	88	77	65	58	25	11	14
視覚障害と聴覚障害	51	12	14	12	7	4	1	1
視覚障害と肢体不自由	78	29	12	10	13	7	3	4
視覚障害と内部障害	8	2	-	2	3	-	-	1
聴覚障害と肢体不自由	134	30	42	24	19	12	4	3
聴覚障害と内部障害	14	1	1	6	3	-	1	2
肢体不自由と内部障害	27	3	3	7	11	1	-	2
三種類以上の重複障害	26	11	5	4	2	1	2	1

第8表 身体障害者数，障害の種類（重複障害一別掲）・障害の原因・性別
（2-1）

障害の種類	総数			交通事故			労働災害			その他の事故		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	4 457	2 556	1 901	208	167	41	399	354	45	269	152	117
視覚障害	657	298	359	9	6	3	27	21	6	36	15	21
聴覚障害	631	368	263	8	5	3	18	16	2	18	10	8
聴覚障害	579	334	245	5	2	3	18	16	2	16	9	7
平衡機能障害	9	6	3	1	1	—	—	—	—	—	—	—
音声・言語機能障害	43	28	15	2	2	—	—	—	—	2	1	1
肢体不自由	2 417	1 503	914	178	148	30	333	299	34	206	123	83
上肢切断	164	137	27	10	8	2	95	85	10	24	16	8
上肢機能障害	707	452	255	33	26	7	90	78	12	47	41	6
下肢切断	106	89	17	24	18	6	33	31	2	9	8	1
下肢機能障害	1 041	593	448	96	84	12	90	82	8	108	48	60
体幹機能障害	399	232	167	15	12	3	25	23	2	18	10	8
内部障害	414	206	208	—	—	—	11	10	1	2	—	2
心臓機能障害	243	110	133	—	—	—	4	4	—	2	—	2
呼吸器機能障害	96	61	35	—	—	—	6	5	1	—	—	—
じん臓機能障害	75	35	40	—	—	—	1	1	—	—	—	—
（別掲）重複障害	338	181	157	13	8	5	10	8	2	7	4	3

障害の種類	戦傷・戦病			戦災			感染症			中毒性疾患		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	203	199	4	16	12	4	206	112	94	17	7	10
視覚障害	20	19	1	3	3	—	20	6	14	3	1	2
聴覚障害	25	25	—	2	1	1	19	7	12	6	4	2
聴覚障害	24	24	—	2	1	1	18	7	11	5	3	2
平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—
音声・言語機能障害	1	1	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—
肢体不自由	147	145	2	9	7	2	123	74	49	5	—	5
上肢切断	17	17	—	2	2	—	1	1	—	—	—	—
上肢機能障害	48	47	1	3	2	1	23	16	7	—	—	—
下肢切断	11	10	1	1	—	1	2	2	—	—	—	—
下肢機能障害	55	55	—	3	3	—	74	42	32	4	—	4
体幹機能障害	16	16	—	—	—	—	23	13	10	1	—	1
内部障害	6	6	—	1	1	—	29	17	12	—	—	—
心臓機能障害	—	—	—	—	—	—	2	1	1	—	—	—
呼吸器機能障害	5	5	—	—	—	—	23	15	8	—	—	—
じん臓機能障害	1	1	—	1	1	—	4	1	3	—	—	—
（別掲）重複障害	5	4	1	1	—	1	15	8	7	3	2	1

第8表 身体障害者数，障害の種類（重複障害—別掲）・障害の原因・性別
 (2-2)

障害の種類	その他の疾患			出生時の損傷			その他			不明		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	1895	945	950	157	85	72	569	270	299	518	253	265
視覚障害	300	128	172	23	10	13	105	48	57	111	41	70
聴覚障害	210	116	94	34	21	13	141	74	67	150	89	61
聴覚障害	188	99	89	32	20	12	130	69	61	141	84	57
平衡機能障害	1	1	—	—	—	—	2	1	1	4	2	2
音声・言語機能障害	21	16	5	2	1	1	9	4	5	5	3	2
肢体不自由	1020	515	505	81	43	38	199	90	109	116	59	57
上肢切断	9	4	5	1	1	—	4	3	1	1	—	1
上肢機能障害	353	180	173	23	15	8	58	33	25	29	14	15
下肢切断	20	18	2	2	—	2	2	1	1	2	1	1
下肢機能障害	412	192	220	45	21	24	96	36	60	58	30	28
体幹機能障害	226	121	105	10	6	4	39	17	22	26	14	12
内臓障害	203	100	103	8	3	5	67	33	34	87	36	51
心臓機能障害	120	55	65	7	3	4	49	23	26	59	24	35
呼吸器機能障害	39	25	14	1	—	1	7	4	3	15	7	8
じん臓機能障害	44	20	24	—	—	—	11	6	5	13	5	8
(別掲)重複障害	162	86	76	11	8	3	57	25	32	54	28	26

第9表 身体障害者数，障害の種類（重複障害—再掲）・疾病の種類・性別
（2-1）

障害の種類	総数			脳性マヒ			脊髄性小児マヒ			脊髄損傷		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	4 457	2 559	1 901	132	83	49	120	76	44	148	114	34
視覚障害	757	344	413	1	1	—	1	—	1	—	—	—
聴覚障害	715	414	301	12	8	4	4	3	1	1	—	1
聴覚障害	639	362	277	4	3	1	4	3	1	1	—	1
平衡機能障害	16	12	4	1	1	—	—	—	—	—	—	—
音声・言語機能障害	60	40	20	7	4	3	—	—	—	—	—	—
肢体不自由	2 541	1 576	965	119	74	45	115	73	42	147	114	33
上肢切断	165	137	28	3	3	—	2	1	1	1	1	—
上肢機能障害	754	481	273	55	34	21	24	13	11	18	12	6
下肢切断	109	90	19	—	—	—	2	1	1	3	3	—
下肢機能障害	1 083	617	466	39	25	14	82	55	27	69	53	16
体幹機能障害	430	251	179	22	12	10	5	3	2	56	45	11
内部障害	444	222	222	—	—	—	—	—	—	—	—	—
心臓機能障害	260	116	144	—	—	—	—	—	—	—	—	—
呼吸器機能障害	106	69	37	—	—	—	—	—	—	—	—	—
じん臓機能障害	78	37	41	—	—	—	—	—	—	—	—	—
（再掲）重複障害	338	181	157	21	13	8	4	2	2	5	4	1

障害の種類	進行性筋萎縮疾患			脳血管障害			骨関節疾患			リウマチ性疾患		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	12	8	4	511	322	189	415	227	188	208	38	170
視覚障害	—	—	—	5	5	—	—	—	—	1	—	1
聴覚障害	—	—	—	22	17	5	—	—	—	1	1	—
聴覚障害	—	—	—	7	5	2	—	—	—	—	1	—
平衡機能障害	—	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—
音声・言語機能障害	—	—	—	11	9	2	—	—	—	—	—	—
肢体不自由	12	8	4	482	299	183	415	227	188	205	36	169
上肢切断	1	1	—	—	—	—	1	1	—	2	—	2
上肢機能障害	5	4	1	246	154	92	57	47	10	97	17	80
下肢切断	—	—	—	2	2	—	10	7	3	2	—	2
下肢機能障害	4	3	1	99	59	40	320	163	157	83	17	66
体幹機能障害	2	—	2	135	84	51	27	9	18	21	2	19
内部障害	—	—	—	2	1	1	—	—	—	1	1	—
心臓機能障害	—	—	—	2	1	1	—	—	—	1	1	—
呼吸器機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
じん臓機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
（再掲）重複障害	—	—	—	60	43	17	9	5	4	13	2	11

第9表 身体障害者数，障害の種類

(2-2)

障害の種類	中耳性疾患			内耳性疾患			角膜疾患			水晶体疾患		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	163	89	74	184	105	79	166	76	90	146	53	93
視覚障害	4	—	4	1	1	—	163	75	88	143	51	92
聴覚障害	157	87	70	180	102	78	2	—	2	2	2	—
聴覚障害	157	87	70	180	102	78	2	—	2	2	2	—
平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
音声・言語機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
肢体不自由	2	2	—	3	2	1	1	1	—	1	—	1
上肢切断	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上肢機能障害	—	—	—	1	1	—	1	1	—	1	—	1
下肢切断	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
下肢機能障害	2	2	—	2	1	1	—	—	—	—	—	—
体幹機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
内部障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
心臓機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
呼吸器機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
じん臓機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(再掲)重複障害	7	3	4	20	12	8	23	14	9	25	7	18

障害の種類	不明		
	総数	男	女
総数	313	169	144
視覚障害	60	28	32
聴覚障害	133	75	58
聴覚障害	121	70	51
平衡機能障害	4	3	1
音声・言語機能障害	8	2	6
肢体不自由	102	58	44
上肢切断	6	4	2
上肢機能障害	23	18	5
下肢切断	4	4	—
下肢機能障害	48	21	27
体幹機能障害	21	11	10
内部障害	18	8	10
心臓機能障害	10	5	5
呼吸器機能障害	6	2	4
じん臓機能障害	2	1	1
(再掲)重複障害	35	17	18

(重複障害一再掲) ・ 疾病の種類 ・ 性別

網脈絡膜視神経系疾患			じん臓疾患			心臓疾患			呼吸器疾患			その他		
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
265	123	142	73	36	37	244	109	135	153	102	51	1204	826	378
257	119	138	—	—	—	2	1	1	1	—	1	118	63	55
4	3	1	—	—	—	—	—	—	7	2	5	190	114	76
4	3	1	—	—	—	—	—	—	7	2	5	149	84	65
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	5	2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	34	25	9
4	1	3	—	—	—	3	2	1	44	33	11	886	646	240
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	149	126	23
—	—	—	—	—	—	1	1	—	10	9	1	215	170	45
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	86	73	13
2	—	2	—	—	—	1	—	1	3	1	2	329	217	112
2	1	1	—	—	—	1	1	—	31	23	8	107	60	47
—	—	—	73	36	37	239	106	133	101	67	34	10	3	7
—	—	—	1	1	—	238	105	133	1	—	1	7	3	4
—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	67	33	—	—	—
—	—	—	72	35	37	1	1	—	—	—	—	3	—	3
20	8	12	3	2	1	15	5	10	14	9	5	64	35	29

第10表 身体障害者数，障害の種類

障害の種類	総数			脳性マヒ			脊髄性小児マヒ			脊髄損傷		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	4 457	2 556	1 901	132	83	49	120	76	44	148	114	34
視覚障害	657	298	359	1	1	—	1	—	1	—	—	—
聴覚障害	631	368	263	9	5	4	2	2	—	1	—	1
聴覚障害	579	334	245	3	2	1	2	2	—	1	—	1
平衡機能障害	9	6	3	1	1	—	—	—	—	—	—	—
音声・言語機能障害	43	28	15	5	2	3	—	—	—	—	—	—
肢体不自由	2 417	1 503	914	101	64	37	113	72	41	142	110	32
上肢切断	164	137	27	3	3	—	2	1	1	1	1	—
上肢機能障害	707	452	255	46	30	16	23	13	10	18	12	6
下肢切断	106	89	17	—	—	—	2	1	1	3	3	—
下肢機能障害	1 041	593	448	34	21	13	81	54	27	66	51	15
体幹機能障害	399	232	167	18	10	8	5	3	2	54	43	11
内部障害	414	206	208	—	—	—	—	—	—	—	—	—
心臓機能障害	243	110	133	—	—	—	—	—	—	—	—	—
呼吸器機能障害	96	61	35	—	—	—	—	—	—	—	—	—
じん臓機能障害	75	35	40	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(別掲)重複障害	338	181	157	21	13	8	4	2	2	5	4	1

障害の種類	内耳性疾患			角膜疾患			水晶体疾患			網脈絡膜・視神経系疾患		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	184	105	79	166	76	90	146	53	93	265	123	142
視覚障害	1	1	—	140	61	79	118	44	74	237	111	126
聴覚障害	160	90	70	2	—	2	2	2	—	4	3	1
聴覚障害	160	90	70	2	—	2	2	2	—	4	3	1
平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
音声・言語機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
肢体不自由	3	2	1	1	1	—	1	—	1	4	1	3
上肢切断	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上肢機能障害	1	1	—	1	1	—	1	—	1	—	—	—
下肢切断	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
下肢機能障害	2	1	1	—	—	—	—	—	—	2	—	2
体幹機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	1
内部障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
心臓機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
呼吸器機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
じん臓機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(別掲)重複障害	20	12	8	23	14	9	25	7	18	20	8	12

(重複障害一別掲)・疾病の種類・性別

進行性筋萎縮疾患			脳血管障害			骨関節疾患			リウマチ性疾患			中耳性疾患		
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
12	8	4	511	322	189	415	227	188	208	38	170	163	89	74
-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4
-	-	-	12	10	2	-	-	-	1	1	-	150	84	66
-	-	-	6	4	2	-	-	-	1	1	-	150	84	66
-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	8	4	435	265	170	406	222	184	193	34	159	2	2	-
1	1	-	-	-	-	1	1	-	2	-	2	-	-	-
5	4	1	221	135	86	55	46	9	93	16	77	-	-	-
-	-	-	2	2	-	10	7	3	2	-	2	-	-	-
4	3	1	89	51	38	313	159	154	76	16	60	2	2	-
2	-	2	123	77	46	27	9	18	20	2	18	-	-	-
-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	60	43	17	9	5	4	13	2	11	7	3	4

じん臓疾患			心臓疾患			呼吸器疾患			その他			不明		
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
73	36	37	244	109	135	153	102	51	1204	826	378	313	169	144
-	-	-	2	1	1	1	-	1	102	55	47	47	21	26
-	-	-	-	-	-	6	2	4	166	102	64	116	67	49
-	-	-	-	-	-	6	2	4	134	79	55	108	65	43
-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3	2	2	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	20	7	6	1	5
-	-	-	3	2	1	41	32	9	863	632	231	97	56	41
-	-	-	-	-	-	-	-	-	148	126	22	6	4	2
-	-	-	1	1	-	10	9	1	210	166	44	22	18	4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	83	72	11	4	4	-
-	-	-	1	-	1	2	1	1	324	214	110	45	20	25
-	-	-	1	1	-	29	22	7	98	54	44	20	10	10
70	34	36	224	101	123	91	59	32	9	2	7	18	8	10
1	1	-	223	100	123	1	-	1	6	2	4	10	5	5
-	-	-	-	-	-	90	59	31	-	-	-	6	2	4
69	33	36	1	1	-	-	-	-	3	-	3	2	1	1
3	2	1	15	5	10	14	9	5	64	35	29	35	17	18

第11表 身体障害者数（延数），障害の

障害の種類	総 数			脳性マヒ			脊髄性小児マヒ			脊髄損傷		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総 数	5 929	3 353	2 576	240	150	90	146	86	60	191	143	48
視 覚 障 害	874	398	476	2	1	1	1	—	1	1	—	1
聴 覚 障 害	961	556	405	36	21	15	7	4	3	3	1	2
聴 覚 障 害	784	441	343	7	4	3	5	4	1	1	—	1
平衡機能障害	32	22	10	2	1	1	—	—	—	2	1	1
音声・言語機能障害	145	93	52	27	16	11	2	—	2	—	—	—
肢 体 不 自 由	3 548	2 129	1 419	201	128	73	138	82	56	185	141	44
上 肢 切 断	181	147	34	3	3	—	2	1	1	1	1	—
上肢機能障害	940	594	346	67	43	24	28	15	13	25	17	8
下 肢 切 断	131	102	29	2	1	1	2	1	1	3	3	—
下肢機能障害	1 700	946	754	92	59	33	98	61	37	89	67	22
体幹機能障害	596	340	256	37	22	15	8	4	4	67	53	14
内 部 障 害	546	270	276	1	—	1	—	—	—	2	1	1
心臓機能障害	310	140	170	—	—	—	—	—	—	1	—	1
呼吸器機能障害	139	83	56	1	—	1	—	—	—	—	—	—
じん臓機能障害	97	47	50	—	—	—	—	—	—	1	1	—

障害の種類	内耳性疾患			角膜疾患			水晶体疾患			網膜・硝子体・視神経系疾患		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総 数	217	122	95	182	89	93	179	68	111	281	129	152
視 覚 障 害	2	2	—	176	85	91	174	65	109	271	124	147
聴 覚 障 害	211	117	94	4	2	2	3	3	—	4	3	1
聴 覚 障 害	207	116	91	4	2	2	3	3	—	4	3	1
平衡機能障害	2	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
音声・言語機能障害	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
肢 体 不 自 由	4	3	1	2	2	—	2	—	2	6	2	4
上 肢 切 断	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上肢機能障害	1	1	—	1	1	—	1	—	1	—	—	—
下 肢 切 断	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
下肢機能障害	3	2	1	—	—	—	1	—	1	4	1	3
体幹機能障害	—	—	—	1	1	—	—	—	—	2	1	1
内 部 障 害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
心臓機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
呼吸器機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
じん臓機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

種類・疾病の種類・性別

進行性筋萎縮疾患			脳血管障害			骨関節疾患			リウマチ性疾患			中耳性疾患		
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
22	16	6	970	614	356	478	255	223	345	60	285	182	100	82
-	-	-	9	7	2	-	-	-	1	-	1	5	1	4
-	-	-	70	52	18	-	-	-	1	1	-	175	97	78
-	-	-	18	13	5	-	-	-	1	1	-	175	97	78
-	-	-	9	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	43	31	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	16	6	886	551	335	478	255	223	342	58	284	2	2	-
1	1	-	-	-	-	2	2	-	3	-	3	-	-	-
7	5	2	320	203	117	66	52	14	123	23	100	-	-	-
1	1	-	7	3	4	12	9	3	6	1	5	-	-	-
9	7	2	358	225	133	361	178	183	178	31	147	2	2	-
4	2	2	201	120	81	37	14	23	32	3	29	-	-	-
-	-	-	5	4	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	4	3	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

じん臓疾患			心臓疾患			呼吸器疾患			その他			不明		
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
88	43	45	283	125	158	187	121	66	1494	990	504	444	242	202
-	-	-	2	1	1	1	-	1	151	77	74	78	35	43
-	-	-	-	-	-	10	4	6	252	147	105	185	104	81
-	-	-	-	-	-	9	3	6	193	105	88	157	90	67
-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	8	3	6	4	2
-	-	-	-	-	-	1	1	-	48	34	14	22	10	12
-	-	-	4	3	1	51	38	13	1073	761	312	152	87	65
-	-	-	-	-	-	-	-	-	161	133	28	8	6	2
-	-	-	1	1	-	11	10	1	257	199	58	32	24	8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	92	77	15	6	6	-
-	-	-	2	1	1	3	1	2	421	274	147	79	37	42
-	-	-	1	1	-	37	27	10	142	78	64	27	14	13
88	43	45	277	121	156	125	79	46	18	5	13	29	16	13
2	2	-	272	119	153	1	-	1	10	4	6	19	11	8
-	-	-	4	1	3	123	78	45	4	1	3	7	3	4
86	41	45	1	1	-	1	1	-	4	-	4	3	2	1

第12表 身体障害者数、疾病の種類・年齢階級別

疾 病 名	総 数	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳-
総 数	4 457	25	193	305	587	941	542	605	1 259
脳 性 マ ヒ	132	8	39	34	20	18	6	2	5
脊 髓 性 小 児 マ ヒ	120	2	19	20	40	21	6	6	6
脊 髓 損 傷	148	1	5	9	28	34	21	24	26
進 行 性 筋 萎 縮 疾 患	12	-	1	2	3	3	1	2	-
脳 血 管 疾 患	511	1	2	3	27	81	75	104	218
骨 関 節 疾 患	415	-	13	32	64	110	58	53	85
リウマチ性疾患	208	-	1	8	27	46	37	28	61
中 耳 性 疾 患	163	2	3	7	16	24	17	24	70
内 耳 性 疾 患	184	-	9	11	13	28	13	24	86
角 膜 疾 患	166	-	5	9	17	32	22	31	50
水 晶 体 疾 患	146	-	2	1	11	11	16	15	90
網脈絡膜・ 視 神 経 系 疾 患	265	-	9	16	28	64	34	40	74
じ ん 臓 疾 患	73	-	5	12	13	22	7	9	5
心 臓 疾 患	244	2	8	12	21	61	25	46	69
呼 吸 器 疾 患	153	-	2	2	29	57	17	20	26
そ の 他	1204	8	55	109	189	275	153	136	279
不 明	313	1	15	18	41	54	34	41	109

第13表 身体障害者数，障害の種類（重複障害一再掲）・障害の程度・
身体障害者手帳所持の有無別

障害の種類	総数			1級			2級			3級		
	総数	手帳有り	手帳無し	総数	手帳有り	手帳無し	総数	手帳有り	手帳無し	総数	手帳有り	手帳無し
総数	4457	3231	1226	661	542	119	800	694	106	759	570	189
視覚障害	757	583	174	289	265	24	118	101	17	65	49	16
聴覚障害	715	504	211	1	1	—	199	187	12	161	104	57
聴覚障害	639	463	176	1	1	—	194	185	9	123	77	46
平衡機能障害	16	2	14	—	—	—	2	—	2	5	1	4
音声・言語機能障害	60	39	21	—	—	—	3	2	1	33	26	7
肢体不自由	2541	1983	558	286	207	79	482	405	77	442	371	71
上肢切断	165	155	10	1	1	—	28	27	1	50	50	—
上肢機能障害	754	584	170	117	93	24	177	146	31	161	131	30
下肢切断	109	102	7	4	4	—	8	8	—	27	27	—
下肢機能障害	1083	838	245	81	58	23	156	125	31	123	101	22
体幹機能障害	430	304	126	83	51	32	113	99	14	81	62	19
内部障害	444	161	283	85	69	16	1	1	—	91	46	45
心臓機能障害	260	76	184	38	29	9	1	1	—	58	25	33
呼吸器機能障害	106	44	62	10	4	6	—	—	—	25	19	6
じん臓機能障害	78	41	37	37	36	1	—	—	—	8	2	6
(再掲)重複障害	338	188	150	88	58	30	77	54	23	65	34	31

障害の種類	4級			5級			6級			不明		
	総数	手帳有り	手帳無し	総数	手帳有り	手帳無し	総数	手帳有り	手帳無し	総数	手帳有り	手帳無し
総数	860	606	254	598	452	146	551	362	189	228	5	223
視覚障害	66	52	14	63	46	17	116	70	46	40	—	40
聴覚障害	106	67	39	10	3	7	211	142	69	27	—	27
聴覚障害	82	56	26	6	2	4	211	142	69	22	—	22
平衡機能障害	4	—	4	4	1	3	—	—	—	1	—	1
音声・言語機能障害	20	11	9	—	—	—	—	—	—	4	—	4
肢体不自由	519	443	76	525	403	122	224	150	74	63	—	59
上肢切断	37	33	4	29	27	2	20	17	3	—	—	—
上肢機能障害	123	107	16	95	70	25	66	37	29	15	—	15
下肢切断	50	48	2	7	7	—	13	8	5	—	—	—
下肢機能障害	309	255	54	255	208	47	125	88	37	34	3	31
体幹機能障害	—	—	—	139	91	48	—	—	—	14	1	13
内部障害	169	44	125	—	—	—	—	—	—	98	1	97
心臓機能障害	102	20	82	—	—	—	—	—	—	61	1	60
呼吸器機能障害	48	21	27	—	—	—	—	—	—	23	—	23
じん臓機能障害	19	3	16	—	—	—	—	—	—	14	—	14
(再掲)重複障害	58	29	29	25	12	13	11	1	10	14	—	14

第14表 身体障害者数，障害の種類・年齢

	総 数			1 級			2 級			3 級	
	総数	手帳 有り	手帳 無し	総数	手帳 有り	手帳 無し	総数	手帳 有り	手帳 無し	総数	手帳 有り
総 数	4 457	3 231	1 226	661	542	119	800	694	106	759	570
18～19歳	25	18	7	5	5	—	7	7	—	3	2
20～29	193	171	22	32	31	1	46	43	3	34	30
30～39	305	281	24	47	47	—	75	75	—	51	49
40～49	587	493	94	79	77	2	108	104	4	93	85
50～59	941	755	186	130	125	5	149	141	8	168	134
60～64	542	423	119	76	68	8	100	90	10	89	74
65～69	605	421	184	86	73	13	115	99	16	109	83
70～	1 259	669	590	206	116	90	200	135	65	212	113
視覚障害	757	583	174	289	265	24	118	101	17	65	49
18～19歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20～29	22	21	1	10	10	—	5	5	—	2	2
30～39	29	28	1	7	7	—	10	10	—	3	3
40～49	81	72	9	42	42	—	10	10	—	6	4
50～59	159	136	23	62	62	—	23	22	1	17	13
60～64	93	72	21	36	33	3	17	14	3	7	4
65～69	104	82	22	43	40	3	17	14	3	8	6
70～	269	172	97	89	71	18	36	26	10	22	17
聴覚障害	715	504	211	1	1	—	199	187	12	161	104
18～19歳	5	2	3	—	—	—	1	1	—	1	1
20～29	32	26	6	1	1	—	21	20	1	4	2
30～39	59	55	4	—	—	—	41	41	—	5	4
40～49	67	55	12	—	—	—	32	30	2	12	10
50～59	93	72	21	—	—	—	32	31	1	21	17
60～64	60	46	14	—	—	—	12	12	—	16	13
65～69	92	66	26	—	—	—	22	20	2	20	17
70～	307	182	125	—	—	—	38	32	6	82	40
肢体不自由	2 541	1 983	558	286	207	79	482	405	77	442	371
18～19歳	18	16	2	5	5	—	6	6	—	1	1
20～29	125	117	8	15	15	—	20	18	2	26	25
30～39	190	178	12	30	30	—	23	23	—	37	37
40～49	381	336	45	22	21	1	66	64	2	68	65
50～59	573	499	74	44	42	2	94	88	6	101	88
60～64	336	282	54	30	25	5	71	64	7	58	52
65～69	332	252	80	31	25	6	76	65	11	65	52
70～	586	303	283	109	44	65	126	77	49	86	51
内部障害	444	161	283	85	69	16	1	1	—	91	46
18～19歳	2	—	2	—	—	—	—	—	—	1	—
20～29	14	7	7	6	5	1	—	—	—	2	1
30～39	27	20	7	10	10	—	1	1	—	6	5
40～49	58	30	28	15	14	1	—	—	—	7	6
50～59	116	48	68	24	21	3	—	—	—	29	16
60～64	53	23	30	10	10	—	—	—	—	8	5
65～69	77	21	56	12	8	4	—	—	—	16	8
70～	97	12	85	8	1	7	—	—	—	22	5

階級・障害の程度・身体障害者手帳所持の有無別

手帳 無し	4 級			5 級			6 級			不 明		
	総数	手帳 有り	手帳 無し	総数	手帳 有り	手帳 無し	総数	手帳 有り	手帳 無し	総数	手帳 有り	手帳 無し
189	860	606	254	598	452	146	551	362	189	228	5	223
1	3	2	1	3	1	2	1	1	-	3	-	3
4	39	35	4	25	22	3	12	10	2	5	-	5
2	61	53	8	38	35	3	23	22	1	10	-	10
8	138	115	23	90	73	17	55	38	17	24	1	23
34	183	141	42	160	132	28	110	80	30	41	2	39
15	104	75	29	78	67	11	74	49	25	21	-	21
26	105	63	42	74	54	20	77	48	29	39	1	38
99	227	122	105	130	68	62	199	114	85	85	1	84
16	66	52	14	63	46	17	116	70	46	40	-	40
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	2	1	1	3	3	-	-	-	-
-	2	2	-	6	6	-	-	-	-	1	-	1
2	8	8	-	5	4	1	8	4	4	2	-	2
4	12	11	1	12	8	4	27	20	7	6	-	6
3	6	6	-	6	5	1	17	10	7	4	-	4
2	5	5	-	6	4	2	20	13	7	5	-	5
5	33	20	13	26	18	8	41	20	21	22	-	22
57	106	67	39	10	3	7	211	142	69	27	-	27
-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	2
2	3	2	1	-	-	-	1	1	-	2	-	2
1	5	3	2	1	1	-	6	6	-	1	-	1
2	10	7	3	1	-	1	10	8	2	2	-	2
4	8	4	4	2	-	2	28	20	8	2	-	2
3	12	10	2	1	-	1	18	11	7	1	-	1
3	15	8	7	-	-	-	31	21	10	4	-	4
42	52	33	19	5	2	3	117	75	42	13	-	13
71	519	443	76	525	403	122	224	150	74	63	4	59
-	2	2	-	3	1	2	1	1	-	-	-	-
1	33	32	1	23	21	2	8	6	2	-	-	-
-	47	44	3	31	28	3	17	16	1	5	-	5
3	97	90	7	84	69	15	37	26	11	7	1	6
13	125	115	10	146	124	22	55	40	15	8	2	6
6	61	51	10	71	62	9	39	28	11	6	-	6
13	58	46	12	68	50	18	26	14	12	8	-	8
35	96	63	33	99	48	51	41	19	22	29	1	28
45	169	44	125	-	-	-	-	-	-	98	1	97
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
1	3	1	2	-	-	-	-	-	-	3	-	3
1	7	4	3	-	-	-	-	-	-	3	-	3
1	23	10	13	-	-	-	-	-	-	13	-	13
13	38	11	27	-	-	-	-	-	-	25	-	25
3	25	8	17	-	-	-	-	-	-	10	-	10
8	27	4	23	-	-	-	-	-	-	22	1	21
17	46	6	40	-	-	-	-	-	-	21	-	21

第15表 身体障害者数，疾病の種類・障害の程度・
身体障害者手帳所持の有無別

疾 病 名	総 数			1 級			2 級			3 級		
	総 数	手帳有り	手帳無し	総 数	手帳有り	手帳無し	総 数	手帳有り	手帳無し	総 数	手帳有り	手帳無し
総 数	4 457	3 231	1 226	661	542	119	800	694	106	759	570	189
脳 性 マ ヒ	132	126	6	42	41	1	39	38	1	22	20	2
脊 髓 性 小 児 マ ヒ	120	113	7	4	4	—	33	32	1	28	27	1
脊 髓 損 傷	148	131	17	33	29	4	36	35	1	21	17	4
進 行 性 筋 萎 縮 疾 患	12	11	1	4	4	—	3	3	—	2	2	—
脳 血 管 疾 患	511	335	176	113	68	45	188	151	37	112	77	35
骨 関 節 疾 患	415	331	84	11	8	3	30	21	9	43	38	5
リウマチ性疾患	208	123	85	25	19	6	46	35	11	30	19	11
中 耳 性 疾 患	163	130	33	3	3	—	38	36	2	31	23	8
内 耳 性 疾 患	184	132	52	1	1	—	48	44	4	46	29	17
角 膜 疾 患	166	134	32	68	66	2	28	25	3	14	10	4
水 晶 体 疾 患	146	87	59	44	31	13	22	16	6	15	9	6
網 脈 絡 疾 患	265	227	38	107	103	4	49	43	6	31	24	7
視 神 経 系 疾 患	73	40	33	37	36	1	—	—	—	8	2	6
心 臓 疾 患	244	74	170	39	30	9	2	1	1	54	24	30
呼 吸 器 疾 患	153	93	60	10	4	6	5	4	1	29	21	8
そ の 他	1 204	943	261	86	67	19	174	156	18	239	206	33
不 明	313	201	112	34	28	6	59	54	5	34	22	12

疾 病 名	4 級			5 級			6 級			不 明		
	総 数	手帳有り	手帳無し	総 数	手帳有り	手帳無し	総 数	手帳有り	手帳無し	総 数	手帳有り	手帳無し
総 数	860	606	254	598	452	146	551	362	189	228	5	223
脳 性 マ ヒ	17	16	1	4	3	1	8	8	—	—	—	—
脊 髓 性 小 児 マ ヒ	27	26	1	17	15	2	9	8	1	2	1	1
脊 髓 損 傷	22	19	3	34	30	4	—	—	—	2	1	1
進 行 性 筋 萎 縮 疾 患	2	2	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—
脳 血 管 疾 患	38	20	18	36	11	25	16	8	8	8	—	8
骨 関 節 疾 患	132	117	15	142	118	24	53	29	24	4	—	4
リウマチ性疾患	44	25	19	32	15	17	22	9	13	9	1	8
中 耳 性 疾 患	25	22	3	2	2	—	60	44	16	4	—	4
内 耳 性 疾 患	26	16	10	2	1	1	58	41	17	3	—	3
角 膜 疾 患	15	12	3	13	10	3	23	11	12	5	—	5
水 晶 体 疾 患	18	12	6	16	10	6	22	9	13	9	—	9
網 脈 絡 疾 患	22	20	2	22	18	4	27	19	8	7	—	7
視 神 経 系 疾 患	16	2	14	—	—	—	—	—	—	12	—	12
心 臓 疾 患	97	17	80	—	—	—	1	1	—	51	1	50
呼 吸 器 疾 患	50	26	24	37	36	1	2	2	—	20	—	20
そ の 他	258	220	38	213	165	48	180	128	52	54	1	53
不 明	51	34	17	28	18	10	69	45	24	38	—	38

第16表 身体障害者数， 障害の種類・障害の程度・障害の原因別

障害の種類 障害の程度	総数	交通事故	労働災害	その他の 事故	戦傷 病	戦災	感染症	中毒性 疾患	その他 の疾患	出生時 の損傷	その他	不明
総数	4 457	208	399	269	203	16	206	17	1 895	157	569	518
1 級	661	12	26	20	8	4	22	4	371	27	87	80
2	800	24	36	28	17	2	35	5	407	51	104	91
3	759	37	76	48	32	5	32	4	344	23	86	72
4	860	56	98	72	44	3	52	1	315	27	98	94
5	598	47	92	54	53	—	43	1	198	15	61	34
6	551	25	63	40	46	1	15	2	177	12	93	77
不明	228	7	8	7	3	1	7	—	83	2	40	70
視覚障害	757	12	32	39	23	4	21	3	347	24	125	127
1 級	289	2	8	3	6	4	10	2	149	9	46	50
2	118	2	5	7	3	—	4	1	57	4	19	16
3	65	1	2	4	2	—	2	—	28	2	12	12
4	66	1	3	3	1	—	1	—	38	2	11	6
5	63	2	3	8	1	—	1	—	24	2	8	14
6	116	1	9	13	10	—	3	—	37	5	25	13
不明	40	3	2	1	—	—	—	—	14	—	4	16
聴覚障害	715	15	20	19	27	2	23	8	235	36	156	174
1 級	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
2	190	—	—	2	4	1	8	4	54	28	45	53
3	161	6	6	6	6	—	5	1	65	4	34	28
4	106	3	1	1	4	—	3	—	37	3	23	31
5	10	1	—	—	—	—	—	1	2	—	3	3
6	211	3	12	9	11	1	6	2	73	1	45	48
不明	27	2	1	1	2	—	1	—	4	—	6	10
肢体不自由	2 541	181	335	209	147	9	127	6	1 097	89	215	126
1 級	286	10	16	17	2	—	7	2	176	16	27	13
2	482	22	31	19	10	1	23	—	295	19	40	22
3	442	30	63	38	23	5	18	3	204	15	27	16
4	519	52	90	68	34	3	31	1	161	20	34	25
5	525	44	89	46	52	—	42	—	172	13	50	17
6	224	21	42	18	25	—	6	—	67	6	23	16
不明	63	2	4	3	1	—	—	—	22	—	14	17
内部障害	444	—	12	2	6	1	35	—	216	8	73	91
1 級	85	—	2	—	—	—	5	—	46	2	14	16
2	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—
3	91	—	5	—	1	—	7	—	47	2	13	16
4	169	—	4	—	5	—	17	—	79	2	30	32
5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不明	98	—	1	2	—	1	6	—	43	2	16	27

第17表 身体障害者数，障害の種類・障害発生時の年齢階級・障害の原因別

障害の種類 障害発生時 の年齢	総数	交通 事故	労働 災害	その他 の事故	戦傷 戦病	戦災	感染症	中毒性 疾患	その他 の疾患	出生時 の損傷	その他	不明
総数	4 457	208	399	269	203	16	206	17	1 895	157	569	518
0～3歳	553	2	1	40	-	-	69	-	150	126	101	64
4～12	322	10	2	42	-	1	34	4	143	12	38	36
13～17	144	12	20	15	1	2	8	-	55	1	12	18
18～39	1 033	73	206	61	180	8	47	6	304	1	71	66
40～64	1 509	92	153	78	12	4	36	6	762	3	182	181
65～	653	18	10	28	-	1	4	1	391	-	111	89
不詳	243	1	7	5	-	-	8	-	90	14	54	64
視覚障害	757	12	32	39	23	4	21	3	347	24	125	127
0～3歳	94	1	-	4	-	-	8	-	26	20	22	13
4～12	83	-	-	5	-	-	4	-	45	1	15	13
13～17	31	-	3	2	1	-	-	-	13	-	5	7
18～39	147	3	15	12	21	2	3	2	50	1	16	22
40～64	230	6	14	13	1	1	4	1	116	1	38	35
65～	117	1	-	2	-	1	-	-	73	-	17	23
不詳	55	1	-	1	-	-	2	-	24	1	12	14
聴覚障害	715	15	20	19	27	2	23	8	235	36	156	174
0～3歳	125	-	-	3	-	-	6	-	24	30	28	34
4～12	68	-	-	5	-	-	8	2	32	2	7	12
13～17	13	-	-	2	-	-	1	-	4	-	-	6
18～39	101	5	5	2	24	1	2	4	30	-	16	12
40～64	202	8	8	4	3	1	5	1	79	-	39	54
65～	139	2	4	3	-	-	-	1	52	-	44	33
不詳	67	-	3	-	-	-	1	-	14	4	22	23
肢体不自由	2 541	181	335	209	147	9	127	6	1 097	89	215	126
0～3歳	322	1	1	33	-	-	55	-	98	71	48	15
4～12	159	10	2	32	-	1	19	2	62	7	15	9
13～17	88	12	17	11	-	2	6	-	29	1	7	3
18～39	686	65	181	47	140	4	30	-	172	-	30	17
40～64	856	78	124	61	7	2	11	4	460	1	60	48
65～	341	15	6	22	-	-	2	-	237	-	40	19
不詳	89	-	4	3	-	-	4	-	39	9	15	15
内部障害	444	-	12	2	6	1	35	-	216	8	73	91
0～3歳	12	-	-	-	-	-	-	-	2	5	3	2
4～12	12	-	-	-	-	-	3	-	4	2	1	2
13～17	12	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	2
18～39	99	-	5	-	5	1	12	-	52	-	9	15
40～64	221	-	7	-	1	-	16	-	107	1	45	44
65～	56	-	-	1	-	-	2	-	29	-	10	14
不詳	32	-	-	1	-	-	1	-	13	-	5	12

第18表 身体障害者数，障害の種類・障害の程度・治療訓練の有無別

障害の種類 障害の程度	総数	有り	無し	回答なし
総数	4 457	2 464	1 944	49
1 級	661	423	233	5
2	800	477	314	9
3	759	418	330	11
4	860	443	412	5
5	598	303	288	7
6	551	260	285	6
不明	228	140	82	6
視覚障害	757	407	340	10
1 級	289	169	119	1
2	118	63	55	—
3	65	29	34	2
4	66	38	28	—
5	63	25	34	4
6	116	60	53	3
不明	40	23	17	—
聴覚障害	715	317	391	7
1 級	1	—	1	—
2	199	85	108	6
3	161	79	81	1
4	106	43	63	—
5	10	3	7	—
6	211	90	121	—
不明	27	17	10	—
肢体不自由	2 541	1 478	1 038	25
1 級	286	196	86	4
2	482	329	150	3
3	442	257	178	7
4	519	268	248	3
5	525	275	247	3
6	224	110	111	3
不明	63	43	18	2
内部障害	444	262	175	7
1 級	85	58	27	—
2	1	—	1	—
3	91	53	37	1
4	169	94	73	2
5	—	—	—	—
6	—	—	—	—
不明	98	57	37	4

第19表 身体障害者数，障害の種類・年齢階級・治療訓練の有無別

障害の種類 年齢階級	総数	有り	無し	回答なし
総数	4 457	2 464	1 944	49
18～19歳	25	17	7	1
20～29	193	130	60	3
30～39	305	169	128	8
40～49	587	303	280	4
50～59	941	509	421	11
60～64	542	296	238	8
65～69	605	365	236	4
70～	1 259	675	574	10
視覚障害	757	407	340	10
18～19歳	—	—	—	—
20～29	22	11	10	1
30～39	29	15	13	1
40～49	81	42	38	1
50～59	159	87	70	2
60～64	93	47	44	2
65～69	104	60	44	—
70～	269	145	121	3
聴覚障害	715	317	391	7
18～19歳	5	3	2	—
20～29	32	20	12	—
30～39	59	23	32	4
40～49	67	26	41	—
50～59	93	44	47	2
60～64	60	28	32	—
65～69	92	44	48	—
70～	307	129	177	1
肢体不自由	2 541	1 478	1 038	25
18～19歳	18	13	4	1
20～29	125	88	35	2
30～39	190	112	75	3
40～49	381	202	177	2
50～59	573	306	261	6
60～64	336	195	137	4
65～69	332	215	116	1
70～	586	347	233	6
内部障害	444	262	175	7
18～19歳	2	1	1	—
20～29	14	11	3	—
30～39	27	19	8	—
40～49	58	33	24	1
50～59	116	72	43	1
60～64	53	26	25	2
65～69	77	46	28	3
70～	97	54	43	—

第20表 身体障害者数，障害の程度・年齢階級・治療訓練の有無別

障害の程度 年齢階級	総数	有り	無し	回答なし
総数	4 457	2 464	1 944	49
18～19歳	25	17	7	1
20～29	193	130	60	3
30～39	305	169	128	8
40～49	587	303	280	4
50～59	941	509	421	11
60～64	542	296	238	8
65～69	605	365	236	4
70～	1 259	675	574	10
1級	661	423	233	5
18～19歳	5	3	1	1
20～29	32	20	11	1
30～39	47	41	6	—
40～49	79	51	28	—
50～59	130	78	51	1
60～64	76	47	28	1
65～69	86	61	25	—
70～	206	122	83	1
2級	800	477	314	9
18～19歳	7	7	—	—
20～29	46	35	10	1
30～39	75	37	34	4
40～49	108	53	54	1
50～59	149	96	52	1
60～64	100	68	32	—
65～69	115	73	42	—
70～	200	108	90	2
3級	759	418	330	11
18～19歳	3	2	1	—
20～29	34	24	9	1
30～39	51	25	25	1
40～49	93	46	46	1
50～59	168	96	69	3
60～64	89	48	38	3
65～69	109	66	43	—
70～	212	111	99	2
4級	860	443	412	5
18～19歳	3	1	2	—
20～29	39	22	17	—
30～39	61	31	30	—
40～49	138	71	66	1
50～59	183	97	85	1
60～64	104	46	56	2
65～69	105	57	48	—
70～	227	118	108	1
5級	598	303	288	7
18～19歳	3	2	1	—
20～29	25	16	9	—
30～39	38	18	19	1
40～49	90	40	49	1
50～59	160	62	96	2
60～64	78	43	34	1
65～69	74	44	30	—
70～	130	78	50	2
6級	551	260	285	6
18～19歳	1	1	—	—
20～29	12	9	3	—
30～39	23	12	9	2
40～49	55	27	28	—
50～59	110	52	56	2
60～64	74	33	41	—
65～69	77	40	37	—
70～	199	86	111	2
不明	228	140	82	6
18～19歳	3	1	2	—
20～29	5	4	1	—
30～39	10	5	5	—
40～49	24	15	9	—
50～59	41	28	12	1
60～64	21	11	9	1
65～69	39	24	11	4
70～	85	52	33	—

第21表 治療訓練を受けたことのある身体障害者数（延数），
障害の種類・障害の程度・治療訓練を受けた場所

障害の種類 障害の程度	総数	医療機関	社会福祉施設	職業訓練校	その他
総数	2 575	2 218	123	71	163
1 級	443	355	26	26	36
2	514	405	46	22	41
3	438	379	22	11	26
4	454	413	17	6	18
5	319	281	10	3	25
6	264	249	2	2	11
不明	143	136	-	1	6
視覚障害	424	354	17	25	28
1 級	180	131	11	22	16
2	68	56	5	3	4
3	30	25	-	-	5
4	38	37	1	-	-
5	25	25	-	-	-
6	60	58	-	-	2
不明	23	22	-	-	1
聴覚障害	325	283	14	5	23
1 級	-	-	-	-	-
2	92	63	9	4	16
3	80	71	3	1	5
4	43	41	2	-	-
5	3	3	-	-	-
6	90	89	-	-	1
不明	17	16	-	-	1
肢体不自由	1 561	1 322	90	40	109
1 級	204	167	15	4	18
2	354	286	32	15	21
3	274	230	18	10	16
4	279	242	13	6	18
5	291	253	10	3	25
6	114	102	2	2	8
不明	45	42	-	-	3
内部障害	265	259	2	1	3
1 級	59	57	-	-	2
2	-	-	-	-	-
3	54	53	1	-	-
4	94	93	1	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
不明	58	56	-	1	1

第22表 身体障害者数，性・障害の種類・年齢階級・過去1年間の
 (2-1)〔総数〕 受療状況別

障害の種類 年齢階級	総数	全くかから なかった	1～10日	11～30日	31日以上	回答なし
総数	4 457	1 168	1 375	691	1 172	51
18～19歳	25	9	9	4	2	1
20～29	193	64	85	27	14	3
30～39	305	102	114	36	47	6
40～49	587	179	194	86	125	3
50～59	941	263	308	139	219	12
60～64	542	133	156	80	165	8
65～69	605	147	165	104	182	7
70～	1 259	271	344	215	418	11
視覚障害	757	192	226	117	211	11
18～19歳	—	—	—	—	—	—
20～29	22	9	8	4	—	1
30～39	29	8	12	5	4	—
40～49	81	28	28	10	14	1
50～59	159	46	46	21	44	2
60～64	93	20	29	17	24	3
65～69	104	22	31	19	31	1
70～	269	59	72	41	94	3
聴覚障害	715	184	219	107	193	12
18～19歳	5	2	1	1	1	—
20～29	32	9	19	2	2	—
30～39	59	23	22	4	7	3
40～49	67	24	19	8	16	—
50～59	93	27	30	11	22	3
60～64	60	16	12	11	19	2
65～69	92	23	23	13	31	2
70～	307	60	93	57	95	2
肢体不自由	2 541	711	813	387	604	26
18～19歳	18	7	7	2	1	1
20～29	125	45	51	19	8	2
30～39	190	68	73	24	22	3
40～49	381	114	130	58	77	2
50～59	573	173	191	86	116	7
60～64	336	85	106	42	100	3
65～69	332	86	94	59	90	3
70～	586	133	161	97	190	5
内部障害	444	81	117	80	164	2
18～19歳	2	—	1	1	—	—
20～29	14	1	7	2	4	—
30～39	27	3	7	3	14	—
40～49	58	13	17	10	18	—
50～59	116	17	41	21	37	—
60～64	53	12	9	10	22	—
65～69	77	16	17	13	30	1
70～	97	19	18	20	39	1

第22表 身体障害者数，性・障害の種類・

(2-2)[男]

障害の種類 年齢階級	総数	全くかから なかった	1～10日	11～30日	31日以上	回答なし
総数	2 556	727	803	384	611	31
18～19歳	16	6	6	3	1	—
20～29	125	39	57	22	6	1
30～39	180	65	72	21	19	3
40～49	358	113	122	50	71	2
50～59	565	170	188	76	122	9
60～64	329	97	88	44	97	3
65～69	367	95	103	64	101	4
70～	616	142	167	104	194	9
視覚障害	344	99	101	44	92	8
18～19歳	—	—	—	—	—	—
20～29	17	6	8	3	—	—
30～39	12	2	6	2	2	—
40～49	44	15	16	3	9	1
50～59	86	30	24	7	24	1
60～64	45	13	12	5	13	2
65～69	50	16	11	10	12	1
70～	90	17	24	14	32	3
聴覚障害	414	112	130	64	100	8
18～19歳	4	2	1	1	—	—
20～29	17	3	12	1	1	—
30～39	29	10	13	2	2	2
40～49	41	17	13	5	6	—
50～59	49	17	15	5	9	3
60～64	40	13	6	6	14	1
65～69	61	13	17	10	20	1
70～	173	37	53	34	48	1
肢体不自由	1 576	472	517	234	339	14
18～19歳	11	4	4	2	1	—
20～29	83	29	34	16	3	1
30～39	124	52	49	15	7	1
40～49	241	74	84	35	47	1
50～59	378	117	129	56	71	5
60～64	216	64	67	27	58	—
65～69	216	56	67	36	55	2
70～	307	76	83	47	97	4
内部障害	222	44	55	42	80	1
18～19歳	1	—	1	—	—	—
20～29	8	1	3	2	2	—
30～39	15	1	4	2	8	—
40～49	32	7	9	7	9	—
50～59	52	6	20	8	18	—
60～64	28	7	3	6	12	—
65～69	40	10	8	8	14	—
70～	46	12	7	9	17	1

年齢階級・過去1年間の受療状況別

障害の種類 年齢階級	総数	全くかから なかった	1～10日	11～30日	31日以上	回答なし
総数	1 901	441	572	307	561	20
18～19歳	9	3	3	1	1	1
20～29	68	25	28	5	8	2
30～39	125	37	42	15	28	3
40～49	229	66	72	36	54	1
50～59	376	93	120	63	97	3
60～64	213	36	68	36	68	5
65～69	238	52	62	40	81	3
70～	643	129	177	111	224	2
視覚障害	413	93	125	73	119	3
18～19歳	—	—	—	—	—	—
20～29	5	3	—	1	—	1
30～39	17	6	6	3	2	—
40～49	37	13	12	7	5	—
50～59	73	16	22	14	20	1
60～64	48	7	17	12	11	1
65～69	54	6	20	9	19	—
70～	179	42	48	27	62	—
聴覚障害	301	72	89	43	93	4
18～19歳	1	—	—	—	1	—
20～29	15	6	7	1	1	—
30～39	30	13	9	2	5	1
40～49	26	7	6	3	10	—
50～59	44	10	15	6	13	—
60～64	20	3	6	5	5	1
65～69	31	10	6	3	11	1
70～	134	23	40	23	47	1
肢体不自由	965	239	296	153	265	12
18～19歳	7	3	3	—	—	1
20～29	42	16	17	3	5	1
30～39	66	16	24	9	15	2
40～49	140	40	46	23	30	1
50～59	195	56	62	30	45	2
60～64	120	21	39	15	42	3
65～69	116	30	27	23	35	1
70～	279	57	78	50	93	1
内部障害	222	37	62	38	84	1
18～19歳	1	—	—	1	—	—
20～29	6	—	4	—	2	—
30～39	12	2	3	1	6	—
40～49	26	6	8	3	9	—
50～59	64	11	21	13	19	—
60～64	25	5	6	4	10	—
65～69	37	6	9	5	16	1
70～	51	7	11	11	22	—

第23表 身体障害者数，性・障害の程度・

(3-1) [総数]

障害の程度 年齢階級	総数	全くかから なかった	1～10日	11～30日	31日以上	回答なし
総数	4 457	1 168	1 375	691	1 172	51
18～19歳	25	9	9	4	2	1
20～29	193	64	85	27	14	3
30～39	305	102	114	36	47	6
40～49	587	179	194	86	125	3
50～59	941	263	308	139	219	12
60～64	542	133	156	80	165	8
65～69	605	147	165	104	182	7
70～	1 259	271	344	215	418	11
1 級	661	187	210	88	169	7
18～19歳	5	2	1	1	—	1
20～29	32	11	12	5	3	1
30～39	47	13	18	8	8	—
40～49	79	31	21	9	18	—
50～59	130	39	42	21	26	2
60～64	76	17	25	6	27	1
65～69	86	25	26	11	24	—
70～	206	49	65	27	63	2
2 級	800	219	260	124	180	17
18～19歳	7	5	2	—	—	—
20～29	46	14	21	9	1	1
30～39	75	25	25	9	12	4
40～49	108	32	39	15	20	2
50～59	149	43	45	19	40	2
60～64	100	29	26	17	26	2
65～69	115	30	33	18	30	4
70～	200	41	69	37	51	2
3 級	759	202	224	126	201	6
18～19歳	3	1	—	2	—	—
20～29	34	12	13	9	—	—
30～39	51	18	20	8	4	1
40～49	93	25	36	15	17	—
50～59	168	50	51	27	38	2
60～64	89	23	25	13	26	2
65～69	109	24	25	20	40	—
70～	212	49	54	32	76	1

年齢階級・過去1年間の受療状況別

障害の程度 年齢階級	総数	全くかから なかった	1～10日	11～30日	31日以上	回答なし
4 級	860	216	268	142	230	4
18～19歳	3	1	2	—	—	—
20～29	39	12	21	2	4	—
30～39	61	24	17	7	13	—
40～49	138	43	45	19	31	—
50～59	183	45	55	32	48	3
60～64	104	24	35	15	29	1
65～69	105	23	33	22	27	—
70～	227	44	60	45	78	—
5 級	598	145	204	93	149	7
18～19歳	3	—	1	1	1	—
20～29	25	12	10	1	2	—
30～39	38	11	18	4	5	—
40～49	90	27	32	14	16	1
50～59	160	41	64	26	28	1
60～64	78	16	24	10	26	2
65～69	74	15	19	11	28	1
70～	130	23	36	26	43	2
6 級	551	149	152	91	152	7
18～19歳	1	—	1	—	—	—
20～29	12	2	5	1	3	1
30～39	23	11	9	—	2	1
40～49	55	15	14	12	14	—
50～59	110	39	37	9	23	2
60～64	74	18	20	16	20	—
65～69	77	21	23	14	19	—
70～	199	43	43	39	71	3
不 明	228	50	57	27	91	3
18～19歳	3	—	2	—	1	—
20～29	5	1	3	—	1	—
30～39	10	—	7	—	3	—
40～49	24	6	7	2	9	—
50～59	41	6	14	5	16	—
60～64	21	6	1	3	11	—
65～69	39	9	6	8	14	2
70～	85	22	17	9	36	1

第23表 身体障害者数，性・障害の程度・

(3-2) [男]

障害の程度 年齢階級	総 数	全くかから なかつた	1～10日	11～30日	31日以上	回答なし
総 数	2 556	727	803	384	611	31
18～19歳	16	6	6	3	1	—
20～29	125	39	57	22	6	1
30～39	180	65	72	21	19	3
40～49	358	113	122	50	71	2
50～59	565	170	188	76	122	9
60～64	329	97	88	44	97	3
65～69	367	95	103	64	101	4
70～	616	142	167	104	194	9
1 級	339	105	102	41	87	4
18～19歳	2	1	—	1	—	—
20～29	25	7	10	5	2	1
30～39	34	11	11	6	6	—
40～49	42	17	9	5	11	—
50～59	69	23	23	8	14	1
60～64	38	12	10	2	13	1
65～69	45	16	12	5	12	—
70～	84	18	27	9	29	1
2 級	436	136	135	68	88	9
18～19歳	4	3	1	—	—	—
20～29	28	8	13	6	1	—
30～39	36	13	14	3	3	3
40～49	69	22	26	9	11	1
50～59	75	23	23	9	19	1
60～64	53	18	10	11	13	1
65～69	71	22	21	10	16	2
70～	100	27	27	20	25	1
3 級	454	142	144	68	97	3
18～19歳	2	1	—	1	—	—
20～29	23	8	8	7	—	—
30～39	35	13	16	5	1	—
40～49	60	18	24	7	11	—
50～59	104	34	34	12	22	2
60～64	55	19	15	7	14	—
65～69	69	19	16	13	21	—
70～	106	30	31	16	28	1

年齢階級・過去1年間の受療状況別

障害の程度 年齢階級	総 数	全くかから なかった	1～10日	11～30日	31日以上	回答なし
4 級	512	136	173	75	126	2
18～19歳	2	1	1	—	—	—
20～29	26	9	14	2	1	—
30～39	35	16	10	5	4	—
40～49	85	26	33	9	17	—
50～59	110	31	35	18	24	2
60～64	66	16	26	5	19	—
65～69	70	15	24	15	16	—
70～	118	22	30	21	45	—
5 級	375	87	131	64	87	6
18～19歳	3	—	1	1	1	—
20～29	16	6	8	1	1	—
30～39	21	6	12	2	1	—
40～49	57	17	19	11	9	1
50～59	115	29	46	18	21	1
60～64	56	14	16	8	17	1
65～69	47	8	12	9	17	1
70～	60	7	17	14	20	2
6 級	334	97	91	54	87	5
18～19歳	1	—	1	—	—	—
20～29	5	1	2	1	1	—
30～39	11	6	4	—	1	—
40～49	35	9	9	8	9	—
50～59	71	28	21	7	13	2
60～64	50	15	11	9	15	—
65～69	48	13	15	7	13	—
70～	113	25	28	22	35	3
不 明	106	24	27	14	39	2
18～19歳	2	—	2	—	—	—
20～29	2	—	2	—	—	—
30～39	8	—	5	—	3	—
40～49	10	4	2	1	3	—
50～59	21	2	6	4	9	—
60～64	11	3	—	2	6	—
65～69	17	2	3	5	6	1
70～	35	13	7	2	12	1

第23表 身体障害者数，性・障害の程度・

(3-3)〔女〕

障害の程度 年齢階級	総 数	全くかから なかった	1～10日	11～30日	31日以上	回答なし
総 数	1 901	441	572	307	561	20
18～19歳	9	3	3	1	1	1
20～29	68	25	28	5	8	2
30～39	125	37	42	15	28	3
40～49	229	66	72	36	54	1
50～59	376	93	120	63	97	3
60～64	213	36	68	36	68	5
65～69	238	52	62	40	81	3
70～	643	129	177	111	224	2
1 級	322	82	108	47	82	3
18～19歳	3	1	1	—	—	1
20～29	7	4	2	—	1	—
30～39	13	2	7	2	2	—
40～49	37	14	12	4	7	—
50～59	61	16	19	13	12	1
60～64	38	5	15	4	14	—
65～69	41	9	14	6	12	—
70～	122	31	38	18	34	1
2 級	364	83	125	56	92	8
18～19歳	3	2	1	—	—	—
20～29	18	6	8	3	—	1
30～39	39	12	11	6	9	1
40～49	39	10	13	6	9	1
50～59	74	20	22	10	21	1
60～64	47	11	16	6	13	1
65～69	44	8	12	8	14	2
70～	100	14	42	17	26	1
3 級	305	60	80	58	104	3
18～19歳	1	—	—	1	—	—
20～29	11	4	5	2	—	—
30～39	16	5	4	3	3	1
40～49	33	7	12	8	6	—
50～59	64	16	17	15	16	—
60～64	34	4	10	6	12	2
65～69	40	5	9	7	19	—
70～	106	19	23	16	48	—

年齢階級・過去1年間の受療状況別

障害の程度 年齢階級	総数	全くかから なかった	1～10日	11～30日	31日以上	回答なし
4 級	348	80	95	67	104	2
18～19歳	1	—	1	—	—	—
20～29	13	3	7	—	3	—
30～39	26	8	7	2	9	—
40～49	53	17	12	10	14	—
50～59	73	14	20	14	24	1
60～64	38	8	9	10	10	1
65～69	35	8	9	7	11	—
70～	109	22	30	24	33	—
5 級	223	58	73	29	62	1
18～19歳	—	—	—	—	—	—
20～29	9	6	2	—	1	—
30～39	17	5	6	2	4	—
40～49	33	10	13	3	7	—
50～59	45	12	18	8	7	—
60～64	22	2	8	2	9	1
65～69	27	7	7	2	11	—
70～	70	16	19	12	23	—
6 級	217	52	61	37	65	2
18～19歳	—	—	—	—	—	—
20～29	7	1	3	—	2	1
30～39	12	5	5	—	1	1
40～49	20	6	5	4	5	—
50～59	39	11	16	2	10	—
60～64	24	3	9	7	5	—
65～69	29	8	8	7	6	—
70～	86	18	15	17	36	—
不 明	122	26	30	13	52	1
18～19歳	1	—	—	—	1	—
20～29	3	1	1	—	1	—
30～39	2	—	2	—	—	—
40～49	14	2	5	1	6	—
50～59	20	4	8	1	7	—
60～64	10	3	1	1	5	—
65～69	22	7	3	3	8	1
70～	50	9	10	7	24	—

第24表 身体障害者数，障害の

障害の種類	総数	雇 用 者 世 帯								
		総数	常 雇 者 世 帯						臨 時 雇 用 者 世 帯	日 雇 労働者 世 帯
			総数	会社・ 団体等 の役員	一 般 常 雇 者 世 帯					
					総数	雇 用 者 規 模 30人 未 満	雇 用 者 規 模 30～ 999人	雇 用 者 規 模 1000人 以上 官 公 庁		
総数	4 457	1 760	1 632	79	1 553	520	607	426	53	75
視覚障害	757	282	262	11	251	94	100	57	7	13
聴覚障害	715	244	226	11	215	74	91	50	8	10
肢体不自由	2 541	1 061	979	50	929	301	363	265	34	48
内部障害	444	173	165	7	158	51	53	54	4	4

第25表 身体障害者数，障害の種類・世帯構造別

障害の種類	総数	単 独 世 帯	核 家 族 世 帯				三 世 代 世 帯	そ の 他 の 世 帯	
			総数	夫 婦 の み の 世 帯	夫 子 の 世 帯	と 妻 の 世 帯			片 親 と 子 の 世 帯
総数	4 457	328	2 069	793	1 109	167	1 452	608	
視覚障害	757	81	293	115	155	23	252	131	
聴覚障害	715	52	275	121	130	24	279	109	
肢体不自由	2 541	158	1 263	449	711	103	793	327	
内部障害	444	37	238	108	113	17	128	41	

第26表 身体障害者数，障害の種類・世帯類型別

障害の種類	総数	高 齢 者 世 帯	母 子 世 帯	父 子 世 帯	そ の 他 の 世 帯
総数	4 457	560	9	7	3 881
視覚障害	757	113	2	1	641
聴覚障害	715	114	—	—	601
肢体不自由	2 541	263	4	5	2 269
内部障害	444	70	3	1	370

種類・世帯業態別

自営業世帯	農 耕 世 帯			その他の世帯
	総 数	専 業 世 帯	兼 業 世 帯	
787	1 093	347	746	817
161	158	55	103	156
116	219	73	146	136
437	631	193	438	412
73	85	26	59	113

第 27 表 身体障害者数，障害の種類・世帯主との続柄別

障害の種類	総 数	世帯主	配偶者	長 子	その他 の 子	子 の 配 偶 者	孫	父 母	祖父母	兄弟・ 姉 妹	その他 の親族	その 他
総 数	4 457	2 300	774	185	133	23	7	834	15	124	52	10
視覚障害	757	352	139	15	13	3	1	193	6	23	11	1
聴覚障害	715	331	103	29	30	2	—	181	1	22	15	1
肢体不自由	2 541	1 384	423	130	76	14	5	396	8	74	24	7
内部障害	444	233	109	11	14	4	1	64	—	5	2	1

第28表 身体障害者数，障害の種類・

(2 - 1)

障害の種類 障害の程度	総 数				18 ~ 19歳					20 ~ 29歳				
	総 数	配 有 偶 り	未 婚	そ の 他	総 数	配 有 偶 り	未 婚	そ の 他	総 数	配 有 偶 り	未 婚	そ の 他		
総 数	4 457	2 934	515	1 008	25	1	24	—	193	37	152	4		
1 級	661	388	114	159	5	—	5	—	32	3	29	—		
2	800	495	132	173	7	—	7	—	46	8	36	2		
3	759	493	85	181	3	—	3	—	34	5	28	1		
4	860	590	90	180	3	1	2	—	39	12	27	—		
5	598	433	50	115	3	—	3	—	25	5	20	—		
6	551	389	27	135	1	—	1	—	12	2	9	1		
不 明	228	146	17	65	3	—	3	—	5	2	3	—		
視覚障害	757	440	65	252	—	—	—	—	22	4	17	1		
1 級	289	166	39	84	—	—	—	—	10	1	9	—		
2	118	69	10	39	—	—	—	—	5	1	4	—		
3	65	33	4	28	—	—	—	—	2	—	1	1		
4	66	39	2	25	—	—	—	—	—	—	—	—		
5	63	39	4	20	—	—	—	—	2	1	1	—		
6	116	74	6	36	—	—	—	—	3	1	2	—		
不 明	40	20	—	20	—	—	—	—	—	—	—	—		
聴覚障害	715	449	88	178	5	—	5	—	32	6	24	2		
1 級	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	1	—		
2	199	111	53	35	1	—	1	—	21	4	16	1		
3	161	97	14	50	1	—	1	—	4	—	4	—		
4	106	65	14	27	1	—	1	—	3	—	3	—		
5	10	7	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—		
6	211	149	3	59	—	—	—	—	1	—	—	1		
不 明	27	20	3	4	2	—	2	—	2	2	—	—		
肢体不自由	2 541	1 740	322	479	18	1	17	—	125	24	100	1		
1 級	286	161	63	62	5	—	5	—	15	—	15	—		
2	482	314	69	99	6	—	6	—	20	3	16	1		
3	442	300	59	83	1	—	1	—	26	5	21	—		
4	519	372	64	83	2	1	1	—	33	11	22	—		
5	525	387	46	92	3	—	3	—	23	4	19	—		
6	224	166	18	40	1	—	1	—	8	1	7	—		
不 明	63	40	3	20	—	—	—	—	—	—	—	—		
内部障害	444	305	40	99	2	—	2	—	14	3	11	—		
1 級	85	61	11	13	—	—	—	—	6	2	4	—		
2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3	91	63	8	20	1	—	1	—	2	—	2	—		
4	169	114	10	45	—	—	—	—	3	1	2	—		
5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
不 明	98	66	11	21	1	—	1	—	3	—	3	—		

障害の程度・年齢階級・配偶の状況別

30～39歳				40～49歳				50～59歳			
総数	配有 偶り	未婚	その他	総数	配有 偶り	未婚	その他	総数	配有 偶り	未婚	その他
305	183	114	8	587	460	76	51	941	740	85	116
47	16	30	1	79	57	16	6	130	87	20	23
75	51	24	—	108	76	22	10	149	105	23	21
51	30	21	—	93	74	11	8	168	131	13	24
61	40	19	2	138	111	18	9	183	151	15	17
38	26	9	3	90	78	4	8	160	137	8	15
23	13	8	2	55	44	3	8	110	95	4	11
10	7	3	—	24	20	2	2	41	34	2	5
29	19	8	2	81	68	8	5	159	113	17	29
7	4	3	—	42	34	6	2	62	37	11	14
10	8	2	—	10	9	1	—	23	18	2	3
3	2	1	—	6	6	—	—	17	8	1	8
2	1	1	—	8	7	—	1	12	12	—	—
6	3	1	2	5	5	—	—	12	9	1	2
—	—	—	—	8	5	1	2	27	23	2	2
1	1	—	—	2	2	—	—	6	6	—	—
59	38	20	1	67	48	12	7	93	64	13	16
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
41	30	11	—	32	22	8	2	32	16	8	8
5	2	3	—	12	9	1	2	21	15	3	3
5	1	4	—	10	6	3	1	8	7	1	—
1	1	—	—	1	1	—	—	2	1	—	1
6	3	2	1	10	8	—	2	28	24	1	3
1	1	—	—	2	2	—	—	2	1	—	1
190	109	76	5	381	297	53	31	573	468	49	56
30	7	22	1	22	11	9	2	44	31	9	4
23	12	11	—	66	45	13	8	94	71	13	10
37	22	15	—	68	53	10	5	101	83	7	11
47	32	13	2	97	79	14	4	125	101	12	12
31	22	8	1	84	72	4	8	146	127	7	12
17	10	6	1	37	31	2	4	55	48	1	6
5	4	1	—	7	6	1	—	8	7	—	1
27	17	10	—	58	47	3	8	116	95	6	15
10	5	5	—	15	12	1	2	24	19	—	5
1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	4	2	—	7	6	—	1	29	25	2	2
7	6	1	—	23	19	1	3	38	31	2	5
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	1	2	—	13	10	1	2	25	20	2	3

第28表 身体障害者数，障害の種類・障害の程度・年齢階級・配偶の状況別
(2-2)

障害の種類 障害の程度	60 ~ 64歳				65 ~ 69歳				70歳 ~						
	総数	配 有	偶 り	未 婚	その他	総数	配 有	偶 り	未 婚	その他	総数	配 有	偶 り	未 婚	その他
総数	542	422	24	96	605	442	18	145	1259	649	22	588			
1級	76	59	6	11	86	64	1	21	206	102	7	97			
2	100	74	7	19	115	77	8	30	200	104	5	91			
3	89	64	3	22	109	84	4	21	212	105	2	105			
4	104	83	4	17	105	74	2	29	227	118	3	106			
5	78	68	2	8	74	56	2	16	130	63	2	65			
6	74	59	1	14	77	60	1	16	199	116	—	83			
不明	21	15	1	5	39	27	—	12	85	41	3	41			
視覚障害	93	67	3	23	104	63	4	37	259	106	8	155			
1級	36	27	3	6	43	29	1	13	89	34	6	49			
2	17	11	—	6	17	9	—	8	36	13	1	22			
3	7	5	—	2	8	4	1	3	22	8	—	14			
4	6	5	—	1	5	4	—	1	33	10	1	22			
5	6	5	—	1	6	4	1	1	26	12	—	14			
6	17	12	—	5	20	12	1	7	41	21	—	20			
不明	4	2	—	2	5	1	—	4	22	8	—	14			
聴覚障害	60	45	4	11	92	72	5	15	307	176	5	126			
1級	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
2	12	9	2	1	22	12	4	6	38	18	3	17			
3	16	10	1	5	20	17	—	3	82	44	1	37			
4	12	8	1	3	15	12	1	2	52	31	—	21			
5	1	1	—	—	—	—	—	—	5	3	—	2			
6	18	16	—	2	31	27	—	4	117	71	—	46			
不明	1	1	—	—	4	4	—	—	13	9	1	3			
肢体不自由	336	270	13	53	332	256	7	69	586	315	7	264			
1級	30	24	2	4	31	25	—	6	109	63	1	45			
2	71	54	5	12	76	56	4	16	126	73	1	52			
3	58	43	2	13	66	51	2	12	86	43	1	42			
4	61	51	1	9	58	46	—	12	96	51	1	44			
5	71	62	2	7	68	52	1	15	99	48	2	49			
6	39	31	1	7	26	21	—	5	41	24	—	17			
不明	6	5	—	1	8	5	—	3	29	13	1	15			
内部障害	53	40	4	9	77	51	2	24	97	52	2	43			
1級	10	8	1	1	12	10	—	2	8	5	—	3			
2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
3	8	6	—	2	16	12	1	3	22	10	—	12			
4	25	19	2	4	27	12	1	14	46	26	1	19			
5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
不明	10	7	1	2	22	17	—	5	21	11	1	9			

第29表 身体障害者数， 障害の種類・世帯人員・住宅の種類別

障害の種類 世帯人員	総 数	持ち家	借 家					その他	回答なし
			総 数	公営住宅	公 公 社 団 住 宅	給与住宅	民営借家		
総 数	4 457	3 581	775	199	23	49	504	73	28
1 人	328	179	134	18	1	6	109	14	1
2	978	711	243	68	1	13	161	15	9
3	788	592	174	54	7	11	102	19	3
4	769	610	142	42	9	12	79	9	8
5～	1 594	1 489	82	17	5	7	53	16	7
視 覚 障 害	757	590	145	29	2	4	110	16	6
1 人	81	50	28	3	—	—	25	3	—
2	145	95	44	8	—	—	36	3	3
3	149	104	39	11	2	2	24	6	—
4	115	92	19	6	—	1	12	2	2
5～	267	249	15	1	—	1	13	2	1
聴 覚 障 害	715	613	84	27	1	5	51	12	6
1 人	52	35	13	3	—	—	10	3	1
2	158	131	23	9	—	—	14	1	3
3	78	66	10	3	—	1	6	1	1
4	133	100	28	9	1	3	15	4	1
5～	294	281	10	3	—	1	6	3	—
肢 体 不 自 由	2 541	2 051	440	109	15	33	283	35	15
1 人	158	75	75	8	1	6	60	8	—
2	548	401	137	37	—	9	91	7	3
3	481	371	98	35	2	5	56	10	2
4	462	372	83	23	7	8	45	2	5
5～	892	832	47	6	5	5	31	8	5
内 部 障 害	444	327	106	34	5	7	60	10	1
1 人	37	19	18	4	—	—	14	—	—
2	127	84	39	14	1	4	20	4	—
3	80	51	27	5	3	3	16	2	—
4	59	46	12	4	1	—	7	1	—
5～	141	127	10	7	—	—	3	3	1

第30表 身体障害者数，障害の種類・年齢階級・住宅の種類別

障害の種類 年齢階級	総数	持ち家	借家					その他	回答なし
			総数	公営住宅	公 公団住宅	社 給与住宅	民営住宅		
総数	4 457	3 581	775	199	23	49	504	73	28
18～19歳	25	20	2	1	—	—	1	2	1
20～29	193	144	42	5	3	5	29	5	2
30～39	305	198	96	29	3	6	58	8	3
40～49	587	405	173	46	9	17	101	5	4
50～59	941	733	185	52	4	14	115	20	3
60～64	542	449	75	18	1	4	52	13	5
65～69	605	504	90	16	3	2	69	9	2
70～	1 259	1 128	112	32	—	1	79	11	8
視覚障害	757	590	145	29	2	4	110	16	6
18～19歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20～29	22	15	5	1	—	—	4	2	—
30～39	29	18	11	2	1	1	7	—	—
40～49	81	49	30	5	1	—	24	1	1
50～59	159	119	36	6	—	—	31	4	—
60～64	93	74	15	4	—	2	9	3	1
65～69	104	76	24	7	—	1	16	3	1
70～	269	239	24	5	—	—	19	3	3
聴覚障害	715	613	84	27	1	5	51	12	6
18～19歳	5	3	1	1	—	—	—	1	—
20～29	32	26	5	—	—	—	5	1	—
30～39	59	37	17	7	—	—	10	4	1
40～49	67	52	14	6	1	1	6	1	—
50～59	93	75	15	4	—	2	9	1	2
60～64	60	52	7	3	—	1	3	—	1
65～69	92	83	7	2	—	—	5	1	1
70～	307	285	18	4	—	1	13	3	1
肢体不自由	2 541	2 051	440	109	15	33	283	35	15
19～19歳	18	15	1	—	—	—	1	1	1
20～29	125	90	31	4	3	5	19	2	2
30～39	190	129	55	13	2	5	35	4	2
40～49	381	269	106	27	4	15	60	3	3
50～59	573	457	106	35	3	6	62	9	1
60～64	336	284	41	6	1	1	33	9	2
65～69	332	286	42	6	2	1	33	4	—
70～	586	521	58	18	—	—	40	3	4
内部障害	444	327	106	34	5	7	60	10	1
18～19歳	2	2	—	—	—	—	—	—	—
20～29	14	13	1	—	—	—	1	—	—
30～39	27	14	13	7	—	—	6	—	—
40～49	58	35	23	8	3	1	11	—	—
50～59	116	82	28	8	1	6	13	6	—
60～64	53	39	12	5	—	—	7	1	1
65～69	77	59	17	1	1	—	15	1	—
70～	97	83	12	5	—	—	7	2	—

第31表 身体障害者数，障害の程度・年齢階級・住宅の種類別

(2-1)

障害の程度 年齢階級	総数	持ち家	借家				その他	回答なし	
			総数	公営住宅	社 会 公 園 住 宅	給与住宅			民営住宅
総数	4 457	3 581	775	199	23	49	504	73	28
18～19歳	25	20	2	1	—	—	1	2	1
20～29	193	144	42	5	3	5	29	5	2
30～39	305	198	96	29	3	6	58	8	3
40～49	587	405	173	46	9	17	101	5	4
50～59	941	733	185	52	4	14	115	20	3
60～64	542	449	75	18	1	4	52	13	5
65～69	605	504	90	16	3	2	69	9	2
70～	1 259	1 128	112	32	—	1	79	11	8
1級	661	528	113	36	2	4	71	16	4
18～19歳	5	4	—	—	—	—	—	—	1
20～29	32	26	4	1	—	—	3	1	1
30～39	47	34	12	4	—	—	8	—	1
40～49	79	53	26	5	2	1	18	—	—
50～59	130	103	22	5	—	1	16	5	—
60～64	76	60	12	7	—	2	3	4	—
65～69	86	68	15	4	—	—	11	3	—
70～	206	180	22	10	—	—	12	3	1
2級	800	642	133	37	6	4	86	16	9
18～19歳	7	7	—	—	—	—	—	—	—
20～29	46	37	7	2	—	—	5	1	1
30～39	75	50	20	7	2	1	10	4	1
40～49	108	77	26	11	3	1	11	3	2
50～59	149	115	31	8	—	2	21	2	1
60～64	100	80	15	3	—	—	12	4	1
65～69	115	94	18	3	1	—	14	1	2
70～	200	182	16	3	—	—	13	1	1
3級	759	606	133	33	6	13	81	15	5
18～19歳	3	2	—	—	—	—	—	1	—
20～29	34	24	9	1	2	3	3	1	—
30～39	51	34	16	4	1	1	10	1	—
40～49	93	64	27	8	2	4	13	1	1
50～59	168	126	37	9	—	5	23	4	1
60～64	89	73	13	3	—	—	10	1	2
65～69	109	90	17	3	1	—	13	2	—
70～	212	193	14	5	—	—	9	4	1
4級	860	696	152	39	2	14	97	11	1
18～19歳	3	2	1	—	—	—	1	—	—
20～29	39	27	11	1	1	1	8	1	—
30～39	61	40	20	6	—	1	13	1	—
40～49	138	103	35	9	—	5	21	—	—
50～59	183	143	36	11	1	3	21	4	—
60～64	104	87	14	3	—	2	9	2	1
65～69	105	84	19	3	—	2	14	2	—
70～	227	210	16	6	—	—	10	1	—
5級	598	479	109	22	3	7	77	5	5
18～19歳	3	2	—	—	—	—	—	1	—
20～29	25	18	6	—	—	1	5	1	—
30～39	38	26	11	4	—	1	6	1	—
40～49	90	56	33	8	1	3	21	—	1

第31表 身体障害者数，障害の程度・年齢階級・住宅の種類別
(2-2)

障害の程度 年齢階級	総数	持ち家	借家					その他	回答なし
			総数	公営住宅	公団住宅	社宅	給与住宅		
50～59歳	160	130	29	6	1	2	20	-	1
60～64	78	68	9	1	1	-	7	-	1
65～69	74	68	5	1	-	-	4	1	-
70～	130	111	16	2	-	-	14	1	2
6級	551	457	84	23	1	6	54	6	4
18～19歳	1	1	-	-	-	-	-	-	-
20～29	12	9	3	-	-	-	3	-	-
30～39	23	11	10	3	-	1	6	1	1
40～49	55	38	16	3	-	3	10	1	-
50～59	110	91	18	10	1	1	6	1	-
60～64	74	62	10	1	-	-	9	2	-
65～69	77	68	9	1	-	-	8	-	-
70～	199	177	18	5	-	1	12	1	3
不明	228	173	51	9	3	1	38	4	-
18～19歳	3	2	1	1	-	-	-	-	-
20～29	5	3	2	-	-	-	2	-	-
30～39	10	3	7	1	-	1	5	-	-
40～49	24	14	10	2	1	-	7	-	-
50～59	41	25	12	3	1	-	8	4	-
60～64	21	19	2	-	-	-	2	-	-
65～69	39	32	7	1	1	-	5	-	-
70～	85	75	10	1	-	-	9	-	-

第32表 住宅の改造を希望する身体障害者数（延数）、
障害の種類（重複障害－再掲）・改造希望場所別

障害の種類	総数	玄関	風呂	トイレ	台所	廊下	階段	居室	その他	改造の必要はない	回答なし
総数	3 646	269	910	1 015	443	90	226	508	185	2 320	216
視覚障害	586	48	126	157	91	13	37	84	40	409	44
聴覚障害	463	46	101	98	74	10	12	85	37	425	35
聴覚障害	410	42	86	84	68	10	10	77	33	381	33
平衡機能障害	16	1	5	4	1	—	1	3	1	9	—
音声・音韻機能障害	37	3	10	10	5	—	1	5	3	35	2
肢体不自由	2 307	159	612	681	241	59	161	295	99	1 213	119
上肢切断	108	12	23	20	18	1	11	17	6	101	5
上肢機能障害	641	35	177	184	68	26	35	91	26	379	37
下肢切断	100	6	28	26	12	1	10	11	6	53	3
下肢機能障害	1 057	72	269	338	112	24	80	119	43	485	58
体幹機能障害	401	34	115	113	31	7	25	57	19	195	16
内部障害	290	16	71	79	47	8	16	44	9	273	18
心臓機能障害	188	11	45	49	33	6	10	28	6	150	11
呼吸器機能障害	66	2	18	20	10	2	3	9	2	69	3
じん臓機能障害	36	3	8	10	4	—	3	7	1	54	4
(再掲)重複障害	322	20	87	105	32	5	15	39	19	154	19

第33表 住宅の改造を希望する身体障害者数(延数)、
障害の種類・障害の程度・改造希望場所別

障害の種類 障害の程度	総数	玄関	風呂	トイレ	台所	廊下	階段	居室	その他	改造の 必要は ない	回答 なし
総数	3 646	259	910	1 015	443	90	226	508	185	2 320	216
1 級	624	51	162	158	58	19	30	111	35	309	25
2 級	751	56	199	218	71	17	46	112	32	365	41
3 級	598	42	154	174	66	12	43	73	34	409	35
4 級	670	47	164	196	86	11	44	82	40	476	43
5 級	465	27	113	142	60	16	34	55	17	314	31
6 級	373	39	75	87	70	6	18	53	23	315	33
不明	165	7	43	40	32	7	11	21	4	132	8
視覚障害級	586	48	126	157	81	13	37	84	40	409	44
1 級	275	22	66	75	29	4	18	40	21	131	10
2 級	84	7	15	24	9	3	6	16	4	63	6
3 級	50	4	11	14	5	2	2	5	7	35	5
4 級	46	5	7	12	10	2	—	6	4	42	5
5 級	35	1	7	9	7	1	4	5	1	36	7
6 級	76	9	15	17	16	1	5	10	3	71	10
不明	20	—	5	5	5	—	2	2	—	29	1
聴覚障害級	463	46	101	98	74	10	12	85	37	425	35
1 級	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
2 級	147	19	30	27	22	2	1	37	9	114	11
3 級	88	4	21	23	13	1	3	13	10	100	7
4 級	76	7	19	21	12	1	2	8	6	60	4
5 級	5	—	2	1	—	—	—	1	1	6	2
6 級	131	15	24	24	24	5	4	24	11	128	8
不明	16	1	5	2	3	1	2	2	—	16	3
肢体不自由	2 307	159	612	681	241	59	161	295	99	1 213	119
1 級	295	28	83	71	19	15	10	58	13	122	13
2 級	517	29	153	167	40	12	39	58	19	188	24
3 級	401	33	108	117	39	8	34	46	16	215	20
4 級	438	27	111	133	49	6	36	52	24	273	23
5 級	425	26	104	132	53	15	30	50	15	270	22
6 級	166	15	36	46	30	2	9	19	9	116	15
不明	65	3	17	15	11	1	3	12	3	29	2
内部障害級	290	16	71	79	47	8	16	44	9	273	18
1 級	54	3	13	12	10	—	2	13	1	55	2
2 級	3	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—
3 級	59	1	14	20	9	1	4	9	1	59	3
4 級	110	8	27	30	15	2	6	16	6	101	11
5 級	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6 級	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不明	64	3	16	17	13	5	4	5	1	58	2

第34表 住宅の改造を希望する身体障害者数(延数),
障害の種類・年齢階級・改造希望場所別

障害の種類 年齢階級	総数	玄関	風呂	トイレ	台所	廊下	階段	居室	その他	改造の 必要は ない	回答 なし
総数	3 646	269	910	1 015	443	90	226	508	185	2 320	216
18～19	32	1	12	9	4	—	2	4	—	9	1
20～29	143	12	29	36	18	2	13	24	9	97	14
30～39	253	25	64	64	28	7	19	39	7	153	21
40～49	588	59	135	138	98	9	37	79	33	264	42
50～59	746	52	184	187	104	18	59	102	40	495	49
60～64	444	34	111	138	53	8	25	56	19	279	22
65～69	447	29	115	138	41	13	29	62	20	343	15
70～	993	57	260	305	97	33	42	142	57	680	52
視覚障害	586	48	126	157	81	13	37	84	40	409	44
18～19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20～29	11	3	1	3	1	—	1	1	1	11	5
30～39	19	—	6	5	3	—	2	2	1	18	1
40～49	76	9	16	11	12	2	6	14	6	37	8
50～59	102	9	24	25	11	3	9	11	10	84	11
60～64	89	6	16	22	16	—	5	18	6	45	6
65～69	72	4	15	24	9	1	2	12	5	62	2
70～	217	17	48	67	29	7	12	26	11	152	11
聴覚障害	463	46	101	98	74	10	12	85	37	425	35
18～19	6	1	2	1	2	—	—	—	—	3	—
20～29	21	3	2	1	4	—	—	9	2	20	1
30～39	40	7	9	7	4	—	1	11	1	29	8
40～49	66	7	15	15	13	—	1	9	6	35	3
50～59	57	4	13	8	10	—	1	16	5	55	6
60～64	39	5	10	8	5	—	—	5	6	37	2
65～69	54	7	10	10	9	1	3	9	5	59	1
70～	180	12	40	48	27	9	6	26	12	187	14
肢体不自由	2 307	159	612	681	241	59	161	295	99	1 213	119
18～19	26	—	10	8	2	—	2	4	—	4	1
20～29	105	6	24	32	13	2	12	10	6	58	7
30～39	173	16	44	49	19	6	15	20	4	89	11
40～49	405	41	97	103	63	7	27	47	20	157	29
50～59	507	34	129	132	67	13	42	67	23	284	26
60～64	279	19	75	98	26	6	18	30	7	165	11
65～69	291	18	82	97	19	9	22	34	10	166	10
70～	521	25	151	162	32	16	23	33	29	290	24
内部障害	290	16	71	79	47	8	16	44	9	273	18
18～19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—
20～29	6	—	2	—	—	—	—	4	—	8	1
30～39	21	2	5	3	2	1	1	6	1	17	1
40～49	41	2	7	9	10	—	3	9	1	35	2
50～59	80	5	18	22	16	2	7	8	2	72	6
60～64	37	4	10	10	6	2	2	3	—	32	3
65～69	30	—	8	7	4	2	2	7	—	56	2
70～	75	3	21	28	9	1	1	7	5	51	3

第35表 住宅の改造を希望する身体障害者数

障害の程度 年齢階級	総数	玄関	風呂	トイレ	台所	廊下	階段	居室	その他	改造の 必要は ない	回答 なし
総数	3 646	269	910	1 015	443	90	226	508	185	2 320	216
18～19 歳	32	1	12	9	4	—	2	4	—	9	1
20～29	143	12	29	36	18	2	13	24	9	97	14
30～39	253	25	64	64	28	7	19	39	7	153	21
40～49	583	59	135	138	98	9	37	79	33	254	42
50～59	746	52	184	187	104	18	59	102	40	495	49
60～64	444	34	111	138	53	8	25	56	19	279	22
65～69	447	29	115	138	41	13	29	62	20	343	15
70～	993	57	260	305	97	33	42	142	57	680	52
1 級	624	51	162	158	58	19	30	111	35	309	25
18～19 歳	6	—	2	2	—	—	1	1	—	1	1
20～29	14	1	3	4	1	—	1	2	2	17	5
30～39	49	4	16	14	4	2	3	6	—	22	2
40～49	91	9	16	16	17	2	7	18	6	31	3
50～59	118	12	29	24	12	7	5	21	8	60	4
60～64	90	7	22	23	8	2	6	17	5	28	1
65～69	87	6	23	23	5	5	1	20	4	42	—
70～	169	12	51	52	11	1	6	26	10	108	9
2 級	751	56	199	218	71	17	46	112	32	365	41
18～19 歳	11	—	4	3	1	—	1	2	—	2	—
20～29	48	6	8	13	4	—	3	12	2	20	3
30～39	57	9	10	12	6	—	5	13	2	32	11
40～49	135	9	40	34	21	3	7	13	8	42	7
50～59	147	12	34	39	18	4	14	20	6	71	5
60～64	102	5	30	34	6	3	7	14	3	42	2
65～69	94	8	27	31	7	—	4	12	5	54	5
70～	157	7	46	52	8	7	5	26	6	102	8
3 級	598	42	154	174	66	12	43	73	34	409	35
18～19 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—
20～29	28	3	3	6	2	2	5	6	1	14	3
30～39	48	5	12	12	5	1	3	9	1	26	2
40～49	82	12	21	22	8	—	6	11	2	45	9
50～59	140	8	39	34	21	2	11	17	8	86	8
60～64	64	4	19	22	10	—	3	4	2	52	4
65～69	85	5	22	24	7	3	9	11	4	61	3
70～	151	5	38	54	13	4	6	15	16	122	6
4 級	670	47	164	196	86	11	44	82	40	476	43
18～19 歳	7	—	3	2	1	—	—	1	—	—	—
20～29	26	—	8	6	4	—	3	2	3	21	1
30～39	54	4	14	18	8	1	2	4	3	31	—
40～49	114	10	23	28	19	1	8	16	9	69	10
50～59	143	10	35	41	20	2	12	15	8	110	10
60～64	86	8	22	28	9	2	7	7	3	54	7
65～69	56	1	14	18	6	—	5	9	3	71	2
70～	184	14	45	55	19	5	7	28	11	120	13
5 級	465	27	113	142	60	16	34	56	17	314	31
18～19 歳	5	—	2	2	1	—	—	—	—	—	—
20～29	19	1	6	4	5	—	1	2	—	14	1
30～39	22	1	7	3	1	3	4	3	—	22	4
40～49	87	12	16	22	17	2	5	10	3	41	6

(延数), 障害の程度・年齢階級・改造希望場所別

障害の程度 年齢階級	総数	玄関	風呂	トイレ	台所	廊下	階段	居室	その他	改造の 必要は ない	回答 なし
50～59 歳	109	4	30	31	13	2	7	18	4	86	9
60～64	36	1	5	19	5	—	1	4	1	49	2
65～69	59	3	14	21	4	1	8	5	3	40	2
70～	128	5	33	40	14	8	8	14	6	62	7
6 級	373	39	75	87	70	8	18	53	23	315	33
18～19 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
20～29	7	1	—	3	2	—	—	—	1	7	1
30～39	14	2	3	3	3	—	1	2	—	13	2
40～49	58	6	15	12	10	1	2	8	4	24	6
50～59	63	6	11	13	14	—	6	8	5	58	11
60～64	52	9	10	9	13	—	1	6	4	41	6
65～69	45	6	9	16	6	2	2	3	1	49	1
70～	134	9	27	31	22	5	6	26	8	122	6
不 明 歳	165	7	43	40	32	7	11	21	4	132	8
18～19 歳	3	1	1	—	1	—	—	—	—	2	—
20～29	1	—	1	—	—	—	—	—	—	4	—
30～39	9	—	2	2	1	—	1	2	1	7	—
40～49	21	1	4	4	6	—	2	3	1	12	1
50～59	26	—	6	5	6	1	4	3	1	24	2
60～64	14	—	3	3	2	1	—	4	1	13	—
65～69	21	—	6	5	6	2	—	2	—	26	2
70～	70	5	20	21	10	3	4	7	—	44	3

第36表 身体障害者数，障害の種類・障害の程度・自動車所有の有無；
運転免許証の有無；運転免許証の取得希望の有無（再掲）別

障害の種類 障害の程度	自動車所有の有無				運転免許証の有無				運転免許証の取得希望(再掲)			
	総数	所有している	所有していない	回答なし	総数	もっている	もっていない	回答なし	総数	取得したいと思う	取得したくない	回答なし
総数	4 457	2 271	2 145	41	4 457	727	3 607	123	3 607	265	3 326	16
1 級	661	320	335	6	661	43	596	22	596	24	569	3
2	800	376	418	6	800	60	709	31	709	49	656	4
3	759	409	341	9	759	130	613	16	613	45	566	2
4	860	450	404	6	860	191	651	18	651	60	590	1
5	598	335	256	7	598	171	411	16	411	26	364	1
6	551	273	275	3	551	99	440	12	440	48	409	3
不明	228	108	116	4	228	33	187	8	187	13	172	2
視覚障害	757	318	431	8	757	21	703	33	703	22	678	3
1 級	289	112	176	1	289	2	276	11	276	6	268	2
2	118	47	71	—	118	1	110	7	110	3	106	1
3	65	34	30	1	65	—	61	4	61	2	59	—
4	66	33	32	1	66	3	62	1	62	5	57	—
5	63	28	32	3	63	3	57	3	57	3	54	—
6	116	46	68	2	116	10	101	5	101	2	99	—
不明	40	18	22	—	40	2	36	2	36	1	35	—
聴覚障害	715	347	363	5	715	80	619	16	619	40	577	2
1 級	1	1	—	—	1	—	1	—	1	—	1	—
2	199	76	122	1	199	17	177	5	177	21	156	—
3	161	81	77	3	161	15	143	3	143	6	137	—
4	106	59	47	—	106	12	89	5	89	3	85	1
5	10	5	5	—	10	1	9	—	9	—	9	—
6	211	113	98	—	211	26	183	2	183	7	175	1
不明	27	12	14	1	27	9	17	1	17	3	14	—
肢体不自由	2 541	1 386	1 131	24	2 541	541	1 931	69	1 931	181	1 739	11
1 級	286	153	129	4	286	20	255	11	255	11	243	1
2	482	252	225	5	482	42	421	19	421	25	393	3
3	442	251	186	5	442	100	334	8	334	33	299	2
4	519	271	241	4	519	140	367	12	367	45	322	—
5	525	302	219	4	525	167	345	13	345	43	301	1
6	224	114	109	1	224	63	156	5	156	19	135	2
不明	63	40	22	1	63	9	53	1	53	5	46	2
内部障害	444	220	220	4	444	85	354	5	354	22	332	—
1 級	85	54	30	1	85	21	64	—	64	7	57	—
2	1	1	—	—	1	—	1	—	1	—	1	—
3	91	43	48	—	91	15	75	1	75	4	71	—
4	169	84	84	1	169	36	133	—	133	7	126	—
5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不明	98	38	58	2	98	19	81	4	81	4	77	—

第37表 身体障害者数，障害の種類・年齢階級・運転免許証の有無；
運転免許証取得希望の有無（再掲）別

障害の種類 年齢階級	運転免許証の有無				運転免許証取得希望（再掲）			
	総数	もっている	もっていない	回答なし	総数	取得したい と思う	取得したい と思わない	回答なし
総数	4 457	727	3 607	123	3 607	265	3 326	16
18～19歳	25	7	16	2	16	6	10	—
20～29	193	65	125	3	125	43	80	2
30～39	305	102	195	8	195	50	143	2
40～49	587	176	395	16	395	72	322	1
50～59	941	210	699	32	699	45	651	3
60～64	542	84	447	11	447	23	421	3
65～69	605	42	551	12	551	19	532	—
70～	1 259	41	1 179	39	1 179	7	1 167	5
視覚障害	757	21	703	33	703	22	678	3
18～19歳	—	—	—	—	—	—	—	—
20～29	22	1	21	—	21	2	18	1
30～39	29	—	27	2	27	4	23	—
40～49	81	2	70	9	70	10	59	1
50～59	159	11	142	6	142	2	140	—
60～64	93	3	88	2	88	1	87	—
65～69	104	2	100	2	100	2	98	—
70～	269	2	255	12	255	1	253	1
聴覚障害	715	80	619	16	619	40	577	2
18～19歳	5	1	3	1	3	1	2	—
20～29	32	8	24	—	24	8	16	—
30～39	59	10	47	2	47	12	34	1
40～49	67	16	51	—	51	6	45	—
50～59	93	20	68	5	68	4	64	—
60～64	60	10	49	1	49	1	48	—
65～69	92	7	85	—	85	6	79	—
70～	307	8	292	7	292	2	289	1
肢体不自由	2 541	541	1 931	69	1 931	181	1 739	11
18～19歳	18	5	12	1	12	5	7	—
20～29	125	50	72	3	72	30	41	1
30～39	190	83	103	4	103	29	73	1
40～49	381	135	239	7	239	49	190	—
50～59	573	151	403	19	403	35	365	3
60～64	336	65	263	8	263	18	242	3
65～69	332	24	300	8	300	11	289	—
70～	586	28	539	19	539	4	532	3
内部障害	444	85	354	5	354	22	332	—
18～19歳	2	1	1	—	1	—	1	—
20～29	14	6	8	—	8	3	5	—
30～39	27	9	18	—	18	5	13	—
40～49	58	23	35	—	35	7	28	—
50～59	116	28	86	2	86	4	82	—
60～64	53	6	47	—	47	3	44	—
65～69	77	9	66	2	66	—	66	—
70～	97	3	93	1	93	—	93	—

第38表 身体障害者数，障害の程度・年齢階級・運転免許証の有無；
運転免許証の取得希望の有無（再掲）別

障害の程度 年齢階級	運転免許証の有無				運転免許証の取得希望（再掲）			
	総数	もっている	もっていない	回答なし	総数	取得したい と思う	取得したい と思わない	回答なし
総数	4 457	727	3 607	123	3 607	265	3 326	16
1 8～19歳	25	7	16	2	16	6	10	—
20～29	193	65	125	3	125	43	80	2
30～39	305	102	195	8	195	50	143	2
40～49	587	176	395	16	395	72	322	1
50～59	941	210	699	32	699	45	651	3
60～64	542	84	447	11	447	23	421	3
65～69	605	42	551	12	551	19	532	—
70～	1 259	41	1 179	39	1 179	7	1 167	5
1級	661	43	596	22	596	24	569	3
1 8～19歳	5	1	3	1	3	1	2	—
20～29	32	5	26	1	26	2	23	1
30～39	47	14	32	1	32	4	28	—
40～49	79	9	64	6	64	7	56	1
50～59	130	6	121	3	121	6	115	—
60～64	76	2	72	2	72	3	69	—
65～69	86	4	82	—	82	1	81	—
70～	206	2	196	8	196	—	195	1
2級	800	60	709	31	709	49	656	4
1 8～19歳	7	1	6	—	6	2	4	—
20～29	46	8	36	2	36	13	23	—
30～39	75	13	60	2	60	13	47	—
40～49	108	19	86	3	86	10	76	—
50～59	149	9	132	8	132	6	126	—
60～64	100	5	92	3	92	1	90	1
65～69	115	1	106	8	106	3	103	—
70～	200	4	191	5	191	1	187	3
3級	759	130	613	16	613	45	566	2
1 8～19歳	3	1	2	—	2	—	2	—
20～29	34	14	20	—	20	8	12	—
30～39	51	21	29	1	29	7	22	—
40～49	93	29	64	—	64	14	50	—
50～59	168	39	123	6	123	8	114	1
60～64	89	10	78	1	78	1	76	1
65～69	109	13	96	—	96	6	90	—
70～	212	3	201	8	201	1	200	—
4級	860	191	651	18	651	60	590	1
1 8～19歳	3	—	2	1	2	1	1	—
20～29	39	20	19	—	19	10	9	—
30～39	61	26	33	2	33	12	20	1
40～49	138	48	87	3	87	21	66	—
50～59	183	52	127	4	127	10	117	—
60～64	104	24	77	3	77	5	72	—
65～69	105	7	98	—	98	—	98	—
70～	227	14	208	5	208	1	207	—
5級	598	171	411	16	411	46	364	1
1 8～19歳	3	1	2	—	2	2	—	—
20～29	25	14	11	—	11	6	5	—
30～39	38	16	21	1	21	7	14	—
40～49	90	40	47	3	47	11	36	—
50～59	160	62	93	5	93	9	83	1
60～64	78	25	52	1	52	6	46	—
65～69	74	7	66	1	66	4	62	—
70～	130	6	119	5	119	1	118	—
6級	551	99	440	12	440	28	409	3
1 8～19歳	1	1	—	—	—	—	—	—
20～29	12	2	10	—	10	1	8	1
30～39	23	8	14	1	14	6	8	—
40～49	55	25	29	1	29	5	24	—
50～59	110	35	71	4	71	5	65	1
60～64	74	14	59	1	59	6	53	—
65～69	77	6	71	—	71	4	67	—
70～	199	8	186	6	186	1	184	1
不明	228	33	187	8	187	13	172	2
1 8～19歳	3	2	1	—	1	—	1	—
20～29	5	2	3	—	3	3	—	—
30～39	10	4	6	—	6	1	4	1
40～49	24	6	18	—	18	4	14	—
50～59	41	7	32	2	32	1	31	—
60～64	21	4	17	—	17	1	15	1
65～69	39	4	32	3	32	1	31	—
70～	85	4	78	3	78	2	76	—

第39表 就業している身体障害者数，障害の種類・障害の程度・年齢階級別

障害の種類 障害の程度	総 数	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳～
総 数	1 439	5	99	168	344	425	170	228
1 級	112	1	6	18	32	26	11	18
2	190	—	24	35	53	44	15	19
3	213	—	18	27	51	58	21	38
4	352	1	27	34	87	95	48	60
5	292	1	16	31	66	112	38	28
6	221	1	7	16	40	77	29	51
不 明	59	1	1	7	15	13	8	14
視 覚 障 害	201	—	13	16	47	68	21	36
1 級	74	—	4	6	24	18	9	13
2	35	—	3	5	5	12	5	5
3	13	—	2	—	1	7	2	1
4	21	—	—	1	6	5	2	7
5	18	—	2	3	4	8	1	—
6	31	—	2	—	6	15	2	6
不 明	9	—	—	1	1	3	—	4
聴 覚 障 害	226	1	18	30	45	45	22	65
1 級	—	—	—	—	—	—	—	—
2	88	—	14	23	23	14	5	9
3	34	—	2	2	7	6	3	14
4	22	—	1	—	4	2	5	10
5	3	—	—	1	1	1	—	—
6	67	—	—	3	8	21	8	27
不 明	12	1	1	1	2	1	1	5
肢 体 不 自 由	908	4	65	114	227	278	112	108
1 級	19	1	—	8	2	5	1	2
2	67	—	7	7	25	18	5	5
3	148	—	14	23	40	37	15	19
4	263	1	25	32	68	71	32	34
5	271	1	14	27	61	103	37	28
6	123	1	5	13	26	41	19	18
不 明	17	—	—	4	5	3	3	2
内 部 障 害	104	—	3	8	25	34	15	19
1 級	19	—	2	4	6	3	1	3
2	—	—	—	—	—	—	—	—
3	18	—	—	2	3	8	1	4
4	46	—	1	1	9	17	9	9
5	—	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—	—	—	—
不 明	21	—	—	1	7	6	4	3

第40表 就業している身体障害者数,

(2-1)

仕事の内容 月収入金額	総数	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳~
総数	1 439	5	99	168	344	425	170	228
~29千円	221	2	9	14	35	57	33	71
30~49	143	—	11	16	30	42	16	28
50~69	168	2	13	14	30	58	22	29
70~89	139	1	17	9	37	39	18	18
90~109	161	—	15	17	41	55	15	18
110~129	87	—	11	15	29	18	8	6
130~149	64	—	8	16	14	19	4	3
150~169	106	—	4	21	36	26	12	7
170~189	43	—	2	7	15	15	2	2
190~209	80	—	1	13	28	23	7	8
210~229	13	—	—	2	7	4	—	—
230~249	20	—	—	4	7	7	1	1
250~	97	—	1	7	21	42	15	11
不詳	97	—	7	13	14	20	17	26
農業・林業・漁業従事	269	—	2	9	37	87	57	77
~29千円	75	—	1	1	9	16	16	32
30~49	40	—	1	—	6	14	9	10
50~69	36	—	—	1	7	14	6	8
70~89	24	—	—	1	3	9	8	3
90~109	26	—	—	1	3	16	4	2
110~129	3	—	—	—	2	—	—	1
130~149	2	—	—	1	—	1	—	—
150~169	7	—	—	—	2	4	—	1
170~189	1	—	—	—	—	1	—	—
190~209	6	—	—	1	1	1	3	—
210~229	—	—	—	—	—	—	—	—
230~249	1	—	—	—	—	1	—	—
250~	7	—	—	—	1	2	2	2
不詳	41	—	—	3	3	8	9	18
採鉱・採石従事	9	—	—	1	1	6	—	1
~29千円	1	—	—	—	1	—	—	—
30~49	1	—	—	—	—	—	—	1
50~69	2	—	—	—	—	2	—	—
70~89	1	—	—	—	—	1	—	—
90~109	2	—	—	—	—	2	—	—
110~129	—	—	—	—	—	—	—	—
130~149	1	—	—	—	—	1	—	—
150~169	—	—	—	—	—	—	—	—
170~189	—	—	—	—	—	—	—	—
190~209	—	—	—	—	—	—	—	—
210~229	1	—	—	1	—	—	—	—
230~249	—	—	—	—	—	—	—	—
250~	—	—	—	—	—	—	—	—
不詳	—	—	—	—	—	—	—	—
運輸・通信従事	29	—	2	5	8	9	3	2
~29千円	—	—	—	—	—	—	—	—
30~49	—	—	—	—	—	—	—	—
50~69	2	—	—	—	1	—	1	—
70~89	3	—	—	1	1	1	—	—
90~109	3	—	—	—	1	—	1	1
110~129	3	—	—	—	2	1	—	—
130~149	3	—	1	1	1	—	—	—
150~169	5	—	—	1	1	2	1	—
170~189	4	—	—	1	—	3	—	—
190~209	4	—	—	1	1	2	—	—
210~229	—	—	—	—	—	—	—	—
230~249	—	—	—	—	—	—	—	—
250~	1	—	—	—	—	—	—	1
不詳	1	—	1	—	—	—	—	—

職業・収入金額階級・年齢階級別

仕事の内容 月收入金額	総数	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳~
事務従事	141	2	16	26	30	56	7	4
~29千円	7	1	—	1	—	4	1	—
30~49	5	—	1	1	1	1	1	—
50~69	5	—	2	—	2	—	—	1
70~89	17	1	3	2	4	4	2	1
90~109	18	—	7	4	3	4	—	—
110~129	9	—	1	2	2	4	—	—
130~149	13	—	—	5	1	7	—	—
150~169	11	—	1	3	3	4	—	—
170~189	8	—	—	2	1	4	1	—
190~209	12	—	—	1	3	5	1	2
210~229	7	—	—	—	3	4	—	—
230~249	9	—	—	3	3	2	1	—
250~	17	—	—	2	3	12	—	—
不詳	3	—	1	—	1	1	—	—
管理的事務従事	78	—	1	3	17	26	11	20
~29千円	1	—	—	—	—	—	—	1
30~49	1	—	—	—	—	—	1	—
50~69	3	—	1	—	—	1	—	1
70~89	4	—	—	—	1	—	—	3
90~109	6	—	—	1	—	2	1	2
110~129	2	—	—	—	—	1	—	1
130~149	2	—	—	—	—	—	1	1
150~169	7	—	—	—	2	—	3	2
170~189	3	—	—	—	1	1	—	1
190~209	11	—	—	—	3	5	1	2
210~229	—	—	—	—	—	—	—	—
230~249	2	—	—	—	2	—	—	—
250~	32	—	—	1	8	14	4	5
不詳	4	—	—	1	—	2	—	1
販売・サービス従事	214	—	16	21	52	54	33	38
~29千円	28	—	2	1	5	7	3	10
30~49	25	—	5	3	3	3	1	10
50~69	30	—	—	3	1	14	5	7
70~89	18	—	2	1	7	4	3	1
90~109	28	—	1	2	7	9	6	3
110~129	12	—	2	4	3	1	2	—
130~149	10	—	2	—	3	2	2	1
150~169	26	—	1	2	12	3	6	2
170~189	5	—	—	2	1	1	—	1
190~209	9	—	1	—	5	2	1	—
210~229	1	—	—	1	—	—	—	—
230~249	2	—	—	—	1	1	—	—
250~	8	—	—	1	—	4	2	1
不詳	12	—	—	1	4	3	2	2
あんま・マッサージ・はりきゆう従事	88	—	9	10	27	18	10	14
~29千円	23	—	2	1	6	5	3	6
30~49	5	—	1	2	—	1	—	1
50~69	15	—	1	1	5	2	2	4
70~89	12	—	2	1	3	3	1	2
90~109	10	—	1	2	4	3	—	—
110~129	7	—	2	—	2	1	1	1
130~149	1	—	—	—	—	1	—	—
150~169	4	—	—	2	2	—	—	—
170~189	3	—	—	—	2	—	1	—
190~209	3	—	—	—	1	2	—	—
210~229	—	—	—	—	—	—	—	—
230~249	—	—	—	—	—	—	—	—
250~	2	—	—	—	1	—	1	—
不詳	3	—	—	1	1	—	1	—

第40表 就業している身体障害者数，職業・収入金額階級・年齢階級別
(2-2)

仕事の内容 月收入金額	総額	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳~
専門的・技術的職業従事	162	2	18	29	52	42	8	11
~29千円	10	—	—	—	3	5	1	1
30~49	8	—	—	—	3	4	—	1
50~69	16	2	2	3	4	3	1	1
70~89	9	—	1	1	4	2	—	1
90~109	17	—	4	3	5	2	—	3
110~129	17	—	4	3	6	3	1	—
130~149	11	—	2	3	4	2	—	—
150~169	19	—	1	6	6	5	—	1
170~189	8	—	—	1	4	3	—	—
190~209	18	—	—	5	7	4	—	2
210~229	2	—	—	—	2	—	—	—
230~249	4	—	—	1	—	3	—	—
250~	14	—	1	1	2	5	4	1
不詳	9	—	3	2	2	1	1	—
製造工程従事	269	—	28	39	85	74	20	23
~29千円	27	—	1	4	5	7	2	8
30~49	31	—	3	6	9	11	1	1
50~69	33	—	5	5	7	11	3	2
70~89	36	—	7	1	11	9	4	4
90~109	33	—	2	2	15	11	—	3
110~129	19	—	2	3	7	4	2	1
130~149	16	—	3	5	3	4	—	1
150~169	21	—	1	5	7	5	2	1
170~189	10	—	2	—	6	2	—	—
190~209	12	—	—	3	6	2	1	—
210~229	1	—	—	—	1	—	—	—
230~249	1	—	—	—	1	—	—	—
250~	15	—	—	1	6	5	2	1
不詳	14	—	2	4	1	3	3	1
その他の従事	180	1	7	25	35	53	21	38
~29千円	49	1	3	6	6	13	7	13
30~49	27	—	—	4	8	8	3	4
50~69	26	—	2	1	3	11	4	5
70~89	15	—	2	1	3	6	—	3
90~109	18	—	—	2	3	6	3	4
110~129	15	—	—	3	5	3	2	2
130~149	5	—	—	1	2	1	1	—
150~169	6	—	—	2	1	3	—	—
170~189	1	—	—	1	—	—	—	—
190~209	5	—	—	2	1	—	—	2
210~229	1	—	—	—	1	—	—	—
230~249	1	—	—	—	—	—	—	1
250~	1	—	—	1	—	—	—	—
不詳	10	—	—	1	2	2	1	4

第41表 就業している身体障害者数,

障害の種類 就労日数	総数	～29年	30～49	50～69	70～89	90～109	110～129	130～149
総数	1 439	221	143	168	139	161	87	64
1～10日	263	129	44	29	14	13	4	1
11～15	137	32	23	26	14	16	4	2
16～20	380	30	41	55	47	53	26	19
21～	622	30	33	57	64	79	53	42
不詳	37	—	2	1	—	—	—	—
視覚障害	201	45	17	34	25	21	13	4
1～10日	44	28	5	5	4	1	—	—
11～15	17	8	4	4	—	—	—	1
16～20	48	3	7	10	5	9	5	1
21～	86	6	1	15	16	11	8	2
不詳	6	—	—	—	—	—	—	—
聴覚障害	226	45	27	31	21	22	17	8
1～10日	41	24	6	3	3	—	—	—
11～15	28	9	6	4	4	2	—	—
16～20	65	9	7	15	6	11	4	3
21～	80	3	7	8	8	9	13	5
不詳	12	—	1	—	—	—	—	—
肢体不自由	908	118	83	90	82	114	52	49
1～10日	152	68	27	18	5	12	3	1
11～15	77	14	9	17	8	14	3	1
16～20	237	16	22	27	32	33	15	13
21～	425	20	25	28	37	55	31	34
不詳	17	—	—	—	—	—	—	—
内臓障害	104	13	16	13	11	4	5	3
1～10日	26	9	6	3	2	—	1	—
11～15	15	1	4	1	2	—	1	—
16～20	30	2	5	3	4	—	2	2
21～	31	1	—	6	3	4	1	1
不詳	2	—	1	—	—	—	—	—

第42表 就業している身体障害者の平均就労

障害の種類 就労日数	総数	～29年	30～49	50～69	70～89	90～109	110～129	130～149
総数	19.0	12.0	16.7	18.7	20.1	20.6	21.5	22.2
1～10日	7.0	6.3	8.3	8.3	8.0	7.0	6.8	5.0
11～15	14.4	14.1	14.1	14.9	14.2	14.4	14.0	15.0
16～20	19.5	19.7	19.5	19.5	19.1	19.5	19.5	19.7
21～	24.8	26.5	26.1	24.8	24.8	24.8	24.2	24.1
不詳	—	—	—	—	—	—	—	—
視覚障害	18.5	10.7	15.7	20.1	21.0	20.7	22.5	22.5
1～10日	6.4	5.3	8.4	10.0	8.0	—	—	—
11～15	14.5	13.9	15.0	15.0	—	—	—	15.0
16～20	19.5	20.0	20.0	19.8	18.8	19.3	19.0	20.0
21～	25.0	27.2	25.0	24.9	24.9	23.7	24.6	27.5
不詳	—	—	—	—	—	—	—	—
聴覚障害	18.6	12.1	17.8	18.9	18.7	21.1	22.8	22.4
1～10日	7.5	6.5	10.0	10.0	9.7	—	—	—
11～15	14.1	14.4	13.0	15.0	13.0	15.0	—	—
16～20	19.7	19.8	19.7	19.4	19.3	20.0	19.3	19.7
21～	24.9	26.7	26.6	23.4	24.5	23.9	23.9	24.0
不詳	—	—	—	—	—	—	—	—
肢体不自由	19.4	12.5	17.1	17.8	20.6	20.3	21.2	22.3
1～10日	7.0	6.4	8.2	7.4	7.6	7.6	6.7	5.0
11～15	14.4	14.0	14.1	14.8	14.6	14.4	13.7	15.0
16～20	19.4	19.6	19.2	19.4	19.1	19.5	19.6	19.6
21～	24.8	26.3	26.0	24.9	25.0	25.1	24.1	24.1
不詳	—	—	—	—	—	—	—	—
内臓障害	17.2	11.9	13.3	20.0	16.8	26.0	17.4	20.3
1～10日	6.9	8.0	6.8	9.0	6.5	—	7.0	—
11～15	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	—	15.0	—
16～20	19.3	20.0	19.6	20.0	19.0	—	20.0	20.0
21～	24.8	28.0	—	26.3	22.0	26.0	25.0	21.0
不詳	—	—	—	—	—	—	—	—

障害の種類・就労日数階級・収入金額階級別

150~169	170~189	190~209	210~229	230~249	250~	不詳
106	43	80	13	20	97	97
4	2	4	-	-	3	16
3	-	4	-	-	4	9
28	12	22	2	3	26	16
71	29	50	11	17	64	22
-	-	-	-	-	-	34
7	4	7	-	-	9	15
-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-
2	-	3	-	-	1	2
5	4	4	-	-	8	6
-	-	-	-	-	-	6
18	3	4	1	1	8	20
1	-	-	-	-	-	4
-	-	-	-	-	1	2
5	1	2	-	-	1	1
12	2	2	1	1	6	3
-	-	-	-	-	-	10
75	34	60	9	17	68	57
3	1	3	-	-	2	9
1	-	2	-	-	1	7
18	11	16	-	2	20	12
53	22	39	9	15	45	12
-	-	-	-	-	-	17
6	2	9	3	2	12	5
-	1	1	-	-	1	2
2	-	2	-	-	2	-
3	-	1	2	1	4	1
1	1	5	1	1	5	1
-	-	-	-	-	-	1

日数，障害の種類・就労日数階級・収入金額階級別

150~169	170~189	190~209	210~229	230~249	250~	不詳
22.5	21.7	21.9	23.6	22.8	22.3	17.9
3.8	5.0	8.3	-	-	6.7	6.6
15.0	-	15.0	-	-	15.0	14.4
19.5	19.3	19.5	18.5	20.0	19.2	19.6
25.0	23.9	24.6	24.5	23.2	24.7	26.4
-	-	-	-	-	-	-
23.3	22.0	23.9	-	-	23.9	22.9
-	-	-	-	-	-	10.0
-	-	-	-	-	-	-
20.0	-	20.0	-	-	19.0	19.0
24.6	22.0	26.8	-	-	24.5	26.3
-	-	-	-	-	-	-
22.7	23.3	24.0	25.0	23.0	23.3	16.3
-	-	-	-	-	-	8.0
-	-	-	-	-	15.0	15.0
19.8	20.0	20.0	-	-	20.0	20.0
25.8	25.0	28.0	25.0	23.0	25.2	27.0
-	-	-	-	-	-	-
22.6	21.8	21.9	24.6	22.9	22.5	17.7
5.0	-	10.0	-	-	10.0	6.3
15.0	-	15.0	-	-	15.0	14.3
19.5	19.3	19.3	-	20.0	19.3	19.6
24.8	24.1	24.2	24.5	23.3	24.6	26.4
-	-	-	-	-	-	-
18.3	17.5	19.4	20.3	21.0	19.0	12.8
-	10.0	3.0	-	-	-	3.0
15.0	-	15.0	-	-	15.0	-
18.3	-	20.0	18.5	20.0	18.5	20.0
25.0	25.0	24.4	24.0	22.0	24.8	25.0
-	-	-	-	-	-	-

第43表 就業している身体障害者数，性・障害の種類・職業別

性・障害の種類	総数	農業・ 林業・ 漁業	採 鉱 採 石	運 輸 通 信	事 務	管理的 事 務	販 売 サ ー ビ ス	あんま・ マッサージ・ はり・ きゅう	専門的 技術的 職 業	製 造	そ の 他
総 数	1 439	269	9	29	141	78	214	88	162	269	180
視 覚 障 害	201	26	1	1	4	7	21	83	10	21	27
聴 覚 障 害	212	56	2	2	2	3	22	4	32	53	36
平衡機能障害	5	2	—	—	—	—	3	—	—	—	—
音声・言語機能 障 害	9	1	—	2	1	—	1	—	—	2	2
上肢切断	110	21	1	4	15	7	15	—	8	30	9
上肢機能障害	230	48	4	9	28	10	33	—	29	44	25
下肢切断	66	15	—	1	10	7	10	—	9	10	4
下肢機能障害	415	72	—	6	56	24	72	1	50	81	53
体幹機能障害	87	14	—	1	14	7	16	—	10	12	13
心臓機能障害	58	10	1	—	4	6	12	—	9	8	8
呼吸器機能障害	25	3	—	2	2	5	4	—	2	6	1
じん臓機能障害	21	1	—	1	5	2	5	—	3	2	2
男	1 136	220	8	29	107	74	168	65	140	208	117
視 覚 障 害	142	16	1	1	3	6	18	62	10	12	13
聴 覚 障 害	164	42	1	2	2	3	16	2	29	43	24
平衡機能障害	4	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—
音声・言語機能 障 害	9	1	—	2	1	—	1	—	—	2	2
上肢切断	101	20	1	4	11	7	13	—	8	28	9
上肢機能障害	195	41	4	9	24	10	29	—	27	36	15
下肢切断	59	13	—	1	10	7	9	—	8	7	4
下肢機能障害	315	62	—	6	39	24	55	1	36	60	32
体幹機能障害	66	10	—	1	10	6	11	—	9	8	11
心臓機能障害	44	10	1	—	3	5	6	—	9	4	6
呼吸器機能障害	22	3	—	2	1	5	4	—	1	6	—
じん臓機能障害	15	—	—	1	3	1	4	—	3	2	1
女	303	49	1	—	34	4	46	23	22	61	63
視 覚 障 害	59	10	—	—	1	1	3	21	—	9	14
聴 覚 障 害	48	14	1	—	—	—	6	2	3	10	12
平衡機能障害	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—
音声・言語機能 障 害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上肢切断	9	1	—	—	4	—	2	—	—	2	—
上肢機能障害	35	7	—	—	4	—	4	—	2	8	10
下肢切断	7	2	—	—	—	—	1	—	1	3	—
下肢機能障害	100	10	—	—	17	—	17	—	14	21	21
体幹機能障害	21	4	—	—	4	1	5	—	1	4	2
心臓機能障害	14	—	—	—	1	1	6	—	—	4	2
呼吸器機能障害	3	—	—	—	1	—	—	—	1	—	1
じん臓機能障害	6	1	—	—	2	1	1	—	—	—	1

第44表 就業している身体障害者数，従業上の地位・障害の種類別

(54年5月中)

従業上の地位	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	(再掲) 重複障害	
総数	1 763	256	283	1 083	141	65	
自営業者(雇人あり)	103	13	9	71	10	6	
自営業者(雇人なし)	627	125	108	353	41	32	
家族従事者	215	34	57	102	22	4	
会社・団体等の役員	40	5	8	24	3	5	
一般常雇者	625	55	79	441	50	12	
勤務先の 雇用者 規模	1～29人	262	33	39	167	23	6
	30～999人	240	16	31	180	13	3
	1000人以上 または官公庁	123	6	9	94	14	3
臨時雇用者	36	4	5	24	3	—	
日雇労働者	50	7	9	31	3	2	
その他の就業者	67	13	8	37	9	4	

(55年1月中)

従業上の地位	総数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	(再掲) 重複障害	
総数	1 230	163	181	801	85	28	
自営業者(雇人あり)	84	10	6	60	8	2	
自営業者(雇人なし)	409	81	63	240	25	17	
家族従業者	93	14	20	55	4	—	
会社・団体等の役員	26	3	5	15	3	2	
一般常雇者	523	42	74	373	34	5	
勤務先の 雇用者 規模	1～29人	215	24	35	141	15	3
	30～999人	202	13	30	149	10	1
	1000人以上 または官公庁	106	5	9	83	9	1
臨時雇用者	24	3	—	19	2	—	
日雇労働者	37	5	9	20	3	1	
その他の就業者	34	5	4	19	6	1	

注) 54年5月中に就業した者のうち55年1月中においても就業した者。(昭和54年6月1日実施の厚生行政基礎調査による。)

第45表 就業している身体障害者の平均就労日数，障害の種類・年齢階級別

障害の種類	総数	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳～
総数	19.0	21.0	20.8	20.4	19.7	19.1	18.0	16.6
視覚障害	18.5	—	21.8	19.4	19.3	17.9	16.7	18.1
聴覚障害	18.6	20.0	21.9	20.6	19.0	18.6	18.5	16.4
肢体不自由	19.4	21.3	20.6	20.8	20.1	19.6	17.9	16.8
内部障害	17.2	—	13.7	16.5	17.8	17.9	19.8	14.1

第46表 就業している身体障害者の平均収入金額，障害の種類・年齢階級別
(単位千円)

障害の種類	総数	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳～
総数	106.7	39.8	84.7	120.0	118.5	115.3	102.8	74.5
視覚障害	81.3	—	76.2	90.6	100.4	81.3	71.8	59.0
聴覚障害	84.9	60.0	96.9	95.5	88.6	104.0	67.1	64.7
肢体不自由	115.3	34.8	86.0	132.6	125.0	120.6	114.6	81.1
内部障害	125.8	—	30.0	82.4	147.0	154.2	105.4	98.1

第47表 就業している身体障害者の平均就労日数，障害の種類・職業別

障害の種類	総数	職業別										
		1農業・ 林業・ 漁業 従事者	2採鉱・ 採石 従事	3運輸・ 通信 従事	4事務 従事	5管理的 事務 従事	6販売・ サービス 従事	7あんま・ マッサージ はり・きゅう 従事	8専門的 技術的 職業従 事(7を 除く)	9製造 従事	10その他 (1～9 以外) の従事	11仕事を しなか った
総数	19.0	13.8	19.0	21.4	21.3	21.8	21.8	17.8	20.6	19.3	18.5	—
視覚障害	18.5	11.8	15.0	25.0	18.0	25.0	22.4	18.0	21.2	18.8	20.3	—
聴覚障害	18.6	14.1	20.0	24.5	23.3	25.0	19.0	13.0	22.3	19.8	19.2	—
肢体不自由	19.4	14.1	19.2	21.6	21.6	22.0	22.2	22.0	20.4	19.4	18.5	—
内部障害	17.2	12.4	20.0	14.3	18.2	18.3	21.4	—	18.4	16.8	12.3	—

第48表 就業している身体障害者の平均収入金額，障害の種類・職業別
(単位千円)

障害の種類	総数	職業別										
		1農業・ 林業・ 漁業 従事者	2採鉱・ 採石 従事	3運輸・ 通信 従事	4事務 従事	5管理的 事務 従事	6販売・ サービス 従事	7あんま・ マッサージ はり・きゅう 従事	8専門的 技術的 職業従 事(7を 除く)	9製造 従事	10その他 (1～9 以外) の従事	11仕事を しなか った
総数	106.7	65.3	88.6	144.3	147.9	236.4	101.9	76.4	137.4	102.5	66.6	—
視覚障害	81.3	35.5	55.0	200.0	85.5	196.2	87.1	75.1	187.0	72.3	67.5	—
聴覚障害	84.9	52.2	86.0	140.0	96.7	305.7	79.3	27.8	142.5	82.7	68.5	—
肢体不自由	115.3	70.2	112.0	153.2	148.7	232.6	110.8	374.0	127.3	112.9	69.1	—
内部障害	125.8	116.4	10.0	71.7	175.3	254.1	83.4	—	165.8	94.2	35.6	—

第49表 不就業の身体障害者数，障害の種類・障害の程度・不就業の理由・性別
(2-1)

障害の種類 障害の程度	総 数			重度の障害のため			病気のため			高齢のため		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総 数	2 975	1 398	1 577	963	512	451	649	320	329	780	340	440
1 級	542	248	294	377	184	193	72	32	40	50	18	32
2 級	602	286	316	322	175	147	90	40	50	97	38	59
3 級	537	274	263	141	80	61	128	69	59	137	64	73
4 級	506	218	288	63	36	27	136	65	71	180	78	102
5 級	299	138	161	33	19	14	82	38	44	96	37	59
6 級	325	167	158	19	14	5	76	40	36	161	83	78
不 明	164	67	97	8	4	4	65	36	29	59	22	37
視 覚 障 害	545	195	350	212	83	129	86	41	45	160	45	115
1 級	212	77	135	147	55	92	16	7	9	29	7	22
2 級	83	32	51	42	17	25	10	7	3	17	4	13
3 級	51	18	33	12	5	7	9	5	4	18	5	13
4 級	45	9	36	5	3	2	5	—	5	23	4	19
5 級	43	14	29	3	1	2	11	5	6	21	6	15
6 級	82	38	44	1	1	—	28	14	14	38	16	22
不 明	29	7	22	2	1	1	7	3	4	14	3	11
聴 覚 障 害 級	487	236	251	48	28	20	75	36	39	248	129	119
1 級	1	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
2 級	109	44	65	21	12	9	18	4	14	34	16	18
3 級	127	61	66	14	7	7	20	11	9	64	31	33
4 級	84	42	42	9	5	4	15	8	7	46	23	23
5 級	7	3	4	—	—	—	3	1	2	3	2	1
6 級	144	78	66	3	3	—	16	10	6	95	53	42
不 明	15	7	8	—	—	—	3	2	1	6	4	2
肢 体 不 自 由	1 606	828	778	648	376	272	328	168	160	305	141	164
1 級	264	142	122	197	116	81	34	15	19	18	8	10
2 級	409	210	199	259	146	113	61	29	32	46	18	28
3 級	287	165	122	102	61	41	58	36	22	51	28	23
4 級	254	115	139	41	24	17	59	27	32	71	37	34
5 級	249	121	128	30	18	12	68	32	36	72	29	43
6 級	99	51	48	15	10	5	32	16	16	28	14	14
不 明	44	24	20	4	1	3	16	13	3	19	7	12
内 部 障 害 級	337	139	198	55	25	30	160	75	85	67	25	42
1 級	65	28	37	32	12	20	22	10	12	3	3	—
2 級	1	—	1	—	—	—	1	—	1	—	—	—
3 級	72	30	42	13	7	6	41	17	24	4	—	4
4 級	123	52	71	8	4	4	57	30	27	40	14	26
5 級	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6 級	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不 明	76	29	47	2	2	—	39	18	21	20	8	12

第49表 不就業の身体障害者数，障害の

(2-2)

障害の種類 障害の程度	働く場がないため			適職がないため			通勤が困難なため			家事・修学に専念するため		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	76	53	23	95	50	45	9	2	7	178	13	165
1級	4	4	—	5	4	1	1	—	1	11	1	10
2	12	8	4	10	2	8	1	—	1	26	3	23
3	22	17	5	32	17	15	4	1	3	29	2	27
4	17	10	7	22	12	10	2	—	2	48	2	46
5	10	5	5	13	11	2	—	—	—	28	5	23
6	9	7	2	6	3	3	1	1	—	21	—	21
不明	2	2	—	7	1	6	—	—	—	15	—	15
視覚障害	11	5	6	15	6	9	—	—	—	31	2	29
1級	2	2	—	4	3	1	—	—	—	7	1	6
2	1	—	1	2	—	2	—	—	—	5	1	4
3	3	1	2	4	1	3	—	—	—	3	—	3
4	2	1	1	—	—	—	—	—	—	6	—	6
5	—	—	—	2	1	1	—	—	—	3	—	3
6	3	1	2	2	1	1	—	—	—	3	—	3
不明	—	—	—	1	—	1	—	—	—	4	—	4
聴覚障害	14	12	2	18	3	15	—	—	—	36	1	35
1級	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	4	3	1	4	—	4	—	—	—	13	1	12
3	5	5	—	6	1	5	—	—	—	9	—	9
4	1	1	—	4	2	2	—	—	—	4	—	4
5	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	3	3	—	2	—	2	—	—	—	8	—	8
不明	—	—	—	2	—	2	—	—	—	2	—	2
肢体不自由	46	31	15	55	38	17	7	1	6	87	10	77
1級	—	—	—	1	1	—	1	—	1	—	—	—
2	7	5	2	4	2	2	1	—	1	8	1	7
3	12	9	3	19	13	6	3	—	3	13	2	11
4	13	7	6	18	10	8	1	—	1	30	2	28
5	9	5	4	11	10	1	—	—	—	25	5	20
6	3	3	—	2	2	—	1	1	—	10	—	10
不明	2	2	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
内部障害	5	5	—	7	3	4	2	1	1	24	—	24
1級	2	2	—	—	—	—	—	—	—	4	—	4
2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	2	2	—	3	2	1	1	1	—	4	—	4
4	1	1	—	—	—	—	1	—	1	8	—	8
5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不明	—	—	—	4	1	3	—	—	—	8	—	8

種類・障害の程度・不就労の理由・性別

そ の 他			回 答 な し		
総数	男	女	総数	男	女
169	84	85	56	24	32
10	3	7	12	2	10
32	14	18	12	6	6
33	18	15	11	6	5
34	13	21	4	2	2
28	18	10	9	5	4
28	17	11	4	2	2
4	1	3	4	1	3
21	11	10	9	2	7
2	1	1	5	1	4
6	3	3	—	—	—
1	—	1	1	1	—
4	1	3	—	—	—
1	1	—	2	—	2
7	5	2	—	—	—
—	—	—	1	—	1
39	21	18	9	6	3
—	—	—	—	—	—
12	6	6	3	2	1
9	6	3	—	—	—
4	2	2	1	1	—
—	—	—	—	—	—
14	7	7	3	2	1
—	—	—	2	1	1
97	48	49	33	15	18
6	1	5	7	1	6
14	5	9	9	4	5
21	11	10	8	5	3
20	8	12	1	—	1
27	17	10	7	5	2
7	5	2	1	—	1
2	1	1	—	—	—
12	4	8	5	1	4
2	1	1	—	—	—
—	—	—	—	—	—
2	1	1	2	—	2
6	2	4	2	1	1
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
2	—	2	1	—	1

第50表 身体障害者数，障害の

障害の種類 世帯人員	総 数					所得税が課税されている				
	総 数	所得割 を課税	均等割の み課税	非課税	回 答 な し	総 数	所得割 を課税	均等割の み課税	非課税	回 答 な し
総 数	4 457	1 521	609	1 096	231	2 329	2 213	75	8	33
1人	328	63	13	207	45	59	57	2	—	—
2	978	339	140	453	46	323	297	18	1	7
3	788	500	98	153	37	454	436	10	2	6
4	769	509	102	121	37	490	468	13	3	6
5	615	435	97	57	26	418	397	14	—	7
6	567	408	85	54	20	358	344	9	1	4
7～	412	267	74	51	20	227	214	9	1	3
視覚障害	757	373	107	234	43	340	320	13	—	7
1人	81	8	3	61	9	8	8	—	—	—
2	145	35	17	83	10	31	25	2	—	4
3	149	84	26	36	3	74	72	2	—	—
4	115	62	16	28	9	60	56	2	—	2
5	110	76	20	10	4	72	68	4	—	—
6	89	66	12	7	4	57	55	1	—	1
7～	68	42	13	9	4	38	36	2	—	—
聴覚障害	715	382	110	196	27	329	316	12	1	—
1人	52	8	3	37	4	10	8	2	—	—
2	158	51	21	78	8	46	44	2	—	—
3	78	47	11	15	5	43	41	2	—	—
4	133	75	23	34	1	70	68	2	—	—
5	110	77	19	12	2	68	67	1	—	—
6	98	66	19	10	3	53	51	2	—	—
7～	86	58	14	10	4	39	37	1	1	—
肢体不自由	2 541	1 506	342	556	137	1 411	1 343	44	5	19
1人	158	43	6	81	28	38	38	—	—	—
2	548	200	83	243	22	193	179	10	1	3
3	481	311	55	90	25	281	271	6	1	3
4	462	326	60	53	23	316	302	9	2	3
5	342	241	51	33	17	238	224	8	—	6
6	324	239	44	30	11	215	206	6	1	2
7～	226	146	43	26	11	130	123	5	—	2
内部障害	444	260	50	110	24	249	234	6	2	7
1人	37	4	1	28	4	3	3	—	—	—
2	127	53	19	49	6	53	49	4	—	—
3	80	58	6	12	4	56	52	—	1	3
4	59	46	3	6	4	44	42	—	1	1
5	53	41	7	2	3	40	38	1	—	1
6	56	37	10	7	2	33	32	—	—	1
7～	32	21	4	6	1	20	18	1	—	1

種類・世帯人員・世帯の課税状況別

所得税が非課税					回答なし				
総数	所得割を課税	均等割のみ課税	非課税	回答なし	総数	所得割を課税	均等割のみ課税	非課税	回答なし
1 876	289	509	1 064	14	252	19	25	24	184
218	4	11	201	2	51	2	—	6	43
597	36	114	443	4	58	6	8	9	35
301	60	88	149	4	33	4	—	2	27
236	40	83	113	—	43	1	6	5	31
176	38	79	57	2	21	—	4	—	17
184	60	70	53	1	25	4	6	—	15
164	51	64	48	1	21	2	1	2	16
372	50	89	230	3	45	3	5	4	33
62	—	3	59	—	11	—	—	2	9
107	10	15	82	—	7	—	—	1	6
71	10	24	36	1	4	2	—	—	2
44	5	11	28	—	11	1	3	—	7
34	8	15	10	1	4	—	1	—	3
28	11	10	7	—	4	—	1	—	3
26	6	11	8	1	4	—	—	1	3
344	62	90	188	4	42	4	8	7	23
36	—	1	35	—	6	—	—	2	4
102	6	18	75	3	10	1	1	3	5
31	6	9	15	1	4	—	—	—	4
59	7	19	33	—	4	—	2	1	1
39	10	17	12	—	3	—	1	—	2
36	13	13	10	—	9	2	4	—	3
41	20	13	8	—	6	1	—	1	4
987	153	288	540	6	143	10	10	11	112
91	3	6	80	2	29	2	—	1	26
321	17	66	238	—	34	4	7	4	19
176	38	49	87	2	24	2	—	2	20
121	24	50	47	—	25	—	1	4	20
93	17	42	33	1	11	—	1	—	10
100	32	38	29	1	9	1	—	—	8
85	22	37	26	—	11	1	1	—	9
173	24	42	106	1	22	2	2	2	16
29	1	1	27	—	5	—	—	1	4
67	3	15	48	1	7	1	—	1	5
23	6	6	11	—	1	—	—	—	1
12	4	3	5	—	3	—	—	—	3
10	3	5	2	—	3	—	1	—	2
20	4	9	7	—	3	1	1	—	1
12	3	3	6	—	—	—	—	—	—

第51表 身体障害者数，障害の種類

障害の種類 障害の程度	総 数					所得税が課税されている				
	総 数	所得割 を課税	均等割の み課税	非課税	回答なし	総 数	所得割 を課税	均等割の み課税	非課税	回答なし
総 数	4 457	890	412	2 990	165	824	749	36	16	2
1 級	661	54	38	551	18	49	44	2	-	-
2	800	81	59	622	38	77	64	6	5	-
3	759	140	68	524	27	133	120	8	4	-
4	860	240	83	512	25	221	203	8	3	-
5	598	197	73	311	17	180	169	6	1	-
6	551	133	70	328	20	119	109	4	2	-
不 明	228	45	21	142	20	45	40	2	1	-
視 覚 障 害	757	86	70	572	29	75	68	4	1	-
1 級	289	17	20	246	6	13	12	1	-	-
2	118	11	12	90	5	11	9	1	1	-
3	65	11	6	44	4	10	10	-	-	-
4	66	12	4	48	2	9	8	-	-	-
5	63	13	6	42	2	11	10	-	-	-
6	116	16	19	75	6	15	13	2	-	-
不 明	40	6	3	27	4	6	6	-	-	-
聴 覚 障 害	715	104	69	521	21	102	84	9	6	-
1 級	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
2	199	23	16	151	9	21	16	2	3	-
3	161	22	14	124	1	25	21	3	1	-
4	106	19	9	77	1	18	16	1	1	-
5	10	-	1	9	-	-	-	-	-	-
6	211	35	26	143	7	31	26	2	1	-
不 明	27	5	3	16	3	7	5	1	-	-
肢 体 不 自 由	2 541	614	231	1 600	96	561	522	20	6	1
1 級	286	21	16	241	8	18	17	1	-	-
2	482	47	31	380	24	45	39	3	1	-
3	442	95	38	290	19	87	79	4	3	-
4	519	174	51	276	18	160	150	6	-	-
5	525	184	66	260	15	169	159	6	1	-
6	224	82	25	110	7	73	70	-	1	-
不 明	63	11	4	43	5	9	8	-	-	-
内 部 障 害	444	86	42	297	19	86	75	3	3	-
1 級	85	16	2	63	4	18	15	-	-	-
2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
3	91	12	10	66	3	11	10	1	-	-
4	169	35	19	111	4	34	29	1	2	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不 明	98	23	11	56	8	23	21	1	1	-

・障害の程度・本人の課税状況別

所得税が非課税					回答なし				
総数	所得割を課税	均等割のみ課税	非課税	回答なし	総数	所得割を課税	均等割のみ課税	非課税	回答なし
3 455	129	355	2 940	31	178	12	21	34	111
590	10	34	545	1	22	-	2	6	14
683	15	50	607	11	40	2	3	10	25
597	20	56	517	4	29	-	4	3	22
612	32	75	502	3	27	5	-	7	15
397	27	61	306	3	21	1	6	4	10
409	20	60	323	6	23	4	6	3	10
167	5	19	140	3	16	-	-	1	15
647	17	62	563	5	35	1	4	8	22
265	5	18	242	-	11	-	1	4	6
103	2	11	89	1	4	-	-	-	4
51	1	6	44	-	4	-	-	-	4
55	4	4	47	-	2	-	-	1	1
49	3	5	41	-	3	-	1	1	1
93	2	15	74	2	8	1	2	1	4
31	-	3	26	2	3	-	-	1	2
582	17	53	507	5	31	3	7	8	13
1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
165	5	13	145	2	13	2	1	3	7
130	1	8	121	-	6	-	3	2	1
86	3	8	75	-	2	-	-	1	1
10	-	1	9	-	-	-	-	-	-
172	8	21	140	3	8	1	3	2	2
18	-	2	16	-	2	-	-	-	2
1 886	87	201	1 579	19	94	5	10	15	64
259	4	14	240	1	9	-	1	1	7
414	8	26	372	8	23	-	2	7	14
338	16	33	286	3	17	-	1	1	15
343	22	45	273	3	16	2	-	3	11
338	24	55	256	3	18	1	5	3	9
144	10	24	109	1	7	2	1	-	4
50	3	4	43	-	4	-	-	-	4
340	8	39	291	2	18	3	-	3	12
65	1	2	62	-	2	-	-	1	1
1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
78	2	9	66	1	2	-	-	-	2
128	3	18	107	-	7	3	-	2	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
68	2	10	55	1	7	-	-	-	7

第52表 身体障害者数，障害の種類・補装具の所有状況；身体障害者福祉法で

〔総 数〕

	眼 鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義 肢	装 具	車いす	電 動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	707	84	271	506	180	242	154	9	721	117
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	48	41	197	263	127	118	110	2	201	41
(再掲) 効果あり	469	65	222	332	125	171	120	8	599	75
今後の交付希望 希望あり	282	52	186	348	125	144	88	7	394	57
希望しない	381	31	81	150	54	94	63	2	311	56
回答なし	44	1	4	8	1	4	3	0	16	4
所有していない	3 605	4 205	4 024	3 793	4 111	4 054	4 140	4 276	3 590	4 170
今後の交付希望 希望あり	75	17	77	118	15	37	173	57	208	40
希望しない	3 464	4 112	3 872	3 604	4 021	3 939	3 885	4 135	3 316	4 052
回答なし	66	76	75	71	75	78	82	84	66	78
回答なし	145	168	162	158	166	161	163	172	146	170

〔視覚障害〕

	眼 鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義 肢	装 具	車いす	電 動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	293	83	259	35	3	7	5	1	36	19
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	43	41	190	12	1	1	0	0	5	6
(再掲) 効果あり	174	64	213	13	1	5	2	0	27	14
今後の交付希望 希望あり	151	52	177	12	0	3	0	0	12	9
希望しない	128	30	78	22	3	4	5	1	22	7
回答なし	14	1	4	1	0	0	0	0	2	3
所有していない	447	651	480	694	725	721	723	727	694	711
今後の交付希望 希望あり	40	13	69	17	1	1	7	4	10	4
希望しない	395	626	402	661	707	703	698	705	667	693
回答なし	12	12	9	16	17	17	18	18	17	14
回答なし	17	23	18	28	29	29	29	29	27	27

〔聴覚障害〕

	眼 鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義 肢	装 具	車いす	電 動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	107	0	5	422	3	10	4	0	56	13
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	3	0	3	241	2	4	1	0	8	3
(再掲) 効果あり	75	0	4	288	2	9	3	0	47	6
今後の交付希望 希望あり	27	0	4	306	2	4	2	0	30	5
希望しない	72	0	1	110	1	6	2	0	24	8
回答なし	8	0	0	6	0	0	0	0	2	0
所有していない	594	697	692	286	694	687	693	697	641	684
今後の交付希望 希望あり	5	1	3	43	1	0	2	1	14	2
希望しない	575	679	670	236	676	670	675	679	612	665
回答なし	14	17	19	7	17	17	16	17	15	17
回答なし	14	18	18	7	18	18	18	18	18	18

交付されたもの(再掲);効果があったもの(再掲), 交付希望・補装具の種類別

【肢体不自由】

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	235	1	6	36	174	224	145	8	610	80
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	2	0	4	10	124	113	109	2	188	32
(再掲) 効果あり	174	1	4	26	122	156	115	8	510	51
今後の交付希望 希望あり	78	0	4	24	123	136	86	7	343	40
希望しない	138	1	2	12	50	84	56	1	255	39
回答なし	19	0	0	0	1	4	3	0	12	1
所有していない	2 205	2 427	2 423	2 386	2 262	2 217	2 294	2 422	1 844	2 349
今後の交付希望 希望あり	27	3	5	50	13	36	159	51	172	31
希望しない	2 144	2 385	2 379	2 305	2 216	2 145	2 095	2 330	1 645	2 279
回答なし	34	39	39	41	33	36	40	41	27	39
回答なし	101	113	112	109	105	100	102	111	87	112

【内部障害】

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	72	0	1	13	0	1	0	0	18	5
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(再掲) 効果あり	46	0	1	5	0	1	0	0	15	4
今後の交付希望 希望あり	26	0	1	6	0	1	0	0	9	3
希望しない	43	0	0	6	0	0	0	0	10	2
回答なし	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0
所有していない	359	430	429	417	430	429	430	430	411	426
今後の交付希望 希望あり	3	0	0	8	0	0	5	1	12	3
希望しない	350	422	421	402	422	421	417	421	392	415
回答なし	6	8	8	7	8	8	8	8	7	8
回答なし	13	14	14	14	14	14	14	14	14	13

第53表 身体障害者数，年齢階級・補装具の所有状況；身体障害者福祉法
(2-1)

〔総 数〕

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電 車 い す	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	707	84	271	506	180	242	154	9	721	117
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	48	41	197	263	127	118	110	2	201	41
(再掲) 効果あり	469	65	222	332	125	171	120	8	599	75
今後の交付希望 あり	282	52	186	348	125	144	88	7	394	57
希望しない	381	31	81	150	54	94	63	2	311	56
回答なし	44	1	4	8	1	4	3	0	16	4
所有していない	3 605	4 205	4 024	3 793	4 111	4 054	4 140	4 276	3 590	4 170
今後の交付希望 あり	75	17	77	118	15	37	173	57	208	40
希望しない	3 464	4 112	3 872	3 604	4 021	3 939	3 885	4 135	3 316	4 052
回答なし	66	76	75	71	75	78	82	84	66	78
回答なし	145	168	162	158	166	161	163	172	146	170

〔18～19歳〕

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電 車 い す	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	1	0	0	1	1	2	3	0	2	0
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	0	0	0	1	1	1	3	0	0	0
(再掲) 効果あり	0	0	0	0	1	1	3	0	2	0
今後の交付希望 あり	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0
希望しない	1	0	0	1	0	2	1	0	1	0
回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所有していない	22	23	23	22	22	22	20	23	21	23
今後の交付希望 あり	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0
希望しない	21	23	23	22	22	21	19	23	20	23
回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答なし	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2

〔20～29歳〕

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電 車 い す	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	15	11	11	15	12	23	10	1	12	6
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	1	4	4	5	9	12	8	0	6	3
(再掲) 効果あり	9	8	6	9	9	18	9	1	12	3
今後の交付希望 あり	9	8	9	12	9	13	8	1	8	3
希望しない	4	3	2	3	3	10	2	0	4	3
回答なし	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所有していない	170	173	173	169	172	162	175	182	173	178
今後の交付希望 あり	0	0	1	1	0	1	2	2	2	0
希望しない	167	170	169	166	169	158	170	177	168	175
回答なし	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3
回答なし	8	9	9	9	9	8	8	10	8	9

で交付されたもの(再掲)；効果があったもの(再掲)，交付希望・補装具の種類別

〔30～39歳〕

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電 動 車 い す	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	15	12	12	29	16	22	18	2	19	5
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	1	7	7	16	13	13	14	0	10	3
(再掲) 効果あり	10	12	9	12	11	12	15	2	16	3
今後の交付希望 希望あり	8	9	9	16	14	12	13	2	17	3
希望しない	7	3	3	13	2	9	5	0	2	2
回答なし	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
所有していない	276	279	279	264	276	271	275	290	275	288
今後の交付希望 希望あり	3	2	2	1	1	2	4	1	9	4
希望しない	263	267	267	256	266	259	261	279	257	274
回答なし	10	10	10	7	9	10	10	10	9	10
回答なし	14	14	14	12	13	12	12	13	11	12

〔40～49歳〕

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電 動 車 い す	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	62	23	39	26	41	34	19	3	62	15
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	9	11	29	13	30	22	17	0	19	9
(再掲) 効果あり	38	19	35	21	26	28	16	3	52	8
今後の交付希望 希望あり	27	13	27	20	29	23	12	3	43	8
希望しない	30	10	11	6	11	11	7	0	19	6
回答なし	5	0	1	0	1	0	0	0	0	1
所有していない	499	538	523	533	518	524	539	554	498	543
今後の交付希望 希望あり	11	5	6	11	3	10	12	12	16	2
希望しない	477	522	506	509	504	502	513	528	471	530
回答なし	11	11	11	13	11	12	14	14	11	11
回答なし	26	26	25	28	28	29	29	30	27	29

〔50～59歳〕

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電 動 車 い す	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	131	22	52	53	48	50	27	2	106	34
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	15	13	42	30	32	25	25	2	47	14
(再掲) 効果あり	94	18	43	41	39	39	22	2	95	24
今後の交付希望 希望あり	64	13	34	40	36	36	15	1	65	21
希望しない	59	8	17	13	12	14	10	1	39	12
回答なし	8	1	1	0	0	0	2	0	2	1
所有していない	775	880	850	848	856	852	874	898	800	866
今後の交付希望 希望あり	16	4	15	17	6	14	27	12	50	10
希望しない	745	862	822	813	833	822	830	868	733	840
回答なし	14	14	13	18	17	16	17	18	17	16
回答なし	35	39	39	40	37	39	40	41	35	41

第53表 身体障害者数，年齢階級・補装具の所有状況；身体障害者福祉法で交付
(2-2) されたもの(再掲)；効果があったもの(再掲)，交付希望・補装具の種類別

〔60~64歳〕

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	96	4	31	45	22	41	19	0	106	16
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	6	2	27	26	16	16	15	0	35	7
(再掲) 効果あり	58	3	28	32	12	26	15	0	86	11
今後の交付希望 希望あり	32	3	25	35	13	26	14	0	60	9
希望しない	57	1	5	7	9	15	5	0	44	6
回答なし	7	0	1	3	0	0	0	0	2	1
所有していない	431	522	497	481	504	488	509	527	424	512
今後の交付希望 希望あり	6	2	9	9	1	5	27	9	27	4
希望しない	416	509	477	464	494	473	474	507	390	496
回答なし	9	11	11	8	9	10	8	11	7	12
回答なし	15	16	14	16	16	13	14	15	12	14

〔65~69歳〕

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	116	8	35	73	16	44	22	0	132	14
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	8	3	29	40	9	21	13	0	41	1
(再掲) 効果あり	74	4	31	56	12	31	18	0	116	10
今後の交付希望 希望あり	42	6	25	54	11	23	10	0	73	4
希望しない	67	2	10	18	5	20	12	0	57	9
回答なし	7	0	0	1	0	1	0	0	2	1
所有していない	473	576	549	514	568	541	564	584	457	571
今後の交付希望 希望あり	13	1	13	13	1	3	32	8	33	7
希望しない	452	566	528	491	559	529	521	566	417	557
回答なし	8	9	8	10	8	9	11	10	7	7
回答なし	16	21	21	18	21	20	19	21	16	20

〔70歳~〕

	眼鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	271	4	91	264	24	26	36	1	282	27
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	8	1	59	132	17	8	15	0	43	4
(再掲) 効果あり	186	1	70	161	15	16	22	0	220	16
今後の交付希望 希望あり	100	0	57	171	12	11	14	0	127	9
希望しない	156	4	33	89	12	13	21	1	145	18
回答なし	15	0	1	4	0	2	1	0	10	0
所有していない	959	1 214	1 130	962	1 195	1 194	1 184	1 218	942	1 189
今後の交付希望 希望あり	25	3	31	66	3	1	68	13	70	13
希望しない	923	1 193	1 080	883	1 174	1 175	1 097	1 187	860	1 157
回答なし	11	18	19	13	18	18	19	18	12	19
回答なし	29	41	38	33	40	39	39	40	35	43

第54表 身体障害者数，障害の程度・補装具の所有状況；身体障害者福祉法で交付（2-1）されたもの（再掲）；効果があったもの（再掲），交付希望・補装具の種類別〔総数〕

	眼鏡	点字器	盲人安全つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電動車いす	歩行補助つえ	その他の補装具
所有している	707	84	271	506	180	242	154	9	721	117
（再掲）身体障害者福祉法で交付された	48	41	197	263	127	118	110	2	201	41
（再掲）効果あり	469	65	222	332	125	171	120	8	599	75
今後の交付希望あり	282	52	186	348	125	144	88	7	394	57
希望しない	381	31	81	150	54	94	63	2	311	56
回答なし	44	1	4	8	1	4	3	0	16	4
所有していない	3 605	4 205	4 024	3 793	4 111	4 054	4 140	4 276	3 590	4 170
今後の交付希望あり	75	17	77	118	15	37	173	57	208	40
希望しない	3 464	4 112	3 872	3 604	4 021	3 939	3 885	4 135	3 316	4 052
回答なし	66	76	75	71	75	78	82	84	66	78
回答なし	145	168	162	158	166	161	163	172	146	170

〔 1 級 〕

	眼鏡	点字器	盲人安全つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電動車いす	歩行補助つえ	その他の補装具
所有している	100	61	178	19	8	19	80	4	63	19
（再掲）身体障害者福祉法で交付された	21	33	139	8	6	9	58	2	17	13
（再掲）効果あり	59	50	150	14	6	12	62	4	46	8
今後の交付希望あり	43	38	124	12	3	10	44	3	30	7
希望しない	54	23	50	6	5	8	33	1	30	12
回答なし	3	0	4	1	0	1	3	0	3	0
所有していない	539	576	463	615	627	617	559	630	576	614
今後の交付希望あり	14	9	25	14	1	1	43	14	8	10
希望しない	514	557	431	586	612	601	502	602	556	591
回答なし	11	10	7	15	14	15	14	14	12	13
回答なし	22	24	20	27	26	25	22	27	22	28

〔 2 級 〕

	眼鏡	点字器	盲人安全つえ	補聴器	義肢	装具	車いす	電動車いす	歩行補助つえ	その他の補装具
所有している	109	20	55	99	36	67	61	4	225	19
（再掲）身体障害者福祉法で交付された	11	8	37	59	28	36	49	0	85	8
（再掲）効果あり	71	14	44	56	22	53	49	4	189	14
今後の交付希望あり	53	13	40	61	26	40	38	4	119	11
希望しない	47	6	15	38	9	26	23	0	102	7
回答なし	9	1	0	0	1	1	0	0	4	1
所有していない	665	749	715	671	732	703	710	764	553	751
今後の交付希望あり	12	3	16	15	2	5	60	24	37	7
希望しない	643	735	688	644	721	688	639	726	508	729
回答なし	10	11	11	12	9	10	11	14	8	15
回答なし	26	31	30	30	32	30	29	32	22	30

第54表 身体障害者数，障害の程度・補装具の所有状況；身体障害者福祉法で
(2-2)

〔 3 級 〕

	眼 鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義 肢	装 具	車いす	電 動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	123	0	12	110	66	59	9	0	156	27
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	2	0	8	54	48	32	3	0	47	9
(再掲) 効果あり	85	0	10	75	44	45	7	0	133	19
今後の交付希望 希望あり	38	0	6	76	46	37	5	0	89	12
希望しない	76	0	6	32	20	22	4	0	62	14
回答なし	9	0	0	2	0	0	0	0	5	1
所有していない	606	728	716	620	667	670	719	728	574	699
今後の交付希望 希望あり	8	0	5	12	0	12	30	8	44	9
希望しない	586	712	695	596	653	642	673	704	518	675
回答なし	12	16	16	12	14	16	16	16	12	15
回答なし	30	31	31	29	26	30	31	31	29	33

〔 4 級 〕

	眼 鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義 肢	装 具	車いす	電 動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	134	2	15	87	47	45	0	0	126	20
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	7	0	9	39	34	19	0	0	31	6
(再掲) 効果あり	96	1	11	60	40	28	0	0	110	12
今後の交付希望 希望あり	56	1	10	63	38	25	0	0	82	11
希望しない	71	1	5	22	9	20	0	0	44	9
回答なし	7	0	0	2	0	0	0	0	0	0
所有していない	709	838	825	754	793	798	840	841	719	823
今後の交付希望 希望あり	16	1	7	25	3	8	17	3	46	6
希望しない	683	825	805	721	779	779	811	826	661	806
回答なし	10	12	13	8	11	11	12	12	12	11
回答なし	17	20	20	19	20	17	20	19	15	17

〔 5 級 〕

	眼 鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義 肢	装 具	車いす	電 動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	82	0	6	11	11	38	2	0	92	19
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	4	0	2	4	5	16	0	0	18	3
(再掲) 効果あり	61	0	3	6	7	23	2	0	74	16
今後の交付希望 希望あり	35	0	3	4	7	25	1	0	52	10
希望しない	38	0	3	6	4	11	1	0	37	9
回答なし	9	0	0	1	0	2	0	0	3	0
所有していない	494	568	563	558	557	532	566	567	479	550
今後の交付希望 希望あり	12	2	8	17	5	5	15	4	42	5
希望しない	472	556	545	530	542	518	540	552	431	535
回答なし	10	10	10	11	10	9	11	11	6	10
回答なし	22	30	29	29	30	28	30	31	27	29

交付されたもの(再掲)；効果があったもの(再掲)，交付希望 補装具の種類別

〔 6 級 〕

	眼 鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義 肢	装 具	車いす	電 動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	110	1	4	171	12	12	2	1	45	9
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	3	0	2	99	6	6	0	0	3	2
(再掲) 効果あり	71	0	3	118	6	8	0	0	36	3
今後の交付希望 希望あり	42	0	3	131	5	6	0	0	15	4
希望しない	63	1	1	39	7	6	2	1	29	3
回答なし	5	0	0	1	0	0	0	0	1	2
所有していない	423	529	526	366	518	519	529	529	486	520
今後の交付希望 希望あり	11	2	12	25	4	5	5	3	20	2
希望しない	404	515	501	333	502	502	511	514	455	509
回答なし	8	12	13	8	12	12	13	12	11	9
回答なし	18	21	21	14	21	20	20	21	20	22

〔 不 明 〕

	眼 鏡	点字器	盲人安全 つえ	補聴器	義 肢	装 具	車いす	電 動 車いす	歩行補助 つえ	その他の 補装具
所有している	49	0	1	9	0	2	0	0	14	4
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(再掲) 効果あり	26	0	1	3	0	2	0	0	11	3
今後の交付希望 希望あり	15	0	0	1	0	1	0	0	7	2
希望しない	32	0	1	7	0	1	0	0	7	2
回答なし	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
所有していない	169	217	216	209	217	215	217	217	203	213
今後の交付希望 希望あり	2	0	4	10	0	1	3	1	11	1
希望しない	162	212	207	194	212	209	209	211	187	207
回答なし	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
回答なし	10	11	11	10	11	11	11	11	11	11

第55表 身体障害者数，障害の種類・日常生活用具の所有状況；国の制度で交付

(総数)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内番号灯	肢体不自由 者用形骨	肢体不自由 者用浴槽器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	76	99	12	3	20	28	69	58	215	36	51	8
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	40	47	9	3	7	8	20	14	21	4	17	4
(再掲)効果あり	61	76	9	3	13	21	51	43	172	29	46	6
今後の交付希望 希望あり	42	51	5	1	7	16	25	17	75	14	11	6
希望しない	30	41	7	2	8	11	40	39	134	19	39	2
回答なし	4	7	0	0	5	1	4	2	6	3	1	0
所有していない	4 208	4 107	4 269	4 268	4 254	4 244	4 212	4 222	4 067	4 246	4 226	4 254
今後の交付希望 希望あり	98	100	39	39	93	71	264	184	201	131	151	14
希望しない	4 025	4 002	4 138	4 140	4 074	4 085	3 838	3 947	3 774	4 021	3 980	4 149
回答なし	85	85	92	89	87	88	90	91	92	94	95	91
回答なし	173	171	176	186	183	185	176	177	175	175	180	195

(視覚障害)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内番号灯	肢体不自由 者用形骨	肢体不自由 者用浴槽器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	74	82	12	0	2	0	1	2	18	2	2	0
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	40	45	9	0	1	0	0	0	2	0	2	0
(再掲)効果あり	60	71	9	0	1	0	3	1	11	1	2	0
今後の交付希望 希望あり	42	49	5	0	0	0	0	4	0	0	0	0
希望しない	29	30	7	0	1	0	1	2	13	2	2	0
回答なし	3	3	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
所有していない	664	654	723	721	721	722	720	719	703	720	720	722
今後の交付希望 希望あり	94	100	39	3	12	7	16	13	11	5	11	2
希望しない	553	537	660	697	687	692	682	684	671	692	686	696
回答なし	17	17	24	21	22	23	22	22	21	23	23	24
回答なし	19	21	22	36	34	35	36	36	36	35	35	35

(聴覚障害)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内番号灯	肢体不自由 者用形骨	肢体不自由 者用浴槽器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	0	4	0	3	10	28	4	4	9	1	1	0
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	0	1	0	3	6	8	0	1	0	0	0	0
効果あり	0	2	0	3	8	21	3	4	8	1	1	0
今後の交付希望 希望あり	0	1	0	1	6	16	0	0	3	0	0	0
希望しない	0	3	0	2	3	11	3	3	6	1	1	0
回答なし	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0
所有していない	696	692	696	696	688	671	692	692	687	695	695	696
今後の交付希望 希望あり	2	0	0	35	75	60	11	5	5	7	6	1
希望しない	680	678	682	647	601	599	668	674	667	674	675	681
回答なし	14	14	14	14	12	12	13	13	14	14	14	14
回答なし	19	19	19	16	17	16	19	19	19	19	19	19

されたもの(再掲)；効果があったもの(再掲)，交付希望・日常生活用具の種類別

(肢体不自由)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 メガタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯沸器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用取手便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	2	11	0	0	6	0	63	47	178	31	47	7
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	0	1	0	0	0	0	20	13	18	4	15	4
(再掲) 効果あり	1	2	0	0	3	0	47	35	143	25	42	6
今後の交付希望 あり	0	1	0	0	0	0	25	16	61	13	11	5
希望しない	1	7	0	0	4	0	35	30	112	15	35	2
回答なし	1	3	0	0	2	0	3	1	5	3	1	0
所有していない	2 423	2 417	2 425	2 426	2 421	2 426	2 376	2 391	2 262	2 408	2 387	2 412
今後の交付希望 あり	2	0	0	0	4	3	252	163	179	115	130	11
希望しない	2 377	2 373	2 381	2 382	2 374	2 380	2 079	2 182	2 036	2 246	2 209	2 358
回答なし	44	44	44	44	43	43	45	46	47	47	48	43
回答なし	116	113	116	115	114	115	102	103	101	102	107	122

(内部障害)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 メガタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯沸器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用取手便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	0	2	0	0	2	0	1	5	10	2	1	1
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
(再掲) 効果あり	0	1	0	0	1	0	0	3	10	2	1	0
今後の交付希望 あり	0	0	0	0	1	0	0	1	7	1	0	1
希望しない	0	1	0	0	0	0	1	4	3	1	1	0
回答なし	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
所有していない	425	424	425	425	424	425	424	420	415	423	424	424
今後の交付希望 あり	0	0	0	1	2	1	5	3	5	4	4	0
希望しない	415	414	415	414	412	414	409	407	400	409	410	414
回答なし	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
回答なし	19	18	19	19	18	19	19	19	19	19	19	19

第56表 身体障害者数，年齢階級・日常生活用具の所有状況；国の制度

(2-1)

(総数)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用座席	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	76	99	12	3	20	28	69	58	215	36	51	8
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	40	47	9	3	7	8	20	14	21	4	17	4
(再掲)効果あり	61	76	9	3	13	21	51	43	172	29	46	6
今後の交付希望 あり	42	51	5	1	7	16	25	17	75	14	11	6
希望しない	30	41	7	2	8	11	40	39	134	19	39	2
回答なし	4	7	0	0	5	1	4	2	6	3	1	0
所有していない	4 208	4 187	4 269	4 268	4 254	4 244	4 212	4 222	4 067	4 246	4 226	4 254
今後の交付希望 あり	98	100	39	39	93	71	284	184	201	131	151	14
希望しない	4 026	4 002	4 138	4 140	4 074	4 085	3 838	3 947	3 774	4 021	3 980	4 149
回答なし	85	85	92	89	87	88	90	91	92	94	95	91
回答なし	173	171	176	186	183	185	176	177	175	175	180	195

(18~20歳)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用座席	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	2
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
(再掲)効果あり	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	2
今後の交付希望 あり	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
希望しない	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所有していない	23	23	23	23	23	22	23	23	22	22	23	21
今後の交付希望 あり	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0	1
希望しない	23	23	23	23	21	22	22	22	21	22	23	20
回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答なし	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

(20~29歳)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用座席	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	4	9	1	0	2	3	1	1	6	0	0	3
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
効果あり	4	7	0	0	1	2	1	1	5	0	0	2
今後の交付希望 あり	3	5	0	0	0	1	0	0	4	0	0	2
希望しない	1	4	1	0	2	2	1	1	2	0	0	1
回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所有していない	178	173	181	182	180	179	181	181	176	182	182	178
今後の交付希望 あり	6	5	8	8	11	10	8	7	6	2	5	4
希望しない	170	166	171	172	167	167	171	172	168	178	174	172
回答なし	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2
回答なし	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	12

で交付されたもの(再掲)・効果があったもの、交付希望・日常生活用具の種類別

(30~39歳)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カナタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚まし	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯沸器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	7	11	1	2	4	12	6	2	8	2	5	2
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	3	2	1	2	1	5	5	1	1	1	1	2
(再掲) 効果あり	6	8	1	2	1	9	5	2	6	2	4	2
今後の交付希望 希望あり	6	8	1	0	1	8	4	2	4	2	2	1
希望しない	1	2	0	2	1	3	2	0	4	0	4	1
回答なし	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
所有していない	281	278	287	286	285	276	283	287	281	287	284	285
今後の交付希望 希望あり	6	3	7	8	15	12	18	13	9	6	7	5
希望しない	266	266	271	268	262	256	255	264	261	270	266	270
回答なし	9	9	9	10	8	8	10	10	11	11	11	10
回答なし	17	16	17	17	16	17	16	16	16	16	16	18

(40~49歳)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カナタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚まし	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯沸器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	21	25	5	0	4	9	10	6	17	0	4	0
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	11	16	4	0	4	2	4	3	3	0	1	0
(再掲) 効果あり	18	21	4	0	4	7	8	6	14	0	4	0
今後の交付希望 希望あり	14	15	2	0	3	5	6	3	5	0	1	0
希望しない	7	10	3	0	1	4	4	3	11	0	3	0
回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
所有していない	541	535	555	557	553	548	549	552	542	557	553	557
今後の交付希望 希望あり	12	12	5	6	15	12	35	27	27	16	12	1
希望しない	513	506	530	534	521	519	498	509	498	525	525	539
回答なし	16	17	20	17	17	17	16	16	17	16	16	17
回答なし	25	27	27	30	30	30	28	29	28	30	30	30

(50~59歳)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カナタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚まし	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯沸器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝台	電動タイプ ライター
所有している	18	23	3	0	0	2	15	15	25	8	8	1
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	13	11	2	0	0	0	5	4	6	2	3	0
効果あり	15	18	2	0	0	1	11	13	15	6	6	0
今後の交付希望 希望あり	11	9	2	0	0	1	6	5	8	4	1	1
希望しない	6	12	1	0	0	1	8	10	17	3	7	0
回答なし	1	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
所有していない	882	878	896	897	898	896	886	885	876	893	892	895
今後の交付希望 希望あり	22	25	11	6	12	8	60	33	39	28	18	1
希望しない	843	837	868	874	896	870	806	832	817	846	855	875
回答なし	17	16	17	17	17	18	20	20	20	19	19	19
回答なし	41	40	42	44	43	43	40	41	40	40	41	45

第56表 身体障害者数，年齢階級・日常生活用具の所有状況；国の制度で交付された（2-2）もの（再掲）；効果があったもの（再掲），交付希望・日常生活用具の種類別（60～64歳）

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用ソフト マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号 機	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯沸器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊便台	電動タイプ ライター
所有している	10	12	2	0	3	1	17	11	27	4	7	0
（再掲）身体障害者福祉 法で交付された	6	8	2	0	1	0	3	2	3	0	3	0
（再掲）効果あり	8	8	2	0	1	1	10	4	20	3	6	0
今後の交付希望 あり	3	3	0	0	0	1	6	2	14	3	1	0
希望しない	5	7	2	0	1	0	9	8	12	1	6	0
回答なし	2	2	0	0	2	0	2	1	1	0	0	0
所有していない	518	517	526	526	525	526	511	517	501	524	521	524
今後の交付希望 あり	14	20	3	2	4	3	29	18	23	13	19	0
希望しない	495	487	512	514	511	512	473	490	468	499	490	513
回答なし	9	10	11	10	10	11	9	9	10	12	12	11
回答なし	14	13	14	16	14	15	14	14	14	14	14	18

（65～69歳）

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用ソフト マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号 機	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯沸器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊便台	電動タイプ ライター
所有している	7	7	0	0	2	0	3	5	34	5	6	0
（再掲）身体障害者福祉 法で交付された	3	4	0	0	0	0	2	2	1	0	1	0
（再掲）効果あり	5	7	0	0	2	0	2	5	27	4	6	0
今後の交付希望 あり	3	4	0	0	1	0	2	3	10	2	2	0
希望しない	4	3	0	0	1	0	1	2	23	3	4	0
回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
所有していない	580	580	587	586	584	586	583	581	553	582	580	585
今後の交付希望 あり	14	14	2	1	10	9	38	22	33	20	30	1
希望しない	555	555	574	574	563	566	535	547	509	550	538	574
回答なし	11	11	11	11	11	11	10	12	11	12	12	10
回答なし	18	18	18	19	19	19	19	19	18	18	19	20

（70歳～）

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用ソフト マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号 機	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯沸器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊便台	電動タイプ ライター
所有している	9	12	0	1	5	0	17	18	97	16	21	0
（再掲）身体障害者福祉 法で交付された	2	5	0	1	1	0	0	2	6	1	8	0
効果あり	5	7	0	1	4	0	14	12	84	13	20	0
今後の交付希望 あり	2	7	0	1	2	0	1	2	29	3	5	0
希望しない	6	3	0	0	2	0	15	15	65	11	15	0
回答なし	1	2	0	0	1	0	1	1	3	2	1	0
所有していない	1 205	1 203	1 214	1 211	1 206	1 211	1 196	1 196	1 116	1 199	1 191	1 209
今後の交付希望 あり	24	21	3	8	24	17	95	63	63	46	60	1
希望しない	1 160	1 162	1 189	1 181	1 160	1 173	1 078	1 111	1 032	1 131	1 109	1 186
回答なし	21	20	22	22	22	21	23	22	21	22	22	22
回答なし	45	44	45	47	48	48	46	45	46	44	47	50

第57表 身体障害者数，障害の程度・日常生活用具の所有状況；国の制度で交付されたもの（再掲）；効果があったもの（再掲），交付希望・日常生活用具の種類別（総 数）

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用洗面器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝具	電動タイプ ライター
所有している	76	99	12	3	20	28	69	58	215	36	51	8
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	40	47	9	3	7	8	20	14	21	4	17	4
(再掲) 効果あり	61	76	9	3	13	21	51	43	172	29	46	6
今後の交付希望 あり	42	51	5	1	7	16	25	17	75	14	11	6
希望しない	30	41	7	2	8	11	40	39	134	19	39	2
回答なし	4	7	0	0	5	1	4	2	6	3	1	0
所有していない	4 208	4 187	4 269	4 268	4 254	4 244	4 212	4 222	4 067	4 246	4 226	4 254
今後の交付希望 あり	98	100	39	39	93	71	284	184	201	131	151	14
希望しない	4 025	4 002	4 138	4 140	4 074	4 085	3 838	3 947	3 774	4 021	3 980	4 149
回答なし	85	85	92	89	87	88	90	91	92	94	95	91
回答なし	173	171	176	186	183	185	176	177	175	175	180	195

(1 級)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用洗面器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝具	電動タイプ ライター
所有している	65	70	12	0	2	0	27	14	59	13	20	5
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	36	41	9	0	0	0	14	7	10	4	6	3
(再掲) 効果あり	52	60	9	0	0	0	25	11	45	13	19	4
今後の交付希望 あり	37	42	5	0	0	0	10	5	16	4	2	4
希望しない	25	26	7	0	1	0	15	8	40	6	17	1
回答なし	3	2	0	0	1	0	2	1	3	3	1	0
所有していない	577	572	628	633	633	634	609	622	576	625	616	628
今後の交付希望 あり	54	60	25	2	5	2	53	33	25	30	44	4
希望しない	511	498	584	615	611	615	538	571	534	576	553	606
回答なし	12	14	19	16	17	17	18	18	17	19	19	18
回答なし	19	19	21	28	26	27	25	25	26	23	25	28

(2 級)

	盲人用テー ブリーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚時計	聴覚障害者 用屋内信号灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用洗面器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊寝具	電動タイプ ライター
所有している	8	14	0	3	8	28	23	21	70	9	24	2
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	4	3	0	3	4	8	6	7	9	0	10	1
効果あり	6	10	0	3	6	21	14	17	56	6	22	2
今後の交付希望 あり	4	7	0	1	3	16	11	9	29	4	7	1
希望しない	4	5	0	2	4	11	10	11	40	5	17	1
回答なし	0	2	0	0	1	1	2	1	1	0	0	0
所有していない	761	755	768	763	758	739	748	750	702	762	746	761
今後の交付希望 あり	23	23	10	20	46	34	72	51	54	34	53	2
希望しない	725	720	745	730	700	693	664	686	633	712	677	747
回答なし	13	12	13	13	12	12	12	13	15	16	16	12
回答なし	31	31	32	34	34	33	29	29	28	29	30	37

第57表 身体障害者数, 障害の程度・日常生活用具の所有状況; 国の制度で

(2-2)

(3 級)

	盲人用テー プレコーダー	盲人用時計	盲人用 カナタイプ ライター	聴覚障害者 用ラウンド マスター	聴覚障害者 用目覚まし 時計	聴覚障害者 用屋内信号 灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯桶	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊便器	電動タイプ ライター
所有している	1	3	0	0	2	0	2	2	30	9	6	0
(再帰)身体障害者福祉 法で交付された	0	2	0	0	1	0	0	0	2	0	1	0
(再帰) 効果あり	1	3	0	0	2	0	2	2	26	5	5	0
今後の交付希望 あり	0	2	0	0	2	0	0	0	12	4	2	0
希望しない	1	1	0	0	0	0	2	2	18	5	4	0
回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所有していない	725	723	726	724	722	724	726	725	697	718	720	724
今後の交付希望 あり	4	5	0	6	17	14	63	47	45	29	22	4
希望しない	707	704	712	705	693	697	648	663	637	675	683	706
回答なし	14	14	14	13	12	13	15	15	15	14	15	14
回答なし	33	33	33	35	35	35	31	32	32	32	33	35

(4 級)

	盲人用テー プレコーダー	盲人用時計	盲人用 カナタイプ ライター	聴覚障害者 用ラウンド マスター	聴覚障害者 用目覚まし 時計	聴覚障害者 用屋内信号 灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯桶	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊便器	電動タイプ ライター
所有している	1	3	0	0	3	0	8	9	27	2	1	1
(再帰)身体障害者福祉 法で交付された	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
(再帰) 効果あり	1	1	0	0	2	0	3	4	22	2	0	0
今後の交付希望 あり	0	0	0	0	0	0	2	1	10	1	0	1
希望しない	0	2	0	0	2	0	6	8	17	1	1	0
回答なし	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
所有していない	831	830	832	832	830	832	825	824	807	831	832	831
今後の交付希望 あり	5	4	0	3	7	8	35	22	35	15	16	1
希望しない	813	813	819	816	810	811	777	789	759	803	803	816
回答なし	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	14
回答なし	28	27	28	28	27	28	27	27	26	27	27	28

(5 級)

	盲人用テー プレコーダー	盲人用時計	盲人用 カナタイプ ライター	聴覚障害者 用ラウンド マスター	聴覚障害者 用目覚まし 時計	聴覚障害者 用屋内信号 灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯桶	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊便器	電動タイプ ライター
所有している	1	2	0	0	0	0	4	6	9	2	0	0
(再帰)身体障害者福祉 法で交付された	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
効果あり	1	0	0	0	0	0	3	4	7	2	0	0
今後の交付希望 あり	1	0	0	0	0	0	1	1	3	1	0	0
希望しない	0	1	0	0	0	0	3	5	6	1	0	0
回答なし	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所有していない	571	570	572	570	570	570	567	565	563	569	570	568
今後の交付希望 あり	5	4	2	1	3	3	43	22	28	17	10	2
希望しない	550	551	564	553	551	551	508	527	518	536	544	549
回答なし	15	15	16	16	16	16	16	16	17	16	16	17
回答なし	26	26	26	28	28	28	27	27	26	27	28	30

交付されたもの(再掲)；効果があったもの(再掲)・交付希望・日常生活用具の種類別

(6 級)

	盲人用テー プレコーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚まし 時計	聴覚障害者 用室内信号 灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯沸器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊便台	電動タイプ ライター
所有している	0	6	0	0	4	0	5	6	11	1	0	0
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
(再掲) 効果あり	0	1	0	0	2	0	4	5	8	1	0	0
今後の交付希望 希望あり	0	0	0	0	2	0	1	1	2	0	0	0
希望しない	0	5	0	0	1	0	4	5	8	1	0	0
回答なし	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
所有していない	532	527	532	535	531	534	526	525	520	530	531	531
今後の交付希望 希望あり	7	3	2	7	13	10	13	8	11	5	4	1
希望しない	514	513	519	516	507	513	503	507	499	515	517	520
回答なし	11	11	11	12	11	11	10	10	10	10	10	10
回答なし	19	18	19	16	16	17	20	20	20	20	20	20

(不 明)

	盲人用テー プレコーダー	盲人用時計	盲人用 カタタイプ ライター	聴覚障害者 用サウンド マスター	聴覚障害者 用目覚まし 時計	聴覚障害者 用室内信号 灯	肢体不自由 者用浴槽	肢体不自由 者用湯沸器	肢体不自由 者用便器	肢体不自由 者用特殊便器	肢体不自由 者用特殊便台	電動タイプ ライター
所有している	0	1	0	0	1	0	0	0	9	0	0	0
(再掲)身体障害者福祉 法で交付された	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(再掲) 効果あり	0	1	0	0	1	0	0	0	8	0	0	0
今後の交付希望 希望あり	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
希望しない	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
回答なし	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
所有していない	211	210	211	211	210	211	211	211	202	211	211	211
今後の交付希望 希望あり	0	1	0	0	2	0	5	1	3	1	2	0
希望しない	205	203	205	205	202	205	200	204	194	204	203	205
回答なし	6	6	6	6	6	6	6	6	5	6	6	6
回答なし	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17

第58表 身体障害者数，障害の種類・障害の程度・

(3-1)

[食事をする]

障害の種類 障害の程度	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総 数	4 457	3 631	414	184	187	41
1 級	661	347	101	81	129	3
2	800	566	129	63	35	7
3	759	635	89	19	10	6
4	860	797	43	10	4	6
5	598	555	27	5	2	9
6	551	530	11	2	3	5
不 明	228	201	14	4	4	5
視覚障害	757	606	67	49	25	10
1 級	289	194	36	38	21	-
2	118	96	15	6	1	-
3	65	57	3	2	2	1
4	66	59	5	1	-	1
5	63	55	4	-	-	4
6	116	111	1	1	1	2
不 明	40	34	3	1	-	2
聴覚障害	715	663	30	12	5	5
1 級	1	1	-	-	-	-
2	199	185	7	4	-	3
3	161	144	11	4	2	-
4	106	92	8	4	2	-
5	10	10	-	-	-	-
6	211	207	3	-	-	1
不 明	27	24	1	-	1	1
肢体不自由	2 541	1 951	298	118	152	22
1 級	286	79	59	41	104	3
2	482	284	107	53	34	4
3	442	351	69	12	6	4
4	519	485	26	4	1	3
5	525	490	23	5	2	5
6	224	212	7	1	2	2
不 明	63	50	7	2	3	1
内部障害	444	411	19	5	5	4
1 級	85	73	6	2	4	-
2	1	1	-	-	-	-
3	91	83	6	1	-	1
4	169	161	4	1	1	2
5	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-
不 明	98	93	3	1	-	1

日常生活動作の種類・介助の必要度別

(トイレを使う)

障害の種類 障害の程度	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総 数	4 457	3 454	435	211	311	46
1 級	661	327	73	72	184	5
2	800	513	121	69	88	9
3	759	603	94	34	20	8
4	860	768	63	17	7	5
5	598	536	46	4	3	9
6	551	515	23	5	3	5
不 明	228	192	15	10	6	5
視覚障害	757	626	59	31	28	13
1 級	289	211	35	19	22	2
2	118	102	11	2	2	1
3	65	57	4	2	1	1
4	66	57	5	3	-	1
5	63	57	1	1	-	4
6	116	109	2	1	2	2
不 明	40	33	1	3	1	2
聴覚障害	715	658	30	11	11	5
1 級	1	-	-	-	1	-
2	199	188	7	-	1	3
3	161	146	6	5	4	-
4	106	91	7	4	4	-
5	10	10	-	-	-	-
6	211	200	9	1	-	1
不 明	27	23	1	1	1	1
肢体不自由	2 541	1 769	329	155	264	24
1 級	286	44	34	49	156	3
2	482	222	103	67	85	5
3	442	321	80	21	14	6
4	519	461	46	9	1	2
5	525	469	45	3	3	5
6	224	206	12	3	1	2
不 明	63	46	9	3	4	1
内部障害	444	401	17	14	8	4
1 級	85	72	4	4	5	-
2	1	1	-	-	-	-
3	91	79	4	6	1	1
4	169	159	5	1	2	2
5	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-
不 明	98	90	4	3	-	1

第58表 身体障害者数，障害の種類・障害の程度・

(3-2)

[入浴する]

障害の種類 障害の程度	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総 数	4 457	3 191	343	377	498	48
1 級	661	288	51	88	226	8
2	800	434	72	112	175	7
3	759	535	81	85	51	7
4	860	726	68	43	18	5
5	598	512	43	23	9	11
6	551	510	16	13	7	5
不 明	228	186	12	13	12	5
視覚障害	757	594	56	50	45	12
1 級	289	195	29	31	32	2
2	118	98	11	4	5	-
3	65	53	7	3	1	1
4	66	56	3	4	2	1
5	63	55	1	2	1	4
6	116	106	3	2	3	2
不 明	40	31	2	4	1	2
聴覚障害	715	631	28	35	16	5
1 級	1	-	-	-	1	-
2	199	182	5	8	1	3
3	161	132	8	14	7	-
4	106	86	9	7	4	-
5	10	8	1	1	-	-
6	211	201	4	4	1	1
不 明	27	22	1	1	2	1
肢体不自由	2 541	1 583	241	266	424	27
1 級	286	27	20	45	188	6
2	482	154	56	99	169	4
3	442	275	60	61	41	5
4	519	430	50	28	9	2
5	525	449	41	20	8	7
6	224	203	9	7	3	2
不 明	63	45	5	6	6	1
内部障害	444	383	18	26	13	4
1 級	85	66	2	12	5	-
2	1	-	-	1	-	-
3	91	75	6	7	2	1
4	169	154	6	4	3	2
5	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-
不 明	98	88	4	2	3	1

日常生活動作の種類・介助の必要度別

[衣服の着脱をする]

障害の種類 障害の程度	総数	一人のできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総数	4 457	3 162	510	332	409	44
1 級	661	305	72	77	202	5
2	800	442	116	98	137	7
3	759	514	135	68	35	7
4	860	716	84	39	15	6
5	598	506	52	25	6	9
6	551	496	31	15	4	5
不明	228	183	20	10	10	5
視覚障害	757	599	67	44	35	12
1 級	289	197	33	32	25	2
2	118	99	13	2	4	-
3	65	52	9	2	1	1
4	66	56	5	2	2	1
5	53	55	4	-	-	4
6	116	107	2	3	2	2
不明	40	33	1	3	1	2
聴覚障害	715	632	40	23	15	5
1 級	1	-	-	-	1	-
2	199	183	7	5	1	3
3	161	135	11	8	7	-
4	106	88	9	4	5	-
5	10	9	1	-	-	-
6	211	196	9	5	-	1
不明	27	21	3	1	1	1
肢体不自由	2 541	1 546	375	249	348	23
1 級	286	39	34	39	171	3
2	482	159	96	91	132	4
3	442	251	106	54	26	5
4	519	418	63	29	6	3
5	525	442	47	25	6	5
6	224	193	20	7	2	2
不明	63	44	9	4	5	1
内部障害	444	385	28	16	11	4
1 級	85	69	5	6	5	-
2	1	1	-	-	-	-
3	91	76	9	4	1	1
4	169	154	7	4	2	2
5	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-
不明	98	85	7	2	3	1

第58表 身体障害者数，障害の種類・障害の程度・日常生活動作の種類・介助の必要度別

(3-3)

[家の中を移動する]

障害の種類 障害の程度	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総 数	4 457	3 395	527	182	301	52
1 級	661	307	103	64	178	9
2	800	490	154	58	89	9
3	759	599	108	26	18	8
4	860	761	71	19	3	6
5	598	537	42	5	5	9
6	551	515	25	3	2	6
不 明	228	186	24	7	6	5
視覚障害	757	599	82	36	28	12
1 級	289	194	44	27	22	2
2	118	98	15	3	2	-
3	65	56	5	2	1	1
4	66	58	4	3	-	1
5	63	53	6	-	-	4
6	116	108	4	-	2	2
不 明	40	32	4	1	1	2
聴覚障害	715	659	37	10	4	5
1 級	1	-	-	1	-	-
2	199	187	8	1	-	3
3	161	144	11	4	2	-
4	106	94	8	3	1	-
5	10	10	-	-	-	-
6	211	202	7	1	-	1
不 明	27	22	3	-	1	1
肢体不自由	2 541	1 744	379	126	261	31
1 級	286	42	52	34	151	7
2	482	204	131	54	87	6
3	442	321	84	17	14	6
4	519	453	53	9	1	3
5	525	474	36	5	5	5
6	224	205	14	2	-	3
不 明	63	45	9	5	3	1
内部障害	444	393	29	10	8	4
1 級	85	71	7	2	5	-
2	1	1	-	-	-	-
3	91	78	8	3	1	1
4	169	156	6	4	1	2
5	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-
不 明	98	87	8	1	1	1

第59表 身体障害者数，日常生活動作の種類，障害の種類・障害の程度・
年齢階級・介助の必要度別

(8-1)

[食事をする]

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人のできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総 数	4 457	3 631	414	184	187	41
18~39歳	523	451	29	11	23	9
40~64	2 070	1 770	175	57	49	19
65~	1 864	1 410	210	116	115	13
1~2級	1 461	913	230	144	164	10
18~39歳	212	157	19	9	21	6
40~64	642	449	102	47	43	1
65~	607	307	109	88	100	3
3~4級	1 619	1 432	132	29	14	12
18~39歳	191	180	7	2	2	-
40~64	775	696	59	7	3	10
65~	653	556	66	20	9	2
5~6級	1 149	1 085	38	7	5	14
18~39歳	102	99	1	-	-	2
40~64	567	541	13	2	3	8
65~	480	445	24	5	2	4
不 明	228	201	14	4	4	5
18~39歳	18	15	2	-	-	1
40~64	86	84	1	1	-	-
65~	124	102	11	3	4	4
視覚障害	757	606	67	49	25	10
18~39歳	51	46	1	2	-	2
40~64	333	278	24	20	9	2
65~	373	282	42	27	16	6
1~2級	407	290	51	44	22	-
18~39歳	32	29	1	2	-	-
40~64	190	144	19	19	8	-
65~	185	117	31	23	14	-
3~4級	131	116	8	3	2	2
18~39歳	7	7	-	-	-	-
40~64	56	53	2	1	-	-
65~	68	56	6	2	2	2
5~6級	179	166	5	1	1	6
18~39歳	11	9	-	-	-	2
40~64	75	70	2	-	1	2
65~	93	87	3	1	-	2
不 明	40	34	3	1	-	2
18~39歳	1	1	-	-	-	-
40~64	12	11	1	-	-	-
65~	27	22	2	1	-	2

第59表 身体障害者数，日常生活動作の種類・障害の種類・

(8-2)

[食事をする]

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
聴覚障害	715	663	30	12	5	5
18～39歳	96	87	3	3	1	2
40～64	220	205	10	4	-	1
65～	399	371	17	5	4	2
1～2級	200	186	7	4	-	3
18～39歳	64	59	2	1	-	2
40～64	76	71	3	2	-	-
65～	60	56	2	1	-	1
3～4級	267	236	19	8	4	-
18～39歳	19	15	1	2	1	-
40～64	79	71	6	2	-	-
65～	169	150	12	4	3	-
5～6級	221	217	3	-	-	1
18～39歳	8	8	-	-	-	-
40～64	60	58	1	-	-	1
65～	153	151	2	-	-	-
不 明	27	24	1	-	1	1
18～39歳	5	5	-	-	-	-
40～64	5	5	-	-	-	-
65～	17	14	1	-	1	1
肢体不自由	2 541	1 951	298	118	152	22
18～39歳	333	278	22	6	22	5
40～64	1 290	1 073	134	31	39	13
65～	918	600	142	81	91	4
1～2級	768	363	166	94	138	7
18～39歳	99	54	14	6	21	4
40～64	327	190	77	24	35	1
65～	342	119	75	64	82	2
3～4級	961	836	95	16	7	7
18～39歳	146	139	6	-	1	-
40～64	510	450	47	4	2	7
65～	305	247	42	12	4	-
5～6級	749	702	30	6	4	7
18～39歳	83	82	1	-	-	-
40～64	432	413	10	2	2	5
65～	234	207	19	4	2	2
不 明	63	50	7	2	3	1
18～39歳	5	3	1	-	-	1
40～64	21	20	-	1	-	-
65～	37	27	6	1	3	-

障害の程度・年齢階級・介助の必要度別

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
内部障害	444	411	19	5	5	4
18～39歳	43	40	3	-	-	-
40～64	227	214	7	2	1	3
65～	174	157	9	3	4	1
1～2級	86	74	6	2	4	-
18～39歳	17	15	2	-	-	-
40～64	49	44	3	2	-	-
65～	20	15	1	-	4	-
3～4級	260	244	10	2	1	3
18～39歳	19	19	-	-	-	-
40～64	130	122	4	-	1	3
65～	111	103	6	2	-	-
5～6級	-	-	-	-	-	-
18～39歳	-	-	-	-	-	-
40～64	-	-	-	-	-	-
65～	-	-	-	-	-	-
不 明	98	93	3	1	-	1
18～39歳	7	6	1	-	-	-
40～64	48	48	-	-	-	-
65～	43	39	2	1	-	1

第59表 身体障害者数，日常生活動作の種類・障害の種類・

(8 - 3)

[トイレを使う]

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総 数	4 457	3 454	435	211	311	46
18～39歳	523	435	31	20	28	9
40～64	2 070	1 721	182	76	70	21
65～	1 864	1 298	222	115	213	16
1～2級	1 461	840	194	141	272	14
18～39歳	212	147	18	15	25	6
40～64	642	423	100	54	63	2
65～	607	270	76	71	184	6
3～4級	1 619	1 371	157	51	27	13
18～39歳	191	177	7	4	3	-
40～64	775	678	62	18	6	11
65～	653	516	88	29	18	2
5～6級	1 149	1 051	69	9	6	14
18～39歳	102	95	5	-	-	2
40～64	567	538	18	2	1	8
65～	480	418	46	7	5	4
不 明	228	192	15	10	6	5
18～39歳	18	16	1	-	-	1
40～64	86	82	2	2	-	-
65～	124	94	12	8	6	4
視覚障害	757	626	59	31	28	13
18～39歳	51	47	-	2	-	2
40～64	333	297	21	7	5	3
65～	373	282	38	22	23	8
1～2級	407	313	46	21	24	3
18～39歳	32	30	-	2	-	-
40～64	190	160	20	4	5	1
65～	185	123	26	15	19	2
3～4級	131	114	9	5	1	2
18～39歳	7	7	-	-	-	-
40～64	56	54	1	1	-	-
65～	68	53	8	4	1	2
5～6級	179	166	3	2	2	6
18～39歳	11	9	-	-	-	2
40～64	75	72	-	1	-	2
65～	93	85	3	1	2	2
不 明	40	33	1	3	1	2
18～39歳	1	1	-	-	-	-
40～64	12	11	-	1	-	-
65～	27	21	1	2	1	2

障害の程度・年齢階級・介助の必要度別

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
聴覚障害	715	658	30	11	11	5
18～39歳	96	84	5	2	3	2
40～64	220	209	6	2	2	1
65～	399	365	19	7	6	2
1～2級	200	188	7	—	2	3
18～39歳	64	58	3	—	1	2
40～64	76	73	3	—	—	—
65～	60	57	1	—	1	1
3～4級	267	237	13	9	8	—
18～39歳	19	13	2	2	2	—
40～64	79	73	2	2	2	—
65～	169	151	9	5	4	—
5～6級	221	210	9	1	—	1
18～39歳	8	8	—	—	—	—
40～64	60	58	1	—	—	1
65～	153	144	8	1	—	—
不 明	27	23	1	1	1	1
18～39歳	5	5	—	—	—	—
40～64	5	5	—	—	—	—
65～	17	13	1	1	1	1
肢体不自由	2 541	1 769	329	155	264	24
18～39歳	333	264	24	15	25	5
40～64	1 290	1 004	149	62	61	14
65～	918	501	156	78	178	5
1～2級	768	266	137	116	241	8
18～39歳	99	44	14	13	24	4
40～64	327	146	75	48	57	1
65～	342	76	48	55	160	3
3～4級	961	782	126	30	15	8
18～39歳	146	138	5	2	1	—
40～64	510	431	56	12	3	8
65～	305	213	65	16	11	—
5～6級	749	675	57	6	4	7
18～39歳	83	78	5	—	—	—
40～64	432	408	17	1	1	5
65～	234	189	35	5	3	2
不 明	63	46	9	3	4	1
18～39歳	5	4	—	—	—	1
40～64	21	19	1	1	—	—
65～	37	23	8	2	4	—

第59表 身体障害者数，日常生活動作の種類・障害の種類・

(8-4)

[トイレを使う]

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
内部障害	444	401	17	14	8	4
18～39歳	43	40	2	1	—	—
40～64	227	211	6	5	2	3
65～	174	150	9	8	6	1
1～2級	86	73	4	4	5	—
18～39歳	17	15	1	1	—	—
40～64	49	44	2	2	1	—
65～	20	14	1	1	4	—
3～4級	260	238	9	7	3	3
18～39歳	19	19	—	—	—	—
40～64	130	120	3	3	1	3
65～	111	99	6	4	2	—
5～6級	—	—	—	—	—	—
18～39歳	—	—	—	—	—	—
40～64	—	—	—	—	—	—
65～	—	—	—	—	—	—
不 明	98	90	4	3	—	1
18～39歳	7	6	1	—	—	—
40～64	48	47	1	—	—	—
65～	43	37	2	3	—	1

障害の程度・年齢階級・介助の必要度別

[入浴する]

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部分助が必要	全部介助が必要	
総 数	4 457	3 191	343	377	498	48
18～39歳	523	414	27	30	42	10
40～64	2 070	1 616	151	149	134	20
65～	1 864	1 161	165	198	322	18
1～2級	1 461	722	123	200	401	15
18～39歳	212	135	12	24	34	7
40～64	642	368	66	95	111	2
65～	607	219	45	81	256	6
3～4級	1 619	1 261	149	128	69	12
18～39歳	191	168	9	6	8	-
40～64	775	637	66	44	18	10
65～	653	456	74	78	43	2
5～6級	1 149	1 022	59	36	16	16
18～39歳	102	95	5	-	-	2
40～64	567	530	18	7	4	8
65～	480	397	36	29	12	6
不 明	228	186	12	13	12	5
18～39歳	18	16	1	-	-	1
40～64	86	81	1	3	1	-
65～	124	89	10	10	11	4
視覚障害	757	594	56	50	45	12
18～39歳	51	47	-	2	-	2
40～64	333	283	20	19	8	3
65～	373	264	36	29	37	7
1～2級	407	293	40	35	37	2
18～39歳	32	30	-	2	-	-
40～64	190	151	17	14	7	1
65～	185	112	23	19	30	1
3～4級	131	109	10	7	3	2
18～39歳	7	7	-	-	-	-
40～64	56	49	3	4	-	-
65～	68	53	7	3	3	2
5～6級	179	161	4	4	4	6
18～39歳	11	9	-	-	-	2
40～64	75	72	-	-	1	2
65～	93	80	4	4	3	2
不 明	40	31	2	4	1	2
18～39歳	1	1	-	-	-	-
40～64	12	11	-	1	-	-
65～	27	19	2	3	1	2

第59表 身体障害者数，日常生活動作の種類・障害の種類・

(8-5)

[入浴する]

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
聴覚障害	715	631	28	35	16	5
18~39歳	96	82	2	5	5	2
40~64	220	201	7	8	3	1
65~	399	348	19	22	8	2
1~2級	200	182	5	8	2	3
18~39歳	64	57	2	2	1	2
40~64	76	72	1	3	-	-
65~	60	53	2	3	1	1
3~4級	267	218	17	21	11	-
18~39歳	19	12	-	3	4	-
40~64	79	66	5	5	3	-
65~	169	140	12	13	4	-
5~6級	221	209	5	5	1	1
18~39歳	8	8	-	-	-	-
40~64	60	58	1	-	-	1
65~	153	143	4	5	1	-
不 明	27	22	1	1	2	1
18~39歳	5	5	-	-	-	-
40~64	5	5	-	-	-	-
65~	17	12	1	1	2	1
肢体不自由	2 541	1 583	241	266	424	27
18~39歳	333	248	22	20	37	6
40~64	1 290	928	117	112	120	13
65~	918	407	102	134	267	8
1~2級	768	181	76	144	357	10
18~39歳	99	35	9	17	33	5
40~64	327	103	47	73	103	1
65~	342	43	20	54	221	4
3~4級	961	705	110	89	50	7
18~39歳	146	131	8	3	4	-
40~64	510	406	53	30	14	7
65~	305	168	49	56	32	-
5~6級	749	652	50	27	11	8
18~39歳	83	78	5	-	-	-
40~64	432	400	17	7	3	5
65~	234	174	28	20	8	4
不 明	63	45	5	6	6	1
18~39歳	5	4	-	-	-	1
40~64	21	19	-	2	-	-
65~	37	22	5	4	6	-

障害の程度・年齢階級・介助の必要度別

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
内部障害	444	383	18	26	13	4
18～39歳	43	37	3	3	-	-
40～64	227	204	7	10	3	3
65～	174	142	8	13	10	1
1～2級	86	66	2	13	5	-
18～39歳	17	13	1	3	-	-
40～64	49	42	1	5	1	-
65～	20	11	-	5	4	-
3～4級	260	229	12	11	5	3
18～39歳	19	18	1	-	-	-
40～64	130	116	5	5	1	3
65～	111	95	6	6	4	-
5～6級	-	-	-	-	-	-
18～39歳	-	-	-	-	-	-
40～64	-	-	-	-	-	-
65～	-	-	-	-	-	-
不 明	98	88	4	2	3	1
18～39歳	7	6	1	-	-	-
40～64	48	46	1	-	1	-
65～	43	36	2	2	2	1

第59表 身体障害者数，日常生活動作の種類・障害の種類・

(8-6)

[衣服の着脱をする]

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総 数	4 457	3 162	510	332	409	44
18～39歳	523	419	42	20	33	9
40～64	2 070	1 582	230	135	102	21
65～	1 864	1 161	238	177	274	14
1～2級	1 461	747	188	175	339	12
18～39歳	212	144	19	16	27	6
40～64	642	378	106	70	86	2
65～	607	225	63	89	226	4
3～4級	1 619	1 230	219	107	50	13
18～39歳	191	164	17	4	6	-
40～64	775	611	94	47	12	11
65～	653	455	108	56	32	2
5～6級	1 149	1 002	83	40	10	14
18～39歳	102	95	5	-	-	2
40～64	567	513	26	17	3	8
65～	480	394	52	23	7	4
不 明	228	183	20	10	10	5
18～39歳	18	16	1	-	-	1
40～64	86	80	4	1	1	-
65～	124	87	15	9	9	4
視覚障害	757	599	67	44	35	12
18～39歳	51	46	1	2	-	2
40～64	333	288	24	9	9	3
65～	373	265	42	33	26	7
1～2級	407	296	46	34	29	2
18～39歳	32	30	-	2	-	-
40～64	190	154	20	7	8	1
65～	185	112	26	25	21	1
3～4級	131	108	14	4	3	2
18～39歳	7	7	-	-	-	-
40～64	56	50	4	2	-	-
65～	68	51	10	2	3	2
5～6級	179	162	6	3	2	6
18～39歳	11	8	1	-	-	2
40～64	75	72	-	-	1	2
65～	93	82	5	3	1	2
不 明	40	33	1	3	1	2
18～39歳	1	1	-	-	-	-
40～64	12	12	-	-	-	-
65～	27	20	1	3	1	2

障害の程度・年齢階級・介助の必要度別

障害の種類・程度 年齢階級	総数	一人で行ける	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
聴覚障害	715	632	40	23	15	5
18～39歳	96	84	4	1	5	2
40～64	220	202	9	5	3	1
65～	399	346	27	17	7	2
1～2級	200	183	7	5	2	3
18～39歳	64	58	3	—	1	2
40～64	76	72	1	3	—	—
65～	60	53	3	2	1	1
3～4級	267	223	20	12	12	—
18～39歳	19	13	1	1	4	—
40～64	79	68	6	2	3	—
65～	169	142	13	9	5	—
5～6級	221	205	10	5	—	1
18～39歳	8	8	—	—	—	—
40～64	60	58	1	—	—	1
65～	153	139	9	5	—	—
不明	27	21	3	1	1	1
18～39歳	5	5	—	—	—	—
40～64	5	4	1	—	—	—
65～	17	12	2	1	1	1
肢体不自由	2 541	1 546	375	249	348	23
18～39歳	333	250	34	16	28	5
40～64	1 290	887	188	114	87	14
65～	918	409	153	119	233	4
1～2級	768	198	130	130	303	7
18～39歳	99	41	15	13	26	4
40～64	327	110	82	57	77	1
65～	342	47	33	60	200	2
3～4級	961	669	169	83	32	8
18～39歳	146	126	15	3	2	—
40～64	510	375	80	39	8	8
65～	305	168	74	41	22	—
5～6級	749	635	67	32	8	7
18～39歳	83	79	4	—	—	—
40～64	432	383	25	17	2	5
65～	234	173	38	15	6	2
不明	63	44	9	4	5	1
18～39歳	5	4	—	—	—	1
40～64	21	19	1	1	—	—
65～	37	21	8	3	5	—

第59表 身体障害者数，日常生活動作の種類・障害の種類・

(8-7)

〔衣服の着脱をする〕

障害の種類・程度 年齢階級	総数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
内部障害	444	385	28	16	11	4
18～39歳	43	39	3	1	—	—
40～64	227	205	9	7	3	3
65～	174	141	16	8	8	1
1～2級	86	70	5	6	5	—
18～39歳	17	15	1	1	—	—
40～64	49	42	3	3	1	—
65～	20	13	1	2	4	—
3～4級	260	230	16	8	3	3
18～39歳	19	18	1	—	—	—
40～64	130	118	4	4	1	3
65～	111	94	11	4	2	—
5～6級	—	—	—	—	—	—
18～39歳	—	—	—	—	—	—
40～64	—	—	—	—	—	—
65～	—	—	—	—	—	—
不明	98	85	7	2	3	1
18～39歳	7	6	1	—	—	—
40～64	48	45	2	—	1	—
65～	43	34	4	2	2	1

障害の程度・年齢階級・介助の必要度別

[家の中を移動する]

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人のできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総 数	4 457	3 395	527	182	301	52
18～39歳	523	444	30	22	17	10
40～64	2 070	1 695	227	54	70	24
65～	1 864	1 256	270	106	214	18
1～2級	1 461	797	257	122	267	18
18～39歳	212	147	23	19	17	6
40～64	642	397	134	43	64	4
65～	607	253	100	60	186	8
3～4級	1 619	1 360	179	45	21	4
18～39歳	191	184	4	3	-	-
40～64	775	676	75	8	4	12
65～	653	500	100	34	17	2
5～6級	1 149	1 052	67	8	7	15
18～39歳	102	96	3	-	-	3
40～64	567	542	14	1	2	8
65～	480	414	50	7	5	4
不 明	228	186	24	7	6	5
18～39歳	18	17	-	-	-	1
40～64	86	80	4	2	-	-
65～	124	89	20	5	6	4
視覚障害	757	599	82	36	28	12
18～39歳	51	46	1	2	-	2
40～64	333	281	29	12	8	3
65～	373	272	52	22	20	7
1～2級	407	292	59	30	24	2
18～39歳	32	29	1	2	-	-
40～64	190	146	26	10	7	1
65～	185	117	32	18	17	1
3～4級	131	114	9	5	1	2
18～39歳	7	7	-	-	-	-
40～64	56	52	3	1	-	-
65～	68	55	6	4	1	2
5～6級	179	161	10	-	2	6
18～39歳	11	9	-	-	-	2
40～64	75	72	-	-	1	2
65～	93	80	10	-	1	2
不 明	40	32	4	1	1	2
18～39歳	1	1	-	-	-	-
40～64	12	11	-	1	-	-
65～	27	20	4	-	1	2

第59表 身体障害者数, 日常生活動作の種類・障害の種類・

(8-8)

(家の中を移動する)

障害の種類・程度 年齢階級	総 数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
聴覚障害	715	659	37	10	4	5
18~39歳	95	89	3	2	-	2
40~64	220	209	9	1	-	1
65~	399	361	25	7	4	2
1~2級	200	187	8	2	-	3
18~39歳	64	58	3	1	-	2
40~64	76	73	3	-	-	-
65~	60	56	2	1	-	1
3~4級	267	238	19	7	3	-
18~39歳	19	18	-	1	-	-
40~64	79	73	5	1	-	-
65~	169	147	14	5	3	-
5~6級	221	212	7	1	-	1
18~39歳	8	8	-	-	-	-
40~64	60	58	1	-	-	1
65~	153	146	6	1	-	-
不 明	27	22	3	-	1	1
18~39歳	5	5	-	-	-	-
40~64	5	5	-	-	-	-
65~	17	12	3	-	1	1
肢体不自由	2 541	1 744	379	126	261	31
18~39歳	333	268	24	18	17	6
40~64	1 290	998	176	39	60	17
65~	918	478	179	69	184	8
1~2級	768	246	183	88	238	13
18~39歳	99	45	17	16	17	4
40~64	327	134	102	32	56	3
65~	342	67	64	40	165	6
3~4級	961	774	137	26	15	9
18~39歳	146	140	4	2	-	-
40~64	510	433	60	5	3	9
65~	305	201	73	19	12	-
5~6級	749	679	50	7	5	8
18~39歳	83	79	3	-	-	1
40~64	432	412	13	1	1	5
65~	234	188	34	6	4	2
不 明	63	45	9	5	3	1
18~39歳	5	4	-	-	-	1
40~64	21	19	1	1	-	-
65~	37	22	8	4	3	-

障害の程度・年齢階級・介助の必要度別

障害の種類・程度 年齢階級	総数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
内部障害	444	393	29	10	8	4
18～39歳	43	41	2	-	-	-
40～64	227	207	13	2	2	3
65～	174	145	14	8	6	1
1～2級	86	72	7	2	5	-
18～39歳	17	15	2	-	-	-
40～64	49	44	3	1	1	-
65～	20	13	2	1	4	-
3～4級	260	234	14	7	2	3
18～39歳	19	19	-	-	-	-
40～64	130	118	7	1	1	3
65～	111	97	7	6	1	-
5～6級	-	-	-	-	-	-
18～39歳	-	-	-	-	-	-
40～64	-	-	-	-	-	-
65～	-	-	-	-	-	-
不明	98	87	8	1	1	1
18～39歳	7	7	-	-	-	-
40～64	48	45	3	-	-	-
65～	43	35	5	1	1	1

第60表 身体障害者数，日常生活動作

(2-1)

[食事をする]

疾病名	総数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総数	4 457	3 631	414	184	187	41
脳性マヒ	132	71	26	10	21	4
脊髄性小児マヒ	120	107	7	2	3	1
脊髄損傷	148	119	15	5	9	—
進行性筋萎縮疾患	12	6	3	—	3	—
脳血管疾患	511	229	137	71	70	4
骨関節疾患	415	389	15	4	4	3
リウマチ性疾患	208	141	40	10	13	4
中耳性疾患	163	158	3	1	1	—
内耳性疾患	184	175	5	2	1	1
角膜疾患	166	139	12	9	5	1
水晶体疾患	146	109	16	12	6	3
網脈絡膜疾患 視神経系疾患	265	208	28	22	7	—
じん臓疾患	73	69	4	—	—	—
心臓疾患	244	220	12	6	4	2
呼吸器疾患	153	147	2	—	3	1
その他	1 204	1 068	75	26	29	6
不明	313	276	14	4	8	11

[入浴する]

疾病名	総数	一人でできる	時間をかけ ればできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総数	4 457	3 191	343	377	498	48
脳性マヒ	132	61	15	16	36	4
脊髄性小児マヒ	120	94	10	8	7	1
脊髄損傷	148	91	14	17	26	—
進行性筋萎縮疾患	12	5	1	3	3	—
脳血管疾患	511	100	63	111	223	8
骨関節疾患	415	333	42	20	18	2
リウマチ性疾患	208	98	35	34	37	4
中耳性疾患	163	153	6	3	1	—
内耳性疾患	184	167	6	8	2	1
角膜疾患	166	140	9	8	7	2
水晶体疾患	146	105	14	12	12	3
網脈絡膜疾患 視神経系疾患	265	211	20	21	13	—
じん臓疾患	73	63	4	5	1	—
心臓疾患	244	205	9	17	11	2
呼吸器疾患	153	136	5	4	7	1
その他	1 204	968	76	78	73	9
不明	313	255	14	12	22	11

の種類・疾病の種類・介助の必要度別

[トイレを使う]

疾病名	総数	一人でできる	時間をかければできる	一人でできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総数	4 457	3 454	435	211	311	46
脳性マヒ	132	65	23	14	26	4
脊髄性小児マヒ	120	98	12	4	5	1
脊髄損傷	148	102	17	12	17	—
進行性筋萎縮疾患	12	6	4	1	1	—
脳血管疾患	511	192	109	69	137	4
骨関節疾患	415	351	43	9	10	2
リウマチ性疾患	208	122	44	13	25	4
中耳性疾患	163	158	3	1	1	—
内耳性疾患	184	171	8	2	2	1
角膜炎疾患	166	144	10	5	5	2
水晶体疾患	146	110	12	10	10	4
網膜脈絡膜疾患	265	225	24	10	6	—
視神経疾患	73	66	5	2	—	—
心臓疾患	244	215	10	10	7	2
呼吸器疾患	153	143	3	2	4	1
その他	1 204	1 018	93	41	42	10
不明	313	268	15	6	13	11

[衣服の着脱をする]

疾病名	総数	一人でできる	時間をかければできる	一人でできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総数	4 457	3 162	510	332	409	44
脳性マヒ	132	55	32	13	28	4
脊髄性小児マヒ	120	95	13	4	7	1
脊髄損傷	148	95	16	19	18	—
進行性筋萎縮疾患	12	5	2	2	3	—
脳血管疾患	511	101	103	109	194	4
骨関節疾患	415	329	47	23	13	3
リウマチ性疾患	208	92	51	32	29	4
中耳性疾患	163	154	6	2	1	—
内耳性疾患	184	167	8	6	2	1
角膜炎疾患	166	143	10	6	5	2
水晶体疾患	146	104	15	13	11	3
網膜脈絡膜疾患	265	210	28	18	9	—
視神経疾患	73	67	5	1	—	—
心臓疾患	244	202	19	12	9	2
呼吸器疾患	153	139	6	1	6	1
その他	1 204	947	130	61	58	8
不明	313	257	19	10	16	11

第60表 身体障害者数，日常生活動作の種類・疾病の種類・介助の必要度別
 (2-2) [家の中を移動する]

疾病名	総数	一人で行える	時間をかければできる	一人ではできない		回答なし
				一部介助が必要	全部介助が必要	
総数	4 457	3 395	527	182	301	52
脳性マヒ	132	75	27	10	15	5
脊髄性小児マヒ	120	96	14	4	5	1
脊髄損傷	148	95	28	8	17	-
進行性筋萎縮疾患	12	7	4	1	-	-
脳血管疾患	511	176	139	47	142	7
骨関節疾患	415	345	44	13	10	3
リウマチ性疾患	208	119	43	19	22	5
中耳性疾患	163	157	4	1	1	-
内耳性疾患	184	170	9	3	1	1
角膜疾患	166	138	15	8	3	2
水晶体疾患	146	107	18	9	9	3
網脈絡膜・ 視神経系疾患	265	213	31	13	8	-
じん臓疾患	73	69	3	1	-	-
心臓疾患	244	208	20	8	6	2
呼吸器疾患	153	139	7	1	5	1
その他	1 204	1 019	98	30	47	10
不明	313	262	23	6	10	12

第61表 介助の必要な身体障害者数，障害

障害の種類 主な介助者	食事をする			トイレを使う			総数
	総数	一部介助が必要	全部介助が必要	総数	一部介助が必要	全部介助が必要	
総数	371	184	187	522	211	311	875
配偶者	160	85	75	239	112	127	392
親	35	10	25	48	18	30	74
子供	77	41	36	101	32	69	197
その他の家族	54	30	24	70	29	41	117
親戚	3	1	2	5	1	4	9
家庭奉仕員	1	1	-	-	-	-	5
隣人・知人	5	3	2	1	1	-	5
居人	11	3	8	14	3	11	14
その他	14	7	7	23	7	16	28
回答なし	11	3	8	21	8	13	34
視覚障害者	74	49	25	59	31	28	95
配偶者	35	25	10	30	17	13	40
親	2	2	-	1	1	-	2
子供	15	7	8	13	6	7	24
その他の家族	16	12	4	9	5	4	20
親戚	-	-	-	1	-	1	2
家庭奉仕員	-	-	-	-	-	-	-
隣人・知人	2	1	1	-	-	-	1
居人	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	1	1	2	-	2	2
回答なし	2	1	1	3	2	1	4
聴覚障害者	17	12	5	22	11	11	51
配偶者	3	2	1	5	2	3	16
親	4	3	1	5	2	3	10
子供	4	2	2	5	3	2	11
その他の家族	4	3	1	3	2	1	8
親戚	-	-	-	-	-	-	-
家庭奉仕員	-	-	-	-	-	-	-
隣人・知人	-	-	-	-	-	-	-
居人	1	1	-	2	1	1	1
その他	1	1	-	1	1	-	2
回答なし	-	-	-	1	-	1	3
肢体不自由者	270	118	152	419	155	264	690
配偶者	118	56	62	192	85	107	314
親	29	5	24	41	14	27	60
子供	56	31	25	79	21	58	156
その他の家族	31	14	17	55	21	34	84
親戚	3	1	2	4	1	3	7
家庭奉仕員	1	1	-	-	-	-	5
隣人・知人	3	2	1	1	1	-	4
居人	10	2	8	12	2	10	13
その他	11	5	6	19	5	14	23
回答なし	8	1	7	16	5	11	24
内部障害者	10	5	5	22	14	8	39
配偶者	4	2	2	12	8	4	22
親	-	-	-	1	1	-	2
子供	2	1	1	4	2	2	6
その他の家族	3	1	2	3	1	2	5
親戚	-	-	-	-	-	-	-
家庭奉仕員	-	-	-	-	-	-	-
隣人・知人	-	-	-	-	-	-	-
居人	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	1	1	-	1
回答なし	1	1	-	1	1	-	3

の種類・主な介助者・日常生活動作の種類・介助の必要度別

入浴する		衣服の着脱をする			家の中を移動する		
一部介助が必要	全部介助が必要	総数	一部介助が必要	全部介助が必要	総数	一部介助が必要	全部介助が必要
377	498	741	332	409	483	182	301
194	198	376	181	195	213	87	126
26	48	55	19	36	35	18	17
81	116	140	61	79	107	37	70
44	73	96	43	53	65	19	46
4	5	6	2	4	5	-	5
1	4	1	-	1	-	-	-
4	1	3	2	1	1	1	-
1	13	14	4	10	12	3	9
6	22	20	4	16	21	5	16
16	18	30	16	14	24	12	12
50	45	79	44	35	64	36	28
26	14	38	25	13	30	19	11
1	1	2	1	1	1	1	-
13	11	18	9	9	15	7	8
7	13	14	7	7	10	5	5
1	1	1	-	1	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-
-	2	1	-	1	3	1	2
1	3	5	2	3	4	3	1
35	16	38	23	15	14	10	4
12	4	12	7	5	4	3	1
4	6	6	1	5	2	2	-
8	3	6	4	2	5	3	2
7	1	7	6	1	2	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	2	2	-	1	1	-
1	1	2	1	1	-	-	-
3	-	3	2	1	-	-	-
266	424	597	249	348	387	126	261
140	174	309	139	170	171	60	111
19	41	46	16	30	32	15	17
56	100	114	48	66	84	27	57
28	56	70	27	43	51	13	38
3	4	5	2	3	4	-	4
1	4	1	-	1	-	-	-
3	1	3	2	1	1	1	-
1	12	12	2	10	11	2	9
5	18	17	3	14	17	3	14
10	14	20	10	10	16	5	11
26	13	27	16	11	18	10	8
16	6	17	10	7	8	5	3
2	-	1	1	-	-	-	-
4	2	2	-	2	3	-	3
2	3	5	3	2	2	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	1	1	-
2	1	2	2	-	4	4	-

第62表 全部介助が必要な身体障害者数，疾病の種類・年齢階級・日常生活動作の種類別

疾病名	総 数					18～39歳						
	総数	1種類	2種類	3種類	4種類	5種類	総数	1種類	2種類	3種類	4種類	5種類
総 数	544	120	99	63	111	151	46	10	11	4	6	15
脳性マヒ	39	7	9	4	6	13	31	4	7	4	5	11
脊髄性小児マヒ	9	3	1	-	3	2	1	-	-	-	-	1
脊髄損傷	29	8	5	3	5	8	2	1	-	-	-	1
進行性筋萎縮疾患	4	1	1	1	1	-	1	1	-	-	-	-
脳血管疾患	235	43	40	33	51	68	-	-	-	-	-	-
骨関節疾患	21	8	4	1	4	4	-	-	-	-	-	-
リウマチ性疾患	42	13	4	5	10	10	3	1	1	-	-	1
中耳性疾患	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
内耳性疾患	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
角膜疾患	10	3	3	1	2	1	-	-	-	-	-	-
水晶体疾患	14	1	4	2	2	5	-	-	-	-	-	-
網脈絡膜・視神経系疾患	17	6	1	2	3	3	-	-	-	-	-	-
じん臓疾患	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心臓疾患	11	2	2	1	2	4	-	-	-	-	-	-
呼吸器疾患	8	2	2	-	1	3	-	-	-	-	-	-
その他	80	16	18	7	19	20	7	2	3	-	1	1
不明	21	4	5	2	2	8	1	1	-	-	-	-

疾病名	40～64歳					65歳～						
	総数	1種類	2種類	3種類	4種類	5種類	総数	1種類	2種類	3種類	4種類	5種類
総 数	148	43	30	14	25	36	350	67	58	45	80	100
脳性マヒ	5	2	-	-	1	2	3	1	2	-	-	-
脊髄性小児マヒ	5	2	1	-	2	-	3	1	-	-	1	1
脊髄損傷	14	3	3	2	3	3	13	4	2	1	2	4
進行性筋萎縮疾患	2	-	1	1	-	-	1	-	-	-	1	-
脳血管疾患	67	19	15	6	11	16	168	24	25	27	40	52
骨関節疾患	5	2	2	-	1	-	16	6	2	1	3	4
リウマチ性疾患	16	6	3	-	2	5	23	6	-	5	8	4
中耳性疾患	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
内耳性疾患	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	1
角膜疾患	-	-	-	-	-	-	10	3	3	1	2	1
水晶体疾患	1	-	-	1	-	-	13	1	4	1	2	5
網脈絡膜・視神経系疾患	5	3	-	-	1	1	12	5	1	2	2	2
じん臓疾患	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
心臓疾患	1	-	-	-	1	-	10	2	2	1	1	4
呼吸器疾患	3	1	1	-	-	1	5	1	1	-	1	2
その他	20	5	3	3	3	6	53	9	12	4	15	13
不明	4	-	1	1	-	2	16	3	4	1	2	6

第63表 身体障害者数，障害の種類・障害の程度・外出回数別

障害の種類 障害の程度	総数	ほぼ毎日	週に2~3回	月に2~3回	年に数回	全くなかった	回答なし
総数	4 457	1 953	786	656	509	510	43
1 級	661	96	113	106	121	221	4
2	800	267	125	134	129	136	9
3	759	366	128	112	77	69	7
4	860	440	190	120	76	29	5
5	598	359	94	75	42	18	10
6	551	322	91	76	43	16	3
不明	228	103	45	33	21	21	5
視覚障害	757	259	152	155	100	79	12
1 級	289	55	55	68	56	54	1
2	118	45	25	24	16	7	1
3	65	33	9	12	7	3	1
4	66	23	20	14	6	2	1
5	63	31	9	11	4	4	4
6	116	57	23	22	8	4	2
不明	40	15	11	4	3	5	2
聴覚障害	715	373	145	83	70	39	5
1 級	1	-	-	-	-	1	-
2	199	116	34	23	16	8	2
3	161	74	36	14	20	15	2
4	106	48	29	14	9	6	-
5	10	4	4	-	2	-	-
6	211	117	39	28	20	7	-
不明	27	14	3	4	3	2	1
肢体不自由	2 541	1 135	376	337	294	373	26
1 級	286	19	26	22	56	160	3
2	482	106	66	86	97	121	6
3	442	218	67	64	41	48	4
4	519	295	99	66	39	16	4
5	525	324	81	64	36	14	6
6	224	148	29	26	15	5	1
不明	63	25	8	9	10	9	2
内部障害	444	186	113	81	45	19	-
1 級	85	22	32	16	9	6	-
2	1	-	-	1	-	-	-
3	91	41	16	22	9	3	-
4	169	74	42	26	22	5	-
5	-	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-	-
不明	98	49	23	16	5	5	-

第64表 身体障害者数(延数), 障害の種類・障害の程度・外出に困ることと外出しない理由別

障害の種類 障害の程度	総数	介助者が いない	経費が かかる	人の目 が気にか かる	人と話を することが 困難	利用でき る交通機 関がない	車などに 危険を感 じる	道路や駅 に階段が 多い	外出して も困ると はしない	外出した いと思わ ない	その他	回答 なし
総 数	7 130	475	381	280	481	369	1 185	957	1 217	569	526	690
1 級	1 213	157	72	34	48	85	213	166	67	159	144	68
2	1 471	125	90	65	158	100	297	194	118	118	107	99
3	1 242	85	65	65	93	55	211	169	205	96	86	112
4	1 290	47	73	56	65	54	195	187	306	81	84	142
5	837	25	46	35	19	35	110	126	220	47	48	126
6	788	21	24	21	90	31	131	86	224	41	34	85
不 明	289	15	11	4	8	9	28	29	77	27	23	58
視 覚 障 害	1 356	140	66	35	41	67	356	203	147	121	79	101
1 級	587	87	34	15	14	36	152	91	26	66	41	25
2	228	20	15	8	8	7	72	46	16	15	8	13
3	121	8	4	3	4	4	36	18	17	12	6	9
4	101	8	3	2	3	4	32	13	15	6	6	9
5	104	7	5	2	7	5	24	14	18	8	3	11
6	166	6	4	5	5	10	34	19	45	9	11	18
不 明	49	4	1	-	-	1	6	2	10	5	4	16
聴 覚 障 害	1 142	43	41	28	311	42	234	55	179	60	40	109
1 級	4	-	1	-	1	1	-	-	-	1	-	-
2	340	13	12	12	108	10	82	12	40	10	8	33
3	245	13	10	7	60	8	47	10	34	20	8	28
4	174	6	6	4	52	6	34	8	21	11	13	13
5	13	-	-	1	2	2	1	1	2	-	2	2
6	327	8	11	3	82	14	64	20	74	15	9	27
不 明	34	3	1	1	6	1	6	4	8	3	-	6
肢 体 不 自 由	4 034	272	237	211	118	234	537	628	730	338	341	386
1 級	502	66	27	17	28	41	50	57	13	85	88	30
2	898	92	63	45	42	82	142	135	62	92	90	53
3	748	58	42	54	26	38	114	118	129	56	58	55
4	788	26	53	48	8	34	106	148	202	40	39	84
5	720	18	41	32	10	28	85	111	200	39	43	113
6	295	7	9	13	3	7	33	47	105	17	14	40
不 明	83	5	2	2	1	4	7	12	19	9	9	13
内 部 障 害	598	20	37	6	11	26	58	71	161	50	66	92
1 級	120	4	10	2	5	7	11	18	28	7	15	13
2	5	-	-	-	-	1	1	1	-	1	1	-
3	128	6	9	1	3	5	14	23	25	8	14	20
4	227	7	11	2	2	10	23	18	68	24	26	36
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不 明	118	3	7	1	1	3	9	11	40	10	10	23

第65表 身体障害者数，性・年齢階級・公的年金の受給状況・公的年金の種類別

性・年齢階級	総 数	年金を受給している			年金を受給していない
		障害に起因する年金のみ (1)	障害以外の理由による年金のみ(2)	(1), (2)の両年金	
総 数	4 457	1 417	1 523	137	1 380
18～19 歳	25	6	—	—	19
20～29	193	90	3	—	100
30～39	305	145	1	4	155
40～49	587	226	11	3	347
50～59	941	371	52	24	494
60～64	542	207	177	42	116
65～69	605	170	329	39	67
70～	1 259	202	950	25	82
男	2 556	837	794	122	803
18～19 歳	16	2	—	—	14
20～29	125	64	1	—	60
30～39	180	87	1	3	89
40～49	358	140	5	3	210
50～59	565	217	15	23	290
60～64	329	124	130	38	57
65～69	367	101	197	37	32
70～	616	102	445	18	51
女	1 901	580	729	15	577
18～19 歳	9	4	—	—	5
20～29	68	26	2	—	40
30～39	125	58	—	1	66
40～49	229	86	6	—	137
50～59	376	154	17	1	204
60～64	213	83	67	4	59
65～69	238	69	132	2	35
70～	643	100	505	7	31

第66表 身体障害者数，障害発生時の年齢階級・公的年金の受給状況・公的年金の種類別

障害発生時の年齢	総 数	年金を受給している			年金を受給していない
		障害に起因する年金のみ (1)	障害以外の理由による年金のみ(2)	(1), (2)の両年金	
総 数	4 457	1 417	1 523	1	1 380
～19 歳	1 098	473	137	—	483
20～59	2 131	737	543	113	738
60～64	332	83	214	8	27
65～	653	64	541	8	40
不 詳	243	60	88	3	92

第67表 身体障害者数，障害の種類・年齢階級・公的年金の受給状況・公的年金の種類別

障害の種類 年齢階級	総数	年金を受給している			年金を受給していない
		障害に起因する年金のみ (1)	障害以外の理由による年金のみ(2)	(1), (2)の両年金	
総数	4 457	1 417	1 523	137	1 380
18～19歳	25	6	—	—	19
20～29	193	90	3	—	100
30～39	305	145	1	4	155
40～49	587	226	11	3	347
50～59	941	371	52	24	494
60～64	542	207	177	42	116
65～69	605	170	329	39	67
70～	1 259	202	950	25	82
視覚障害	757	340	253	9	155
18～19歳	—	—	—	—	—
20～29	22	17	—	—	5
30～39	29	17	—	—	12
40～49	81	51	—	—	30
50～59	159	90	7	1	61
60～64	93	50	21	1	21
65～69	104	45	42	4	13
70～	269	70	183	3	13
聴覚障害	715	213	331	19	152
18～19歳	5	—	—	—	5
20～29	32	22	1	—	9
30～39	59	41	—	1	17
40～49	67	36	—	—	31
50～59	93	37	6	1	49
60～64	60	18	21	5	16
65～69	92	23	54	6	9
70～	307	36	249	6	16
肢体不自由	2 541	760	776	96	909
18～19歳	18	6	—	—	12
20～29	125	45	1	—	79
30～39	190	76	—	3	111
40～49	381	120	9	3	249
50～59	573	210	30	17	316
60～64	336	125	113	34	64
65～69	332	88	187	26	31
70～	586	90	436	13	47
内部障害	444	104	163	13	164
18～19歳	2	—	—	—	2
20～29	14	6	1	—	7
30～39	27	11	1	—	15
40～49	58	19	2	—	37
50～59	116	34	9	5	68
60～64	53	14	22	2	15
65～69	77	14	46	3	14
70～	97	6	82	3	6

第68表 身体障害者数，障害の種類・障害の程度・公的年金の受給状況・公的年金の種類別

障害の種類 障害の程度	総数	年金を受給している			年金を受給していない
		障害に起因する年金のみ (1)	障害以外の理由による年金のみ(2)	(1), (2)の両年金	
総数	4 457	1 417	1 523	137	1 380
1 級	661	430	145	12	74
2 級	800	478	192	23	107
3 級	759	232	270	29	228
4 級	860	146	317	33	364
5 級	598	67	213	22	296
6 級	551	51	273	17	210
不明	228	13	113	1	101
視覚障害	757	340	253	9	155
1 級	289	229	45	4	11
2 級	118	74	29	1	14
3 級	65	16	29	1	19
4 級	66	3	39	1	23
5 級	63	3	32	1	27
6 級	116	12	58	1	45
不明	40	3	21	—	16
聴覚障害	715	213	331	19	152
1 級	1	1	—	—	—
2 級	199	145	30	3	21
3 級	161	37	82	6	36
4 級	106	15	63	3	25
5 級	10	1	5	—	4
6 級	211	11	138	7	55
不明	27	3	13	—	11
肢体不自由	2 541	760	776	96	909
1 級	286	150	84	6	46
2 級	482	258	133	19	72
3 級	442	152	124	19	147
4 級	519	107	141	22	249
5 級	525	63	176	21	265
6 級	224	28	77	9	110
不明	63	2	41	—	20
内部障害	444	104	163	13	164
1 級	85	50	16	2	17
2 級	1	1	—	—	—
3 級	91	27	35	3	26
4 級	169	21	74	7	67
5 級	—	—	—	—	—
6 級	—	—	—	—	—
不明	98	5	38	1	54

第69表 身体障害者数，世帯主から見た統柄。

世帯主から見た統柄 年齢階級	総 数	年金を受給している			年金を受給 していない
		障害に起因する 年金のみ (1)	障害以外の理由 による年金のみ(2)	(1),(2)の両年金	
総 数	4 457	1 417	1 523	137	1 380
18～19歳	25	6	—	—	19
20～29	193	90	3	—	100
30～39	305	145	1	4	155
40～49	587	226	11	3	347
50～59	941	371	52	24	494
60～64	542	207	177	42	116
65～69	605	170	329	39	67
70～	1 259	202	950	25	82
世 帯 主	2 300	689	744	115	752
18～19歳	—	—	—	—	—
20～29	27	9	—	—	18
30～39	120	48	1	3	68
40～49	347	121	9	3	214
50～59	588	212	44	22	310
60～64	348	125	125	35	63
65～69	352	92	197	34	29
70～	518	82	368	18	50
配 偶 者	774	254	156	4	360
18～19歳	—	—	—	—	—
20～29	16	7	1	—	8
30～39	61	21	—	—	40
40～49	155	52	1	—	102
50～59	243	84	3	1	155
60～64	101	38	25	1	37
65～69	93	33	47	—	13
70～	105	19	79	2	5
長 子	185	94	2	—	89
18～19歳	12	3	—	—	9
20～29	72	32	—	—	40
30～39	62	36	—	—	26
40～49	29	17	1	—	11
50～59	8	6	—	—	2
60～64	1	—	1	—	—
65～69	—	—	—	—	—
70～	1	—	—	—	1
そ の 他 の 子	133	77	1	—	55
18～19歳	11	2	—	—	9
20～29	64	36	1	—	27
30～39	34	26	—	—	8
40～49	15	7	—	—	8
50～59	8	6	—	—	2
60～64	1	—	—	—	1
65～69	—	—	—	—	—
70～	—	—	—	—	—
子 の 配 偶 者	23	10	—	—	13
18～19歳	—	—	—	—	—
20～29	6	2	—	—	4
30～39	8	2	—	—	6
40～49	6	5	—	—	1
50～59	3	1	—	—	2
60～64	—	—	—	—	—
65～69	—	—	—	—	—
70～	—	—	—	—	—

年齢階級・公的年金の受給状況・公的年金の種類別

世帯主からみた続柄 年齢階級	総 数	年金を受給している			年金を受給 していない
		障害に起因する 年金のみ (1)	障害以外の理由 による年金のみ(2)	(1), (2)の両年金	
孫	7	3	1	—	3
18～19歳	2	1	—	—	1
20～29	3	1	—	—	2
30～39	—	—	—	—	—
40～49	—	—	—	—	—
50～59	—	—	—	—	—
60～64	—	—	—	—	—
65～69	—	—	—	—	—
70～	2	1	1	—	—
父 母	834	173	575	16	70
18～19歳	—	—	—	—	—
20～29	1	—	1	—	—
30～39	—	—	—	—	—
40～49	3	1	—	—	2
50～59	28	17	2	1	8
60～64	71	31	22	6	12
65～69	146	36	82	5	23
70～	585	88	468	4	25
祖 父 母	15	1	13	—	1
18～19歳	—	—	—	—	—
20～29	—	—	—	—	—
30～39	—	—	—	—	—
40～49	—	—	—	—	—
50～59	—	—	—	—	—
60～64	—	—	—	—	—
65～69	—	—	—	—	—
70～	15	1	13	—	1
兄弟・姉妹	124	80	13	2	29
18～19歳	—	—	—	—	—
20～29	3	3	—	—	—
30～39	20	12	—	1	7
40～49	26	18	—	—	8
50～59	49	34	2	—	13
60～64	9	6	2	—	1
65～69	6	4	2	—	—
70～	11	3	7	1	—
その他の親族	52	32	15	—	5
18～19歳	—	—	—	—	—
20～29	1	—	—	—	1
30～39	—	—	—	—	—
40～49	3	3	—	—	—
50～59	12	10	1	—	1
60～64	10	7	2	—	1
65～69	8	5	1	—	2
70～	18	7	11	—	—
そ の 他	10	4	3	—	3
18～19歳	—	—	—	—	—
20～29	—	—	—	—	—
30～39	—	—	—	—	—
40～49	3	2	—	—	1
50～59	2	1	—	—	1
60～64	1	—	—	—	1
65～69	—	—	—	—	—
70～	4	1	3	—	—

第70表 身体障害者数，障害の原因・

障害の原因・ 障害の程度	総 数	年金を受給している			年金を受給 していない
		障害に起因する 年金のみ (1)	障害以外の理由 による年金のみ(2)	(1)、(2)の両年金	
総 数	4 457	1 417	1 523	137	1 380
1 級	661	430	145	12	74
2	800	478	192	23	107
3	759	232	270	29	228
4	860	146	317	33	364
5	598	67	213	22	296
6	551	51	273	17	210
7	—	—	—	—	—
不 明	228	13	113	1	101
交 通 事 故	208	51	62	6	89
1 級	12	9	—	—	3
2	24	13	6	1	4
3	37	15	10	2	10
4	56	11	13	2	30
5	47	1	18	1	27
6	25	1	12	—	12
7	—	—	—	—	—
不 明	7	1	3	—	3
労 働 災 害	399	141	76	27	155
1 級	26	21	—	4	1
2	36	23	6	1	6
3	76	44	9	8	15
4	98	34	19	6	39
5	92	14	21	4	53
6	63	5	21	3	34
7	—	—	—	—	—
不 明	8	—	—	1	7
そ の 他 の 事 故	269	59	92	2	116
1 級	20	12	6	—	2
2	28	19	5	—	4
3	48	13	14	—	21
4	72	9	25	1	37
5	54	3	25	—	26
6	40	3	14	1	22
7	—	—	—	—	—
不 明	7	—	3	—	4
戦 傷 ・ 戦 病	203	93	34	49	27
1 級	8	7	1	—	—
2	17	9	2	4	2
3	32	17	3	9	3
4	44	20	5	14	5
5	53	21	11	14	7
6	46	18	11	8	9
7	—	—	—	—	—
不 明	3	1	1	—	1
戦 災	16	9	2	3	2
1 級	4	4	—	—	—
2	2	2	—	—	—
3	5	2	1	1	1
4	3	—	1	1	1
5	—	—	—	—	—
6	1	—	—	1	—
7	—	—	—	—	—
不 明	1	1	—	—	—

障害の程度・公的年金の受給状況・公的年金の種類別

障害の原因・ 障害の程度	総 数	年金を受給している			年金を受給 していない
		障害に起因する 年金のみ (1)	障害以外の理由 による年金のみ(2)	(1),(2)の両年金	
感 染 症	206	71	38	1	96
1 級	22	19	—	—	3
2	35	27	1	—	7
3	32	8	7	—	17
4	52	10	13	—	29
5	43	7	11	1	24
6	15	—	5	—	10
7	—	—	—	—	—
不 明	7	—	1	—	6
中 毒 性 疾 患	17	9	2	—	6
1 級	4	4	—	—	—
2	5	4	—	—	1
3	4	1	2	—	1
4	1	—	—	—	1
5	1	—	—	—	1
6	2	—	—	—	2
7	—	—	—	—	—
不 明	—	—	—	—	—
そ の 他 の 疾 患	1 895	567	755	35	538
1 級	371	210	106	5	50
2	407	205	138	15	49
3	344	88	146	7	103
4	315	32	139	6	138
5	198	17	84	1	96
6	177	12	95	1	69
7	—	—	—	—	—
不 明	83	3	47	—	33
出 生 時 の 損 傷	157	82	10	1	64
1 級	27	22	2	1	2
2	51	44	—	—	7
3	23	10	1	—	12
4	27	6	2	—	19
5	15	—	1	—	14
6	12	—	4	—	8
7	—	—	—	—	—
不 明	2	—	—	—	2
そ の 他	569	165	243	6	155
1 級	87	60	20	1	6
2	104	61	25	1	17
3	86	22	37	—	27
4	98	14	51	1	32
5	61	2	26	1	32
6	93	5	61	2	25
7	—	—	—	—	—
不 明	40	1	23	—	16
不 明	518	170	209	7	132
1 級	80	62	10	1	7
2	91	71	9	1	10
3	72	12	40	2	18
4	94	10	49	2	33
5	34	2	16	—	16
6	77	7	50	1	19
7	—	—	—	—	—
不 明	70	6	35	—	29

第71表 身体障害者数，疾病の種類・

(2-1)

疾病の種類 障害の程度	総 数	年金を受給している			年金を受給 していない
		障害に起因する 年金のみ (1)	障害以外の理由 による年金のみ(2)	(1),(2)の両年金	
総 数	4 457	1 417	1 523	137	1 380
1 級	661	430	145	12	74
2	800	478	192	23	107
3	759	232	270	29	228
4	860	146	317	33	364
5	598	67	213	22	296
6	551	51	273	17	210
7	—	—	—	—	—
不 明	228	13	113	1	101
脳 性 マ ヒ	132	84	4	—	44
1 級	42	38	—	—	4
2	39	28	2	—	9
3	22	9	—	—	13
4	17	6	—	—	11
5	4	—	—	—	4
6	8	3	2	—	3
7	—	—	—	—	—
不 明	—	—	—	—	—
脊 髓 性 小 児 マ ヒ	120	40	12	—	68
1 級	4	3	—	—	1
2	33	24	2	—	7
3	28	7	4	—	17
4	27	4	2	—	21
5	17	1	2	—	14
6	9	—	2	—	7
7	—	1	—	—	—
不 明	2	—	—	—	1
脊 髓 損 傷	148	67	32	12	37
1 級	33	24	3	3	3
2	36	24	6	1	5
3	21	10	6	2	3
4	22	4	10	2	6
5	34	5	7	4	18
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
不 明	2	—	—	—	2
進 行 性 筋 萎 縮 症	12	8	—	—	4
1 級	4	3	—	—	1
2	3	3	—	—	—
3	2	1	—	—	1
4	2	1	—	—	1
5	—	—	—	—	—
6	1	—	—	—	1
7	—	—	—	—	—
不 明	—	—	—	—	—
脳 血 管 障 害	511	167	241	17	86
1 級	113	36	56	3	18
2	188	87	74	11	16
3	112	30	54	3	25
4	38	6	20	—	12
5	36	4	21	—	11
6	16	3	10	—	3
7	—	—	—	—	—
不 明	8	1	6	—	1

障害の程度・公的年金の受給状況・公的年金の種類別

疾病の種類 障害の程度	総 数	年金を受給している			年金を受給 していない
		障害に起因する 年金のみ (1)	障害以外の理由 による年金のみ(2)	(1),(2)の両年金	
骨 関 節 疾 患	415	84	130	17	184
1 級	11	7	3	—	1
2	30	13	10	1	6
3	43	15	9	—	19
4	132	26	37	6	63
5	142	17	48	8	69
6	53	6	19	2	26
7	—	—	—	—	—
不 明	4	—	4	—	—
リウマチ性疾患	208	53	83	2	70
1 級	25	13	3	—	9
2	46	25	13	—	8
3	30	8	11	1	10
4	44	4	22	1	17
5	32	1	15	—	16
6	22	2	12	—	8
7	—	—	—	—	—
不 明	9	—	7	—	2
中 耳 性 疾 患	163	37	72	3	51
1 級	3	3	—	—	—
2	38	23	9	1	5
3	31	6	16	—	9
4	25	2	17	1	5
5	2	—	—	—	2
6	60	2	29	1	28
7	—	—	—	—	—
不 明	4	1	1	—	2
内 耳 性 疾 患	184	47	97	4	36
1 級	1	1	—	—	—
2	48	32	10	—	6
3	46	10	23	2	11
4	26	1	20	—	5
5	2	—	2	—	—
6	58	3	39	2	14
7	—	—	—	—	—
不 明	3	—	3	—	—
角 膜 疾 患	166	88	43	3	32
1 級	68	60	4	2	2
2	28	22	5	—	1
3	14	3	5	—	6
4	15	1	7	—	7
5	13	—	5	1	7
6	23	1	16	—	6
7	—	—	—	—	—
不 明	5	1	1	—	3
水 晶 体 疾 患	146	33	88	2	23
1 級	44	22	20	1	1
2	22	7	10	—	5
3	15	1	12	—	2
4	18	1	16	1	—
5	16	1	11	—	4
6	22	—	14	—	8
7	—	—	—	—	—
不 明	9	1	5	—	3

第71表 身体障害者数，疾病の種類・障害の程度・公的年金の受給状況・
(2-2) 公的年金の種類別

障害の種類 障害の程度	総 数	年金を受給している			年金を受給 していない
		障害に起因する 年金のみ (1)	障害以外の理由 による年金のみ(2)	(1), (2)の両年金	
網脈絡膜・視神 経系疾患	265	133	73	2	57
1 級	107	85	15	1	6
2	49	34	10	1	4
3	31	10	12	—	9
4	22	—	11	—	11
5	22	1	9	—	12
6	27	3	12	—	12
7	—	—	—	—	—
不 明	7	—	4	—	3
じん 臓 疾 患	73	31	10	1	31
1 級	37	26	3	—	8
2	—	—	—	—	—
3	8	2	2	—	4
4	16	1	2	1	12
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
不 明	12	2	3	—	7
心 臓 疾 患	244	40	115	4	85
1 級	39	20	10	1	8
2	2	1	1	—	—
3	54	12	25	—	17
4	97	5	55	3	34
5	—	—	—	—	—
6	1	1	—	—	—
7	—	—	—	—	—
不 明	51	1	24	—	26
呼 吸 器 疾 患	153	44	39	7	63
1 級	10	4	4	1	1
2	5	3	1	—	1
3	29	14	10	1	4
4	50	16	12	2	20
5	37	6	6	2	23
6	2	—	—	—	2
7	—	—	—	—	—
不 明	20	1	6	1	12
そ の 他	1 204	369	356	53	426
1 級	86	59	19	—	8
2	174	108	31	7	28
3	239	90	64	18	67
4	258	61	61	11	125
5	213	26	79	7	101
6	180	24	71	10	75
7	—	—	—	—	—
不 明	54	1	31	—	22
不 明	313	92	128	10	83
1 級	34	26	5	—	3
2	59	44	8	1	6
3	34	4	17	2	11
4	51	7	25	5	14
5	28	5	8	—	15
6	69	3	47	2	17
7	—	—	—	—	—
不 明	38	3	18	—	17

第72表 障害に起因する公的年金を受給している身体障害者数(延数),
障害の種類・年齢階級・年金の制度別

障害の種類 年齢階級	国民年金	厚生年金	各種共済年金	船員保険	恩給法に よる年金	労災補償	その他の 公的年金
総数	1 078	217	28	4	135	73	35
18~19歳	6	—	—	—	—	—	—
20~29	78	6	—	1	—	3	3
30~39	119	19	1	—	—	9	1
40~49	166	45	—	3	—	20	3
50~59	253	60	6	—	44	24	8
60~64	145	35	10	—	48	11	6
65~69	135	29	5	—	28	5	10
70~	176	23	6	—	15	1	4
視覚障害	289	35	1	—	12	3	7
18~19歳	—	—	—	—	—	—	—
20~29	16	—	—	—	—	—	—
30~39	14	2	—	—	—	1	—
40~49	44	7	—	—	—	—	—
50~59	73	8	—	—	6	1	2
60~64	35	10	—	—	4	1	1
65~69	40	5	1	—	2	—	1
70~	67	3	—	—	—	—	3
聴覚障害	193	21	—	—	11	—	4
18~19歳	—	—	—	—	—	—	—
20~29	22	—	—	—	—	—	—
30~39	41	—	—	—	—	—	1
40~49	32	3	—	—	—	—	1
50~59	29	6	—	—	1	—	1
60~64	15	4	—	—	5	—	—
65~69	21	3	—	—	3	—	1
70~	33	5	—	—	2	—	—
肢体不自由	531	129	26	4	103	60	21
18~19歳	6	—	—	—	—	—	—
20~29	34	6	—	1	—	3	3
30~39	57	13	1	—	—	8	—
40~49	80	27	—	3	—	19	1
50~59	132	33	6	—	34	18	6
60~64	87	19	9	—	37	8	4
65~69	65	17	4	—	21	3	7
70~	70	14	6	—	11	1	1
内部障害	65	32	1	—	9	10	3
18~19歳	—	—	—	—	—	—	—
20~29	6	—	—	—	—	—	—
30~39	7	4	—	—	—	—	—
40~49	10	8	—	—	—	1	1
50~59	19	13	—	—	3	5	—
60~64	8	2	1	—	2	2	1
65~69	9	4	—	—	2	2	1
70~	6	1	—	—	2	—	—

第73表 障害に起因する公的年金を受給している身体障害者数(延数),
障害の種類・障害の程度・公的年金の制度別

障害の種類 障害の程度	国民年金	厚生年金	各種共済年金	船員保険	恩給法に よる年金	労災補償	その他の 公的年金
総 数	1 078	217	28	4	135	73	35
1 級	360	50	7	—	4	8	9
2	417	53	4	2	12	11	9
3	162	55	8	1	27	14	2
4	82	33	5	1	33	24	7
5	28	11	2	—	33	9	5
6	23	12	2	—	24	4	3
不 明	6	3	—	—	2	3	—
視 覚 障 害	289	35	1	—	12	3	7
1 級	202	18	1	—	3	—	5
2	65	9	—	—	1	—	1
3	13	3	—	—	1	—	—
4	2	1	—	—	1	—	—
5	3	—	—	—	—	1	—
6	2	4	—	—	6	1	1
不 明	2	—	—	—	—	1	—
聴 覚 障 害	193	21	—	—	11	—	4
1 級	1	—	—	—	—	—	—
2	138	6	—	—	1	—	2
3	28	9	—	—	4	—	1
4	15	2	—	—	1	—	—
5	1	—	—	—	—	—	—
6	8	3	—	—	5	—	1
不 明	2	1	—	—	—	—	—
肢 体 不 自 由	531	129	26	4	103	60	21
1 級	125	16	5	—	1	6	3
2	213	38	4	2	10	11	6
3	101	35	8	1	21	12	1
4	55	23	5	1	24	20	5
5	24	11	2	—	33	8	5
6	13	5	2	—	13	3	1
不 明	—	1	—	—	1	—	—
内 部 障 害	65	32	1	—	9	10	3
1 級	32	16	1	—	—	2	1
2	1	—	—	—	—	—	—
3	20	8	—	—	1	2	—
4	10	7	—	—	7	4	2
5	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—	—	—
不 明	2	1	—	—	1	2	—

第74表 障害以外の理由による公的年金を受給している身体障害者数
(延数), 障害の種類・年齢階級・公的年金の制度別

障害の種類 年齢階級	国民年金	厚生年金	各種共済年金	船員保険	恩給法に よる年金	労災補償	その他の 公的年金
総 数	1 054	312	100	4	201	9	92
18～19歳	—	—	—	—	—	—	—
20～29	3	—	—	—	—	—	—
30～39	—	3	—	—	—	2	—
40～49	6	6	—	—	—	2	1
50～59	9	24	17	—	24	3	4
60～64	88	73	30	1	43	—	15
65～69	222	102	15	2	43	1	14
70～	726	104	38	1	91	1	58
視覚障害	191	27	6	—	33	—	16
18～19歳	—	—	—	—	—	—	—
20～29	—	—	—	—	—	—	—
30～39	—	—	—	—	—	—	—
40～49	—	—	—	—	—	—	—
50～59	2	2	2	—	2	—	—
60～64	13	3	2	—	4	—	2
65～69	34	7	—	—	8	—	1
70～	142	15	2	—	19	—	13
聴覚障害	240	59	17	1	41	2	16
18～19歳	—	—	—	—	—	—	—
20～29	1	—	—	—	—	—	—
30～39	—	1	—	—	—	—	—
40～49	—	—	—	—	—	—	—
50～59	—	3	1	—	2	1	—
60～64	9	10	4	—	4	—	2
65～69	38	17	2	1	5	—	2
70～	192	28	10	—	30	1	12
肢体不自由	529	181	64	1	104	6	47
18～19歳	—	—	—	—	—	—	—
20～29	1	—	—	—	—	—	—
30～39	—	1	—	—	—	2	—
40～49	6	5	—	—	—	1	1
50～59	6	11	11	—	15	2	4
60～64	54	53	23	1	30	—	9
65～69	129	60	12	—	26	1	4
70～	333	51	18	—	33	—	29
内部障害	94	45	13	2	23	1	13
18～19歳	—	—	—	—	—	—	—
20～29	1	—	—	—	—	—	—
30～39	—	1	—	—	—	—	—
40～49	—	1	—	—	—	1	—
50～59	1	8	3	—	5	—	—
60～64	12	7	1	—	5	—	2
65～69	21	18	1	1	4	—	7
70～	59	10	8	1	9	—	4

第75表 障害以外の理由による公的年金を受給している身体障害者数
(延数), 障害の種類・障害の程度・公的年金の制度別

障害の種類 障害の程度	国民年金	厚生年金	各種共済年金	船員保険	恩給法に よる年金	労災補償	その他の 公的年金
総 数	1 054	312	100	4	201	9	92
1 級	108	25	4	—	20	—	13
2	124	41	19	1	25	1	14
3	181	62	16	1	35	1	19
4	224	73	18	1	41	2	17
5	143	43	17	1	32	2	11
6	197	47	22	—	36	2	12
不 明	77	21	4	—	12	1	6
視 覚 障 害	191	27	6	—	33	—	16
1 級	33	7	—	—	8	—	6
2	20	6	—	—	5	—	1
3	22	2	2	—	2	—	2
4	30	7	—	—	4	—	1
5	24	2	1	—	7	—	3
6	45	3	3	—	7	—	1
不 明	17	—	—	—	—	—	2
聴 覚 障 害	240	59	17	1	41	2	16
1 級	—	—	—	—	—	—	—
2	20	8	—	1	3	—	—
3	60	12	2	—	10	—	4
4	48	9	3	—	11	—	4
5	3	2	—	—	—	—	—
6	98	27	12	—	16	2	8
不 明	11	1	—	—	1	—	—
肢 体 不 自 由	529	181	64	1	104	6	47
1 級	63	13	3	—	10	—	6
2	84	27	19	—	17	1	13
3	80	39	10	—	17	1	8
4	107	35	8	—	15	2	7
5	116	39	16	1	25	2	8
6	54	17	7	—	13	—	3
不 明	25	11	1	—	7	—	2
内 部 障 害	94	45	13	2	23	1	13
1 級	12	5	1	—	2	—	1
2	—	—	—	—	—	—	—
3	19	9	2	1	6	—	5
4	39	22	7	1	11	—	5
5	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—	—	—
不 明	24	9	3	—	4	1	2

第76表 身体障害者数，障害の種類・年齢階級・公的手当の受給状況・公的手当の種類別

障害の種類 年齢階級	総数	手当を受給している			手当は受給 していない
		国の制度に よる手当	地方公共団体の 制度による手当	国及び地方公共 団体の両方から	
総数	4 457	460	274	105	3 618
18～19歳	25	7	2	-	16
20～29	193	28	18	8	139
30～39	305	57	24	17	207
40～49	587	79	48	12	448
50～59	941	79	48	25	789
60～64	542	44	32	6	460
65～69	605	44	41	15	505
70～	1 259	122	61	22	1 054
視覚障害	757	154	54	39	510
18～19歳	-	-	-	-	-
20～29	22	6	2	2	12
30～39	29	8	4	1	16
40～49	81	24	10	4	43
50～59	159	31	8	10	110
60～64	93	19	8	4	62
65～69	104	22	10	6	66
70～	269	44	12	12	201
聴覚障害	715	74	29	23	589
18～19歳	5	1	1	-	3
20～29	32	6	4	2	20
30～39	59	17	4	7	31
40～49	67	19	2	5	41
50～59	93	13	1	3	76
60～64	60	4	4	-	52
65～69	92	4	6	2	80
70～	307	10	7	4	286
肢体不自由	2 541	202	164	34	2 141
18～19歳	18	6	1	-	11
20～29	125	13	12	4	96
30～39	190	29	14	5	142
40～49	381	30	28	3	320
50～59	573	29	33	11	500
60～64	336	18	19	-	299
65～69	332	15	21	5	291
70～	586	62	36	6	482
内部障害	444	30	27	9	378
18～19歳	2	-	-	-	2
20～29	14	3	-	-	11
30～39	27	3	2	4	18
40～49	58	6	8	-	44
50～59	116	6	6	1	103
60～64	53	3	1	2	47
65～69	77	3	4	2	68
70～	97	6	6	-	85

第77表 身体障害者数，障害の種類・障害の程度・公的手当の受給状況・公的手当の種類別

障害の種類 障害の程度	総数	手当を受給している			手当は受給 していない
		国の制度に よる手当	地方公共団体の 制度による手当	国及び地方公共 団体の両方から	
総数	4 457	460	274	105	3 618
1 級	661	227	61	69	304
2	800	155	84	35	526
3	759	22	78	1	658
4	860	21	29	-	810
5	598	13	16	-	569
6	551	13	4	-	534
不明	228	9	2	-	217
視覚障害	757	154	54	39	510
1 級	289	124	25	38	102
2	116	20	18	1	79
3	65	3	5	-	57
4	66	-	3	-	63
5	63	3	3	-	57
6	116	3	-	-	113
不明	40	1	-	-	39
聴覚障害	715	74	29	23	589
1 級	1	1	-	-	-
2	199	63	12	22	102
3	161	4	13	1	143
4	106	4	2	-	100
5	10	-	-	-	10
6	211	2	2	-	207
不明	27	-	-	-	27
肢体不自由	2 541	202	164	34	2 141
1 級	286	86	20	22	158
2	482	72	54	12	344
3	442	13	53	-	376
4	519	9	21	-	489
5	525	10	13	-	502
6	224	8	2	-	214
不明	63	4	1	-	58
内部障害	444	30	27	9	378
1 級	85	16	16	9	44
2	1	-	-	-	1
3	91	2	7	-	82
4	169	8	3	-	158
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
不明	98	4	1	-	93

第78表 国の制度による手当を受給している身体障害者数(延数),
障害の種類・年齢階級・手当の制度別

障害の種類 年齢階級	福祉手当	特別児童 扶養手当	児童扶 養手当	児童手当	原爆被爆者 介護手当	その他の公 的な手当
総数	458	14	29	23	18	70
18～19歳	4	4	-	-	-	-
20～29	33	2	1	1	-	3
30～39	61	3	6	5	-	9
40～49	65	4	20	11	-	6
50～59	88	1	2	5	4	12
60～64	41	-	-	-	-	9
65～69	49	-	-	1	3	8
70～	117	-	-	-	11	23
視覚障害	170	2	12	3	5	18
18～19歳	-	-	-	-	-	-
20～29	8	-	-	-	-	1
30～39	6	1	2	-	-	-
40～49	24	1	8	1	-	1
50～59	37	-	2	1	1	4
60～64	21	-	-	-	-	2
65～69	24	-	-	1	2	2
70～	50	-	-	-	2	9
聴覚障害	86	3	7	3	4	6
18～19歳	1	1	-	-	-	-
20～29	8	-	1	-	-	-
30～39	23	1	3	-	-	2
40～49	21	1	3	3	-	1
50～59	15	-	-	-	1	-
60～64	4	-	-	-	-	-
65～69	5	-	-	-	1	-
70～	9	-	-	-	2	3
肢体不自由	178	9	9	15	7	35
18～19歳	3	3	-	-	-	-
20～29	14	2	-	1	-	2
30～39	27	1	1	4	-	5
40～49	18	2	8	6	-	2
50～59	29	1	-	4	2	8
60～64	13	-	-	-	-	5
65～69	18	-	-	-	-	4
70～	56	-	-	-	5	9
内部障害	24	-	1	2	2	10
18～19歳	-	-	-	-	-	-
20～29	3	-	-	-	-	-
30～39	5	-	-	1	-	2
40～49	2	-	1	1	-	2
50～59	7	-	-	-	-	-
60～64	3	-	-	-	-	2
65～69	2	-	-	-	-	2
70～	2	-	-	-	2	2

第79表 国の制度による手当を受給している身体障害者数(延数)
障害の種類・障害の程度・手当の制度別

障害の種類 障害の程度	福祉手当	特別児童 扶養手当	児童扶 養手当	児童手当	原爆被爆者 介護手当	その他の公 的な手当
総数	458	14	29	23	18	70
1級	275	2	11	1	4	36
2級	162	7	13	5	6	13
3級	9	-	2	4	2	6
4級	7	2	1	6	-	4
5級	1	2	2	3	2	3
6級	3	1	-	3	-	5
不明	1	-	-	1	4	3
視覚障害	170	2	12	3	5	19
1級	154	1	8	1	2	14
2級	15	1	3	1	1	1
3級	-	-	-	-	1	2
4級	-	-	-	-	-	-
5級	-	-	1	1	1	-
6級	-	-	-	-	-	2
不明	1	-	-	-	-	-
聴覚障害	86	3	7	3	4	6
1級	1	-	-	-	-	-
2級	78	3	7	2	4	3
3級	3	-	-	1	-	1
4級	4	-	-	-	-	-
5級	-	-	-	-	-	-
6級	-	-	-	-	-	2
不明	-	-	-	-	-	-
肢体不自由	178	9	9	15	7	35
1級	98	1	2	-	2	18
2級	69	3	3	2	1	9
3級	5	-	2	3	1	2
4級	2	2	1	4	-	-
5級	1	2	1	2	1	3
6級	3	1	-	3	-	1
不明	-	-	-	1	2	2
内部障害	24	-	1	2	2	10
1級	22	-	1	-	-	4
2級	-	-	-	-	-	-
3級	1	-	-	-	-	1
4級	1	-	-	2	-	4
5級	-	-	-	-	-	-
6級	-	-	-	-	-	-
不明	-	-	-	-	2	1

第80表 身体障害者数，障害の程度・被保護者—その他・障害の種類別

障害の程度・ 被保護者—その他	総 数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	(別掲) 重複障害
総 数	4 457	657	631	2 417	414	338
被保護者	220	55	24	91	25	25
その他	4 237	602	607	2 326	389	313
1 級	661	250	—	243	80	88
被保護者	40	23	—	8	3	6
その他	621	227	—	235	77	82
2 級	800	100	178	444	1	77
被保護者	49	11	6	25	—	7
その他	751	89	172	419	1	70
3 級	759	49	132	430	83	65
被保護者	33	5	5	15	4	4
その他	726	44	127	415	79	61
4 級	860	59	90	501	152	58
被保護者	32	2	2	13	8	7
その他	828	57	88	488	144	51
5 級	598	54	4	515	—	25
被保護者	24	3	—	20	—	1
その他	574	51	4	495	—	24
6 級	551	112	205	223	—	11
被保護者	24	9	7	8	—	—
その他	528	103	198	215	—	11
不 明	228	33	22	61	98	14
被保護者	18	2	4	2	10	—
その他	210	31	18	59	88	14

第81表 身体障害者数，年齢階級・被保護者—その他・障害の種類別

年 齢 階 級・ 被保護者—その他	総 数	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	(別掲) 重複障害
総 数	4 457	657	631	2 417	414	338
被保護者	220	55	24	91	25	25
その他	4 237	602	607	2 326	389	313
18～19歳	25	—	4	16	2	3
被保護者	1	—	1	—	—	—
その他	24	—	3	16	2	3
20～29	193	21	28	116	14	14
被保護者	2	—	—	—	2	—
その他	191	21	28	116	12	14
30～39	305	27	55	182	26	15
被保護者	10	2	1	4	2	1
その他	295	25	54	178	24	14
40～49	587	75	58	370	54	30
被保護者	38	8	2	22	5	1
その他	549	67	56	348	49	29
50～59	941	145	84	563	112	37
被保護者	54	16	6	26	4	2
その他	887	129	78	537	108	35
60～64	542	86	51	324	51	30
被保護者	29	11	2	9	2	5
その他	513	75	49	315	49	25
65～69	605	88	82	311	72	52
被保護者	27	8	2	6	4	7
その他	578	80	80	305	68	45
70～	1 259	215	269	535	83	157
被保護者	59	10	10	24	6	9
その他	1 200	259	259	511	77	148

第82表 身体障害者数(延数), 障害の種類・障害の程度・必要な福祉サービス別

障害の種類 障害の程度	専門的な職 能回復訓練 の実施	病気にわか りやすいの で医療費の 軽減	日常生活で かなりの介 助が必要の ため介助体 制の充実	能力に応じ た職業訓練 の実施	就労がむず かしいので 働く場の確 保	障害に適し た設備をも った住宅の 確保	年金などの 所得保障の 充実	スポーツ・ レクリエー ション文化 活動に対す る援助	結婚につい ての相談活 動	その他	回答なし
総 数	729	1 333	704	405	616	856	2 858	502	111	202	770
1 級	100	132	243	39	61	182	444	54	12	30	54
2	175	199	203	81	111	208	538	93	34	30	111
3	132	234	100	75	112	138	489	67	17	47	139
4	130	313	74	87	143	141	571	129	24	38	138
5	99	211	36	61	98	94	359	72	15	31	124
6	63	153	28	45	65	69	324	73	5	20	123
不 明	29	91	20	17	26	24	133	14	4	6	51
視覚障害	52	183	140	43	86	182	499	70	10	31	119
1 級	11	56	93	11	22	88	198	27	6	12	37
2	11	25	19	10	18	38	89	13	3	6	11
3	7	21	11	6	10	15	39	5	—	5	11
4	3	22	5	5	7	15	43	7	—	4	13
5	7	19	4	4	10	9	40	5	1	1	17
6	9	30	4	6	15	15	69	12	—	2	25
不 明	4	10	4	1	4	2	21	1	—	1	11
聴覚障害	73	169	69	63	93	88	460	110	18	31	136
1 級	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—
2	18	44	22	30	43	21	135	49	13	6	25
3	17	37	20	10	17	23	99	10	1	16	33
4	14	26	8	9	12	13	73	20	2	4	19
5	2	3	—	1	2	3	4	—	—	1	6
6	18	52	14	10	14	23	127	29	2	10	55
不 明	4	7	4	3	5	3	21	2	—	—	—
肢体不自由	554	774	460	267	378	536	1 606	287	75	118	444
1 級	78	45	142	20	20	84	191	16	4	12	32
2	146	129	161	41	50	148	313	31	18	18	77
3	97	133	59	50	74	84	287	48	14	22	86
4	95	185	49	66	104	99	340	89	21	28	114
5	90	189	32	56	86	82	315	67	14	29	110
6	36	71	10	29	36	31	128	32	3	8	64
不 明	12	22	7	5	8	8	34	4	1	1	11
内部障害	50	207	35	32	59	50	291	35	8	16	66
1 級	11	31	7	8	19	10	54	11	2	6	24
2	1	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—
3	11	43	10	9	11	14	64	4	2	4	22
4	18	80	12	7	20	14	115	13	1	2	33
5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不 明	9	52	5	8	9	11	57	7	3	4	23

第83表 身体障害者数(延数), 障害の種類・年齢階級・必要な福祉サービス別

障害の種類 年齢階級	専門的な技能回復訓練の実施	病気にかかりやすいので医療費の軽減	日常生活でかなり介助が必要のため介助者の充実	能力に応じた職業訓練の実施	就労がむずかしいので働く場の確保	障害に適した設備をもった住宅の確保	年金などの所得保障の充実	スポーツ・レクリエーション文化活動に対する奨励	結婚についての相談活動	その他	回答なし
総数	729	1 333	704	405	616	856	2 858	502	111	202	770
18~19歳	5	7	2	4	11	3	12	4	5	2	4
20~29	35	38	26	46	61	40	113	50	52	7	35
30~39	60	91	37	63	93	85	179	64	24	9	53
40~49	104	213	76	99	138	131	368	92	18	40	88
50~59	155	377	99	112	173	176	588	103	6	42	153
60~64	98	251	87	39	70	90	374	53	1	22	86
65~69	111	177	86	23	41	103	405	55	1	26	93
70~	161	199	291	19	29	228	819	81	4	54	258
視覚障害	52	183	140	43	86	182	499	70	10	31	119
18~19歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20~29	4	5	7	5	8	5	18	7	5	—	2
30~39	3	10	6	5	8	10	21	5	—	1	4
40~49	5	16	19	11	19	32	48	11	2	8	13
50~59	17	50	20	13	30	36	98	20	1	6	21
60~64	3	35	12	6	11	17	61	4	—	4	18
65~69	5	22	19	1	5	26	76	6	—	4	10
70~	15	45	57	2	5	56	177	17	2	8	51
聴覚障害	73	169	69	63	93	88	460	110	18	37	136
18~19歳	—	1	1	—	1	—	2	1	—	1	1
20~29	4	6	5	10	14	7	20	11	11	1	4
30~39	10	14	5	9	13	13	32	16	3	—	13
40~49	12	22	7	14	20	7	43	16	2	4	4
50~59	7	29	5	11	21	12	54	9	—	3	24
60~64	6	27	6	5	14	5	40	12	—	7	9
65~69	10	33	5	7	6	9	63	12	1	4	10
70~	24	37	35	7	4	35	203	31	1	17	71
肢体不自由	554	774	460	267	378	536	1 608	287	75	118	442
18~19歳	5	4	1	4	9	3	10	3	4	1	3
20~29	24	21	13	27	34	27	65	32	34	6	27
30~39	42	48	25	43	60	56	112	36	19	6	35
40~49	82	143	42	70	87	87	243	61	13	25	60
50~59	116	228	69	75	103	116	361	62	3	29	91
60~64	82	142	64	26	41	63	229	33	1	10	55
65~69	90	93	58	13	26	62	211	33	—	16	56
70~	113	95	188	9	18	122	377	27	1	25	115
内部障害	50	207	35	32	59	50	291	35	8	16	73
18~19歳	—	2	—	—	1	—	—	—	1	—	—
20~29	3	6	1	4	5	1	10	—	2	—	2
30~39	5	19	1	6	12	6	14	5	2	2	1
40~49	5	32	8	4	12	5	34	4	1	3	11
50~59	15	70	5	13	19	12	75	12	2	4	17
60~64	7	27	5	2	4	5	44	4	—	1	4
65~69	6	29	4	2	4	6	52	4	—	2	17
70~	9	22	11	1	2	15	62	6	—	4	21

第84表 身体障害者数(延数), 障害の程度・年齢階級・必要な福祉サービス別

障害の程度 年齢階級	専門的な機能回復訓練の実施	病室にかかりやすいの医療費の軽減	日常生活でかなりの介助が必要なため、助体新の充実	能力に応じた職業訓練の実施	就労がむずかしいので働く場の確保	障害に適した設備をもった住宅の確保	年金などの所得保障の充実	スポーツ・レクリエーション文化活動に対する奨励	結婚についての相談活動	その他	回答なし
総数	729	1 333	704	405	616	856	2 858	502	111	202	770
18~19歳	5	7	2	4	11	3	12	4	5	2	4
20~29	35	38	26	46	61	40	113	50	52	7	35
30~39	60	91	37	63	93	85	179	64	24	9	53
40~49	104	213	76	99	138	131	368	92	18	40	88
50~59	155	377	99	112	173	176	588	103	6	42	153
60~64	98	231	87	39	70	90	374	53	1	22	86
65~69	111	177	86	23	41	103	405	55	1	26	93
70~	161	199	291	19	29	228	819	81	4	54	258
1級	100	132	243	39	61	182	444	54	12	30	84
18~19歳	2	1	—	2	2	1	3	1	1	—	1
20~29	9	4	13	7	9	6	23	5	5	1	3
30~39	11	5	17	10	18	19	34	11	2	2	3
40~49	10	18	27	13	14	26	54	9	2	9	9
50~59	18	31	35	6	9	35	85	15	2	5	17
60~64	7	23	28	1	6	23	53	2	—	—	10
65~69	16	17	27	—	3	23	62	4	—	6	8
70~	27	33	96	—	—	49	130	7	—	7	33
2級	176	199	203	81	111	208	538	93	34	30	111
18~19歳	2	—	1	—	1	1	3	1	1	—	2
20~29	6	10	9	20	20	12	31	12	21	—	5
30~39	15	20	13	14	21	25	46	22	7	2	11
40~49	22	30	19	21	29	33	80	22	3	4	8
50~59	33	42	31	15	23	34	94	13	1	9	26
60~64	32	38	28	3	10	32	76	7	—	5	9
65~69	33	28	38	3	5	27	78	9	—	4	10
70~	33	31	64	5	2	44	130	7	1	6	40
3級	132	234	100	75	112	138	489	67	17	47	139
18~19歳	—	1	—	—	1	—	2	—	—	—	—
20~29	6	7	2	7	8	6	21	8	8	1	9
30~39	9	20	3	14	18	13	34	9	3	3	7
40~49	19	33	10	14	19	16	59	14	4	5	16
50~59	27	80	16	25	40	34	112	12	1	6	26
60~64	17	37	12	8	12	9	57	9	1	9	12
65~69	21	32	10	7	11	24	78	6	—	6	16
70~	33	24	47	—	3	36	126	9	—	17	53
4級	130	313	74	87	143	141	571	129	24	38	138
18~19歳	—	2	1	—	2	1	2	1	1	1	—
20~29	4	6	1	4	13	9	21	13	12	3	5
30~39	14	23	2	17	19	12	31	8	4	2	14
40~49	21	63	9	22	35	26	87	28	5	10	18
50~59	34	98	10	28	47	33	127	29	—	10	21
60~64	15	47	11	7	17	11	75	13	—	4	19
65~69	15	35	6	5	6	12	68	15	1	1	17
70~	27	39	34	4	3	37	160	22	1	7	44
5級	99	211	36	61	98	94	359	72	15	31	124
18~19歳	1	1	—	1	2	—	1	—	1	1	—
20~29	6	7	1	4	6	5	10	8	5	2	6
30~39	6	14	—	3	9	9	21	8	3	—	8
40~49	15	37	4	15	24	19	44	9	4	5	24
50~59	24	65	6	21	26	25	92	21	1	10	34
60~64	15	36	3	11	12	8	53	9	—	2	16
65~69	12	23	2	4	10	9	48	9	—	5	14
70~	20	25	20	2	9	19	90	8	1	6	22
6級	83	153	28	45	85	69	324	73	5	20	123
18~19歳	—	—	—	1	1	—	—	1	—	—	—
20~29	2	1	—	2	2	1	5	3	—	—	5
30~39	3	4	2	2	5	5	9	4	4	—	7
40~49	11	19	4	10	10	8	30	9	—	5	9
50~59	15	39	1	13	20	12	56	12	—	2	22
60~64	9	36	4	9	12	6	47	12	—	2	15
65~69	12	26	2	2	5	6	49	11	—	3	15
70~	11	28	15	6	10	31	128	21	1	8	50
7級	29	91	20	17	28	24	133	14	4	6	51
18~19歳	—	2	—	—	2	—	1	—	1	—	1
20~29	2	3	—	2	3	1	2	1	1	—	2
30~39	2	5	—	3	3	2	4	2	1	—	3
40~49	6	13	3	4	6	3	14	1	—	2	4
50~59	4	21	—	4	8	3	22	1	1	—	7
60~64	3	12	1	—	1	1	13	1	—	—	5
65~69	2	16	1	2	1	2	22	1	—	1	13
70~	10	19	15	2	2	12	55	7	—	3	16

第4章 用語の解説

第4章 用語の解説

この調査における用語はつぎのように定義して用いている。

1 障害の種類

- I 視覚障害 ; 視覚障害を有しているものをいう。
- II 聴覚障害 ; 聴力損失による障害、平衡機能の障害及び音声・言語の機能障害を有しているものをいう。
- III 肢体不自由 ; 上肢切断、上肢機能障害、下肢切断、下肢機能障害及び体幹の機能障害を有しているものをいう。
- IV 内部障害 ; 心臓機能障害、呼吸器機能障害及びじん臓機能障害を有しているものをいう。
- V 重複障害 ; 上記の障害を複合して有しているものをいう。

2 障害の程度

障害の程度の判定基準は身体障害者福祉法施行規則別表第5号に準拠して1級から7級、級外及び非身体障害者に判定し、本調査結果では1級から6級までと、1～6級に該当するが級の判定に精密検査を経なければ困難な者を「級不明」とし、これらの者を身体障害者としてまとめた。

身体障害者福祉法施行規則別表第5号（第7条関係）

級別	視覚障害	聴覚又は平衡機能又は音声機能又は言語機能の障害			肢 体 不 自 由			心臓、じん臓又は呼吸器の機能の障害		
		聴覚障害	平衡機能の障害	音声機能又は言語機能の障害	上 肢	下 肢	体 幹	心臓機能障害	じん臓機能障害	呼吸器機能障害
1級	両眼の視力（方式視力表による測定のもの）に、屈折異常のない者について、正視力に近づいたもの（以下同じ）の和が0.01以下のもの				1 両上肢の機能を全廃したもの 2 両上肢を手関節以上で欠くもの	1 両下肢の機能を全廃したもの 2 両下肢を大腿の2分の1以上で欠くもの	体幹の機能障害により、座り坐るが困難なものであるもの	心臓の機能障害により、自己の日常生活活動が著しく制限されるもの	じん臓の機能障害により、自己の日常生活活動が著しく制限されるもの	呼吸器の機能障害により、自己の日常生活活動が著しく制限されるもの
2級	両眼の視力の和が0.02以上0.04以下のもの	両耳の聴力損失がそれぞれ90デシベル以上のもの（両耳全ろうり）			1 両上肢の機能の著しい障害 2 両上肢のすべての指を欠くもの 3 1上肢を上腕の2分の1以上で欠くもの 4 1上肢の機能を全廃したもの	1 両下肢の機能の著しい障害 2 両下肢を下腿の2分の1以上で欠くもの	1 体幹の機能障害により、座位又は立位をとることが困難なものであるもの 2 体幹の機能障害により、立ち上がるが困難なものであるもの			
3級	両眼の視力の和が0.05以上0.08以下のもの	両耳の聴力損失が80デシベル以上のもの（耳介に接しなれば大聴力を理解し得ないもの）	平衡機能の著しい障害	音声機能又は言語機能の著しい障害	1 両上肢のこや指及びひとさし指を欠くもの 2 両上肢のこや指及びひとさし指の機能を全廃したもの 3 1上肢の機能の著しい障害 4 1上肢のすべての指を欠くもの 5 1上肢のすべての指の機能を全廃したもの	1 両下肢をコバ関節以上で欠くもの 2 1下肢を大腿の2分の1以上で欠くもの 3 1下肢の機能を全廃したもの	体幹の機能障害により、歩行が困難なものであるもの	心臓の機能障害により、家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	じん臓の機能障害により、家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	呼吸器の機能障害により、家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの
4級	1 両眼の視力の和が0.09以上0.12以下のもの 2 両眼の視野がそれぞれ5度以内のもの	1 両耳の聴力損失が70デシベル以上のもの（耳介に接しなれば話声を理解し得ないもの） 2 両耳による普通話の最良の語音明瞭度が50パーセント以下のもの		音声機能又は言語機能の著しい障害	1 両上肢のこや指を欠くもの 2 両上肢のこや指の機能を全廃したもの 3 1上肢の肩関節、肘関節又は手関節のうち、いずれか1関節の機能を全廃したもの 4 1上肢のこや指及びひとさし指を欠くもの 5 1上肢のこや指及びひとさし指の機能を全廃したもの 6 こや指又はひとさし指を含めて1上肢の3指を欠くもの 7 こや指又はひとさし指を含めて1上肢の3指の機能を全廃したもの 8 こや指又はひとさし指を含めて1上肢の4指の機能の著しい障害	1 両下肢のすべての指を欠くもの 2 両下肢のすべての指の機能を全廃したもの 3 1下肢を下腿の2分の1以上で欠くもの 4 1下肢の機能の著しい障害 5 1下肢の股関節又は膝関節の機能を全廃したもの 6 1下肢が健側に比して10センチメートル以上又は健側の長さの10分の1以上短いもの		心臓の機能障害により、社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	じん臓の機能障害により、社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	呼吸器の機能障害により、社会での日常生活活動が著しく制限されるもの

5級	1 両眼の視力の和が0.13以上のもの 2 0.2以下のもの 3 両眼の視野がそれぞれ10度以内のもの 4 両眼による視野の2分の1以上のものが欠けているもの		平衡の障害 機能の障害	1 両上肢の手の機能の著しい障害 2 1上肢の肩関節、肘関節又は手関節のうち、いずれか1関節の機能の著しい障害 3 1上肢の手の機能の著しい障害 4 1上肢の手の機能の著しい障害を全廃したもの 5 1上肢の手の機能の著しい障害を全廃し、かつ、もう一方の手の機能の著しい障害を含めて1上肢の手の機能の著しい障害	1 1下肢の関節の機能の著しい障害 2 1下肢の足関節の機能を全廃したもの 3 1下肢の膝関節の機能を全廃し、かつ、もう一方の下肢の膝関節の機能を全廃したもの	体の障害 機能の障害			
6級	1 眼の視力が0.02以下、他の眼の視力が0.1以下のものを和するもの	1 両耳の聴力損失が60デシベル以上のもの(40センチメートル以上の距離で発音した言葉を聞き取れないもの) 2 1側耳の聴力損失が80デシベル以上のもの、他側耳の聴力損失が40デシベル以上のもの		1 1上肢の手の機能の著しい障害 2 1上肢の手の機能の著しい障害を含めて1上肢の手の機能の著しい障害 3 1上肢の手の機能の著しい障害を全廃したもの	1 1下肢の関節の機能の著しい障害 2 1下肢の足関節の機能を全廃したもの				
7級				1 1上肢の手の機能の軽度の障害 2 1上肢の肩関節、肘関節又は手関節のうち、いずれか1関節の機能の軽度の障害 3 1上肢の手の機能の軽度の障害 4 1上肢の手の機能の著しい障害 5 1上肢の手の機能の著しい障害を含めて1上肢の手の機能の著しい障害 6 1上肢の手の機能の著しい障害を全廃したもの	1 両下肢の関節の機能の著しい障害 2 1下肢の足関節の機能を全廃したもの 3 1下肢の膝関節の機能を全廃し、かつ、もう一方の下肢の膝関節の機能を全廃したもの 4 1下肢の膝関節の機能を全廃し、かつ、もう一方の下肢の膝関節の機能を全廃し、かつ、もう一方の下肢の足関節の機能を全廃したもの 5 1下肢の足関節の機能を全廃し、かつ、もう一方の下肢の足関節の機能を全廃したもの 6 1下肢の足関節の機能を全廃し、かつ、もう一方の下肢の足関節の機能を全廃し、かつ、もう一方の下肢の膝関節の機能を全廃したもの				
備考	<p>1 同一の等級について二つの重複する障害がある場合は、1級うえの級とする。ただし、二つの重複する障害が特に本表中に指定されているものは、該当等級とする。</p> <p>2 肢体不自由においては、7級に該当する障害が2以上重複する場合は、6級とする。</p> <p>3 異なる等級について2以上の重複する障害がある場合については、地方社会福祉審議会の意見を聞いて定めるものとする。</p> <p>4 「指を欠くもの」とは、おや指については指骨間関節、その他の指については第1指骨間関節以上を欠くものをいう。</p> <p>5 「指の機能障害」とは、中手指節関節以下の障害をいい、おや指については、対抗運動障害をも含むものとする。</p> <p>6 上肢又は下肢欠損の断端の長さは、実用長(上腕においては腋窩より、大腿においては坐骨結節の高さより計測したもの)をもって計測したものをいう。</p> <p>7 下肢の長さは、前脛骨棘より内くるぶし下端までを計測したものをいう。</p>								

3 障害の原因

障害の種類ごとにつぎの原因を記載することとしたが、原因が2以上ある場合には主な原因一つを選んでい

- (1) 交通事故 ; 自動車等陸上の交通機関による事故
- (2) 労働災害 ; 業務上の事由によって生じた負傷、疾病
- (3) その他の事故 ; 海難事故、航空事故、風水害、火災、自傷、他傷、過失などによる事故
- (4) 戦傷・戦病 ; 軍人、軍属であった者が戦争業務中にうけた傷病
- (5) 戦 災 ; 空襲（原爆を含む）、艦砲射撃等戦争による事故
- (6) 感 染 症 ; 結核性関節炎、連鎖球菌性骨膜炎、ポリオ等の疾患
- (7) 中毒性疾患 ; 医薬品およびアルコール、水銀、カドニウム、ヒソ、一酸化炭素等による疾患
- (8) その他の疾患 ; 骨肉腫、糖尿病、クル病、脳出血、気管支喘息、椎間板ヘルニア等
(6)、(7)以外の疾患
- (9) 出生時の損傷 ; 鉗子分娩等による脳神経系の損傷等
- (10) そ の 他 ; (1)～(9)に分類することができないもの
- (11) 不 明 ; 何に起因するか不詳であるもの

4 障害の疾病名

障害の原因となった疾病名をいい、疾病が2以上ある場合は主な疾病名1つを選んだ。

- (1) 脳性マヒ、(2) 脊髄性小児マヒ、(3) 脊髄損傷
- (4) 進行性筋萎縮疾患 ; 筋萎縮性側索硬化症、脊髄性進行性筋萎縮症、神経性進行性筋萎縮症、進行性筋ジストロフィー症等
- (5) 脳血管障害 ; 脳出血、脳血栓症、脳軟化症等
- (6) 骨関節疾患 ; 細菌性関節炎、非感染性骨壊死症、骨髄炎等
- (7) リウマチ性疾患 ; リウマチ性関節炎、悪性関節リウマチ、リウマチ性心内膜炎等
- (8) 中耳性疾患 ; 中耳炎、鼓膜穿孔等の伝音系難聴の原因となっている疾病（外耳道閉鎖を含む）
- (9) 内耳性疾患 ; 内耳炎等の感音系難聴及び神経性難聴の原因となっている疾病（突発性難聴、メニエール病等を含む）
- (10) 角膜疾患 ; 結核、梅毒、栄養失調及び角膜軟化症による角膜疾患（ペーチェット病、シエーグレン病等を含む）

- (1) 水晶体疾患 ; 先天性白内障、老人性白内障等
- (2) 網脈絡膜・視
神経系疾患 ; 未熟児網膜症、結核、梅毒による網脈絡膜炎、網膜色素変性症、糖尿病、高血圧等による眼底疾患及びベレーチェット病、多発性硬化症、サルコイドーシス、スモン、視神経萎縮等の疾患
- (3) じん臓疾患 ; 慢性糸球体腎炎、腎機能不全、ネフローゼ症候群、腎硬化症、慢性腎う腎炎等
- (4) 心臓疾患 ; 冠状動脈硬化症、心筋硬塞症、僧帽弁膜症、大動脈弁膜症、(突発性)心筋症、フエロー四徴候症等
- (5) 呼吸器疾患 ; 肺結核、肺気腫、気管支拡張症、肺高血圧症、肺線維症等
- (6) その他 ; 上記の(1)～(5)のいずれにも該当しない疾患

5 治療・機能回復訓練または職業訓練

- (1) 治療 ; 身体の障害を除去、軽減するための専門的治療(人工透析療法を含む)をいい、単なるかせなどの一般的な医療を除く。
- (2) 機能回復訓練 ; 理学療法、作業療法、職能訓練、言語訓練及び視能訓練をいう。
- (3) 職業訓練 ; 職業につくための訓練をいう。

6 過去1年間の病気のための受療状況 ; 身体の障害を除去・軽減するための専門的治療(人工透析を含む)以外の一般的な医療の受療をいう。

7 世帯構造

- (1) 単独世帯 ; 世帯員が1人だけの世帯をいう。ただし住込みまたは寄宿舍・寮に居住する単独世帯は除く。
- (2) 夫婦のみの世帯 ; 世帯主とその配偶者のみで構成する世帯をいう。
- (3) 夫婦と未婚の子のみの世帯 ; 夫婦と未婚の子のみで構成する世帯をいう。
- (4) 片親と未婚の子のみの世帯 ; 父親と未婚の子のみの世帯もしくは母親と未婚の子のみの世帯をいう。
- (5) 三世代世帯 ; 親・子・孫のいる世帯をいう。親・子・孫のいる世帯には、たとえば、親一長男一三男の子で構成されている世帯、あるいは、祖父母や曾祖父母がいる世帯も含まれる。
- (6) その他の世帯 ; 上記(1)～(5)以外のすべての世帯をいう。

8 世帯類型

- (1) 高齢者世帯 ; 男65歳以上、女60歳以上の者のみで構成するか、または、これに18歳未満の者が加わった世帯をいう。
- (2) 母子世帯 ; 死別・離婚その他の理由で、配偶者のない20歳以上60歳未満の女と20歳未満のその子(養子を含む。)の世帯をいう。
- (3) 父子世帯 ; 死別・離婚その他の理由で、配偶者のいない20歳以上65歳未満の男と配偶者のない20歳未満のその子(養子を含む。)のみで構成している世帯をいう。
- (4) その他の世帯 ; 上記(1)～(3)以外のすべての世帯をいう。

9 世帯業態

耕地面積により世帯を0.3ヘクタール(北海道では0.5ヘクタール)以上の世帯と、0.3ヘクタール未満の世帯に分け、さらに次のように分類した。

耕地面積0.3ヘクタール未満の世帯(以下雇用者・自営業者等の世帯という。)

- (1) 雇用者世帯 ; 最多収入者が、他に雇われて賃金・俸給等を得ている世帯をいう。
- (2) 常雇者世帯 ; 最多収入者が、1年以上で雇用期間に別段の定めがなく他に雇われている世帯をいう。
- (3) 会社・団体等の役員 ; 最多収入者が、会社・団体・公社等の役員(重役・理事等)をしている世帯をいう。
- (4) 一般常雇者世帯 ; 最多収入者が、1年以上で雇用期間に別段の定めがなく他に雇われて賃金・俸給等をもっている世帯をいう。なお、この世帯を最多収入者の勤め先(企業)の雇用者規模により次のとおり3区分した。この場合、官公庁に雇われている者の世帯は〔1000人以上〕の区分に含めた。

雇用者規模30人未満 雇用者規模30～999人 雇用者規模1000人～・官公庁

- (5) 臨時雇用者世帯 ; 最多収入者が、1か月以上1か年未満の契約で他に雇われている世帯をいう。
- (6) 日雇労働者世帯 ; 最多収入者が、日々または1か月未満の契約によって雇われている世帯をいう。
- (7) 自営業者世帯 ; 最多収入者が、農業以外の自営業を行っている世帯をいう。
- (8) その他の世帯 ; 最多収入者が、(1)～(7)に該当しない世帯をいう。したがって、最多収入者がまったく働いていない世帯、家賃・利子・配当・年金・恩給で収入を得ている世帯が含まれる。

耕地面積0.3ヘクタール以上の世帯(以下、農耕世帯という。)

- (9) 専業世帯 ; 農業だけをやっている世帯で、世帯員の中に農業以外の自営業者及び雇用者の

まったくいない世帯をいう。(耕地面積が0.3ヘクタール以上あるがまったく働いていない世帯、家賃・利子・配当・年金・恩給等で収入を得ている世帯も含まれている。)

(10) 兼業世帯 ; 農耕世帯で、世帯員の中に常雇者、臨時雇用者、日雇労働者および自営業者が1人でもいる世帯をいう。

10 住宅の種類

- (1) 持ち家 ; 居住している世帯が所有している住宅。
- (2) 公営住宅 ; 都道府県、市区町村が所有又は管理する賃貸住宅で、「(4) 給与住宅」でないもの。
- (3) 公社・公団住宅 ; 日本住宅公団や都道府県・市町村の「住宅供給公社」・「住宅協会」・「開発公社」などが所有又は管理する賃貸住宅で「(4) 給与住宅」でないもの。なお、雇用促進事業団の移転就職者用宿舎もここに含める。
- (4) 給与住宅 ; 社宅、公務員住宅などのように、会社、団体、官公庁などが所有又は管理して、その職員を職務の都合上又は給与の一部として居住させている住宅。この場合、家賃の支払いの有無を問わない。
- (5) 民営借家 ; 国・都道府県・市町村・公団・公社以外のものが所有している住宅を借りている場合(賃貸アパートを含む。)で、「(4) 給与住宅」でないものをいう。
- (6) その他 ; 上記(1)~(5)以外の住宅

11 職業 ; つぎの内容例示によって分類した。

なお、二つ以上の職業についている場合は、労働時間の長い方を、時間でわけがたいときは収入の多い方を記入し、労働時間と収入でもはっきりしないときは、本人の判断によりいずれか一つを選ぶこととした。

1	農業従事者 林業従事者 漁業従事者	農耕作業者及び家族従事者、農耕、養蚕及び畜産賃金労働者、畜産作業者及び家族従事者、植木職及び造園師、猟師、その他の捕獲人、漁業者、潜水漁夫、水産養殖従事者、漁船の船長及び乗組員、伐木夫、運材夫、植林及び手入夫、林産物生産採取人、炭焼製薪夫等
2	採鉱・採石従事者	抗外夫、採鉱及び採石労働者、抗内夫、石切出夫、土砂採取夫等
3	運輸従事者 通信従事者	バス、自動車及び電車運転手、電気機関車運転士及びその助手、蒸気機関車運転士及びその助手、水夫及び甲板部員、無線通信士、船舶無線電信士、有線通信士、電話交換手等
4	事務従事者	会計事務員、駅員、速記者、筆耕者、給仕、タイピスト、郵便集配人、集金人、車掌、その他の事務従業者等
5	管理的事務従事者	会社社長、販売部長、市長、人事課長、小売店経営者(接客・販売に直接従事しない場合)、映画館経営者組合理事、工場長等
6	販売・サービス従事者	お手伝い及び家庭使用人、個人家庭の派出婦、守衛、監視人、踏切番、その他の保安サービス従業者、理容師、美容師、浴場従事者、エレベーター係、携帯品預り人、娯楽競技場の従業員、赤帽ポーター、掃除人、ガイド、葬儀屋、料理店・旅館及び寄宿舎の従業員等
8	専門的・技術的職業従事者	内科医師、歯科医師、薬剤師、看護婦、あんま師、採炭技術者、合金技師、工作機械組立技師、電気工学技術者、教員、洋裁学校講師、弁護士、会計士等
9	製造従事者	日雇労働者、自動車鉄道車輛・船舶及び機械の組立工及び修理工、鍛造工、装蹄師、熱処理工、鉄工、製缶工、鉛工、配管工、工具金型工、鍍金工、非金屬製錬工、大工、指物職、木製家具職、製材工、合板工、桶樽職、木材・木製品作業者、精穀・製粉工、屋根職、左官、煉瓦、コンクリート・タイル工、

		電線架線工、陶磁器工、畳職、洗濯工、洗張り職、井戸掘り職、鍛造工、匠延工、製鉄製鋼工、鳶職、土工、道路工夫等
10	その他	画家、歌手、脚本家、神職、カメラマン、職業野球選手等

12 就労日数； 収入を得るために働いた昭和55年1月中の就労日数をいう。この場合、時間の長短にかかわらず就労した事実があれば、1日の実日数とした。

13 収入； 仕事に従事することにより昭和55年1月の1か月間に得た本人の俸給、賃金などの勤労収入（税金や社会保険料の差し引かれる前の金額）をいう。農業、物品販売業などのように月によって現金収入の変動の激しい場合は、前年（昭和54年1月～12月）1か年間に於ける月平均収入額とした。なお、財産収入、他からの仕送り、公的年金、預貯金引出しなどによる収入は含まない。

14 課税状況（世帯の）

(1) 所得税；昭和53年分の課税状況による。

- 1) 課税されている世帯；所得税を課税されている者が1人でもいる世帯をいう。
- 2) 課税されていない世帯；所得税を課税されている者が1人もいない世帯をいう。

(2) 市町村民税；昭和54年度市町村民税の課税の状況による。

- 1) 所得割を課税されている世帯；所得割を課税されている者が1人でもいる世帯をいい、均等割を課税をされている者の有無を問わない。
- 2) 均等割のみ課税されている世帯；均等割のみを課税されている者のみの世帯であって、他に所得割を課税されている者が1人もいない世帯をいう。
- 3) 課税されていない世帯；市町村民税の課税をされている者が1人もいない世帯をいう。

15 日常生活用具の種類

- (1) 盲人用テープレコーダー・時計・カナタイプライター；視覚障害者が使用しうるもの
- (2) 聴覚障害者用サウンドマスター；音・音声および言語を視覚・触覚で知覚できるもの
- (3) 聴覚障害者用目覚時計；震動により知覚できるもの
- (4) 聴覚障害者用屋内信号灯；来訪者の呼び出し等を光の点滅により知覚できるもの
- (5) 肢体不自由者用浴槽；障害者が容易に使用しうる洋式浴槽またはこれに準ずるもの
- (6) 肢体不自由者用湯沸器；障害者が容易に使用しうるもの
- (7) 肢体不自由者用便器；洋式便器、便座等障害者が容易に使用しうるもの
- (8) 肢体不自由者用特殊便器；足踏ペダルで温水、温風を出しうるもの
- (9) 肢体不自由者用特殊寝台；使用者の頭部および脚部の傾斜角度を個別に調整できる機能を有するもの
- (10) 電動タイプライター；言語・筆談等による意志の伝達が困難な言語および肢体の複合障害者が容易に使用しうるもの

日本の身体障害者

— 昭和55年身体障害者実態調査報告 —

昭和56年9月発行

定価2,000円

発行所 財団法人 日本障害者リハビリ
テーション協会
東京都豊島区東池袋3丁目13番15号
TEL 03(989)9530
振替東京8-132429

監修 厚生省社会局更生課
TEL 03(501)4880

印刷 株式会社 精興社